令 和 5 年 度

# 事務事業報告書

志　木　市

# 目　　次

○ 一　般　会　計
（款）１　議会費
（項）１　議会費
（目）１　議会費 …… １４
２　議員の報酬等に要する経費　（議会事務局）
３　議会広報及び会議録作成に要する経費
４　議会事務に要する経費

２　総務費
１　総務管理費
１　一般管理費 …… １６
２　特別職報酬等審議会等に要する経費　（人　事　課）
３　職員給与及び人事管理に要する経費
４　職員福利厚生及び衛生管理に要する経費
５　職員研修に要する経費
６　市政功労者表彰に要する経費　（秘　書　課）
７　秘書事務に要する経費
８　危機管理に要する経費　（防災危機管理課）
２　広報広聴費 …… ２２
１　広報紙発行に要する経費　（市政情報課）
２　ホームページに要する経費
３　広報広聴事務に要する経費
４　情報公開制度及び個人情報保護制度に要する経費
３　事務管理費 …… ２５
１　法規事務に要する経費　（行政管理課）
２　文書事務に要する経費
３　行政不服審査制度に要する経費　（市政情報課）
４　財政管理費 …… ２６
１　財務会計システムに要する経費　（財　政　課）
２　財政事務に要する経費
３　ふるさと応援資金等に要する経費
５　財産管理費 …… ３１
１　普通財産管理に要する経費　（行政管理課）
２　共用車の運行管理等に要する経費
６　会計管理費 …… ３２
１　出納事務に要する経費　（会　計　課）
７　発注庁舎管理費 …… ３３
１　発注事務に要する経費　（行政管理課）
２　工事検査事務に要する経費
３　庁舎維持管理に要する経費
８　企画費 …… ３５
１　企画事務に要する経費　（政策推進課）
２　公共施設マネジメントに要する経費
９　新複合施設建設費 …… ３６
１　新複合施設建設に要する経費　（新複合施設建設推進室）

10　情報管理費 …… ３７
　１　基幹系システムに要する経費　（デジタル推進課）
　２　情報系システムに要する経費
　３　デジタル推進に要する経費
11　出張所費 …… ３９
　２　柳瀬川駅前出張所管理運営に要する経費　（柳瀬川駅前出張所）
　３　市民サービスステーション管理運営に要する経費
（市民サービスステーション）
12　公平委員会費 …… ４３
　１　公平委員会に要する経費　（公平委員会）
13　交通災害共済費 …… ４３
　１　交通災害共済に要する経費　（総合窓口課）
14　葬祭事業費 …… ４３
　１　市民葬儀に要する経費　（総合窓口課）
15　人権啓発費 …… ４４
　１　人権啓発に要する経費　（政策推進課）
16　男女共同参画社会推進費 …… ４５
　１　男女共同参画社会推進に要する経費　（政策推進課）
17　市民相談費 …… ４５
　１　市民相談に要する経費　（総合窓口課）
２　徴税費
２　賦課徴収費 …… ４６
　１　市民税賦課に要する経費　（課　税　課）
　２　固定資産税賦課に要する経費
　３　市税収納に要する経費　（収納管理課）
３　固定資産評価審査委員会費 …… ５３
　１　固定資産評価審査委員会に要する経費　（固定資産評価審査委員会）
３　戸籍住民基本台帳費
１　戸籍住民基本台帳費 …… ５３
　２　戸籍事務に要する経費　（総合窓口課）
　３　住民基本台帳事務に要する経費
　４　旅券事務に要する経費
４　選挙費
１　選挙管理委員会費 …… ５６
　２　選挙管理委員会に要する経費　（選挙管理委員会事務局）
２　選挙啓発費 …… ５７
　１　選挙啓発に要する経費　（選挙管理委員会事務局）
３　県議会議員選挙費 …… ５７
　１　埼玉県議会議員一般選挙の管理執行に要する経費　（選挙管理委員会事務局）
４　県知事選挙費 …… ５８
　１　埼玉県知事選挙の管理執行に要する経費　（選挙管理委員会事務局）
５　市議会議員選挙費 …… ５９
　１　志木市議会議員一般選挙の管理執行に要する経費　（選挙管理委員会事務局）
５　統計調査費
１　統計調査総務費 …… ５９
　２　統計調査事務に要する経費　（行政管理課）
２　基幹統計調査費 …… ６０
　１　基幹統計調査に要する経費　（行政管理課）

６　監査委員費
１　監査委員費 …… ６０
２　監査委員に要する経費 （監査委員事務局）
３　監査事務に要する経費
７　市振興費
１　市民活動支援費 …… ６２
２　国際化対応に要する経費 （市民活動推進課）
３　コミュニティ及びボランティア振興に要する経費
４　ふれあい館「もくせい」管理運営に要する経費
２　市民会館管理費 …… ６５
１　市民会館管理運営に要する経費 （市民活動推進課）
８　生活環境費
１　生活環境総務費 …… ６６
２　環境保全に要する経費 （環境推進課）
３　環境調査に要する経費
４　防犯事務等に要する経費 （市民活動推進課）
２　交通対策費 …… ６８
１　交通安全施設に要する経費 （都市計画課）
２　放置自転車対策に要する経費
３　交通安全費 …… ７０
１　交通安全対策に要する経費 （都市計画課）
２　交通アクセス向上に要する経費
３　デマンド交通の運行に要する経費
４　災害対策費 …… ７１
２　防災行政無線に要する経費 （防災危機管理課）
３　防災意識啓発に要する経費
４　災害対策活動に要する経費
５　国民保護に要する経費
６　自主防災組織支援に要する経費

３　民生費
１　社会福祉費
１　社会福祉総務費 …… ７６
２　民生委員・児童委員に要する経費 （生活援護課）
３　生活援護に要する経費
４　ふれあい号運行に要する経費 （共生社会推進課）
５　更生保護に要する経費 （生活援護課）
６　共生社会推進に要する経費 （共生社会推進課）
７　地域福祉推進に要する経費
８　地域福祉計画に要する経費
９　配偶者暴力相談支援等に要する経費 （子ども支援課）
10　社会福祉法人等指導監査事務に要する経費 （福祉監査室）
11　基幹福祉相談等に要する経費 （共生社会推進課）
12　住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金に要する経費
２　障がい者福祉費 …… ８３
１　障がい者自立支援給付等に要する経費 （共生社会推進課）
２　重度心身障がい者手当等に要する経費
３　重度心身障がい者医療に要する経費

4　手話通訳・要約筆記者派遣事業に要する経費
5　地域生活支援事業等に要する経費
6　障がい者等就労支援センターに要する経費
7　障がい者計画等推進に要する経費
3　老人福祉費 …… ８８
1　老人福祉施設入所措置に要する経費　（長寿応援課）
2　在宅福祉サービスに要する経費
3　高齢者の生きがい対策に要する経費
4　高齢者保健福祉計画推進に要する経費
5　緊急時連絡システムに要する経費
6　介護保険利用者負担対策に要する経費
7　介護保険利用者利用料負担軽減に要する経費
8　地域介護サービス推進に要する経費
9　介護保険特別会計繰出金
10　後期高齢者医療事務等に要する経費　（保険年金課）
4　老人福祉センター費 …… ９４
1　福祉センター管理運営に要する経費　（長寿応援課）
2　第二福祉センター管理運営に要する経費
5　総合福祉センター費 …… ９５
1　総合福祉センター管理運営に要する経費　（共生社会推進課）
2　児童福祉費
1　児童福祉総務費 …… ９６
2　ファミリー・サポート・センターに要する経費　（子ども支援課）
3　児童福祉事務に要する経費
4　要保護児童相談に要する経費
5　児童発達相談センターに要する経費　（健康増進センター）
6　在宅子育て支援事業に要する経費　（子ども支援課）
7　低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金に要する経費
2　児童育成費 …… １００
1　児童手当に要する経費　（子ども支援課）
2　乳幼児医療に要する経費
3　子ども医療費の助成に要する経費
4　児童扶養手当に要する経費
5　家庭保育室運営助成等に要する経費　（保　育　課）
6　心身障がい児福祉に要する経費　（共生社会推進課）
3　保育園費 …… １０４
2　保育園運営に要する経費　（保　育　課）
3　保育園施設維持管理に要する経費
4　特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に要する経費
5　地域子育て支援に要する経費
4　母子福祉費 …… １０７
1　ひとり親家庭及び母子寡婦福祉に要する経費　（子ども支援課）
5　児童センター費 …… １０８
1　児童センター管理運営に要する経費　（子ども支援課）
6　学童保育費 …… １１０
1　学童保育クラブ運営に要する経費　（保　育　課）
2　学童保育クラブ施設維持管理に要する経費

７　子育て支援センター費 …… １１１
１　子育て支援センター管理運営に要する経費　（子ども支援課）
３　生活保護費
１　生活保護総務費 …… １１２
１　生活保護事務に要する経費　（生活援護課）
２　扶助費 …… １１３
１　生活保護扶助に要する経費　（生活援護課）
４　保険年金費
１　国民年金事務取扱費 …… １１４
２　国民年金事務に要する経費　（保険年金課）
２　国民健康保険事業費 …… １１５
２　国民健康保険特別会計繰出金　（保険年金課）
５　災害救助費
１　災害救助費 …… １１６
１　災害救助等に要する経費　（生活援護課）

４　衛生費
１　保健衛生費
１　保健衛生総務費 …… １１７
２　害虫駆除に要する経費　（環境推進課）
３　市営墓地維持管理に要する経費
４　畜犬登録及び狂犬病予防に要する経費
２　健康増進センター費 …… １１８
１　健康増進センター・西原ふれあいセンター管理運営に要する経費
（健康増進センター）
３　予防費 …… １１８
１　予防接種に要する経費　（健康増進センター）
２　母子保健に要する経費
３　健康増進事業に要する経費
４　がん検診等に要する経費　（健康政策課）
５　地域保健医療等に要する経費
６　歯科口腔保健に要する経費　（健康増進センター）
７　こころの健康づくりに要する経費
８　未熟児養育医療に要する経費　（子ども支援課）
９　健康政策に要する経費　（健康政策課）
10　新型インフルエンザ等対策に要する経費　（健康増進センター）
11　出産・子育て応援金に要する経費
12　新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に要する経費
４　病院費 …… １２９
１　病院事業清算に要する経費　（健康政策課）
２　清掃費
１　清掃総務費 …… １３０
２　廃棄物減量化資源化等推進審議会に要する経費　（環境推進課）
３　清掃事務に要する経費
２　塵芥処理費 …… １３０
１　塵芥収集及び処理に要する経費　（環境推進課）
２　ごみ減量及びリサイクル推進に要する経費
３　路上喫煙防止に要する経費

３　し尿処理費 …… １３３
１　し尿処理に要する経費 （環境推進課）
５　労働費
１　労働諸費
１　勤労対策費 …… １３４
２　勤労者対策に要する経費 （産業観光課）
２　消費生活対策費 …… １３５
１　消費生活対策に要する経費 （産業観光課）

６　農林水産業費
１　農業費
１　農業委員会費 …… １３７
１　農業委員会に要する経費 （農業委員会事務局）
２　農業総務費 …… １３７
２　農政事務に要する経費 （産業観光課）
３　農業振興費 …… １３８
１　農業振興対策に要する経費 （産業観光課）
２　市民農園に要する経費
３　地産地消推進に要する経費

７　商工費
１　商工費
１　商工総務費 …… １４０
２　商工業事務に要する経費 （産業観光課）
２　商工振興費 …… １４０
１　中小企業融資に要する経費 （産業観光課）
２　商工振興助成に要する経費
３　中心市街地活性化に要する経費
３　観光費 …… １４３
１　観光に要する経費 （産業観光課）

８　土木費
１　土木管理費
１　土木総務費 …… １４４
２　土木事務に要する経費 （道　路　課）
３　建築開発事務に要する経費 （建築開発課）
４　営繕事務に要する経費
５　住宅施策事務に要する経費
２　道路橋りょう費
１　道路橋りょう維持費 …… １４９
１　道路維持管理に要する経費 （道　路　課）
２　道路新設改良費 …… １５０
１　道路新設改良に要する経費 （道　路　課）
３　河川費
１　河川費 …… １５１
１　雨水流出抑制対策に要する経費 （道　路　課）
２　排水機場施設維持管理に要する経費
３　赤野毛排水路整備に要する経費

4　準用河川維持管理に要する経費
2　排水路管理費 …… １５３
1　排水施設維持管理に要する経費 （道　路　課）
4　都市計画費
1　都市計画総務費 …… １５３
1　都市計画事務に要する経費 （都市計画課）
2　都市計画街路費 …… １５４
1　県施行街路事業に要する経費 （都市計画課）
3　公園費 …… １５４
1　都市公園及び遊園地維持管理に要する経費 （都市計画課）
4　緑化推進費 …… １５５
1　緑化推進に要する経費 （都市計画課）
2　緑地保全に要する経費
5　公共下水道費 …… １５７
1　下水道事業に要する経費 （都市計画課）

9　消防費
1　消防費
1　常備消防費 …… １５８
1　県南西部広域消防に要する経費 （防災危機管理課）
2　非常備消防費 …… １５８
1　消防団員活動に要する経費 （防災危機管理課）
2　自警消防隊に要する経費
3　消防施設費 …… １６０
1　消防施設維持管理に要する経費 （防災危機管理課）

10　教育費
1　教育総務費
1　教育委員会費 …… １６１
1　教育委員会に要する経費 （教育総務課）
2　事務局費 …… １６１
2　教育委員会事務局に要する経費 （教育総務課）
3　小中一貫教育推進に要する経費 （学校教育課）
3　教職員人事費 …… １６２
1　臨時教員及び教職員研修に要する経費 （学校教育課）
4　教育サポートセンター費 …… １６３
2　教育相談等に要する経費 （教育サポートセンター）
3　教育サポートセンター管理運営に要する経費
2　小学校費
1　学校管理費 …… １６５
1　小学校運営に要する経費 （教育総務課）
2　小学校保健衛生に要する経費 （学校教育課）
3　小学校給食管理に要する経費
4　小学校施設管理に要する経費 （教育総務課）
5　小学校教材備品等に要する経費 （学校教育課）
2　教育振興費 …… １６９
1　小学校就学援助に要する経費 （学校教育課）
2　小学校教育活動支援に要する経費

３　小学校教育ＩＣＴ推進に要する経費
３　中学校費
１　学校管理費 …… １７１
１　中学校運営に要する経費　（教育総務課）
２　中学校保健衛生に要する経費　（学校教育課）
３　中学校給食管理に要する経費
４　中学校施設管理に要する経費　（教育総務課）
５　中学校教材備品等に要する経費　（学校教育課）
２　教育振興費 …… １７４
１　中学校就学援助に要する経費　（学校教育課）
２　中学校教育活動支援に要する経費
３　中学校教育ＩＣＴ推進に要する経費
４　幼稚園費
１　幼稚園費 …… １７６
１　子ども・子育て支援給付に要する経費　（保　育　課）
５　社会教育費
１　社会教育総務費 …… １７７
２　社会教育・生涯学習に要する経費　（生涯学習課）
３　地域文化振興に要する経費
４　放課後子ども教室に要する経費
２　青少年育成費 …… １８２
１　青少年対策に要する経費　（生涯学習課）
３　文化財保護費 …… １８３
１　文化財保護に要する経費　（生涯学習課）
２　埋蔵文化財保護に要する経費
３　埋蔵文化財保管センター管理運営に要する経費
４　郷土資料館管理費 …… １８５
１　郷土資料館管理運営に要する経費　（生涯学習課）
５　いろは遊学館費 …… １８６
２　いろは遊学館事業に要する経費　（いろは遊学館）
３　いろは遊学館管理運営に要する経費
６　公民館費 …… １８９
１　宗岡公民館管理運営に要する経費　（いろは遊学館）
２　宗岡第二公民館管理運営に要する経費
７　自然の家管理費 …… １９２
１　八ケ岳自然の家管理運営に要する経費　（生涯学習課）
８　図書館費 …… １９３
２　柳瀬川図書館事業に要する経費　（柳瀬川図書館）
３　柳瀬川図書館図書購入に要する経費
６　いろは遊学図書館図書購入に要する経費　（いろは遊学図書館）
４　柳瀬川図書館管理運営に要する経費　（柳瀬川図書館）
５　いろは遊学図書館事業に要する経費　（いろは遊学図書館）
７　いろは遊学図書館管理運営に要する経費
６　保健体育費
１　保健体育総務費 …… １９９
２　スポーツ推進に要する経費　（生涯学習課）
３　学校開放に要する経費
４　スポーツ推進計画の実現に要する経費

２　運動施設管理費 …… ２０２
１　市民体育館管理運営に要する経費 （生涯学習課）
２　秋ケ瀬運動場施設管理運営に要する経費
３　武道館管理運営に要する経費

11　公債費
１　公債費
１　元金　２　利子 …… ２０６
１　借入金償還に要する経費 （財　政　課）

12　予備費
１　予備費
１　予備費 …… ２０８
１　予備費 （財　政　課）

○　特　　別　　会　　計
■国民健康保険特別会計 （保険年金課）
（款）１　総務費 …… ２０９
（項）１　総務管理費
（目）１　一般管理費
１　国民健康保険事務に要する経費
２　国民健康保険団体連合会負担金
１　国保連合会負担金
２　徴収費
１　賦課徴収費
１　賦課事務に要する経費
２　徴収事務に要する経費
３　運営協議会費
１　運営協議会費
１　運営協議会に要する経費

２　保険給付費 …… ２１２
１　療養諸費
１　一般被保険者療養給付費
１　一般被保険者療養給付費
２　退職被保険者等療養給付費
１　退職被保険者等療養給付費
３　一般被保険者療養費
１　一般被保険者療養費
４　退職被保険者等療養費
１　退職被保険者等療養費
５　審査支払手数料
１　審査支払手数料
２　高額療養費
１　一般被保険者高額療養費
１　一般被保険者高額療養費
２　退職被保険者等高額療養費

1　退職被保険者等高額療養費
3　一般被保険者高額介護合算療養費
1　一般被保険者高額介護合算療養費
4　退職被保険者等高額介護合算療養費
1　退職被保険者等高額介護合算療養費
3　移送費
1　一般被保険者移送費
1　一般被保険者移送費
2　退職被保険者等移送費
1　退職被保険者等移送費
4　出産育児諸費
1　出産育児一時金
1　出産育児一時金
2　審査支払手数料
1　支払手数料
5　葬祭諸費
1　葬祭費
1　葬祭費
6　傷病手当諸費
1　傷病手当金
1　傷病手当金

3　国民健康保険事業費納付金 …… ２１７
1　医療給付費分
1　一般被保険者医療給付費分
1　一般被保険者医療給付費分
2　退職被保険者等医療給付費分
1　退職被保険者等医療給付費分
2　後期高齢者支援金等分
1　一般被保険者後期高齢者支援金等分
1　一般被保険者後期高齢者支援金等分
2　退職被保険者等後期高齢者支援金等分
1　退職被保険者後期高齢者支援金等分
3　介護納付金分
1　介護納付金分
1　介護納付金分

4　共同事業拠出金 …… ２１８
1　共同事業拠出金
1　共同事業拠出金
1　共同事業拠出金

5　保健事業費 …… ２１８
1　保健事業費
1　保健衛生普及費
1　保健事業に要する経費
2　特定健康診査等事業費
1　特定健康診査等事業費

1　特定健康診査・特定保健指導に要する経費

6　基金積立金 …… ２２０
1　基金積立金
1　国民健康保険財政調整基金積立金
1　国民健康保険財政調整基金積立金

7　公債費 …… ２２０
1　公債費
1　利子
1　公債費

8　諸支出金 …… ２２１
1　償還金及び還付加算金
1　一般被保険者保険税還付金
1　一般被保険者保険税還付金
2　退職被保険者等保険税還付金
1　退職被保険者等保険税還付金
3　償還金
1　償還金
4　一般被保険者還付加算金
1　一般被保険者還付加算金
5　退職被保険者等還付加算金
1　退職被保険者等還付加算金
2　繰出金
1　一般会計繰出金
1　一般会計繰出金

9　予備費 …… ２２２
1　予備費
1　予備費
1　予備費

■志木駅東口地下駐車場事業特別会計　（都市計画課）
（款）1　駐車場事業費 …… ２２３
（項）1　駐車場事業費
（目）1　一般管理費
1　地下駐車場管理運営に要する経費

2　予備費 …… ２２３
1　予備費
1　予備費
1　予備費

■介護保険特別会計　（長寿応援課）
（款）1　総務費 …… ２２４
（項）1　総務管理費
（目）1　一般管理費

1　一般管理事務に要する経費
2　徴収費
1　賦課徴収費
1　賦課徴収事務に要する経費
3　介護認定審査会費
1　介護認定審査会費
1　介護認定事務に要する経費

2　保険給付費 …… ２２５
1　保険給付費
1　介護給付費
1　介護サービス等に要する経費
2　特定入所者介護サービス等に要する経費
3　高額介護サービス等に要する経費
4　高額医療合算介護サービス等に要する経費
2　介護予防給付費
1　介護予防サービス等に要する経費
2　特定入所者介護予防サービス等に要する経費
3　高額介護予防サービス等に要する経費
4　高額医療合算介護予防サービス等に要する経費
3　審査支払手数料
1　審査支払手数料
4　特別給付費
1　市特別給付に要する経費

3　地域支援事業費 …… ２３１
1　地域支援事業費
1　介護予防・生活支援サービス事業費
1　介護予防・生活支援サービス事業に要する経費
2　一般介護予防事業費
1　一般介護予防事業に要する経費
3　包括的支援事業及び任意事業費
1　包括的支援事業に要する経費
2　任意事業に要する経費
4　審査支払手数料
1　審査支払手数料

4　財政安定化基金拠出金 …… ２３５
1　財政安定化基金拠出金
1　財政安定化基金拠出金
1　財政安定化基金拠出金

5　基金積立金 …… ２３６
1　基金積立金
1　介護給付費準備基金積立金
1　介護給付費準備基金積立金

6　公債費 …… ２３６

１　公債費
１　利子
１　公債費

７　諸支出金 …… ２３６
１　償還金及び還付加算金
１　第１号被保険者還付加算金
１　第１号被保険者還付加算金
２　償還金
１　償還金
３　介護保険料還付金
１　介護保険料還付金
２　繰出金
１　一般会計繰出金
１　一般会計繰出金

８　予備費 …… ２３７
１　予備費
１　予備費
１　予備費

■後期高齢者医療特別会計　（保険年金課）
（款）１　総務費 …… ２３８
（項）１　総務管理費
（目）１　一般管理費
１　後期高齢者医療事務に要する経費

２　後期高齢者医療広域連合納付金 …… ２３８
１　後期高齢者医療広域連合納付金
１　後期高齢者医療広域連合納付金
１　後期高齢者医療広域連合納付金

３　諸支出金 …… ２３９
１　償還金及び還付加算金
１　保険料還付金
１　保険料還付金
２　還付加算金
１　還付加算金
２　繰出金
１　一般会計繰出金
１　一般会計繰出金

４　予備費 …… ２３９
１　予備費
１　予備費
１　予備費

# 第　１　款

## 議　会　費

| 予算科目 | 1款　議会費　1項　議会費　1目　議会費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **２　議員の報酬等に要する経費**　（議会事務局） |

**予算現額**　１１５，１３２，０００円 **決算額**　１１３，７６０，７３４円 **不用額**　１，３７１，２６６円
（予算執行率　９８．８１％）

**事業概要**

議員の報酬、議員の議会活動等に関して、適正に管理を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）議員報酬　　６１，４６４，０００円

（２）政務活動費　　４，５５１，２３８円

２　主要な事業の内容

議会の活動状況

| 区　　分 | | 会　　期 | 会期日数 |
|---|---|---|---|
| 定例会 | 令和５年　６月 | 令和５年　６月　５日～　６月２６日 | ２２日間 |
| | 令和５年　９月 | 令和５年　８月３１日～　９月２７日 | ２８日間 |
| | 令和５年１２月 | 令和５年１１月２７日～１２月１８日 | ２２日間 |
| | 令和６年　３月 | 令和６年　２月１５日～　３月１３日 | ２８日間 |

| 予算科目 | 1款　議会費　1項　議会費　1目　議会費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **３　議会広報及び会議録作成に要する経費**　（議会事務局） |

**予算現額**　１０，９６７，０００円　**決算額**　８，６１１，５５５円　**不用額**　２，３５５，４４５円
（予算執行率　７８．５２％）

**事業概要**

市民に対する議会活動の広報及び会議録の調製を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）会議録調製事務及び会議録印刷製本等業務委託　　４，８４４，７５２円

（２）「議会インターネット中継」業務委託　　１，４２９，５６０円

（３）「議会だよりしき」作成業務（バックアップ含む。）　　１，９０７，８９５円

２　主要な事業の内容

刊行物の発行状況

| 区　分 | 発　行　回　数 | 発 行 部 数 | 配　　布　　先 |
|---|---|---|---|
| 会　議　録 | 定例会（臨時会）毎 | ２０ | 議員、執行部、関係機関 |
| 議会だより | 定例会毎　年４回 | ２８，５００ | 全世帯、各公共施設、銀行等 |

| 予算科目 | 1款　議会費　1項　議会費　1目　議会費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **４　議会事務に要する経費**　（議会事務局） |

**予算現額**　１８，０８１，０００円　**決算額**　１４，４５８，８６４円　**不用額**　３，６２２，１３６円
（予算執行率　７９．９７％）

**事業概要**

議会運営に必要な事務の執行及び管理を行った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

| | |
|---|---|
| （１）法令図書の追録代 | ４４６，９３０円 |
| （２）図書購入・新聞等購読料 | ５３１，３２６円 |
| （３）公用車（議長車等）運行管理等業務委託 | ３，９４９，４４５円 |
| （４）タブレット端末賃借料 | ９５０，４００円 |
| （５）ペーパーレス会議システム | ８２９，３９２円 |
| （６）公用自動車（議長車）賃貸借料 | ６０４，５６０円 |

２　主要な事業の内容

（１）法令図書の追録に関すること。

市町村事務要覧他

（２）書籍等の購入に関すること。

図書　１３冊　　新聞・機関紙　１０紙　　月刊誌　２誌

# 第　２　款

## 総　務　費

| 予算科目<br>事 業 名 | 2款　総務費　１項　総務管理費　１目　一般管理費<br>**２　　特別職報酬等審議会等に要する経費**<br>（人　事　課） |
|---|---|

予算現額　９６，０００円　　決算額　　０円　　不用額　９６，０００円
（予算執行率　０．００％）

事業概要

議会の議員の議員報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額について審議する。

執行状況及び主要な事業の成果

支出なし

| 予算科目<br>事 業 名 | 2款　総務費　１項　総務管理費　１目　一般管理費<br>**３　　職員給与及び人事管理に要する経費**<br>（人　事　課） |
|---|---|

予算現額　１０４，３９４，０００円　　決算額　１００，２３７，５１２円
不用額　　４，１５６，４８８円　　（予算執行率　９６．０２％）

事業概要

職員の給与等の支給、職員の採用及び異動並びにその他の人事管理を適正に行う。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）公務災害補償費　　５４，７２２円
（２）会計年度任用職員報酬　　５９，１１６，２２７円
（３）人事給与システム賃貸借　　５，００５，４４０円

２　主要な事業の内容

職員の給与等の計算業務及び予算管理を行った。

（１）職員給与等に関する事項

①　一般会計職員（特別職　３人、一般職　３９３人）に係る給与等支出実績　　（単位：円）

| | 給　料 | 職員手当 | 共　済　費 | 退職手当負担金 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 特別職 | 28,248,000 | 12,599,232 | 5,979,993 | 3,672,240 | 50,499,465 |
| 一般職 | 1,397,234,491 | 1,098,077,751 | 550,782,021 | 219,700,512 | 3,265,794,775 |
| 合　計 | 1,425,482,491 | 1,110,676,983 | 556,762,014 | 223,372,752 | 3,316,294,240 |

※人数は、令和６年３月１日現在

②　職員手当の内訳　　（単位：円）

| | 扶　養 | 管　理　職 | 地　域 | 住　居 | 時間外勤務 | 特殊勤務 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 特別職 | － | － | － | － | － | － |
| 一般職 | 27,910,030 | 62,428,000 | 223,135,960 | 31,830,769 | 91,687,292 | 2,115,000 |
| 合　計 | 27,910,030 | 62,428,000 | 223,135,960 | 31,830,769 | 91,687,292 | 2,115,000 |

| 通　勤 | 宿　日　直 | 期　末 | 勤　勉 | 管理職員特別勤務 |
|---|---|---|---|---|
| 452,592 | － | 12,146,640 | － | － |
| 35,477,675 | － | 321,569,650 | 300,787,375 | 1,136,000 |
| 35,930,267 | － | 333,716,290 | 300,787,375 | 1,136,000 |

※児童手当18,105,000円を除く。

（２）公務災害等

| 認定日 | 災害発生日 | 職　種 | 災害種別 | 傷　　病　　名 | 療養期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 令和5年<br>6月22日 | 令和5年<br>5月5日 | 会計年度<br>任用職員 | 公務災害 | 右第５趾挫傷 | 令和5年5月5日 |
| 令和5年<br>8月25日 | 令和5年<br>5月9日 | 一般事務職 | 通勤災害 | 腹部打撲 | 令和5年5月9日<br>～5月23日 |
| 令和5年<br>11月20日 | 令和5年<br>9月8日 | 一般事務職 | 公務災害 | 左背部打撲、左背部擦過創 | 令和5年9月8日<br>～9月12日 |
| 令和5年<br>11月28日 | 令和5年<br>10月12日 | 一般事務職 | 公務災害 | 左足第４趾挫創、左足中節骨骨折、左足第３趾擦過創 | 令和5年10月12日～12月20日 |
| 令和5年<br>12月12日 | 令和5年<br>9月17日 | 一般事務職 | 公務災害 | 右足背部打撲傷 | 令和5年9月19日 |
| 令和5年<br>12月13日 | 令和5年<br>11月17日 | 一般事務職 | 通勤災害 | 左膝打撲、左手関節打撲、肋軟骨打撲 | 令和5年11月17日～継続療養中 |
| 令和5年<br>12月20日 | 令和5年<br>9月4日 | 会計年度<br>任用職員 | 通勤災害 | 左足関節捻挫、左手関節捻挫、左膝関節打撲 | 令和5年9月6日<br>～10月26日 |

（３）人事関係

①　採用者　２８人

| 職　種 | 人 員 | 職　種 | 人 員 |
|---|---|---|---|
| 一般事務職 | １９ | 保健師 | 4 |
| 技術職 | 2 | 栄養士 | 3 |

②　退職者　１５人

| 職　種 | 人 員 | 職　種 | 人 員 |
|---|---|---|---|
| 一般事務職 | 8 | 保健師 | 2 |
| 技術職 | 1 | 保育士 | 4 |

③　再任用者　２６人

| 勤務形態 | 職　名 | 人 員 |
|---|---|---|
| フルタイム勤務者 | 課長 | 2 |
| | 次長 | 2 |
| | 所長 | 2 |
| | 館長 | 1 |
| | 副室長 | 1 |
| | 主席主幹 | 4 |
| | 専任主幹 | 1 |
| | 主査 | 2 |
| | 主任 | 7 |
| 短時間勤務者 | 主査 | 1 |
| | 主任 | 3 |

④　任期満了者　７人

| 勤務形態 | 職　名 | 人 員 |
|---|---|---|
| フルタイム勤務者 | 館長 | 1 |
| | 専任主幹 | 1 |
| | 主査 | 1 |
| | 主任 | 2 |
| 短時間勤務者 | 主査 | 1 |
| | 主任 | 1 |

⑤　任期付職員　１人

| 勤務形態 | 職　名 | 人 員 |
|---|---|---|
| フルタイム勤務者 | 主任 | 1 |

⑥　職員派遣

志木市からの派遣　６人

| 派　遣　先 | 人 員 |
|---|---|
| 埼玉県 | 2 |
| 和光市 | 1 |
| 朝霞地区一部事務組合 | 1 |
| 社会福祉法人志木市社会福祉協議会 | 1 |
| 埼玉県後期高齢者医療広域連合 | 1 |

志木市への派遣　２人

| 派　遣　元 | 人 員 |
|---|---|
| 埼玉県 | 1 |
| 和光市 | 1 |

⑦　職員採用試験

第１回

| 職　　種 | | 実　施　日 | 受験者数 | 合格者数 |
|---|---|---|---|---|
| 一般事務職 | 上級 | ５月２１日、６月２２日、６月２７日 | ４６ | 2 |
| 一般事務職（民間型） | 上級 | | ６７ | 5 |
| 社会福祉士 | 上級 | | 2 | 0 |
| 社会福祉士（民間型） | 上級 | | 7 | 1 |
| 技術職（土木） | 上級 | | 4 | 2 |
| 技術職（建築） | 上級 | | 2 | 0 |
| 保健師 | 上級 | | 6 | 2 |
| 栄養士 | 上級 | | ２４ | 3 |
| 一般事務職（障がい者・任期付） | 上級 | | 2 | 0 |

第２回

| 職　　種 | | 実　施　日 | 受験者数 | 合格者数 |
|---|---|---|---|---|
| 一般事務職 | 上級 | ９月１７日、１０月１９日、１０月２７日、１０月３０日 | ４１ | 3 |
| | 中級 | | 3 | 0 |
| | 初級 | | 5 | 1 |
| 一般事務職（民間型） | 上級 | | ５９ | 4 |
| 一般事務職（障がい者） | 上級 | | 4 | 0 |
| 社会福祉士 | 上級 | | 2 | 0 |
| 社会福祉士（民間型） | 上級 | | 4 | 0 |
| 技術職（土木） | 上級 | | 1 | 0 |
| 技術職（建築） | 上級 | | 1 | 0 |
| 保育士 | 上級 | | 4 | 2 |
| | 中級 | | 2 | 1 |

⑧　昇任選考

| 職　名 | 対象者 | 受験者 | 合格者 |
|---|---|---|---|
| 主査級 | ３８ | 9 | 9 |
| 主任級 | １２ | １０ | １０ |

⑨　懲戒処分等

| 種類 / 処分事由 | 懲戒処分者数 | | | | 分限処分者数 | | | | 文　書 | 口　頭 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 免 職 | 停 職 | 減 給 | 戒 告 | 免 職 | 休 職 | 降 給 | 降 任 | 注　意 | 注　意 |
| 法令違反等＊ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 監督責任 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合　計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 2 |

＊法令違反等欄の休職者は、全て病気による休職者

３　主要な事業の成果
職員の給与等の予算管理及び人事管理を適正に行った。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１目　一般管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **４　職員福利厚生及び衛生管理に要する経費**<br>（人　事　課） |

**予算現額**　５，４７８，０００円　**決算額**　４，３８７，３８５円　**不用額**　１，０９０，６１５円
（予算執行率　８０．０９％）

**事業概要**
職員の福利厚生及び職員の健康管理のための事業を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目
（１）職員健康診断等業務委託　２，７０２，７００円
（２）ストレスチェック事業業務委託　１８４，４３７円
２　主要な事業の内容
健康管理事業
① 健康診断等

| 名　　称 | 実　施　日 | 受診者数 | 対　　象 |
|---|---|---|---|
| 定期健康診断 | ５月８日～７月２１日 | ３４０ | 一般職員、会計年度任用職員 |
| 採用時健康診断 | ７月１５日～７月２９日 | １３ | 新規採用予定職員 |
| | ２月２日～２月１６日 | ９ | 新規採用予定職員 |
| 破傷風予防接種 | ８月～１０月 | ５７ | 業務に必要な職員 |
| 腰椎健康診断 | ５月１７日～７月７日 | ２４ | 保育園職員（正職員・会計年度任用職員） |

② ストレスチェック事業
・実施期間：令和５年８月３０日～令和５年９月２９日
・対象者数：４７５人
・受検者数：４２２人（回答率８８．８％）
３　主要な事業の成果
職員の健康の保持増進のため、職員健康診断及び予防接種を実施した。
また、職員一人ひとりがストレスの程度を把握することにより、メンタルヘルス不調を未然に防止することを目的とした、心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）を実施し、ストレスへの気付きを促した。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１目　一般管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **５　職員研修に要する経費**　（人　事　課） |

**予算現額**　２，５９７，０００円　**決算額**　１，６４８，９３７円　**不用額**　９４８，０６３円
（予算執行率　６３．４９％）

**事業概要**
職員の一般研修、専門研修、派遣研修及び県外派遣研修並びに自主研修補助を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目
（１）一般研修　１３７，２７８円
（２）専門研修　９９０，０００円
（３）派遣研修　５５，３８４円

（４）県外派遣研修　　２７５，３５８円
（５）自主研修補助　　９３，０００円
２　主要な事業の内容
（１）一般研修
①　市主催研修

| 研　修　名 | 人数 | 研　修　内　容 |
|---|---|---|
| 新規採用職員研修 | ２８ | 接遇、公務員倫理、文書事務等 |
| 入庁２年目職員研修 | ２３ | 財務事務 |
| 入庁３年目職員研修 | １４ | 行政法 |

②　彩の国さいたま人づくり広域連合主催研修

| 研　修　名 | 人数 | 研　修　内　容 |
|---|---|---|
| 新規採用職員研修、中級職員研修、主査級研修、課長補佐級研修、課長級研修等 | １０７ | 接遇マナーの基礎とチームワーク、キャリアデザイン、政策形成、メンタルヘルス、管理者としての役割等 |

（２）専門研修

| 主　な　研　修　名 | 講座数 | 受講人数（延べ） |
|---|---|---|
| 職場環境改善研修、目標管理研修、問題発見解決研修、タイムマネジメント研修、福祉体験研修等 | １６ | １，００５ |

（３）派遣研修

| 派　遣　先 | 研　　修　　名 | 講座数 | 受講人数（延べ） |
|---|---|---|---|
| 彩の国さいたま人づくり広域連合 | ＩＣＴツール活用研修、プログラミング的思考を学ぶ、マルチタスク対応力等 | ２１ | ４２ |
| 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） | 議会事務 | １ | １ |
| その他各種研修機関 | 総務省自治大学校、埼玉県総合技術センター、地方自治研究機構 | １０ | １８ |

（４）自主研修補助
通信教育等　１４人に対し補助を行った。
３　主要な事業の成果
各種研修については、動画視聴による研修やｅラーニングを利用するなど、効率的な人材育成を進めながらも、理解度チェックテストなどで、各自、研修効果を感じられるよう、実施方法を工夫した。タイムマネジメント研修では、実践強化キャンペーンと連動させ、職員に事務効率化意識を持たせることができた。また、外部の研修機関の研修に派遣することにより、職員一人ひとりの個性や職責に応じた能力開発並びに組織の活性化に向けた人材の育成及び組織力の向上を図ることができた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１目　一般管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ６　市政功労者表彰に要する経費　（秘書課） |

**予算現額**　５９３，０００円　　**決算額**　３９５，９３５円　　**不用額**　１９７，０６５円
（予算執行率　６６．７７％）
**事業概要**
市政の振興に寄与し、又は市民の模範と認められる行為があった方々を表彰し、もって市の自治の振興を促進することを目的として、市政功労者表彰を実施した。
**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目

記念品等　　２５６，２８０円

２　主要な事業の内容

被表彰者へ賞状と記念品を贈呈した。

被表彰者　１６５人　１５団体

（功労表彰状　８８人　５団体、功労感謝状　７７人　１０団体）

３　主要な事業の成果

功労表彰状

| 種別 | 受賞者数 |
|---|---|
| 市政功労 | |
| 地方自治功労 | ２５人 |
| 教育功労 | |
| 教育(社会教育)功労 | |
| 文化功労 | １１人　　２団体 |
| スポーツ功労 | ３５人 |
| 社会福祉功労 | １人 |
| 産業功労 | |
| 消防・防災功労 | ８人 |
| 交通安全・防犯功労 | |
| 保健衛生功労 | ６人 |
| ボランティア功労 | |
| 善行 | ２人　　３団体 |
| 合計 | ８８人　５団体 |

功労感謝状

| 種別 | 受賞者数 |
|---|---|
| 市政功労 | ３人 |
| 地方自治功労 | ２８人 |
| 教育功労 | |
| 教育(社会教育)功労 | |
| 文化功労 | ７人 |
| スポーツ功労 | １７人　　１団体 |
| 社会福祉功労 | |
| 産業功労 | |
| 消防・防災功労 | １人 |
| 交通安全・防犯功労 | |
| 保健衛生功労 | ７人 |
| ボランティア功労 | |
| 善行 | １４人　　９団体 |
| 合計 | ７７人　１０団体 |

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１目　一般管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **ア　秘書事務に要する経費**　（秘書課） |

**予算現額**　５，６１９，０００円　**決算額**　４，４１５，６５２円　**不用額**　１，２０３，３４８円

（予算執行率　７８．５８％）

**事業概要**

市長・副市長の秘書に関する事務を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）交際費　７６件　　４６０，４００円

（２）会費等　全国市長会　　４２８，０００円

埼玉県市長会　　２５３，０００円

２　主要な事業の内容

主な会議の状況

（１）全国市長会

・第９３回全国市長会議

・第１１２回全国市長会関東支部総会

（２）埼玉県市長会

・埼玉県市長会定期総会

・埼玉県市長会臨時総会

・埼玉県市長会西部ブロック市長会議

（３）朝霞区市長会

・朝霞区市長会定期総会
・朝霞区市長会臨時総会
（４）全国都市問題会議
・第８５回全国都市問題会議
（５）埼玉県副市長会
・埼玉県副市長会総会
・埼玉県副市長会研修会
３　主要な事業の成果
市長・副市長の秘書に関する適正な事務執行を行うことができた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１目　一般管理費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | **８　危機管理に要する経費** | （防災危機管理課） |

**予算現額**　１２４，０００円　　**決算額**　１１０，０００円　　**不用額**　１４，０００円
（予算執行率　８８．７１％）

**事業概要**
市民生活に好ましくない影響を及ぼす事態や市民の信頼を損なう事態を危機と捉え、市民の安全・安心の確保を目指し、危機管理を推進した。

**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目
危機管理対応研修委託料　　１１０，０００円
２　主要な事業の内容
危機管理対応研修の実施

| 期　日 | 研　修　名 | 講　　師 | 対　　象 | 参加人数 |
|---|---|---|---|---|
| １１月２７日 | 自治体職員の危機管理<br>危機の予防策と発生時の対応 | ㈱田中危機管理広報事務所 | 新規採用職員 | ２６人 |

３　主要な事業の成果
研修等を通して危機管理意識の向上を図った。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　２目　広報広聴費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | **１　広報紙発行に要する経費** | （市政情報課） |

**予算現額**　２０，７００，０００円　　**決算額**　２０，３４８，３４２円　　**不用額**　３５１，６５８円
（予算執行率　９８．３０％）

**事業概要**
紙媒体としての特性を生かし、市の魅力と政策情報をわかりやすく発信するとともに、志木市に愛着を持ち、住み良さを実感できるような紙面づくりを進め、市政情報の発信に努めた。

**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目
（１）「広報しき」印刷製本業務委託　　１８，６６１，５００円
（２）パーソナルコンピューター機器及び編集用ソフト類賃貸借　　１，０６１，４２４円
２　主要な事業の内容
[広報しき編集・発行]
ア　発行部数　２９，０００部
イ　発行回数　毎月１回（年１２回）１日発行
ウ　配布方法　主に町内会を通じて配布。また、市内公共施設、金融機関、志木駅・柳瀬川駅、ス

ーパー、コンビニエンスストアなどでも配布した。

エ　規　　格　Ａ４（再生紙）、一部フルカラー・その他二色刷り

３　主要な事業の成果

「広報しき」の編集・発行を通じて、市政運営に必要な政策情報やまちの魅力・話題を市民に提供し、情報の共有化を図ることで、「市民力」が生きる協働のまちづくりの一助とした。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　２目　広報広聴費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　ホームページに要する経費　（市政情報課） |

**予算現額**　６，１６２，０００円　**決算額**　６，１１６，６６６円　**不用額**　４５，３３４円

（予算執行率　９９．２６％）

**事業概要**

各所属からタイムリーに情報を発信することが可能なＣＭＳ（コンテンツ・マネジメント・システム）を活用し、市民生活に有益かつ関心が高い情報をより分かりやすく提供したほか、視覚障がいの方や外国人の方などにも配慮したページ構成とすることで利用者の満足度の向上を図った。

また、メール配信を通じて、より市民生活に密着した防災情報やイベント情報など、プッシュ型の情報発信を行うとともに、Ｘ（旧Ｔｗｉｔｔｅｒ）やフェイスブックなどのソーシャルメディアを活用し、さまざまなメディアによる情報発信に努めた。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）ＡＩスタッフ総合案内サービス保守運用等支援業務　２，６４０，０００円

（２）志木市公式ホームページに関する保守業務委託　２，６０５，７９０円

（３）志木市メール配信サービス等運用支援業務　７５２，４００円

２　主要な事業の内容

ホームページにおけるＡＩチャットボットによる総合案内サービス機能を継続し、利用者が知りたい情報により早くたどり着ける環境を維持した。

また、メール配信では、防災行政無線の放送内容をはじめ、子育て情報（しきっ子めーる）や高齢者応援情報、不審者情報を配信し、積極的に情報提供を図った。

さらに、Ｘやフェイスブック、ＬＩＮＥ、ＹｏｕＴｕｂｅなどのソーシャルメディアを活用し、幅広い世代に向けて情報発信に取り組んだ。

３　主要な事業の成果

（１）ホームページアクセス数（全ページ）　３，２６６，０５８件／年（８，９４８件／日）

（２）ＡＩチャットボット問合せ件数　４，００８件

（３）メール配信登録者数　７，２４８件

（４）Ｘフォロワー数　１４，０９２人

（５）フェイスブックフォロワー数　１，５３６人

（６）ＬＩＮＥ総ともだち登録数　８，１７９人

（７）ＹｏｕＴｕｂｅチャンネル登録者数　８１０人

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　２目　広報広聴費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　広報広聴事務に要する経費　（市政情報課） |

**予算現額**　３８１，０００円　**決算額**　３２７，３１４円　**不用額**　５３，６８６円

（予算執行率　８５．９１％）

**事業概要**

市長定例記者会見や記者クラブへの情報提供などを通じて、マスコミなどへのパブリシティ活動を積極

的に行った。

また、「市長への手紙」事業では、市政に対する建設的な意見・要望・アイデアを聴取し、市政に反映するなど広聴活動を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

自動車賃貸借料　　１８０，８４０円

２　主要な事業の内容

（１）市長定例記者会見開催回数　　４回

（２）記者クラブへの情報提供件数　　６７件

（３）「市長への手紙」受領件数　　２１２件（郵送　４２件、メール　１６６件、ＦＡＸ　４件）

３　主要な事業の成果

市長定例記者会見などを通じて、市の主要施策を発信するとともに、積極的な情報提供を通じてマスコミ等との良好な信頼関係を構築することができた。また、「市長への手紙」事業により、多くの市民から市政への建設的な意見・要望・アイデアをいただき、市政へ反映させることができた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | **２款　総務費　１項　総務管理費　２目　広報広聴費** |
| **事 業 名** | **４　情報公開制度及び個人情報保護制度に要する経費**　（市政情報課） |

**予算現額**　２３２，０００円　　**決算額**　２６，６８０円　　**不用額**　２０５，３２０円

（予算執行率　１１．５０％）

**事業概要**

情報公開条例及び個人情報の保護に関する法律に基づく公開･開示請求の受付をはじめ、制度に関する実施機関との連絡調整、情報公開・個人情報保護審議会に関する事務を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

情報公開・個人情報保護審議会等報酬　　２１，５００円

２　主要な事業の内容

（１）情報公開制度

ア　情報公開請求の件数

| 受理件数 | 取下げ件数 |
|---|---|
| ２７ | ５ |

イ　情報公開請求に対する決定等（単位：件）

| 対象情報 | 公開 | 部分公開 | 非公開（うち不存在） | 存否拒否 |
|---|---|---|---|---|
| ２８ | １４ | ８ | ６　（６） | ０ |

ウ　写しの交付　　３０１枚

（２）個人情報保護制度

ア　個人情報開示請求の件数

| 受理件数 | 取下げ件数 |
|---|---|
| ８ | ２ |

イ　個人情報開示請求に対する決定等（単位：件）

| 対象情報 | 開示 | 部分開示 | 不開示（うち不存在） | 存否拒否 |
|---|---|---|---|---|
| ９ | １ | ８ | ０ | ０ |

ウ　個人情報の訂正請求、削除請求、利用停止請求　０件

エ　写しの交付　　１５枚

（３）情報公開・個人情報保護審査会（委員３人　開催なし）
（４）情報公開・個人情報保護審議会（委員７人　開催回数１回）
３　主要な事業の成果
令和５年４月１日に改正し、施行された個人情報の保護に関する法律により、行政機関、民間事業者、地方公共団体などにおいて、これまで各々の法律や条例の規定により運用されてきた個人情報の取扱いが同一の法の規定によって取り扱われることとなったことに伴い、今後の情報公開・個人情報保護審議会の在り方について、審議会を開催して意見交換を行った。
併せて、今後は個人情報の漏洩や相談は個人情報保護委員会に委ねることとなり、審議会の負担が軽減されることなどから、審議会の構成人数を７人に変更した。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　３目　事務管理費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | １　法規事務に要する経費 | （行政管理課） |

**予算現額**　６，６３９，０００円　**決算額**　６，４６１，３１５円　**不用額**　１７７，６８５円
（予算執行率　９７．３２％）

**事業概要**
議会との連絡調整、条例、規則等の審査、市例規集及びデータベースの維持管理、市民総合賠償補償保険への加入並びに市の行政事務執行上の法律相談に関する顧問弁護士業務の委託をした。

**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目
（１）全国市長会市民総合賠償補償保険保険料分担金　１，０５８，４８８円
（２）例規集データベースシステム維持管理等業務委託　３，１６２，２８０円
（３）顧問弁護士業務委託　１，０５６，０００円
（４）損害賠償請求事件に係る訴訟委任　５５０，０００円
（５）建物収去土地明渡請求反訴事件に係る訴訟委任　３３０，０００円
２　主要な事業の内容
（１）市長の議会提出議案件数

| 議　会　名 | 議案総数 | 条　例 | 予　算 | その他 |
|---|---|---|---|---|
| 令和５年　６月定例会 | １０ | ２ | １ | ７ |
| 令和５年　９月定例会 | １７ | １ | ６ | １０ |
| 令和５年１２月定例会 | １９ | ６ | ４ | ９ |
| 令和６年　３月定例会 | ３８ | ２４ | １２ | ２ |
| 計 | ８４ | ３３ | ２３ | ２８ |

（２）法律相談　８件
３　主要な事業の成果
議会との総合的な調整事務及び条例、規則等の適正な審査を行い、議会との連絡調整及び法規に関する事務の円滑な執行ができた。また、行政需要が多様化かつ複雑化する中、公務執行における法律上の諸問題について、顧問弁護士を活用して、行政事務を円滑に執行することができた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　３目　事務管理費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | ２　文書事務に要する経費 | （行政管理課） |

**予算現額**　４８，６７２，０００円　**決算額**　４３，９０６，９０８円　**不用額**　４，７６５，０９２円
（予算執行率　９０．２１％）

**事業概要**
公文書の保存・廃棄、郵便物の収受・発送及び複写機等事務機器の維持管理を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）料金後納郵便郵送料等　　３１，９１１，７４８円

（２）コピー用紙、複写機消耗品、ファイリング消耗品等　　６，３６２，４０３円

（３）文書保管業務委託等　　３，５７７，６８４円

２　主要な事業の内容

・公文書の保存・廃棄を適切に行った。

・郵便物の収受・発送を適正に行った。

・複写機等事務機器の維持管理を行った。

３　主要な事業の成果

公文書管理条例に基づいた公文書の保存・廃棄事務をはじめ、郵便物の収受・発送等の事務を適正に実施することができた。

郵便料金計器を導入し、郵便の発送事務の効率化を図った。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ２款　総務費　１項　総務管理費　３目　事務管理費 |
| **事 業 名** | **３　行政不服審査制度に要する経費**　（市政情報課） |

**予算現額**　１３０，０００円　　**決算額**　０円　　**不用額**　１３０，０００円

（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

行政不服審査法に基づく審査請求がされた場合に、審査庁からの諮問を受けて行政不服審査会を開催し、答申を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

なし

２　主要な事業の成果

令和５年度は、審査請求に基づく諮問がされなかったため、行政不服審査会は開かれなかった。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ２款　総務費　１項　総務管理費　４目　財政管理費 |
| **事 業 名** | **１　財務会計システムに要する経費**　（財　政　課） |

**予算現額**　１１，９６８，０００円　**決算額**　１１，５９９，７２０円　**不用額**　３６８，２８０円

（予算執行率　９６．９２％）

**事業概要**

財務会計事務のオンライン・トータルシステムによるコンピュータ処理を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）システム借上料　　８，３４３，７２０円

（２）業務委託料　　３，２５６，０００円

２　主要な事業の内容

（１）システム稼働状況　予算編成システム、予算執行システム、金銭会計システム、業者管理システム、起債管理システム、決算統計システム、事務事業評価システム、地方公会計支援システム、備品管理支援システム

（２）決算統計システム修正、地方単独事業（ソフト）決算調査に伴う改修、適格請求書保存方式に対応した機能追加

３　主要な事業の成果

財務会計事務の電算処理により、効率的な事務を行った。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　４目　財政管理費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | ２　財政事務に要する経費 | （財　政　課） |

**予算現額**　５７７，８９７，０００円　　**決算額**　５７６，３３３，１７１円

**不用額**　１，５６３，８２９円　　（予算執行率　９９．７３％）

**事業概要**

予算編成、地方債、地方交付税、決算統計に関する事務及び予算の執行管理、財政事務の総合調整等を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）財政調整基金積立金　６２，４６２，０００円

（２）公共施設安心安全化基金積立金　５０５，３４９，０００円

（３）森林環境整備等促進基金積立金　７，８８０，０００円

２　主要な事業の内容

（１）一般会計の予算　（単位：千円）

| 区　分 | 補　正　額 | 現計予算額 | 議決及び専決処分年月日 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 当　初　予　算 | | 27,696,000 | 令和５年　３月２０日 | |
| 補正予算第　１号 | 118,273 | 27,814,273 | 令和５年　３月３１日 | 専決処分 |
| 補正予算第　２号 | 89,747 | 27,904,020 | 令和５年　４月２１日 | 専決処分 |
| 補正予算第　３号 | 451,653 | 28,355,673 | 令和５年　６月２６日 | |
| 補正予算第　４号 | 177,090 | 28,532,763 | 令和５年　８月１８日 | 専決処分 |
| 補正予算第　５号 | 217,800 | 28,750,563 | 令和５年　８月３１日 | |
| 補正予算第　６号 | 429,539 | 29,180,102 | 令和５年　９月２７日 | |
| 補正予算第　７号 | 215,438 | 29,395,540 | 令和５年１２月１１日 | |
| 補正予算第　８号 | 618,842 | 30,014,382 | 令和５年１２月１１日 | |
| 補正予算第　９号 | 145,465 | 30,159,847 | 令和６年　１月２６日 | 専決処分 |
| 補正予算第１０号 | △399,336 | 29,760,511 | 令和６年　３月１３日 | |
| 計 | 2,064,511 | | | |

（２）一般会計の決算

歳入　２９，６４９，４８９，２１５円（市民１人当たり３８９，１６７円）

歳出　２７，８７０，００６，２８３円（市民１人当たり３６５，８１１円）

※令和６年３月３１日現在　人口７６，１８７人

| 事　　項 | 令和５年度 | 前　年　度 |
|---|---|---|
| 一般会計地方債残高 | ２２，８５０，７１３千円 | ２３，３４６，３４１千円 |

財政指標（普通会計決算統計）

| 事　　項 | 令和５年度 | 前　年　度 |
|---|---|---|
| 標準財政規模 | １５，６７０，１４５千円 | １５，３５６，１６９千円 |
| 財政力指数 | ０．７９７ | ０．８２３ |
| 実質公債費比率 | ２．４％ | ２．２％ |
| 義務的経費比率 | ５２．６％ | ４４．８％ |
| 経常収支比率 | ９４．９％ | ９４．７％ |

※財政力指数＝基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の３か年の平均値

（３）地方交付税

普通交付税　（単位：千円）

| 区　　分 | 令和５年度(A) | 令和４年度(B) | 増減(A)－(B)＝(C) | 伸率(C)/(B) |
|---|---|---|---|---|
| 基準財政需要額（a) | 12,761,927 | 12,263,990 | 497,937 | 4.1% |
| 基準財政収入額（b) | 9,957,545 | 9,889,953 | 67,592 | 0.7% |
| 交付基準額(a)－(b) | 2,804,382 | 2,374,037 | 430,345 | 18.1% |
| 交　付　額 | 2,804,382 | 2,374,037 | 430,345 | 18.1% |

特別交付税　（単位：千円）

| 区　　分 | 令和５年度(A) | 令和４年度(B) | 増減(A)－(B)＝(C) | 伸率(C)/(B) |
|---|---|---|---|---|
| 交　付　額 | 301,635 | 299,956 | 1,679 | 0.6% |

（４）市債　（単位：円）

| 事　業　名 | 起　債　額 | 利率(%) | 償還期間(据置期間) | 借　入　先 |
|---|---|---|---|---|
| 市民会館及び市民体育館再整備事業債 | 221,700,000 | 0.569 | 10(1)年 | 武蔵野銀行 |
| 新複合施設建設事業債 | 242,300,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 放置自転車等保管所設置事業債 | 9,700,000 | 0.600 | 12(2) | 埼玉県 |
| 鯉のぼり掲揚用支柱設置事業債 | 4,200,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 道路整備等事業債 | 17,100,000 | 0.600 | 12(2) | 埼玉県 |
| 〃 | 2,100,000 | 0.500 | 12(2) | 埼玉県 |
| 〃 | 294,500,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 中央通停車場線整備事業債 | 14,700,000 | 0.700 | 10(1) | 地方公共団体金融機構 |
| 雨水浸透管きょ整備事業債 | 5,900,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 雨水貯留施設整備事業債 | 17,400,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 郷士排水機場ポンプ改修事業債 | 35,300,000 | 0.500 | 10(1) | 地方公共団体金融機構 |
| 赤野毛排水機場改修等事業債 | 126,100,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 谷津地調整池ポンプ場制御盤等更新事業債 | 18,500,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 高橋中ポンプ場制御盤等更新事業債 | 9,700,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 館大排水路改修事業債 | 14,700,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 消防団第３分団車庫建設事業債 | 4,000,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 志木小学校等複合施設空調設備改修事業債 | 54,300,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 志木小学校普通教室増設事業債 | 19,300,000 | 0.700 | 10(1) | 地方公共団体金融機構 |
| 〃 | 6,400,000 | 0.600 | 12(2) | 埼玉県 |
| 宗岡第三小学校給食室空調設備設置事業債 | 4,600,000 | 0.600 | 12(2) | 埼玉県 |
| 〃 | 12,900,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 志木中学校給食室空調設備設置事業債 | 5,000,000 | 0.600 | 12(2) | 埼玉県 |
| 〃 | 15,000,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 宗岡中学校給食室空調設備設置事業債 | 3,800,000 | 0.600 | 12(2) | 埼玉県 |
| 〃 | 11,100,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 宗岡第二中学校給食室空調設備設置事業債 | 600,000 | 0.600 | 12(2) | 埼玉県 |
| 〃 | 1,800,000 | 0.569 | 10(1) | 武蔵野銀行 |
| 臨時財政対策債 | 124,120,000 | 0.700 | 20(3) | 財務省 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 〃 | 53,004,000 | 0.700 | 20(3) | 地方公共団体金融機構 |
| 計 | 1,349,824,000 | | | |

（５）財政調整基金の状況　（単位：円）

| 区　分 | 令和４年度末現在高 | 積　立　額 | 取　崩　額 | 令和５年度末現在高 |
|---|---|---|---|---|
| 当　初　予　算 | 2,847,064,173 | 75,000 | 2,158,711,000 | 688,428,173 |
| 補正予算第　３号 | | | 51,120,000 | 637,308,173 |
| 補正予算第　６号 | | | △1,862,692,000 | 2,500,000,173 |
| 補正予算第　７号 | | | 99,018,000 | 2,400,982,173 |
| 補正予算第　８号 | | | 35,322,000 | 2,365,660,173 |
| 補正予算第　９号 | | | 6,715,000 | 2,358,945,173 |
| 補正予算第１０号 | | 62,387,000 | △488,194,000 | 2,909,526,173 |
| 計 | | 62,462,000 | 0 | |

（６）公共施設安心安全化基金の状況　（単位：円）

| 区　分 | 令和４年度末現在高 | 積　立　額 | 取　崩　額 | 令和５年度末現在高 |
|---|---|---|---|---|
| 当　初　予　算 | 2,192,821,239 | 180,000 | 249,649,000 | 1,943,352,239 |
| 補正予算第　５号 | | | 21,800,000 | 1,921,552,239 |
| 補正予算第　６号 | | 503,999,000 | | 2,425,551,239 |
| 補正予算第　７号 | | | 12,000,000 | 2,413,551,239 |
| 補正予算第１０号 | | 1,170,000 | △32,517,000 | 2,447,238,239 |
| 本年度事業精算分 | | | △1,139,636 | 2,448,377,875 |
| 計 | | 505,349,000 | 249,792,364 | |

（７）森林環境整備等促進基金の状況　（単位：円）

| 区　分 | 令和４年度末現在高 | 積　立　額 | 取　崩　額 | 令和５年度末現在高 |
|---|---|---|---|---|
| 当　初　予　算 | 14,175,207 | 9,401,000 | | 23,576,207 |
| 本年度交付差額分 | | △1,521,000 | | 22,055,207 |
| 計 | | 7,880,000 | | |

３　主要な事業の成果

適正な財政事務を行うとともに、財源不足を補てんするために当初予算で取崩しを行った財政調整基金について、繰越金や交付税の確定など、歳入の確保を図ったことにより、基金への繰戻しを行った。このことにより、62,462,000 円を新たに積み立てることができた。

公共施設安心安全化基金については、新複合施設建設事業や柳瀬川駅前出張所改修事業等により取崩額は 249,792,364 円となった。また、公共施設の大規模な修繕や新複合施設建設等に備え、補正予算において 505,349,000 円の追加積立てを行った。

森林環境整備等促進基金については、森林環境譲与税譲与金を財源として 7,880,000 円の積立てを行った。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ２款　総務費　１項　総務管理費　４目　財政管理費 |
| **事 業 名** | **３　ふるさと応援資金等に要する経費**<br>（財　政　課） |

**予算現額**　４２，４５１，０００円　**決算額**　４１，４２８，４０５円　**不用額**　１，０２２，５９５円
（予算執行率　９７．５９％）

**事業概要**

ふるさと応援資金制度により、本市を支援・サポートしたいという人たちからの寄附を募り、財源の確保を図るとともに、寄附額の増加及び志木市のシティプロモーションを目的とし、市外在住の寄附者に対

して志木市の特産品の送付を行った。

また、国が認定した志木市の地方創生の取組（まち・ひと・しごと創生寄附活用事業）に対し、企業より寄附を受け入れた。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）まちづくりサポート基金積立金　２５，８０１，０００円

（２）志木市ふるさと応援資金一括代行業務委託料等　１４，５０５，４０５円

（３）企業版ふるさと納税マッチング支援業務委託料　１，１２２，０００円

２　主要な事業の内容

（１）ふるさと応援資金の寄附状況

寄附件数　１，５７９件　　寄附金額　２６，９００，０００円

（２）ふるさと応援資金の寄附者の使途指定別寄附内訳

| 使途種別 | 寄附件数 | 寄附金額 |
|---|---|---|
| 環境保全・地域経済の充実 | １３３件 | ２，４７１，０００円 |
| 子育て支援・福祉環境の充実 | ３６６件 | ６，４８２，０００円 |
| 都市基盤の充実 | ４９件 | ７９６，０００円 |
| 教育環境の充実 | ８８件 | １，５１０，０００円 |
| 新型コロナウイルス対策等事業 | １件 | １１，０００円 |
| 志木市におまかせ | ９４２件 | １５，６３０，０００円 |
| 計 | １，５７９件 | ２６，９００，０００円 |

（３）企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）の寄附状況

寄附件数　３件　　寄付金額　６，１００，０００円

（４）ふるさと納税に係る市民税控除額（令和４年寄附分）　３０６，９７０，４９４円

※令和４年度ふるさと応援資金寄附額　４４，１１８，０００円

※令和４年度ふるさと応援資金一括代行業務委託料等　１７，７２６，５５３円

３　主要な事業の成果

市外在住の寄附者に送付する特産品等の充実を図ることにより、寄附件数、寄附額を確保するとともに、効果的な志木市のシティプロモーションを展開した。

また、ふるさと応援資金寄附金及び一般寄附金で納付された２５，８０１，０００円については、まちづくりサポート基金に積立てを行い、令和５年度寄附金活用事業として、４３，６３３，２９５円を充当した。

| 使途種別 | 主な活用事例 | 充当額 |
|---|---|---|
| 環境保全・地域経済の充実 | ・鯉のぼり掲揚事業<br>・カパル応援事業<br>・観光ガイドブックの作成<br>・市民会館閉館セレモニー | ４，４６６，３２４円 |
| 子育て支援・福祉環境の充実 | ・保育園教材用図書(絵本等)の購入<br>・子育て支援センター設置遊具の購入<br>・「減らソルト」プロジェクト事業における自動血圧計の購入 | ５，５６０，２９１円 |
| 都市基盤の充実 | ・カーブミラー設置工事<br>・公園遊具更新工事<br>・防犯カメラ増設工事 | ２８，９７２，２２０円 |

| | | |
|---|---|---|
| 教育環境の充実 | ・中学校音楽備品の購入<br>・文化体験道場<br>・図書館資料の購入 | ３，０２３，６８７円 |
| 新型コロナウイルス対策等事業 | ・避難所における感染拡大防止備品等の購入<br>・小児用マスクの購入<br>・学習席用間仕切りの購入 | ６０３，３９３円 |
| 志木市におまかせ | ・災害用仮設トイレ保管倉庫の設置<br>・災害用発動発電機の購入<br>・取材用デジタル一眼レフカメラの購入 | １，００７，３８０円 |
| 計 | | ４３，６３３，２９５円 |

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　５目　財産管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　普通財産管理に要する経費　（行政管理課） |

**予算現額**　２１７，０００円　　**決算額**　６３，７４３円　　**不用額**　１５３，２５７円
（予算執行率　２９．３７％）

**事業概要**

普通財産の適正な管理を図るため、保有土地、建物の状況を的確に把握するとともに、必要な保険契約や維持管理業務を執行する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）市有地草刈り業務委託料　　２７，５００円

（２）建物火災保険料　　１４，０７３円

２　主要な事業の内容

（１）普通財産の保有状況

土地　３５，４５０．３４㎡、建物　１，４３８．１７㎡

（２）有償貸付の状況

土地　９，６８７．５９㎡

（３）無償貸付の状況

土地　１２，４７２．３２㎡、建物　１，４３８．１７㎡

３　主要な事業の成果

普通財産の管理上必要な、土地の草刈り業務や建物火災保険契約等を実施し、適切な維持管理をすることができた。併せて保有面積の正確な把握に努めた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　５目　財産管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　共用車の運行管理等に要する経費（行政管理課） |

**予算現額**　５，２８８，０００円　　**決算額**　４，３０７，９７２円　　**不用額**　９８０，０２８円
（予算執行率　８１．４７％）

**事業概要**

共用車の維持管理及び運行管理を適正に行った。

なお、当課で所管する共用車は７台であり、うち６台がリース車両、１台は寄贈による所有車両である。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（1）燃料費（一般会計５８台）　　２，４４３，２５７円
（2）車両借上料（６台）　　１，５２７，２４０円
（3）自動車保険料（７台）　　１４１，５６１円

２　主な事業の内容

共用車の台数（令和６年３月３１日現在）

| 区　分 | 乗用車 | 軽自動車 | ライトバン | ワゴン | トラック | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 台　数 | ２台 | ２台 | １台 | １台 | １台 | ７台 |

（参考）公用車の保有状況

| 市全体の公用車 | うち借上自動車 | うち国の基準を満たす低公害車 |
|---|---|---|
| ６９台 | ５６台（８１．２％） | ５０台 |

３　主要な事業の成果

共用自動車は、借上方式により財政負担の平準化・事務の軽減化を図っている。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　６目　会計管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　出納事務に要する経費　（会　計　課） |

**予算現額**　３４，５７８，０００円　　**決算額**　３１，６４７，４５３円
**不用額**　２，９３０，５４７円　　（予算執行率　９１．５２％）

**事業概要**

収入及び支出の記録、支出命令の審査、支払、決算の調製並びに資金の管理及び運用を行い、各会計に資金不足が生じた場合は、会計相互間の一時流用を行い、各種事業の推進に支障のないように努めた。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（1）ＯＣＲ等日計電算処理業務委託　　１１，２６１，０９６円
（2）公金警備輸送業務委託　　３，４３２，０００円
（3）指定金融機関派出所負担金　　１，１００，０００円
（4）市税等口座振替データ伝送化業務委託　　１，０１６，４００円
（5）ＥＢ総合公金振込等手数料　　１１，３１７，０６４円

２　主要な事業の内容

（1）収入の日計処理を、迅速かつ適切に行った。
（2）各会計に資金不足が生じないよう管理し、資金を安全に運用した。
（3）支出命令の審査に当たり、適切かつ遅滞なく支払うよう努めた。

３　主要な事業の成果

（1）ＯＣＲ等日計電算処理件数　　３４２，８８７件
（2）資金管理

| 区　　分 | 預　金　利　子 | 預　金　利　率 |
|---|---|---|
| 一般会計分 | ９９，９６６円 | ０．００２～０．０５１％ |
| 特別会計分 | ２７，０８３円 | |
| 基　　金 | １，４３８，６４６円 | ０．０３　～０．０９％ |

（3）支出命令伝票の審査及び支払件数

| | | |
|---|---|---|
| 支払方法別件数 | ＥＢ口座振込 | ２５，１９９件 |
| | ＥＢ口座振込（未登録） | ４，１４２件 |
| | 窓口払 | １，２４４件 |
| | 納入通知書払 | ２，０６７件 |
| | 単記式口座振込 | ６３２件 |

| | | |
|---|---|---|
| | 主管課ＥＢ口座振込 | １，１３４件 |
| | 公共料金払 | ７１件 |
| | 計 | ３４，４８９件 |

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　７目　発注庁舎管理費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | １　　発注事務に要する経費 | （行政管理課） |

**予算現額**　１，１５５，０００円　　**決算額**　１，０８５，０３９円　　**不用額**　６９，９６１円
（予算執行率　９３．９４％）

**事業概要**

事業担当課からの発注依頼に基づき、市内業者への受注機会の確保に配慮しつつ、業者選定から入札に至る一連の事務を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
　電子入札共同システム負担金　　９０３，５７４円

２　主要な事業の内容

（１）　契約・発注状況

| 区　分 | 全　件 | | うち市内業者への発注 | | (全件)平均落札率(%)<br>(落札金額／設計額) |
|---|---|---|---|---|---|
| | 件数 | 契約額合計(円) | 件数 | 契約額合計(円) | |
| 一般競争入札 | 13 | 1,881,011,000 | 9 | 751,795,000 | 96.27 |
| 工事 | 13 | 1,881,011,000 | 9 | 751,795,000 | 96.27 |
| 指名競争入札 | 177 | 2,855,229,532 | 71 | 1,257,907,464 | 86.96 |
| 工事 | 43 | 513,305,100 | 41 | 484,595,100 | 96.50 |
| 委託 | 96 | 1,893,640,888 | 28 | 769,857,000 | 88.17 |
| 物品その他 | 38 | 448,283,544 | 2 | 3,455,364 | 76.07 |
| 合　計 | 190 | 4,736,240,532 | 80 | 2,009,702,464 | － |

（２）小規模契約希望者登録状況等（令和６年３月３１日現在）
　登録業者数　３１者

３　主要な事業の成果

・　入札結果を市のホームページに掲載し情報の公開に努めた。
・　電子入札により一般競争入札を１３件、指名競争入札を９７件、合計１１０件実施した。
・　令和５・６年度建設工事請負等入札参加資格審査申請の新規・追加受付を埼玉県及び参加自治体と共同で実施した。
・　令和５・６年度志木市入札参加資格審査申請（物品・その他の業務）の追加受付を実施した。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　７目　発注庁舎管理費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | ２　　工事検査事務に要する経費 | （行政管理課） |

**予算現額**　８２，０００円　　**決算額**　７３，２３５円　　**不用額**　８，７６５円
（予算執行率　８９．３１％）

**事業概要**

工事及び工事に係る実施設計、監理業務委託等の検査を行った。
工事請負額が２５０万円を超える工事（業務委託は除く。）についての工事成績評定を行った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）負担金　　３７，４００円

（２）被服費　　３４，１９９円

２　主要な事業の内容

検査の内訳　　（単位：件）

| 種　別 | 完　成 | 中　間 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 土木工事 | ３７ | ０ | ３７ |
| 建築工事 | １０ | ３ | １３ |
| 設備工事 | ２０ | ４ | ２４ |
| 業務委託 | １７ | ０ | １７ |
| 合　計 | ８４ | ７ | ９１ |

３　主要な事業の成果

工事検査規則、工事検査要綱等の各規定に従って完成検査８４件、中間検査７件を検査員９人で実施したところ、対象工事等の完了及び所定の工程を全て確認した。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　７目　発注庁舎管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　庁舎維持管理に要する経費　（行政管理課） |

**予算現額**　１２２，９１０，０００円　　**決算額**　１０９，５６７，８２１円

**不用額**　１３，３４２，１７９円　　（予算執行率　８９．１４％）

**事業概要**

市庁舎の建物、敷地及び設備を適切に管理することにより、市民が安全に利用しやすく、また職員等が働きやすい清潔かつ快適な職場環境を整備・維持する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）光熱水費　　２６，４９１，８４５円

（２）通信運搬費　　５，７２４，６５０円

（３）委託料

・総合管理業務委託　　５５，９１０，８００円

・庁舎日常清掃業務委託　　２，７０６，７７０円

・電話交換機保守点検業務委託　　１，３０６，８００円

（４）施設・機器借上料　　３，９１２，７４４円

２　主要な事業の内容

（１）光熱水費内訳

| | 使用量合計 | 支出額合計（円） |
|---|---|---|
| 電気 | 719,999kwh | 19,390,378 |
| ガス | 51,739 ㎥ | 4,460,201 |
| 水道 | 5,809 ㎥ | 2,641,266 |

（２）総合管理業務委託実施内容

庁舎管理業務　　警備業務・電話交換業務・清掃業務（障がい者就労支援事業所によるトイレ清掃を含む。）等

設備管理業務　　昇降機設備・電気設備・空調設備・衛生設備・環境衛生設備等

３　主要な事業の成果

庁舎機能の維持に必要なエネルギー管理や各種業務委託等を適切に実施し、健全な維持管理が図られた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　８目　企画費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　企画事務に要する経費　（政策推進課） |

**予算現額**　３，３４３，０００円　**決算額**　３，０７７，６８５円　**不用額**　２６５，３１５円
（予算執行率　９２．０６％）

**事業概要**

各分野のマスタープランに基づく計画的な行政を推進するために、行政施策の総合調整及び政策情報の収集、整理、分析並びに政策形成に係る調査研究を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）朝霞地区４市共用火葬場設置基本構想策定支援業務委託料　２，３８９，２００円

（２）官庁速報（ｉＪＡＭＰ）通信運搬費　５５４，４００円

２　主要な事業の内容

（１）第二期志木市新行政改革プランの推進

将来にわたり持続可能で未来に夢と希望が持てるまちづくりを推進するため、第二期志木市新行政改革プランに基づき、事務事業の総点検及び事務事業の見直しを行った。

（２）事業判定制度

市民が市の政策に意見を述べ、市政に参加できる機会として事業判定会を実施した。事業判定会では、市が実施する事業について「市民感覚」でご意見をいただき、予算編成において、事業の改善や方向性の決定につなげることができた。

実 施 日　令和５年１１月１２日　　会場　市役所市民ホール

対象事業　４事業

（３）総合教育会議

市長と教育委員会で構成する「総合教育会議」において、教育の振興において重点的に講ずべき施策などについて、協議・調整を行った。

（４）しき躍進計画３５の推進

志木市将来ビジョン（第五次志木市総合振興計画）で掲げた「市民力でつくる 未来へ続くふるさと 志木市」の実現に向けて、５つのビジョンから構成し、重点的かつ具体的に取り組む事項を定めた「しき躍進計画３５」に基づき、新たなまちづくりを計画的に推進した。

（５）意見公募手続の実施

市の政策形成過程における市民参加の機会を確保するとともに、行政運営の公正の確保と透明性の向上を図るため、志木市意見公募手続を適正に実施した。

意見公募手続実施件数　１１件

（６）朝霞地区４市共用火葬場設置基本構想策定

「朝霞地区４市共用火葬場設置検討に関する基本合意書」に基づき、共用火葬場の整備に関し、基本的な条件や周辺環境を含めた課題の抽出、市民ニーズに合った整備方針などを検討した。

３　主要な事業の成果

計画的な行政を推進するために必要な総合調整、進捗管理等を行うことができた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　８目　企画費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | ２　公共施設マネジメントに要する経費<br>（政策推進課） |

**予算現額**　１１，９０５，０００円　**決算額**　１１，８００，４０６円　**不用額**　１０４，５９４円
（予算執行率　９９．１２％）

**事業概要**

「志木市公共施設等マネジメント戦略」及び「志木市公共施設適正配置計画」に基づき、個別施設の具体的な方向性を定め、更新・統廃合を計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化とサービス水準の維持を両立させながら、公共施設の最適な配置を実現する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）志木市公共施設等マネジメント戦略（志木市公共施設等総合管理計画）改訂及び志木市公共施設適正配置計画（第Ⅱ期個別施設計画）策定業務委託料　５，８３０，０００円

（２）志木市民体育館人工地盤耐震診断業務委託料　５，６９８，０００円

２　主要な事業の内容

（１）志木市公共施設等マネジメント戦略（志木市公共施設等総合管理計画）改訂及び志木市公共施設適正配置計画（第Ⅱ期個別施設計画）策定

志木市公共施設等マネジメント戦略（志木市公共施設等総合管理計画）改訂及び志木市公共施設適正配置計画（第Ⅱ期個別施設計画）の策定にあたり、課題整理を行った。

志木市公共施設適正配置計画（第Ⅱ期個別施設計画）におけるマネジメント方策の対象施設及び方策の方向性について検討を行った。

（２）志木市民体育館人工地盤耐震診断

志木市民体育館解体後の人工地盤の耐震診断を実施した。

（３）公共施設マネジメントの推進

「志木市公共施設適正配置計画～第Ⅰ期個別施設計画～」に基づき、公共施設マネジメントの進捗管理及び必要な調整を行った。

３　主要な事業の成果

計画的な公共施設マネジメントを推進するために必要な調整、進捗管理等を行うことができた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　９目　新複合施設建設費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １　新複合施設建設に要する経費<br>（新複合施設建設推進室） |

**予算現額**　９３９，１１６，０００円　**決算額**　５２１，４３３，６０７円
**翌年度繰越額**　４１０，７４９，０００円　**不用額**　６，９３３，３９３円
（予算執行率　５５．５２％）

**事業概要**

志木市民会館及び志木市民体育館再整備に伴う複合施設建設工事の実施に向け、実施設計業務、民有地借地駐車場整備及び市民会館解体工事等を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）志木市民会館解体工事費　５６４，４１０，０００円
（うち翌年度繰越　３３８，７１０，０００円）

（２）志木市民会館及び志木市民体育館再整備実施設計業務委託料　２４６，４００，０００円

（うち前年度繰越　　８８，０００，０００円）
（３）民有地借地駐車場整備工事費　　４２，３８３，０００円
２　主要な事業の内容
（１）志木市民会館解体工事
志木市民会館及び志木市民体育館再整備にあたり、既存の志木市民会館について、アスベスト対策等を施しながら、解体工事に着手した。
（２）志木市民会館及び志木市民体育館再整備にかかる実施設計業務
志木市民会館及び志木市民体育館再整備にあたり、基本設計完了後、令和４年度から着手していた実施設計について、設計者との協議を重ね、他自治体等の事例も参考にしながら詳細な設計を進めた。
（３）民有地借地駐車場整備工事
志木市民会館及び志木市民体育館再整備に伴う複合施設の運用後を見据え、利用者の駐車場確保策として民有地を借地し、駐車場整備を行った。
３　主要な事業の成果
令和４年度から着手した実施設計が完了したほか、民有地借地駐車場整備工事についても、一部ゲート等の設置を除き、完了した。
また、志木市民会館解体工事については、近隣に配慮しながら、進めることができたが、当初の予定よりもアスベスト対策工事等に時間が必要となったことから、工事完了が令和６年度となった。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１０目　情報管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　基幹系システムに要する経費　（デジタル推進課） |

**予算現額**　８５，５８９，０００円　　**決算額**　８５，０１０，６２０円
**不用額**　５７８，３８０円　　（予算執行率　９９．３２％）

**事業概要**
次の基幹系各システムの管理、運用及び保守を行った。
窓口連携、住民記録、印鑑登録、選挙、税、収納管理、滞納整理、国民健康保険、国民年金、介護保険、後期高齢者医療、児童手当、児童扶養手当、医療助成、障害福祉、上下水道料金、下水道受益者負担金、学齢簿、就学援助、幼稚園奨励等、成人検診、母子保健、予防接種、生活保護、子ども子育て、コンビニ交付、社会保障・税番号制度

**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目
（１）委託料　　３９，７４９，７９８円（システム運用・修正・開発、文字情報基盤対応に伴う同定作業業務等）
（２）使用料及び賃借料　　３９，００５，１８６円（システム機器、システムパッケージ賃貸借）
（３）負担金補助及び交付金　　３，１０１，０００円（負担金）
２　主要な事業の内容
基幹系システムの運用管理を行った。また、自治体情報システムの標準化に向けた文字情報基盤対応に伴う同定作業を実施した。

| 装置名 | 台数 |
|---|---|
| サーバ | ３ |
| 端末 | ２２２ |
| はがき圧着機 | １ |

※庁舎外端末設置場所
・志木市民サービスステーション
・柳瀬川駅前出張所
・健康増進センター

３　主要な事業の成果
市民サービスの根幹に係る住民記録、税、福祉、番号制度等の各システムを円滑かつ安定的に運用

することができた。また、文字情報基盤対応に伴う同定作業を実施し、自治体情報システムの標準化対応を進めることができた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１０目　情報管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　情報系システムに要する経費　（デジタル推進課） |

予算現額　１６３，００２，０００円　決算額　１６０，８９０，６９１円
不用額　２，１１１，３０９円　（予算執行率　９８．７０％）

事業概要

情報系サーバ、端末機器、ソフトウェア等の維持管理を行うとともに、システム担当職員の専門研修や、一般職員のＩＴ研修を行い、情報セキュリティ意識の向上を図った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）役務費　８，６９３，７１２円（回線使用料、インターネット接続料等）
（２）委託料　５７，１１５，５６４円（電算業務ヘルプデスク業務、公共施設予約システムインボイス対応設定業務等）
（３）使用料及び賃借料　８４，９８７，０２０円（機器借上料、業務システム借上料）

２　主要な事業の内容

資産管理システム、ウイルス対策サーバ、グループウェア、公共施設予約システムなどの安定運用を図った。

| 装置名 | 台数 |
|---|---|
| サーバ | ９ |
| 端　末 | ６１８ |

※庁舎外端末の主な設置場所
・小中学校１２か所
・健康増進センター、いろは遊学館　他

３　主要な事業の成果

情報系ネットワークシステムを安全に運用し、各種業務を円滑に進めることができた。また、公共施設予約システムについて、滞りなくインボイス対応ができた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１０目　情報管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　デジタル推進に要する経費　（デジタル推進課） |

予算現額　１０，４８１，０００円　決算額　９，８４０，１８１円
不用額　６４０，８１９円　（予算執行率　９３．８９％）

事業概要

ＡＩ－ＯＣＲ等ＩＣＴ技術を活用することにより、行政運営の効率化を図った。また、ＤＸ関連課の職員で構成した「ＤＸ推進チーム」を結成し、電子申請の促進や会議資料のペーパーレス化を推進するとともに、ＣｈａｔＧＰＴの活用可能性に関する検討を行うなど、自治体ＤＸを推進した。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）委託料　８０５，２００円（ＩＴコンサルティング・ＲＰＡシナリオ作成支援業務）
（２）使用料及び賃借料　８，９０７，５３６円（ｗｅｂ会議システム・基幹系ＡＩ－ＯＣＲ、ビジネスチャット、電子申請システム）

２　主要な事業の内容

（１）ＡＩ－ＯＣＲ及びＲＰＡ

| 対象業務 | 導入後の削減時間 |
|---|---|
| 保育園入園申請処理 | １５０時間 |
| 児童手当支給認定請求書処理 | １００時間 |

| | |
|---|---|
| 介護保険料還付申請処理 | ８１時間 |
| 児童手当支給現況届処理 | ４００時間 |
| 軽自登録廃車処理 | １９２時間 |
| ｅＬＴＡＸ給報マッチング処理 | ２００時間 |
| ｅＬＴＡＸ審査業務処理 | ８０時間 |
| 計 | １，２０３時間 |

（２）ＩＴコンサルの件数　３６件
（３）ビジネスチャットトーク数　３１２，５１９件
（４）電子申請が可能な手続数　１１０件

３　主要な事業の成果

ＡＩ－ＯＣＲ及びＲＰＡを活用することで、職員の作業効率が高まった。また、「市役所に行かなくていい」仕組みづくりの推進として、電子申請の促進を図り、１１０件の手続きがオンライン上で可能となった。さらに、市民ホール及びいろは遊学館において「スマホ教室」を計４回実施し、デジタルデバイドの解消を図った。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ２款　総務費　１項　総務管理費　１１目　出張所費 |
| **事 業 名** | **２　柳瀬川駅前出張所管理運営に要する経費**<br>（柳瀬川駅前出張所） |

**予算現額**　６０，２６０，０００円　**決算額**　５９，２１３，０４３円
**不用額**　１，０４６，９５７円　（予算執行率　９８．２６％）

**事業概要**

住民基本台帳法による転入、転出等住民の異動に関する事務及び戸籍、住民票等の各種証明並びに印鑑の登録及び証明、市税等収納業務及び各種税証明の他、処務規程に定める各種申請受付業務を処理した。

また、施設の老朽化が進んでいることから改修工事を行い、工事期間中は仮出張所を開設した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）柳瀬川駅前出張所ネットワーク業務委託　４，９５５，５００円
（２）定期建物賃貸借（仮出張所賃貸借）　２，６４４，３３６円（敷金等を含む。）
（３）公金収納管理機器借上料　１，０１５，６０８円
（４）柳瀬川駅前出張所改修工事　４１，８００，０００円
（５）柳瀬川駅前仮出張所内装工事　１，１８４，０４０円

２　主要な事業の内容

（１）戸籍関係証明件数

| 区　分 | 謄　本 | | 抄本 | 原 戸 籍 | | 除　籍 | | 受 理 | 記 載 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 市内 | 広域 | | 市内 | 広域 | 市内 | 広域 | 証 明 | 事項証明 | |
| 一　般 | 815 | 49 | 120 | 84 | 13 | 31 | 6 | 9 | 0 | 1,127 |
| 公用・無料 | 44 | 4 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 54 |

（２）住民基本台帳関係処理件数

①　届出件数（国外転入・国外転出を含む。）

| 転　入 | 転　出 | 転　居 | 世帯構成変更 | 世帯合併 | 世帯分離 | 回　復 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 148 | 158 | 42 | 0 | 2 | 7 | 0 | 357 |

②　証明件数

| 区　分 | 住　民　票 | | 戸籍の附票 | 身分証明書 | 諸証明 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 世帯全員 | 世帯一部 | | | | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般 | 1,297 | 2,261 | 45 | 50 | 155 | 3,808 |
| 公用・無料 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 3 |

＊住民票証明件数には、住基ネット広域交付 24 件を含む。

（３）マイナンバーカード・電子証明書の発行件数（電子証明書更新を含む。）　３８６件

（４）印鑑登録関係処理件数

| 登録（うち再登録数） | 抹消（廃止・転出） | 引替 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 246(76) | 169 | 2 | 417 |

＊印鑑登録証明交付件数　2,657 件（うち無料 1 件）

（５）税務証明件数

| 区　分 | 評価証明等 | 課税証明 | 納税証明等 | 軽自動車納税証明 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 一般 | 114 | 1,154 | 217 | 0 | 1,485 |
| 公用・無料 | 0 | 1 | 0 | 22 | 23 |

（６）収納関係取扱件数

| 市県民税 | 固定資産税<br>都市計画税 | 軽自動車税 | 国民健康<br>保険税 | 水道料金・<br>下水道使用料 | 下水道受益<br>者負担金 | 介護<br>保険料 | 後期高齢者<br>医療保険料 | 保育料他 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1,391 | 2,723 | 163 | 1,770 | 742 | 3 | 793 | 746 | 980 | 9,311 |

（７）各課届出処理件数

| 課　　名 | 取　扱　業　務 | 件　　数 |
|---|---|---|
| 総合窓口課 | 交通災害共済、マイナンバー関係　他 | ８０１ |
| 健康政策課 | 人間ドック申込み　他 | ２８５ |
| 保険年金課 | 高額療養費支給申請　他 | １，７８７ |
| 子ども支援課 | 子ども医療費交付申請　他 | ６２９ |
| 健康増進センター | インフルエンザ助成申請　他 | ２ |
| 長寿応援課 | ご長寿応援買物券の配付　他 | １，７６０ |
| 共生社会推進課 | 重度心身障がい者医療費請求　他 | ２，０７６ |
| 教育委員会 | 児童・生徒就学手続き　他 | １９ |
| 環境推進課 | 畜犬登録申請　他（粗大ごみは除く。） | １４６ |
| 課税課 | 市民税申告書　他 | ４３ |
| 収納管理課 | 口座振替依頼書　他 | １１９ |
| 上下水道総務課 | 口座振替依頼書　他 | ７ |
| 都市計画課 | デマンド交通登録申請　他 | １２９ |
| その他 | 本庁取次業務　他 | ０ |
| 合　　計 | | ７，８０３ |

（８）粗大ごみ処理納付券発行

| 納 付 券 | ３１０円券 | ５２０円券 | １，３６０円券 | 合　　計 |
|---|---|---|---|---|
| 枚数（枚） | ２，０６３ | ５４５ | ９９ | ２，７０７ |
| 金額（円） | ６３９，５３０ | ２８３，４００ | １３４，６４０ | １，０５７，５７０ |

（９）柳瀬川駅前出張所改修工事

工　期　令和５年７月１２日～令和６年１月３１日

(10) 仮出張所開設（柳瀬川駅西口ぺあもーる内）

期　間　令和５年８月１日～令和６年２月２日

３　主要な事業の成果

市税等の収納や住民票などの各種証明書の発行、マイナンバーカードの更新など諸手続、各課への申請、届出などの受領及び行政への問い合わせに対応し、市民サービスの向上に努めた。また、戸籍

の広域交付を令和６年３月から開始した。

柳瀬川駅前出張所改修工事については、建築から３０年が経過し、建物や設備の老朽化が進んでいることから「志木市公共施設適正配置計画」に基づき、施設の改修工事を実施した。工事期間中は柳瀬川駅西口「ぺあもーる」内に仮出張所を設け業務を継続した。

改修工事により、屋根の防水工事、外壁タイルの補修や設備の更新などを行い、従来よりも安全・安心な施設へと生まれ変わった。令和６年２月６日にリニューアルオープンした。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１１目　出張所費 |
|---|---|
| 事業名 | ３　市民サービスステーション管理運営に要する経費　（市民サービスステーション） |

**予算現額**　４２，４５０，０００円　**決算額**　３９，８０１，９７９円　**不用額**　２，６４８，０２１円（予算執行率　９３．７６％）

**事業概要**

住民基本台帳法による転入、転出等住民の異動に関する事務及び戸籍、住民票等の各種証明並びに印鑑の登録及び証明、マイナンバーカードの交付及び諸手続き、一般旅券の発給申請等事務、市税等収納業務及び各種税証明の他、処務規則に定める各種申請受付業務を処理した。

また、市民ギャラリーやコミュニティスペースつつじ多目的室など場の貸し出しを行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）コミュニティスペースつつじ多目的室設置工事　８，４１５，０００円
（２）フォーシーズンズ志木管理費負担金他　７，７０３，０９３円
（３）パスポートセンター窓口業務委託　６，０７４，２００円
（４）什器備品購入　５，８８５，０００円
（５）コミュニティスペースつつじ指定管理運営業務委託　３，３６４，０００円

２　主要な事業の内容

（１）戸籍関係証明件数

| 区分 | 謄本 | | 抄本 | 原戸籍 | | 除籍 | | 受理証明 | 記載事項証明 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 市内 | 広域 | | 市内 | 広域 | 市内 | 広域 | | | |
| 一般 | 1,997 | 71 | 207 | 224 | 36 | 169 | 14 | 19 | 0 | 2,737 |
| 公用・無料 | 29 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 |

（２）住民基本台帳関係処理件数

①　届出件数（国外転入・国外転出を含む。）

| 転入 | 転出 | 転居 | 世帯構成変更 | 世帯合併 | 世帯分離 | 回復 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 583 | 568 | 130 | 0 | 10 | 13 | 0 | 1,304 |

②　証明件数

| 区分 | 住民票 | | 戸籍の附票 | 身分証明書 | 諸証明 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 世帯全員 | 世帯一部 | | | | |
| 一般 | 3,565 | 2,389 | 158 | 103 | 193 | 6,408 |
| 公用・無料 | 7 | 1 | 0 | 0 | 3 | 11 |

＊住民票証明件数には、住基ネット広域交付 15件を含む。

（３）印鑑登録関係処理件数

| 登録（うち再登録数） | 抹消（廃止・転出） | 引替 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 570　(94) | 288 | 0 | 858 |

＊印鑑登録証明交付件数　3,471件（うち無料 4件）

（４）マイナンバーカード・電子証明書の発行件数（電子証明書更新等を含む。）　　１，２４１件

（５）一般旅券の発給申請等受理件数

| 新規申請 | | 記載事項変更 | 一般新規（紛失等） | | 電子申請 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| １０年 | ５年・子 | | １０年 | ５年・子 | | |
| 1,279 | 772 | 36 | 4 | 4 | 279 | 2,374 |

（６）税務証明件数

| 区　分 | 評価証明等 | 課税証明 | 納税証明 | 軽自動車納税証明 | 完納証明 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一　般 | 449 | 1,705 | 239 | 0 | 2 | 2,395 |
| 公用・無料 | 7 | 0 | 0 | 26 | 0 | 33 |

（７）収納関係取扱件数

| 市県民税 | 固定資産税都市計画税 | 軽自動車税 | 国民健康保険税 | 水道料金・下水道使用料 | 下水道受益者負担金 | 介護保険料 | 後期高齢者医療保険料 | 保育料他 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 872 | 1,193 | 87 | 1,171 | 976 | 0 | 418 | 291 | 686 | 5,694 |

（８）各課届出処理件数

| 課　　名 | 取　扱　業　務 | 件　　数 |
|---|---|---|
| 総合窓口課 | 交通災害共済、マイナンバー関係　他 | １，８９８ |
| 健康政策課 | 人間ドック申込み　他 | １５１ |
| 保険年金課 | 高額療養費支給申請　他 | １，４０９ |
| 子ども支援課 | 子ども医療費交付申請　他 | １，２０８ |
| 健康増進センター | インフルエンザ助成申請　他 | ０ |
| 長寿応援課 | ご長寿応援買物券の配布　他 | １，５７１ |
| 共生社会推進課 | 重度心身障がい者医療費請求　他 | １，４６２ |
| 教育委員会 | 児童・生徒就学手続き　他 | ４６ |
| 環境推進課 | 畜犬登録申請　他（粗大ごみは除く。） | １５６ |
| 課税課 | 市民税申告書　他 | １４ |
| 収納管理課 | 口座振替依頼書　他 | ７３ |
| 上下水道総務課 | 口座振替依頼書　他 | ５ |
| 都市計画課 | デマンド交通登録申請 | ９９ |
| その他 | 本庁取り次業務　他 | ５ |
| 合　　計 | | ８，０９７ |

（９）粗大ごみ処理納付券発行

| 納付券種類 | ３１０円券 | ５２０円券 | １，３６０円券 | 合　　計 |
|---|---|---|---|---|
| 枚　数（枚） | ６９２ | ３２３ | ７０ | １，０８５ |
| 金　額（円） | ２１４，５２０ | １６７，９６０ | ９５，２００ | ４７７，６８０ |

(10) コミュニティスペースつつじ利用状況

| 施設名 | 会議室 | 多目的室 | 市民ギャラリー | 合　　計 |
|---|---|---|---|---|
| 利用件数 | ３２９ | ６９ | ３５ | ４３３ |
| 利用人数 | １，６４５ | ２，１０１ | ９０７ | ４，６５３ |

３　主要な事業の成果

令和５年５月１日に開所した市民サービスステーションにおける利用者の利便性を向上するため、番号発券機の設置のほか、基幹系端末の増設により執務環境の整備を図った。

処務規則に基づく市税等の収納や住民票などの各種証明書の発行、マイナンバーカードの交付及び

諸手続、各課への申請、届出などの受領及び行政への問い合わせに対応するとともに、毎週水曜日と年末年始を除く日を開所することで市民サービスの向上に努めた。

さらに、旅券事務については総合窓口課内に設置していたパスポートセンターを市民サービスステーションに移転し、本市に住民登録のある住民等の一般旅券の発給申請等の受理及び交付を行った。

また、公益財団法人志木市文化スポーツ振興公社を指定管理者と指定し、市民ギャラリーやコミュニティスペースつつじ多目的室などの貸出しにより、市民の文化・芸術活動の場の確保に努めた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１２目　公平委員会費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | １　公平委員会に要する経費 | （公平委員会） |

**予算現額**　４３１，０００円　　**決算額**　３２，５１０円　　**不用額**　３９８，４９０円
（予算執行率　７．５４％）

**事業概要**

職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分に関する審査請求があった際に、これを審査し、必要な措置を講ずる。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
　全国公平委員会連合会・関東支部負担金　　１３，０００円

２　主要な事業の内容
　埼玉県公平委員会連合会総会への参加（書面開催）

３　主要な事業の成果
　令和５年度は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び不利益処分に関する審査請求がなかったため、公平委員会は開催しなかった。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１３目　交通災害共済費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | １　交通災害共済に要する経費 | （総合窓口課） |

**予算現額**　５７,０００円　　**決算額**　５５，０００円　　**不用額**　２，０００円
（予算執行率　９６．４９％）

**事業概要**

交通事故被害者の救済体制の充実を図るため、埼玉県市町村交通災害共済の会員募集チラシを広報紙と同時配布することにより加入を促進する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
　交通災害加入申込書等配布　　５５，０００円

２　主要な事業の内容
（１）交通災害共済加入状況　　加入者数　　１，８１９人（加入率２．３９％）
（２）見舞金の支払件数及び金額　　１８件　　１，１５７，０００円

３　主要な事業の成果
　会員募集チラシを広報紙と同時配布することにより、加入の促進が図られた。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１４目　葬祭事業費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | １　市民葬儀に要する経費 | （総合窓口課） |

**予算現額**　２，９３９，０００円　　**決算額**　２，２７６，０５０円　　**不用額**　６６２，９５０円
（予算執行率　７７．４４％）

**事業概要**

志木市葬祭条例に基づき、市民葬儀対象者への助成を行い、葬儀費用の軽減を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

市民葬葬祭費補助金　　２，１６０，０００円　　内訳　@４０,０００円×５４件

２　主要な事業の内容

市民葬儀実施状況　　（単位：件）

| 総利用件数 | 区分 | 件数 | 仕様別 | | 性別 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 仕様１ | 仕様２ | 男 | 女 |
| ６６（５４） | 市内業者 | ４２ (38) | ４１ (38) | １ (0) | ２１ (19) | ２１ (19) |
| | 市外業者 | ２４ (16) | １９ (13) | ５ (3) | １５ (12) | ９ (4) |

指定業者　　市内６業者　市外１８業者　　※（　）は市民葬儀のうち、補助金支給件数

３　主要な事業の成果

市指定の委託葬儀社で市民葬儀の仕様に基づき葬儀を行った場合、葬儀に係る費用が３５万円以下のときに４万円を補助金として交付した。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１５目　人権啓発費 |
|---|---|
| 事業名 | １　人権啓発に要する経費　（政策推進課） |

**予算現額**　１，２０７，０００円　　**決算額**　７８４，８４５円　　**不用額**　４２２，１５５円

（予算執行率　６５．０２％）

**事業概要**

あらゆる人権問題の理解と認識を深めるとともに、人権意識の向上を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）研修参加　　１４３，０００円

（２）北足立郡市町同和対策推進協議会負担金　　５０，０００円

（３）部落解放同盟埼玉県連合会北足立郡協議会助成金　　５０，０００円

（４）さいたま人権擁護委員協議会人権擁護事業助成金　　２２３，４００円

２　主要な事業の内容

（１）企業人権問題研修会

令和５年５月２３日

演　題：「一人ひとりを大切に～風通しのよい職場をめざして～」

参加人数：６７人

（２）「人権の花」運動

実施日：令和５年１０月１１日・１０月１２日

参加校：宗岡小学校、志木第四小学校

参加人数：１４３人（総数）

３　主要な事業の成果

研修会や啓発事業を通して、人権意識の向上を図った。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１６目　男女共同参画社会推進費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　男女共同参画社会推進に要する経費<br>（政策推進課） |

**予算現額**　２３８，０００円　　**決算額**　１０７，１６４円　　**不用額**　１３０，８３６円
（予算執行率　４５．０３％）

**事業概要**

第６次志木市男女共同参画基本計画に基づき、啓発活動をはじめ、男女共同参画社会に関する施策の推進を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

男女共同参画社会推進に関する啓発物資等消耗品費　　９０，７５０円

２　主要な事業の内容

（１）男女共同参画推進月間（６月）啓発事業

パネル展示：６月５日から９日まで市役所市民ホールにて、「多様な性　知っていますか？」をテーマに実施した。

入場者数：１５０人

（２）男女共同参画審議会　　委員：１０人　　開催回数：１回

男女共同参画に関する施策の実施状況・推進状況について、協議を行った。

（３）啓発物資の配布

男女共同参画啓発物資（不織布バック）５００個を研修会等で配布した。

（４）年次報告書の作成

志木市男女共同参画推進条例に基づき、男女共同参画に関する施策の実施状況・推進状況についての年次報告書を作成した。

３　主要な事業の成果

志木市男女共同参画基本計画に関連する事業の進捗管理を行うとともに、男女共同参画社会の推進を市民に周知・啓発した。

| 予算科目 | ２款　総務費　１項　総務管理費　１７目　市民相談費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　市民相談に要する経費　（総合窓口課） |

**予算現額**　２，３５５，０００円　　**決算額**　２，２７１，６１３円　　**不用額**　８３，３８７円
（予算執行率　９６．４６％）

**事業概要**

専門の相談員による法律相談、人権相談及び行政相談を実施し、市民福祉の向上を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）法律相談委託料　　１，９７４，５００円

（２）人権相談、行政相談等報償費　　２５６，０００円

２　主要な事業の内容

（１）通常相談

| 区　分 | 相談員（委嘱人数） | 相 談 日 | 回数 | 相談件数 |
|---|---|---|---|---|
| 法律相談 | 弁　護　士 | 毎 週 水 曜 日 | ４９ | ３１７ |
| 人権相談 | 人権擁護委員　（４） | 毎月第１火曜日 | １２ | １５ |
| 行政相談 | 行政相談委員　（２） | 毎月第３木曜日 | １２ | ９ |

（２）市民合同相談

| 区　分 | 相談員（人数） | 相 談 日 | 相談件数 |
|---|---|---|---|
| 法律相談 | 弁　護　士　（１） | １０月３日（火） | ４ |
| 人権相談 | 人権擁護委員　（４） | | １ |
| 行政相談 | 行政相談委員　（２）<br>関東管区行政評価局員（２） | | ２ |
| 法律相談 | 司法書士　（１） | | ７ |
| 消費生活相談 | 消費生活相談員　（１） | | １ |
| 女性・男性相談 | 女性･男性相談員　（１） | | ３ |
| 福祉相談 | 基幹福祉相談員　（７） | | ２０ |
| 健康相談 | 保　健　師　（１） | | １ |

３　主要な事業の成果

市民のさまざまな相談に対し、弁護士等専門の相談員が、相談内容の整理及び解決に向けた情報提供を行い、市民福祉の向上を図ることができた。

| 予算科目 | ２款　総務費　２項　徴税費　２目　賦課徴収費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　市民税賦課に要する経費　（課　税　課） |

**予算現額**　４３，５２０，０００円　**決算額**　３５，０７４，０６１円　**不用額**　８，４４５，９３９円
（予算執行率　８０．５９％）

**事業概要**

個人市民税、法人市民税等の賦課を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）納税通知書等帳票印字及び封入封緘業務　６，４５１，９６８円
（２）地方税電子申告支援サービス業務　４，０６１，６４０円
（３）個人住民税当初課税データパンチ等業務　１，７２８，９９３円
（４）個人住民税用納税通知書等の帳票作成　２，６７７，６２０円
（５）個人住民税・確定申告受付システム改修業務（令和５年度税制改正対応）
１，３７５，０００円

２　主要な事業の内容

（１）個人市民税

ア　納税義務者及び調定額

| 区　分 | 納税義務者（人） | 調定額 | | | 納税者１人当たりの税額(円) |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 均等割額(円) | 所得割額(円) | 合計　(円) | |
| 普通徴収 | 8,340 | 32,520,838 | 1,307,509,938 | 1,340,030,776 | 160,675 |
| 特別徴収 | 27,469 | 92,914,999 | 3,902,662,849 | 3,995,577,848 | 145,458 |
| 年金特徴 | 4,797 | 16,477,646 | 190,782,725 | 207,260,371 | 43,206 |
| 分離退職 | (200) | ― | 35,543,220 | 35,543,220 | 177,716 |
| 合　計 | 40,606 | 141,913,483 | 5,436,498,732 | 5,578,412,215 | 137,379 |

（　　）：特別徴収等の納税義務者数の内数

イ　個人市民税非課税理由一覧表

| 非課税理由 | 非課税人員（人） |
|---|---|
| 障がい者 | ４６０ |
| 未成年者 | ３７６ |

| | |
|---|---|
| 寡婦 | ３３９ |
| ひとり親 | １８４ |
| 生活保護法 | ６９７ |
| 市条例以下（４５万円） | １７，６９６ |
| 合　　計 | １９，７５２ |

ウ　住宅借入金等特別税額控除

適用者数　２，１０３人　市民税控除額　９３，３６４，３５２円

エ　ふるさと納税に係る市民税控除額（令和４年中寄附分）

適用者数　６，８９６人　寄附金額　　６６２，５１３，２４６円

市民税控除額　３０６，９７０，４９４円

（２）法人市民税

ア　納税義務者及び調定額

| 納税義務者（社） | 均等割額　（円） | 法人税割額　（円） | 合　計（円） |
|---|---|---|---|
| 1,966 | 174,234,800 | 202,598,100 | 376,832,900 |

イ　納税義務者数及び調定額内訳表

| 号数 | 均　等　割 | | |
|---|---|---|---|
| | 税率（円） | 法人数(社) | 調定額（円） |
| 1 | 50,000 | 1,594 | 77,233,700 |
| 2 | 120,000 | 7 | 840,000 |
| 3 | 130,000 | 189 | 22,929,600 |
| 4 | 150,000 | 14 | 2,475,000 |
| 5 | 160,000 | 62 | 9,689,100 |
| 6 | 400,000 | 7 | 3,200,000 |
| 7 | 410,000 | 83 | 30,617,400 |
| 8 | 1,750,000 | 1 | 1,750,000 |
| 9 | 3,000,000 | 9 | 25,500,000 |
| 計 | | 1,966 | 174,234,800 |

| 号数 | 法　人　税　割 | | | | | | | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 調　定　額（円） | | | | | | | 調定額 |
| | 12.3% | 14.7% | 9.7% | 12.1% | 6.0% | 8.4% | 計 | （円） |
| 1 | 0 | 0 | 186,700 | 4,500 | 39,755,000 | 29,945,100 | 69,891,300 | 147,125,000 |
| 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 711,600 | 1,112,900 | 1,824,500 | 2,664,500 |
| 3 | 0 | 0 | 1,500 | 21,200 | 19,005,900 | 13,270,200 | 32,298,800 | 55,228,400 |
| 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,905,500 | 3,951,300 | 9,856,800 | 12,331,800 |
| 5 | 0 | 0 | 0 | 284,400 | 0 | 20,958,700 | 21,243,100 | 30,932,200 |
| 6 | 0 | 0 | 0 | 2,000 | 0 | 10,085,900 | 10,087,900 | 13,287,900 |
| 7 | 0 | 0 | 0 | 39,700 | 0 | 42,726,800 | 42,766,500 | 73,383,900 |
| 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,387,500 | 1,387,500 | 3,137,500 |
| 9 | 0 | 0 | 0 | 161,300 | 0 | 13,080,400 | 13,241,700 | 38,741,700 |
| 計 | 0 | 0 | 188,200 | 513,100 | 65,378,000 | 136,518,800 | 202,598,100 | 376,832,900 |

（３）軽自動車税（種別割）

ア　納税義務者及び調定額

納税義務者　１０，１１１人　　調定額　９０，６６９，３００円

イ　課税状況

| 種別 | | | 税率(円) | 課税台数 | 非課税台数 | 減免等台数 | 合計台数 | 税額(円) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 原動機付 | 50 cc以下 | | 2,000 | 2,298 | 2 | 0 | 2,300 | 4,596,000 |
| | 0.60kw 以下(電気) | | 2,000 | 24 | 0 | 0 | 24 | 48,000 |
| | 50 cc超　90 cc以下 | | 2,000 | 180 | 0 | 0 | 180 | 360,000 |
| | 0.80kw 以下(電気) | | 2,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 90 cc超　125 cc以下 | | 2,400 | 1,154 | 0 | 0 | 1,154 | 2,769,600 |
| | 1.00kw 以下（電気） | | 2,400 | 9 | 0 | 0 | 9 | 21,600 |
| 小型特殊 | 農耕用 | | 2,400 | 125 | 1 | 0 | 126 | 300,000 |
| | 農耕用(電気) | | 2,400 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2,400 |
| | その他 | | 5,900 | 41 | 2 | 0 | 43 | 241,900 |
| | その他(電気) | | 5,900 | 19 | 0 | 0 | 19 | 112,100 |
| 軽自動車 | 二輪車 | | 3,600 | 867 | 0 | 1 | 868 | 3,121,200 |
| | 二輪車(電気) | | 3,600 | 1 | 0 | 0 | 1 | 3,600 |
| | 旧税率 | 三輪車 | 3,100 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 四輪乗用(自家用) | 7,200 | 1,573 | 0 | 26 | 1,599 | 11,325,600 |
| | | 四輪乗用(自家用)電気 | 7,200 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 四輪乗用(営業用) | 5,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 四輪貨物(自家用) | 4,000 | 327 | 0 | 1 | 328 | 1,308,000 |
| | | 四輪貨物(自家用)電気 | 4,000 | 3 | 0 | 0 | 3 | 12,000 |
| | | 四輪貨物(営業用) | 3,000 | 78 | 0 | 0 | 78 | 234,000 |
| | 新税率 | 三輪車 | 3,900 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 四輪乗用(自家用) | 10,800 | 3,167 | 0 | 56 | 3,223 | 34,203,600 |
| | | 四輪乗用(自家用)電気 | 10,800 | 14 | 0 | 0 | 14 | 151,200 |
| | | 四輪乗用(営業用) | 6,900 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 四輪貨物(自家用) | 5,000 | 796 | 0 | 3 | 799 | 3,980,000 |
| | | 四輪貨物(自家用)電気 | 5,000 | 1 | 0 | 0 | 1 | 5,000 |
| | | 四輪貨物(営業用) | 3,800 | 105 | 0 | 0 | 105 | 399,000 |
| | | 四輪貨物(営業用)電気 | 3,800 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 重課 | 三輪車 | 4,600 | 1 | 0 | 0 | 1 | 4,600 |
| | | 四輪乗用(自家用) | 12,900 | 1,463 | 1 | 24 | 1,488 | 18,872,700 |
| | | 四輪乗用(営業用) | 8,200 | 1 | 0 | 0 | 1 | 8,200 |
| | | 四輪貨物(自家用) | 6,000 | 500 | 1 | 5 | 506 | 3,000,000 |
| | | 四輪貨物(営業用) | 4,500 | 49 | 0 | 0 | 49 | 220,500 |
| | 軽課 | 三輪車　電気△75% | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 三輪車(営業用)　△50% | 2,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 三輪車(営業用)　△25% | 3,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 四輪乗用(自家用)電気△75% | 2,700 | 14 | 0 | 0 | 14 | 37,800 |
| | | 四輪乗用(営業用)電気△75% | 1,800 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 四輪乗用(営業用)　△50% | 3,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 四輪乗用(営業用)　△25% | 5,200 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 四輪貨物(自家用)電気△75% | 1,300 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 四輪貨物(営業用)電気△75% | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 二輪の小型自動車 | | | 6,000 | 857 | 0 | 1 | 858 | 5,142,000 |
| ミニカー | | | 3,700 | 50 | 0 | 0 | 50 | 185,000 |
| ミニカー（電気） | | | 3,700 | 1 | 0 | 0 | 1 | 3,700 |
| 合　計 | | | | 13,719 | 7 | 117 | 13,843 | 90,669,300 |

（４）市たばこ税

たばこ売渡し本数　　５２，７５９，１３２本　　調定額　３４５，６７７，８３０円

（５）エルタックス利用状況

給与支払報告書　　３９，７５０件（１３，６０７事業所）

公的年金等支払報告書　　２８，２５６件

法人市民税申告　　２，２０８件

償却資産申告　　１，２３９件

（６）国税連携利用状況

エルタックスを利用して、所得税の確定申告書等のデータ連携を実施した。

データ連携件数　　１２，５５４件

（７）税務諸証明

| 区分 | 評価証明 | 課税証明 | 住宅用家屋証明 | 台帳等閲覧 | 納税証明 | その他の証明 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 2,460 | 7,666 | 407 | 851 | 1,855 | 764 | 14,003 |

※課税証明については、スマート申請１５９件を含む。

※課税課窓口でのキャッシュレス決済利用実績　　５７４件

（８）税務相談　　６６件（毎月第２木曜日）

| 予算科目 | ２款　総務費　２項　徴税費　２目　賦課徴収費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　固定資産税賦課に要する経費　（課　税　課） |

**予算現額**　３２，３０１，０００円　**決算額**　３０，８９５，７０８円　**不用額**　１，４０５，２９２円

（予算執行率　９５．６５％）

**事業概要**

固定資産税及び都市計画税の賦課を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）納税通知書等封入封緘業務　　２，５２０，６６６円

（２）固定資産土地評価システム業務　　７，４０３，０００円

（３）土地家屋台帳整備業務　　８９７，６００円

（４）償却資産データパンチ入力業務　　９４，００１円

（５）固定資産基礎資料更新業務　　１２，０８９，０００円

（６）家屋評価図形計算システム賃貸借（再リース）　　５９７，３００円

（７）家屋評価システム賃貸借　　１，４２５，６００円

（８）固定資産税（土地）の時点修正において活用する標準宅地の鑑定評価に関する業務　　７９０，０２０円

（９）納税通知書等帳票印字業務　　１，７８８，２１５円

（１０）償却資産申告書等印字業務　　１８２，８７５円

２　主要な事業の成果

（１）納税義務者及び調定額

| 区　　分 | 納税義務者（人） | 調　定　額（円） | 納税者１人当たりの税額（円） |
|---|---|---|---|
| 固定資産税 | 26,994 | 4,365,151,700 | 161,708 |
| 都市計画税 | 26,360 | 742,872,000 | 28,182 |

（２）土地（法定免税点以上のもの）

| 地　　目 | | 筆 数 | 地 積（㎡） | 評価額（千円） | １㎡当たり評価平均価額（円） |
|---|---|---|---|---|---|
| 一　般　田 | | 960 | 581,309 | 54,641 | 94 |
| 介在・市街化区域田 | | 150 | 64,044 | 5,085,726 | 79,410 |
| 一　般　畑 | | 559 | 324,900 | 20,574 | 63 |
| 介在・市街化区域畑 | | 182 | 59,433 | 6,831,150 | 114,939 |
| 宅地 | 小規模住宅用地 | 19,850 | 2,627,451 | 349,039,314 | 132,843 |
| | 一般住宅用地 | 2,771 | 341,402 | 39,644,506 | 116,123 |
| | 商業地等 | 3,419 | 871,368 | 104,332,485 | 119,734 |
| | 小　計 | 26,040 | 3,840,221 | 493,016,305 | 128,382 |
| 一般山林 | | 1 | 544 | 36 | 66 |
| 介在山林 | | 9 | 1,907 | 133,875 | 70,202 |
| 原　　野 | | 18 | 4,614 | 30,258 | 6,558 |
| 雑　種　地 | | 827 | 197,866 | 13,251,717 | 66,973 |
| 合　計 | | 28,746 | 5,074,838 | 518,424,282 | 102,156 |

※非課税地を除く。　　※令和５年度概要調書

（３）家屋（法定免税点以上のもの）

| 区　　分 | 棟数 | 床面積（㎡） | 評価額(千円) | １㎡当たり評価平均価額(円) |
|---|---|---|---|---|
| 木　造 | 13,893 | 1,439,145 | 47,676,721 | 33,129 |
| 非木造 | 3,674 | 1,843,985 | 100,333,166 | 54,411 |
| 合　計 | 17,567 | 3,283,130 | 148,009,887 | 45,082 |

※令和５年度概要調書

（４）家屋（新築・増築・減少分）

| 区　　分 | | 棟数 | 床面積（㎡） | 評価額(千円) | １㎡当たり評価平均価額(円) |
|---|---|---|---|---|---|
| 木造 | 新築分 | 254 | 26,419 | 2,083,100 | 78,849 |
| | 増築分 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 新増築分計 | 254 | 26,419 | 2,083,100 | 78,849 |
| | 減少分 | 149 | 13,197 | 201,553 | 15,273 |
| 非木造 | 新築分 | 35 | 13,542 | 1,373,231 | 101,405 |
| | 増築分 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 新増築分計 | 35 | 13,542 | 1,373,231 | 101,405 |
| | 減少分 | 23 | 3,215 | 51,771 | 16,103 |
| 新増築分計 | | 289 | 39,961 | 3,456,331 | 86,493 |
| 減少分計 | | 172 | 16,412 | 253,324 | 15,435 |

※令和５年度概要調書

（５）償却資産（法定免税点以上のもの）

①　納税義務者数

| 申　告・配　分　の　別 | 件　数 |
|---|---|
| 市長が価格等を決定したもの | ６５１ |

| | | |
|---|---|---|
| 地方税法第３８９条関係による配分 | 総務大臣が価格等を決定し配分したもの | 9 |
| | 県知事が価格等を決定し配分したもの | 2 |
| 合　　計 | | ６６２ |

② 種類別決定価格

| | 種　　類 | 決 定 価 格（千円） |
|---|---|---|
| 市長が価格等を決定したもの | 構　築　物 | 4,646,443 |
| | 機 械 及 び 装 置 | 3,150,934 |
| | 車 両 及 び 運 搬 具 | 39,449 |
| | 工具、器具及び備品 | 2,995,117 |
| | 小　計 | 10,831,943 |
| 地方税法第３８９条関係 | 総務大臣が決定し、配分したもの | 4,984,097 |
| | 県知事が決定し、配分したもの | 1,435,805 |
| | 小　計 | 6,419,902 |
| 合　　計 | | 17,251,845 |

※令和５年度概要調書

| 予算科目 | ２款　総務費　２項　徴税費　２目　賦課徴収費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | ３　市税収納に要する経費 | （収納管理課） |

**予算現額** ６８，２０５，０００円 **決算額** ６３，０３１，６９７円 **不用額** ５，１７３，３０３円
（予算執行率　９２．４２％）

**事業概要**

市税の収納、納税相談等を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）志木市コンビニエンスストア等収納代行業務委託　４，８４６，５４２円
（２）自動音声電話催告システムサービス賃貸借　７９９，６４５円
（３）ショートメッセージ催告システム賃貸借　２７２，７４５円
（４）督促状等封入封緘処理業務委託　２７８，８９２円
（５）ペイジー口座振替受付サービス業務委託　１６２，９６２円
（６）生活改善型納税相談業務委託　４３７，９２７円
（７）地方税共通納税サービス提供業務委託　２，２４４，０００円
（８）収納・滞納管理地方税共通納税システムの対象範囲拡大対応（納付書ＱＲコード）業務委託　６６０，０００円

２　主要な事業の成果

（１）令和５年度市税収入状況　（単位：千円）

| 税目 | | 予算額（A） | 調定済額 | | | 収入済額 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 現年分（B） | 滞繰分（C） | 計（D） | 現年分（E） | 滞繰分（F） | 計（G） |
| 市民税 | | 5,692,447 | 5,955,245 | 47,859 | 6,003,104 | 5,922,555 | 28,234 | 5,950,789 |
| | 個人分 | 5,315,804 | 5,578,412 | 46,772 | 5,625,184 | 5,546,463 | 27,546 | 5,574,009 |
| | 法人分 | 376,643 | 376,833 | 1,087 | 377,920 | 376,092 | 688 | 376,780 |
| 固定資産税 | | 4,261,279 | 4,398,988 | 15,712 | 4,414,700 | 4,392,042 | 10,097 | 4,402,139 |
| | 純固定資産税 | 4,227,445 | 4,365,152 | 15,712 | 4,380,864 | 4,358,206 | 10,097 | 4,368,303 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 交付金 | 33,834 | 33,836 | | 33,836 | 33,836 | | 33,836 |
| 軽自動車税 | 87,091 | 96,519 | 1,422 | 97,941 | 95,765 | 567 | 96,332 |
| 市たばこ税 | 303,198 | 345,678 | | 345,678 | 345,678 | | 345,678 |
| 都市計画税 | 726,562 | 742,872 | 2,794 | 745,666 | 741,690 | 1,633 | 743,323 |
| 合計 | 11,070,577 | 11,539,302 | 67,787 | 11,607,089 | 11,497,730 | 40,531 | 11,538,261 |

| 税　目 | 収納割合 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 対予算(%) | 対調定（%） | | |
| | | 現年分 | 滞繰分 | 計 |
| | G／A | E／B | F／C | G／D |
| 市　民　税 | 104.54 | 99.45 | 58.99 | 99.13 |
| 個 人 分 | 104.86 | 99.43 | 58.89 | 99.09 |
| 法 人 分 | 100.04 | 99.80 | 63.29 | 99.70 |
| 固定資産税 | 103.31 | 99.84 | 64.26 | 99.72 |
| 純固定資産税 | 103.33 | 99.84 | 64.26 | 99.71 |
| 交 付 金 | 100.01 | 100.00 | | 100.00 |
| 軽自動車税 | 110.61 | 99.22 | 39.87 | 98.36 |
| 市たばこ税 | 114.01 | 100.00 | | 100.00 |
| 都市計画税 | 102.31 | 99.84 | 58.45 | 99.69 |
| 合　計 | 104.22 | 99.64 | 59.79 | 99.41 |

（２）督促状発送件数

| 税 目 | 個人市民税 | | 法人市民税 | 固定資産税<br>都市計画税 | 軽自動車税 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 普通徴収 | 特別徴収 | | | | |
| 件 数 | 7,335 | 2,265 | 135 | 7,483 | 1,335 | 18,553 |

（３）催告書発送件数

| 税　　目 | 件　数 |
|---|---|
| 個人市民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税 | 8,786 |
| 法人市民税 | 16 |

（４）滞納処分執行件数

| 区分 | 差押執行 | | | | 差押解除 | | | | 公　売 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 不動産 | 電話加入権 | 債権等 | 計 | 不動産 | 電話加入権 | 債権等 | 計 | 不動産 | 動産 | 電話加入権 | 計 |
| 件数 | 20 | 0 | 1,052 | 1,072 | 40 | 0 | 1,082 | 1,122 | 1 | 0 | 0 | 1 |

（５）不納欠損状況　　（単位：円）

| 税　　目 | 件　数 | 金　額 |
|---|---|---|
| 個人市民税 | 491 | 8,391,253 |
| 法人市民税 | 5 | 166,600 |
| 固定資産税 | 92 | 2,818,683 |
| 軽自動車税 | 45 | 222,359 |
| 都市計画税 | 92 | 662,508 |
| 合　　計 | 725 | 12,261,403 |

| 予算科目 | ２款　総務費　２項　徴税費　３目　固定資産評価審査委員会費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　固定資産評価審査委員会に要する経費<br>（固定資産評価審査委員会） |

**予算現額**　２０６，０００円　　**決算額**　１０１，２００円　　**不用額**　１０４，８００円
（予算執行率　４９．１３％）

**事業概要**

固定資産評価審査委員会に関する事務を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

報酬（委員３人）　１００，２００円

２　主要な事業の内容

（１）委員会開催状況（２回開催）

| 開催年月日 | 主　な　内　容 |
|---|---|
| 令和５年　４月　３日 | 委員長選挙、委員長職務代理の指定（選任） |
| 令和５年１０月　５日 | 令和５年度固定資産課税台帳の縦覧及び閲覧結果報告 |

（２）固定資産評価審査委員会運営研修会

| 開催年月日 | 主　な　内　容 |
|---|---|
| 令和５年　８月２８日 | ・固定資産税制度の現状と課題等<br>・固定資産税関係判例解説 |

（３）固定資産評価審査委員会に対する審査の申出　なし

３　主要な事業の成果

円滑な委員会運営に資するため、研修会への参加及び情報収集に努めた。

| 予算科目 | ２款　総務費　３項　戸籍住民基本台帳費　１目　戸籍住民基本台帳費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　戸籍事務に要する経費　（総合窓口課） |

**予算現額**　１０，５８２，０００円　　**決算額**　１０，３７２，１３６円　　**不用額**　２０９，８６４円
（予算執行率　９８．０２％）

**事業概要**

戸籍法に基づく出生、死亡、婚姻、離婚、転籍等の各種届出に関する事務及び戸籍謄本等各種証明書の交付事務を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）戸籍情報システム保守業務委託　２，１１２，０００円
（２）戸籍情報システム移設業務委託（志木駅前出張所）　１６５，０００円
（３）戸籍情報システム移設業務委託（柳瀬川駅前出張所ぺあもーる移設）　１６５，０００円
（４）戸籍情報システム移設業務委託（柳瀬川駅前出張所新出張所移設）　１６５，０００円
（５）戸籍情報システム賃貸借　６，９１２，３３６円

２　主要な事業の内容

（１）戸籍届出件数　（単位：件）

| 区分／件名 | 届出 | | | 他市町村から送付 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 本籍人 | 非本籍人 | 計 | | |
| 出　生 | １７３ | ３１２ | ４８５ | １６５ | ６５０ |
| 死　亡 | ３４４ | ３５２ | ６９６ | １５８ | ８５４ |
| 婚　姻 | １９５ | １０１ | ２９６ | ３２４ | ６２０ |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 離　婚 | ７３ | ２７ | １００ | ７０ | １７０ |
| 転　籍 | ２１４ | ０ | ２１４ | １５０ | ３６４ |
| その他 | ２１０ | ４７ | ２５７ | １２１ | ３７８ |
| 合　計 | １，２０９ | ８３９ | ２，０４８ | ９８８ | ３，０３６ |

（２）本籍数、本籍人口及び処理件数

| 本 籍 数 | 本籍人口 | 新戸籍編製 | 戸籍全部消除 |
|---|---|---|---|
| ２１，９９６件 | ５４，１０３人 | ４９２件 | ３６０件 |

（３）人口動態調査票作成件数　（単位：件）

| 出　生 | 死　亡 | 死　産 | 婚　姻 | 離　婚 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| ４９４ | ６９８ | １ | ３００ | １０３ | １，５９６ |

（４）証明件数　（単位：件）

| 区　分 | 謄本 | 抄本 | 原戸籍 | 除籍 | 受理証明 | 記載事項証明 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般 | 8,515(396) | 901(52) | 2,292 | 885 | 554 | 58 | 13,205 |
| 無料 | 1,394 | 82 | 1,049 | 320 | 0 | 4 | 2,849 |

※　戸籍の広域交付５８４件を含む。

※（　）は、スマート申請件数

３　主要な事業の成果

戸籍法、戸籍事務取扱準則等に基づき、適法かつ迅速な事務処理を行うため戸籍情報システム機器により戸籍処理を行った。

また、統計法に基づく国の基幹統計である人口動態調査の事務処理を行った。

| 予算科目 | ２款　総務費　３項　戸籍住民基本台帳費　１目　戸籍住民基本台帳費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　住民基本台帳事務に要する経費　（総合窓口課） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| **予算現額** | １０９，２３０，０００円 | **決算額** | ９１，６７４，８６８円 |
| **翌年度繰越額** | １１，６１６，０００円 | **不用額** | ５，９３９，１３２円 |

（予算執行率　８３．９３％）

**事業概要**

住民基本台帳法に基づき、適正な転出入等の住民異動に関する事務を行う。また、住居表示、印鑑登録、及び臨時運行許可等を行い、コンビニエンスストアでの交付を含む各種証明の交付事務を実施する。

あわせて、円滑なマイナンバーカード取得の啓発や適正な交付を進めるとともに、個人の期限に合わせ電子証明書の更新事務等を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）委託料

| | |
|---|---|
| ア　総合窓口課窓口業務委託 | ３９，０７５，０８０円 |
| イ　コンビニ交付システム保守業務委託 | ４，２９０，０００円 |
| ウ　住民基本台帳ネットワークシステム運用支援業務委託 | ３，８５０，０００円 |
| エ　異動受付支援システムクラウドサービス利用保守業務委託 | ３，３１６，５００円 |
| オ　住居表示台帳システムクラウドサービス移行業務委託 | １，７９３，０００円 |

（２）負担金補助及び交付金

| | |
|---|---|
| コンビニ交付に係る運営負担金 | ２，７２８，０００円 |

２　主要な事業の内容

（１）住民基本台帳世帯人口

ア　世帯数及び人口（令和６年３月３１日現在）

| 世 帯 数 | 人　口 | | |
|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 合計 |
| 36,510世帯 | 37,653人 | 38,534人 | 76,187人 |

イ　増加人口　（単位：人）

| 転　入 | | | 出　生 | | | その他 | | | 計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 男 | 女 | 合計 | 男 | 女 | 合計 | 男 | 女 | 合計 | 男 | 女 | 合計 |
| 2,144 | 1,906 | 4,050 | 259 | 234 | 493 | 39 | 36 | 75 | 2,442 | 2,176 | 4,618 |

ウ　減少人口　（単位：人）

| 転　出 | | | 死　亡 | | | その他 | | | 計 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 男 | 女 | 合計 | 男 | 女 | 合計 | 男 | 女 | 合計 | 男 | 女 | 合計 |
| 2,126 | 1,929 | 4,055 | 426 | 351 | 777 | 40 | 23 | 63 | 2,592 | 2,303 | 4,895 |

エ　国籍・地域別外国人住民数（令和６年３月３１日現在）　（単位：人）

| 国　籍 | 中国 | ベトナム | フィリピン | 韓国 | ネパール | インドネシア | ミャンマー |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 住民数 | ７４０ | ４３８ | ２４８ | １６７ | １３８ | ９８ | ６７ |

| タイ | 米国 | 台湾 | ブラジル | インド | その他 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ４０ | ３１ | ３０ | ２０ | １５ | １９２ | ２，２２４ |

（２）住民基本台帳関係処理件数

ア　届出件数（国外転入・国外転出を含む。）　（単位：件）

| 転入 | 転出 | 転居 | 世帯構成変更 | 世帯合併 | 世帯分離 | 職権消除 | 職権記載 | 回復 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3,164 | 3,094 | 932 | 3 | 137 | 167 | 74 | 1 | 1 | 7,573 |

イ　通知件数　（単位：件）

| 転出確定 | 法務省通知 | 本籍地通知 | 戸籍照合 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|
| 3,701 | 907 | 451 | 79 | 5,138 |

ウ　証明件数　（単位：件）

| 区　分 | 住民票の写し | 記載事項証明 | 住民票の閲覧 | 戸籍の附票の写し | 身　分証明書 | 諸証明 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般 | 36,377(7,618) | 737 | 567 | 1,260(24) | 649(41) | 34 | 39,624 |
| 公用・無料 | 2,454 | 3 | 56 | 1,514 | 1 | 45 | 4,073 |

※１　証明件数は出張所分を含み、住民票の写しの件数は住民票の写しの広域交付６７件を含む。

※２　住民票の写しの（　）は、コンビニ交付及びスマート申請件数

※３　戸籍の附票の写し、身分証明書及び諸証明の（　）は、スマート申請件数

（３）印鑑登録関係処理件数　（単位：件）

| 登録(うち再登録) | 抹消(廃止・死亡・転出) | 引 替 | 合 計 |
|---|---|---|---|
| 2,682（453） | 3,100 | 9 | 5,791 |

・印鑑登録者数　４４，５８２人

・印鑑登録証明書交付件数　２０，４１２件　（うちコンビニ交付５，４７７件）

（４）マイナンバーカード交付件数　８，４１５件

（５）マイナポイント申込支援件数　６，５４２件

（６）マイナンバーカード・電子証明書の発行件数（電子証明書更新等含む。）　１０，５３３件

（７）自動車臨時運行許可件数　３９３件

（８）有償刊行物・都市計画図等販売件数　５９件

（９）住民票の写し等の第三者交付に係る本人通知制度登録者数　１，０８７人（令和５年度７５人）

３　主要な事業の成果

住民基本台帳法に基づく転出入等の住民異動や印鑑登録、各種証明、臨時運行許可等の業務を滞りなく行った。また、スマート申請や全国の主要なコンビニエンスストアからマルチコピー機を利用した住民票の写し及び印鑑証明の交付事務を実施した。

マイナンバーカードの交付事務は、庁内の応援体制のもと日曜日に加え土曜日に交付を行うとともに、予約制及び予約不要の交付を実施し、交付数の増加に対応した。また、国の申込み期限延長等に対応し、マイナポイントの申請サポートを適正に実施した。

| 予算科目 | ２款　総務費　３項　戸籍住民基本台帳費　１目　戸籍住民基本台帳費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ４　旅券事務に要する経費　（総合窓口課） |

**予算現額**　１１２，０００円　　**決算額**　１，５４０円　　**不用額**　１１０，４６０円
（予算執行率　１．３８％）

**事業概要**

旅券事務の埼玉県から本市への権限移譲により、本市に住民登録をしている住民等の一般旅券の発給申請等の受理及び交付について実施していたが、令和５年５月から市民サービスステーションへ移管を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

使用料及び賃借料

ＩＣ旅券用交付窓口端末機　１，５４０円

２　主要な事業の成果

電子申請に係る機器の保守については、開始時期を市民サービスステーション移管後に変更したため、委託料について不用額となった。

一般旅券の発給申請等の事務について、市民サービスステーションに滞りなく移管した。

| 予算科目 | ２款　総務費　４項　選挙費　１目　選挙管理委員会費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　選挙管理委員会に要する経費　（選挙管理委員会事務局） |

**予算現額**　２，６５２，０００円　　**決算額**　２，０８４，５８３円　　**不用額**　５６７，４１７円
（予算執行率　７８．６０％）

**事業概要**

地方自治法第１８６条の規定に基づく事務を執行した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）報酬（選挙管理委員４人）　１，１６４，０００円
（２）選挙支援システムサーバ関連機器賃貸借　６７９，８００円
（３）全国市区選挙管理委員会連合会分担金　３１，７００円
（４）埼玉県市町村選挙管理委員会連合会北足立支会負担金　２５，０００円

２　主要な事業の内容

選挙人名簿及び在外選挙人名簿の調製を行った。

３　主要な事業の成果

（１）委員会開催１１回（定時登録、埼玉県知事選挙関連議案、志木市議会議員一般選挙関連議案）
（２）定時登録による選挙人名簿登録者数　令和６年３月１日現在（単位：人）

| 投票区 | 投票所 | 男 | 女 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 第１投票区 | 志木小学校 | ２，２８５ | ２，４２２ | ４，７０７ |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 第２投票区 | コミュニティスペースつつじ | ２，８５１ | ３，１９６ | ６，０４７ |
| 第３投票区 | 消防団第１分団車庫 | １，７９５ | １，８８４ | ３，６７９ |
| 第４投票区 | 健康増進センター | ３，５２９ | ３，６５８ | ７，１８７ |
| 第５投票区 | 志木第二中学校 | ２，０７４ | ２，４００ | ４，４７４ |
| 第６投票区 | 志木第四小学校 | ２，０２３ | ２，３６９ | ４，３９２ |
| 第７投票区 | 志木市武道館 | ２，８５１ | ２，８６２ | ５，７１３ |
| 第８投票区 | 志木中学校 | ２，９６９ | ３，１２２ | ６，０９１ |
| 第９投票区 | 宗岡第二小学校 | ２，７３８ | ２，６７２ | ５，４１０ |
| 第１０投票区 | 志木市総合福祉センター | １，７９６ | １，７８５ | ３，５８１ |
| 第１１投票区 | 宗岡小学校 | ３，３７８ | ３，２３６ | ６，６１４ |
| 第１２投票区 | 宗岡第三小学校 | ２，６０６ | ２，５６４ | ５，１７０ |
| 合　　計 | | ３０，８９５ | ３２，１７０ | ６３，０６５ |

（３）定時登録による在外選挙人名簿登録者数　令和６年３月１日現在

| 男 | 女 | 計 |
|---|---|---|
| ３３人 | ３９人 | ７２人 |

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ２款　総務費　４項　選挙費　２目　選挙啓発費 |
| **事業名** | **１　選挙啓発に要する経費**　（選挙管理委員会事務局） |

**予算現額**　４５８，０００円　**決算額**　２５４，９４１円　**不用額**　２０３，０５９円
（予算執行率　５５．６６％）

**事業概要**

公職選挙法第６条の規定に基づき選挙に関する啓発を行い、明るい選挙の推進に努めた。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）朝霞地区明るい選挙推進協議会負担金　２０，０００円

（２）朝霞地区明るい選挙推進協議会共同事業負担金　１０，０００円

２　主要な事業の内容

「志木市はたちの記念式」での選挙啓発物資の配布など、若年層の選挙への関心を高め、投票率の向上につなげる選挙啓発事業を行った。

３　主要な事業の成果

（１）志木市明るい選挙推進協議会　委員２３人

（２）若年層啓発事業　志木市はたちの記念式にて選挙啓発物資を配布

（３）新有権者啓発事業　１８歳の誕生月を迎える市民へバースデイカードを送付

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ２款　総務費　４項　選挙費　３目　県議会議員選挙費 |
| **事業名** | **１　埼玉県議会議員一般選挙の管理執行に要する経費**　（選挙管理委員会事務局） |

**予算現額**　３０，０５４，０００円　**決算額**　４，７７１，６０４円　**不用額**　２５，２８２，３９６円
（予算執行率　１５．８８％）

**事業概要**

任期満了に伴う埼玉県議会議員一般選挙の管理執行を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）時間外勤務手当　５１０，９７３円

（２）期日前投票所受付事務派遣　キャンセル手数料　　１，４８５，１０１円
（３）選挙公報ポスティング業務　　９６３，２９８円
（４）当日投票管理システム等運用支援業務　　９１５，２００円
（５）ポスター掲示板回収・掲示場撤去業務（９１か所）　　５７０，５７０円

２　主要な事業の内容

令和５年４月９日執行の埼玉県議会議員一般選挙の管理執行を行った。

※立候補届出日（令和５年３月３１日（金））において、立候補者が定数を超えなかったため、無投票となった。

３　主要な事業の成果

（１）選挙結果

【定数１人・立候補者１人】

| 選　挙　名 | 選　挙　期　日 | 結　果 |
|---|---|---|
| 埼玉県議会議員一般選挙 | 令和５年４月９日 | 無投票 |

（２）執行経費

委 託 金（収入）＝　４，７６２，３３３円
執行経費（支出）＝　４，７７１，６０４円
収 入 － 支 出　＝　　△９，２７１円

| 予算科目 | ２款　総務費　４項　選挙費　４目　県知事選挙費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　埼玉県知事選挙の管理執行に要する経費<br>（選挙管理委員会事務局） |

**予算現額**　４４，３４２，０００円　**決算額**　３０，３０５，３４３円　**不用額**　１４，０３６，６５７円
（予算執行率　６８．３４％）

**事業概要**

任期満了に伴う埼玉県知事選挙の管理執行を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）時間外勤務手当　　７，０９３，６３３円
（２）期日前投票所受付事務派遣業務　　３，４５６，３７５円
（３）入場券郵送料　　２，１８２，５１４円
（４）入場券作成　　１，３５０，３１８円
（５）ポスター掲示板製作・掲示場設置・撤去業務（９１か所）　１，８２１，８２０円

２　主要な事業の内容

令和５年８月６日執行の埼玉県知事選挙の管理執行及び啓発活動を行った。

３　主要な事業の成果

（１）選挙結果

【定数１人・立候補者３人】

| 選　挙　名 | 執行年月日 | 当日有権者数 | 投 票 者 数 | 投　票　率 |
|---|---|---|---|---|
| 埼玉県知事選挙 | 令和５年８月６日 | ６２，０８６人 | １５，７２９人 | ２５．３３％ |

（２）期日前投票所投票者数　５，８０６人
志木市役所　　１，８９０人　　コミュニティスペースつつじ　２，７４９人
柳瀬川図書館　　１，１６７人

（３）執行経費

委 託 金（収入）＝３０，２３３，３１８円

執行経費（支出）＝３０，３０５，３４３円
収 入 － 支 出 ＝　　△７２，０２５円

| 予算科目 | ２款　総務費　４項　選挙費　５目　市議会議員選挙費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　志木市議会議員一般選挙の管理執行に要する経費　（選挙管理委員会事務局） |

**予算現額** １７，１５１，０００円　**決算額** １０，９６９，７００円　**不用額** ６，１８１，３００円
（予算執行率　６３．９６％）

**事業概要**

任期満了に伴う志木市議会議員一般選挙の準備を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）ポスター掲示板製作・掲示場設置業務（９１か所）４，１２５，０００円
（２）入場券作成　１，３３４，７１１円
（３）入場券帳票作成業務　９１９，６００円
（４）入場券封入封緘業務　５７４，３６５円
（５）候補者交付物資等　５４６，４８０円
（６）投票用紙等作成　３６７，２６８円
（７）選挙ビラ証紙　１７０，２８０円

２　主要な事業の内容

令和５年１０月２６日開催の選挙管理委員会において、選挙期日(令和６年４月１４日)、告示期日(令和６年４月７日)、立候補予定者説明会(令和６年２月７日)について議決した。

立候補予定者説明会を２月７日に開催し、３月１８日から立候補届出書類等の事前審査を行うなど、令和６年４月１４日執行の志木市議会議員一般選挙を管理執行するための準備を進めた。

３　主要な事業の成果

法令等に基づく事務手続きを行うとともに、選挙執行に向けた職員の体制づくりを図った。

| 予算科目 | ２款　総務費　５項　統計調査費　１目　統計調査総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　統計調査事務に要する経費　（行政管理課） |

**予算現額**　２４，０００円　**決算額**　１７，２６４円　**不用額**　６，７３６円
（予算執行率　７１．９３％）

**事業概要**

市ホームページでの統計情報の公表並びに統計調査事務の研究を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

埼玉県統計協会負担金　８，０００円

２　主要な事業の内容

（１）「統計しき」令和４年版を作成し、市ホームページに掲載した。
（２）統計調査員確保対策事業として、統計調査員経験者に対して登録を依頼した。
（３）調査の功績が顕著な統計調査員について、市政功労者表彰へ推薦を行った。

３　主要な事業の成果

ホームページ上に統計調査の集計結果を掲載し、各所管課にも事業統計などの掲載を依頼して、迅速な情報提供に努めるとともに、「統計しき」を発行した。

また、統計事務研究会へ参加することで、他市の事例を参考に効率的な調査事務を進めた。

| 予算科目 | ２款　総務費　５項　統計調査費　２目　基幹統計調査費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　基幹統計調査に要する経費　（行政管理課） |

**予算現額**　５，４８６，０００円　**決算額**　４，６６５，７４６円　**不用額**　８２０，２５４円
（予算執行率　８５．０５％）

**事業概要**

国及び県が実施する基幹統計調査事務を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）委員等報酬（指導員、調査員）　４，２３４，１３０円

（２）通信運搬費　１４９，７５２円

２　主要な事業の内容（統計調査の実施）

| 統 計 調 査 名 | 調査基準日 | 調　査　概　要 |
|---|---|---|
| 令和５年度<br>学校基本調査 | ５月１日<br>（毎年実施） | 調査対象　市立　小学校８校・中学校４校<br>私立　中学校１校・幼稚園７園 |
| 令和５年<br>住宅・土地統計調査 | １０月１日<br>（５年毎） | 指導員１０人　調査員５４人　調査区１６０区<br>調査対象　指定調査区のうち、総務大臣の定める方法で選定された２，７２０世帯。<br>（全国で３４０万世帯） |

３　主要な事業の成果

| 統 計 調 査 名 | 公表の時期 | 成　果　物 | |
|---|---|---|---|
| 令和５年度<br>学校基本調査 | 令和５年１２月 | 「学校基本調査報告書」 | 文部科学省 |
| 令和５年<br>住宅・土地統計調査 | 令和６年　４月<br>（以下予定）<br>令和６年　９月<br>令和７年　１月<br>令和７年　３月 | 住宅数概数集計<br><br>住宅及び世帯に関する基本集計<br>住宅の構造等に関する集計<br>土地集計 | 総務省 |

国及び県の基幹統計調査を終了し、その調査結果は、上記のように報告書等で公表又は公表を予定している。

| 予算科目 | ２款　総務費　６項　監査委員費　１目　監査委員費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　監査委員に要する経費　（監査委員事務局） |

**予算現額**　１，８１５，０００円　**決算額**　１，６７１，５０６円　**不用額**　１４３，４９４円
（予算執行率　９２．０９％）

**事業概要**

例月出納検査、決算等審査、健全化判断比率等審査、定例監査及び工事監査を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

報酬（委員２人）１，３９２，０００円

２　主要な事業の内容

（１）例月出納検査

| 対　象 | 対象月 | 実施年月日 | 報告年月日 |
|---|---|---|---|
| ・一般会計 | ３月分 | 令和５年　４月２８日 | 令和５年　４月２８日 |
| ・特別会計 | ４月分 | ５月２６日 | ５月２６日 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| （国民健康保険特別会計、志木駅東口地下駐車場事業特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計）<br>・公営企業会計<br>（水道事業、下水道事業）<br>・基金、歳入、歳出外現金の出納 | ５月分 | ６月２８日 | ６月２８日 |
| | ６月分 | ７月２８日 | ７月３１日 |
| | ７月分 | ８月２８日 | ８月２８日 |
| | ８月分 | ９月２８日 | ９月２８日 |
| | ９月分 | １０月２７日 | １０月２７日 |
| | １０月分 | １１月２８日 | １１月２８日 |
| | １１月分 | １２月２６日 | １２月２７日 |
| | １２月分 | 令和６年　１月２６日 | 令和６年　１月２９日 |
| | １月分 | ２月２７日 | ２月２７日 |
| | ２月分 | ３月２７日 | ３月２９日 |

（２）決算等審査

| 対　　象 | 実　施　日（期間） | 報告年月日 |
|---|---|---|
| 公営企業会計 | 令和５年６月６日 | 令和５年８月１７日 |
| 一般会計、特別会計及び基金 | 令和５年６月２９日から７月１３日まで | 令和５年８月１７日 |

（３）健全化判断比率等審査

| 対　　象 | 実　施　日 | 報告年月日 |
|---|---|---|
| 健全化判断比率、資金不足比率 | 令和５年８月４日 | 令和５年８月１４日 |

（４）定例監査

| 対　　象 | 実 施 期 間 | 報告年月日 |
|---|---|---|
| 一般会計、特別会計、公営企業会計 | 令和５年１１月１日から１７日まで | 令和６年２月５日 |

（５）工事監査

| 対　　象 | 実　施　日 | 報告年月日 |
|---|---|---|
| 志木小学校等複合施設空調設備改修工事（第１工区～第４工区） | 令和５年１２月２６日 | 令和６年３月２７日 |

（６）措置状況通知の受理・公表

| 対　　象 | 受　理　日 | 公表年月日 |
|---|---|---|
| 令和４年度財政援助団体等監査意見書に添えた意見・要望事項について | 令和５年９月７日 | 令和５年１０月１０日 |
| 令和４年度定例監査意見書に添えた意見・要望事項について | （公営企業会計）<br>令和５年７月２７日<br>（一般会計、特別会計）<br>令和５年６月１９日 | 令和５年９月７日 |
| 令和４年度決算審査意見書に添えた意見・要望事項について | （公営企業会計）<br>令和５年１２月２６日<br>（一般会計、特別会計）<br>令和５年１１月６日 | 令和６年２月１３日 |

３　主要な事業の成果

予算の執行及び出納事務の正確性、並びに事務事業が効率的に執行されているか等を主眼とし、監査、審査等を実施した。

また、今年度は「赤野毛排水機場」、「ふれあい館「もくせい」」の視察を実施するとともに、地方自治法第１９９条第５項の規定に基づく工事監査を実施した。

報告書等に添えた意見・要望事項等については、措置状況の通知を求め、受理したものについてホームページで公表した。

| 予算科目 | ２款　総務費　６項　監査委員費　１目　監査委員費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　監査事務に要する経費　（監査委員事務局） |

**予算現額**　７９６，０００円　**決算額**　５３７，９１９円　**不用額**　２５８，０８１円
（予算執行率　６７．５８％）

**事業概要**

監査委員の監査の手続、及びその他監査に関する事務を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）追　　録　　３４３，２００円　地方監査実務提要
（２）委　託　料　　１２２，５２０円　工事技術調査業務委託

２　主要な事業の内容

（１）令和４年度志木市公営企業会計決算審査意見書作成
（２）令和４年度志木市一般会計、特別会計歳入歳出決算審査意見書作成
（３）令和４年度志木市基金運用状況審査意見書作成
（４）令和４年度志木市健全化判断比率等審査意見書作成
（５）令和５年度定例監査報告書（一般会計、特別会計、公営企業会計）作成
（６）令和５年度工事監査報告書作成

３　主要な事業の成果

例月出納検査、決算等審査、健全化判断比率等審査及び定例監査の実施にあたってはそれぞれ本審査等に向けて事前に資料確認を行い、工事監査については、技術士立会いのもと現地確認も行い、それらの結果に基づきそれぞれ報告書等を作成した。

| 予算科目 | ２款　総務費　７項　市振興費　１目　市民活動支援費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　国際化対応に要する経費　（市民活動推進課） |

**予算現額**　１８３，０００円　**決算額**　９５，７３３円　**不用額**　８７，２６７円
（予算執行率　５２．３１％）

**事業概要**

市内在住（予定者を含む。）の外国人を対象に、市役所や学校などの申請手続き等に関することを通訳ボランティアが通訳・翻訳する「外国人申請・相談サポート」を実施し、英語、中国語及びベトナム語の３か国語での対応により、通訳サポートを開設するとともに翻訳を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

報償費　　６２，４００円

２　主要な事業の概要

通訳・翻訳サポート開設　６１回
対応件数３０件　＜内訳＞　通訳１４件（英語１１件　中国語２件　ベトナム語１件）
翻訳１６件（英語　６件　中国語５件　ベトナム語５件）

| 予算科目 | ２款　総務費　７項　市振興費　１目　市民活動支援費 |
|---|---|
| 事業名 | ３　コミュニティ及びボランティア振興に要する経費　（市民活動推進課） |

**予算現額**　６１，６００，０００円　**決算額**　５７，７９０，５０７円　**不用額**　３，８０９，４９３円
（予算執行率　９３．８２％）

**事業概要**

町内会やコミュニティ協議会等の健全な発展と活性化を図るための支援を行い、コミュニティの醸成を推進するとともに、ＮＰＯ法人認証事務及び活動支援、市内ボランティア団体等への活動支援を行った。

また、後世に残る志木市の目玉イベントを創出するため、市民・職員による検討委員会を組織し、検討を進めた。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）元気の出るまちづくり活動報奨金　２，６３０，２００円
（２）志木市町内会補助金　１６，９３７，０００円
（３）志木市町内会連合会補助金　１，２９４，０００円
（４）志木市コミュニティ拠点整備支援補助金　１，１３９，０００円
（５）志木市コミュニティ協議会補助金　３，７３３，２８０円
（６）コミュニティふれあいサロン設置支援事業　１，１０５，７９１円
（７）アクティブシニア等の社会参加支援事業　９８，５７０円

２　主要な事業の内容及び成果

（１）元気の出るまちづくり活動報奨金

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① | 地域活性化活動 | １２件 | ４８６，０００円 |
| ② | 団体交流活動 | １４件 | ６３９，０００円 |
| ③ | 研修バス | ３０件 | １，１８７，０００円 |
| ④ | 地域リサイクル活動 | ２６件 | １１８，２００円 |
| ⑤ | 地域間交流事業 | ２件 | ２００，０００円 |
| | 合計 | ８４件 | ２，６３０，２００円 |

（２）町内会補助金算定基準

| 世帯割額 | 均等割額 | 規模割額(副会長数) | 施設借上負担割 |
|---|---|---|---|
| 280 円/１世帯 | 75,000 円 /１町内会 | 37,000 円 /１人 | 24,000 円/１町内会 |

３８町内会　１６，９３７，０００円

（３）志木市町内会連合会（３８町内会）

会議　総会１回、役員会１２回、町内会長会議２回
事業　新任町内会長研修会、民生委員・児童委員協議会との合同研修・地区別合同研修、視察研修、新年懇親会
補助金額　１，２９４，０００円

（４）志木市コミュニティ拠点整備支援補助金

町内会館及び倉庫等に対する補助金　上限：８０万円（事業費の２／３）　対象：３８町内会
３件　１，１３９，０００円

（５）志木市コミュニティ協議会（３７団体）

会議　総会１回、理事会４回、専門委員会１１回（２委員会・１部会の合計）
志木さくらフェスタ実行委員会９回
事業　いろは親水公園にぎわい創出活動（芝桜育成、除草などの実施１４回）
コミュニティ物品の貸出し

わんわんパトロール隊活動の推進
本町通り設置のベンチの管理
「志木さくらフェスタ」の開催
開催日　令和６年３月２３日・２４日
来場者　約４６，０００人

（６）志民力人材バンク
登録人数　１０４人
提供人数　３２５人
活用実績　４件　　１３人

（７）いろは楽学塾
いろは楽学塾出前講座　　実施件数　７件　　受講人数　２８４人

（８）ＮＰＯ法人認証等事務
所轄法人数　２０法人
ホップ・ステップ・ジャンプ助成金　２件　　４００，０００円

（９）コミュニティふれあいサロン事業
開館日数　　２１４日
利用者数　１，０４０人

(10) 町内会サロン活動支援事業
支援実績　７町内会

(11) アクティブシニア等の社会参加支援事業
事業名　　明日に向かってワン・ツー・スリー
実施日　　令和６年１月２３日
場所　　志木市民会館仮設会議室
参加団体　２２団体
参加者　　１７５人

(12) 後世に残る志木市の目玉イベント創出事業
検討委員　　１５名（市民８名・職員７名）
任期　　令和５年１０月２４日～令和６年９月３０日
検討委員会　６回

| 予算科目 | ２款　総務費　７項　市振興費　１目　市民活動支援費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ４　ふれあい館「もくせい」管理運営に要する経費　（市民活動推進課） |

**予算現額**　１８，８３２，０００円　　**決算額**　１８，４２０，９９７円　　**不用額**　４１１，００３円
（予算執行率　９７．８２％）

**事業概要**

令和５年２月にリニューアルオープンした、ふれあい館「もくせい」において、多くの世代の交流を図る事業や健康維持増進事業等を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
（１）ふれあい館「もくせい」管理運営業務委託　　１７，５２０，０００円
（２）ふれあい館「もくせい」床清掃他業務委託　　３７４，０００円

２　主要な事業の内容
地域の集いの場として、多世代交流カフェの運営や世代間交流、健康の維持増進に関する事業、活動スペースの管理等を行った。

３　主要な事業の成果

（１）多世代交流カフェ

延べ利用者数　１２，７１４人

（２）世代間交流事業

実施回数　１１１回　　延べ利用者数　９４８人

こどもの居場所づくり（小・中・高校生対象／毎日）延べ利用者数　３，６２２人

（３）健康維持増進事業

実施回数　２４４回　　延べ利用者数　５，２００人

（４）活動スペース

登録団体数　３４団体

利用日数　　２２３日（開館日数３５５日）

利用件数　　４４１件　※午前・午後・夜間の各区分を１件とする。

| 予算科目 | ２款　総務費　７項　市振興費　２目　市民会館管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　市民会館管理運営に要する経費（市民活動推進課） |

**予算現額**　１２５，２１３，０００円　**決算額**　１２４，７２７，５８１円　**不用額**　４８５，４１９円

（予算執行率　９９．６１％）

**事業概要**

より質の高い市民サービスと効率的な施設運営となるよう指定管理者による円滑な管理運営を行った。

指定管理者　公益財団法人志木市文化スポーツ振興公社

指定期間　　令和５年４月１日～令和８年８月３１日（３年５か月）

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

| | |
|---|---|
| （１）施設指定管理業務 | ３５，２２０，０００円 |
| （２）志木市民会館廃棄物収集運搬・処分業務委託 | ３，４０８，９００円 |
| （３）「ありがとう　市民会館」事業業務委託 | ２，２００，０００円 |
| （４）マルイファミリー志木定期建物賃貸借料 | ６５，６１２，４４８円 |
| （５）志木市文化スポーツ振興公社運営費補助 | １５，０００，０００円 |

２　主要な事業の内容

令和５年５月１日に開設した市民会館仮設会議室の運営を行うとともに、指定管理者が文化芸術の振興を図るため、落語公演やコンサートピアノ体験事業などの文化事業を実施した。

また、新複合施設建設に伴い閉館した市民会館への感謝の気持ちを伝える「ありがとう！市民会館」イベントを開催した。

３　主要な事業の成果

（１）市民会館仮設会議室

開館日数　３２９日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 利用状況 | 会議 | １，０２３件 | ４０，４８０人 |
| | 宴会 | ９８件 | ２，６０５人 |
| | 合計 | １，１２１件 | ４３，０８５人 |

駐車場利用台数　２６，６７３台

（２）「ありがとう！市民会館」イベント

開催日　　令和５年４月１６日

参加者数　６，０００人

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　１目　生活環境総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　　環境保全に要する経費　　（環境推進課） |

**予算現額**　１，９５５，０００円 **決算額**　１，０３２，０６６円 **不用額**　９２２，９３４円
（予算執行率　５２．７９％）

**事業概要**

「第三期志木市環境基本計画」に基づき、環境講座を実施し、市民の環境への意識の醸成と市民リーダーの育成を図った。

また、第二期志木市空き家等対策計画に基づき、空き家対策として適正管理・利活用・予防等の対策を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

空き家等情報管理支援システム賃貸借　　５３６，６５２円

２　主要な事業の内容

（１）　地球温暖化防止推進の一環として、省エネルギー機器の設置を促進した。
また、太陽光発電設備設置の屋根貸し事業として平成２８年度から２０年間、市有施設の屋上を民間業者に貸し出した。

（２）空き家等対策として、管理の行きとどかない空き家等に対する助言・指導などを行った。
また、志木市空き家等バンク制度の利活用を推進した。

３　主要な事業の成果

（１）屋根貸し事業

太陽光発電設備設置施設　　７小学校、４中学校

（２）空き家等対策

①　空き家等の適正管理・指導　　２８件
②　志木市空き家等バンク登録　　１件
③　不動産無料相談（毎月第３木曜日）　　１１件

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　１目　生活環境総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　　環境調査に要する経費　　（環境推進課） |

**予算現額**　１，２８８，０００円　　**決算額**　７７８，４８０円　　**不用額**　５０９，５２０円
（予算執行率　６０．４４％）

**事業概要**

公害に関する苦情対応、環境調査を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主要な支出項目

自動車騒音常時監視業務委託（県道川越新座線）　　４５１，０００円

２　主要な事業の内容

（１）公害に関する苦情対応を行った

（２）騒音・振動及び大気の環境調査を実施した。

３　主要な事業の成果

（１）工場・事業所等立入調査　　（単位：件）

| 大気 | 水質 | 騒音 | 振動 | 臭気 | その他 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | 0 | 8 | 1 | 3 | 0 | １２ |

※埼玉県西部環境管理事務所との合同立入調査　０件

（２）公害苦情件数　（単位：件）

| 大気 | 水質 | 騒音 | 振動 | 悪臭 | 土壌 | 地盤沈下 | その他 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| １ | ０ | １４ | ３ | ６ | ０ | ０ | ０ | ２４ |

（３）公害関係届出書類件数　（単位：件）

| 法律 | 県条例 | その他 | 合 計 |
|---|---|---|---|
| ２３ | １ | ５ | ２９ |

（４）放射線測定

市民等が自宅等の放射線量を測定できるよう、放射線測定器の貸出しをする。

貸出件数　０件

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　１目　生活環境総務費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | ４　防犯事務等に要する経費 | （市民活動推進課） |

**予算現額** ３５，５８５，０００円　**決算額**　３２，２０９，６４０円　**不用額** ３，３７５，３６０円

（予算執行率　９０．５１％）

**事業概要**

「犯罪に強いまち志木」のスローガンのもと、町内会の防犯環境を支援するため、防犯灯の新設や交換及び電気料の補助を行うとともに、市内小・中学校から防犯啓発用の原画を募り「防犯啓発ポスター」を作成し、市内の公共施設、銀行、郵便局、コンビニエンスストア等に設置を行った。

また、市民等が行う自主防犯パトロール活動や青色防犯パトロールの継続と市内要所に設置している防犯カメラを２５台増設し合計１４５台の管理・運用を行い、安全・安心なまちづくりのため、犯罪抑止の強化を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）防犯灯設置補助金　２９１，１２０円

（２）防犯灯電気料補助金　６，５５９，６２７円

（３）防犯カメラ機器借上料　６，６８７，３６０円

（４）防犯カメラ増設工事費　１４，６５５，３００円

（５）朝霞地区防犯協会負担金　１，５２８，０００円

（６）朝霞地区暴力排除推進協議会負担金　１１４，０００円

２　主要な事業の内容

（１）防犯灯設置・交換事業補助

町内会が設置する防犯灯の新設及び交換工事に対し、工事費を適用内で補助した。

（２）防犯灯電気料補助

町内会で管理している防犯灯の電気料を全額補助した。

（３）自主防犯パトロール隊活動支援

全３８町内会に組織されている自主防犯パトロール隊に対し、傷害保険への加入など活動を支援した。

（４）青色防犯パトロール隊活動

町内会をはじめとする市民や市職員により、地域住民への各種犯罪被害の未然防止や子どもの登下校の見守りなど、地域の安全・安心のためにパトロール活動を行った。

活動回数　６２回

（５）防犯啓発

市内要所に設置した１２０台の防犯カメラを適正に管理・運用するとともに、さらなる防犯環境の整備と犯罪抑止の強化を図るため２５台の増設工事を行った。

３　主要な事業の成果
（１）防犯灯設置事業補助　　６町内会　１０本
（２）防犯灯電気料補助　　３３町内会
（３）自主防犯パトロール隊設立状況　３８町内会
（４）青色防犯パトロール隊設立状況　２１団体

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　２目　交通対策費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　交通安全施設に要する経費　（都市計画課） |

**予算現額**　３１，３７０，０００円　**決算額**　２９，３５９，６２２円　**不用額**　２，０１０，３７８円
（予算執行率　９３．５９％）

**事業概要**

安全で快適な道路交通環境を確保するため、交通安全施設の整備を図り交通事故防止対策を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
（１）工事費　　９，９６６，８２３円
（２）道路照明灯電気料　　５，７４９，７７５円
（３）機器借上料（道路照明灯ＬＥＤ化事業）　　１２，９４５，４８０円

２　主要な事業の内容
交通安全施設設置工事
・道路反射鏡　　２，４６４，２２０円
・道路標示　　７，２２２，１０３円
・その他　　２８０，５００円

３　主要な事業の成果
・道路反射鏡　　２３基（新規：７基、再設置：１６基、撤去：３基）
・道路照明灯　　０基（新規：０基、撤去：０基）

| 交通安全施設名 | 設置総数（基） |
|---|---|
| 道路反射鏡 | ８９９ |
| 道路照明灯 | １，８８８ |

・道路標示　　５，９３３．５３ｍ（ほか、カラー表示等　１０５．３６㎡）

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　２目　交通対策費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　放置自転車対策に要する経費　（都市計画課） |

**予算現額**　２９，８１４，０００円　**決算額**　２７，１３５，１０９円　**不用額**　２，６７８，８９１円
（予算執行率　９１．０１％）

**事業概要**

良好な交通環境を維持するため、駅周辺の公共の場所に放置している自転車等の利用者に対してマナー向上の啓発指導及び放置自転車等の撤去を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
（１）委託料
・無料自転車駐車場整理・清掃業務委託　　５６１，０００円
・放置自転車等防止指導業務委託（平日、志木駅周辺・柳瀬川駅周辺、長期継続契約）　　４，９５０，０００円
・放置自転車等防止指導業務委託（土日、志木駅周辺・柳瀬川駅周辺）　　１，９９１，０００円

・放置自転車等撤去作業及び写真台帳作成業務委託　２，０１９，６００円
・放置自転車等返還及び保管台帳作成業務委託　１，０６３，７００円
・放置自転車等処理業務委託　１２４，０８０円

（２）補助金

・民営自転車駐車場補助金（１事業者・２施設）　３，４７２，０００円

（３）工事費

・放置自転車等保管所造成移転工事　９，７３５，０００円
・放置自転車等保管所撤去復旧工事　２，９１５，０００円

２　主要な事業の内容

志木駅周辺及び柳瀬川駅周辺の自転車等利用者に対するマナー指導及び放置整理区域内における放置自転車等防止指導や自転車駐車場への誘導並びに放置自転車等の撤去を実施した。

なお、柳瀬川駅前自転車駐車場及び志木駅前自転車駐車場においては、指定管理者制度を導入しており、野里電気工業㈱による管理運営を行った。

（１）民営自転車駐車場における市内在住利用者数（年間）

| | |
|---|---|
| 年間利用者延べ人数 | ４，９６０人 |
| 月平均 | ４１３人 |

（２）放置自転車等の撤去状況　（単位：台）

| 場　所 | 自転車 | 原付バイク |
|---|---|---|
| 志木駅周辺 | ９１ | ０ |
| 柳瀬川駅周辺 | １４４ | ０ |
| 計 | ２３５ | ０ |

３　主要な事業の成果

（１）柳瀬川駅前自転車駐車場利用状況

・定期利用状況（令和６年３月３１日現在）　（単位：台）

| 区　分 | 自転車 | | | 原付バイク | | | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 一　般 | 学　生 | 計 | 一　般 | 学　生 | 計 | |
| 定期利用台数 | ６５４ | ２４８ | ９０２ | ２７ | ０ | ２７ | ９２９ |

・一時利用状況（年間）

| | |
|---|---|
| 自転車 | ８０，１０８台 |
| 原付バイク | ４９０台 |
| １日平均 | ２２１台 |

・納付金

固定納付金　４，０００，０００円
変動納付金　０円

（２）志木駅前自転車駐車場利用状況

・定期利用状況（令和６年３月３１日現在）　（単位：台）

| 区　分 | 自転車 | | | 原付バイク | | | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 一　般 | 学　生 | 計 | 一　般 | 学　生 | 計 | |
| 定期利用台数 | １，０６６ | ６００ | １，６６６ | １０１ | １３ | １１４ | １，７８０ |

・一時利用状況（年間）

| | |
|---|---|
| 自転車 | ２０７，８６６台 |
| 原付バイク | ２，７２６台 |
| １日平均 | ５７７台 |

・納付金

固定納付金　　８，０００，０００円
変動納付金　　７６８，７１８円

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　３目　交通安全費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　交通安全対策に要する経費　（都市計画課） |

**予算現額**　１，４５６，０００円　**決算額**　１，３６６，４０６円　**不用額**　８９，５９４円
（予算執行率　９３．８５％）

**事業概要**

朝霞地区交通安全協会志木支部や志木市交通安全母の会等の関係団体が一体となり、交通ルールの遵守及びマナーの向上を推進するとともに、交通安全教育を推進するため、交通安全教室や自転車安全教室を実施し、交通安全に対する意識啓発を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
交通安全団体等への負担金及び補助金
・朝霞地区交通安全協会　５３５，０００円
・東武東上線改善対策協議会　５，０００円
・朝霞地区交通安全協会志木支部　３８０，０００円
・志木市交通安全母の会　１５０，０００円

２　主要な事業の内容
交通安全広報活動、交通安全施設点検・整備、交通安全教室等を実施した。

３　主要な事業の成果
交通安全街頭キャンペーン・広報活動　９回
交通安全教室　（８小学校ほか）　参加人員１，０１４人　実施回数１１回
自転車安全教室（８小学校）　参加人員　７４１人　実施回数８回

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　３目　交通安全費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　交通アクセス向上に要する経費　（都市計画課） |

**予算現額**　１１，３００，０００円　**決算額**　１１，３００，０００円　**不用額**　０円
（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

柳瀬川駅東口から志木駅東口に至るまでの路線バス事業に係る経費の一部を負担するとともに、路線バスのバリアフリー化を促進するためノンステップバス導入に係る費用の一部を補助した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
（１）志木市交通アクセス確保対策負担金　９，３００，０００円
（２）ノンステップバス導入補助　２，０００，０００円

２　主要な事業の内容
民間業者が運行するバス路線の経費の一部を負担するとともに、ノンステップバス２台の導入に係る費用の一部を補助した。

３　主要な事業の成果
市民のニーズを踏まえた交通手段を確保し、高齢者や障がい者をはじめとする市民の移動の円滑化及び利便性を図った。

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　３目　交通安全費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | ３　デマンド交通の運行に要する経費<br>（都市計画課） |

**予算現額**　４１，７５７，０００円　**決算額**　３８，１０６，８３７円　**不用額**　３，６５０，１６３円
（予算執行率　９１．２６％）

**事業概要**

今後ますます進展する少子高齢社会にあって、高齢者や障がい者、妊婦、未就学児の子育て世帯などの移動手段を確保するため、自宅や公共施設、病院、商業施設などの間の移動において低額でタクシーを利用できる公共交通サービス「デマンド交通」を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）報酬

会計年度任用職員報酬　　１，２７５，３００円

（２）補助金

| | |
| --- | --- |
| ㈲志木合同タクシー | １１，０２４，２５０円 |
| 三和富士交通㈱ | ２４，２３７，１００円 |
| ㈱昭和交通 | ５３，８２０円 |
| 合計 | ３５，３１５，１７０円 |

２　主要な事業の内容

高齢者や障がい者、子育て世帯などの交通弱者を対象とした、志木市デマンド交通を実施した。

３　主要な事業の成果

（１）デマンド交通登録状況（令和６年３月３１日現在）

１２，７４６人

（２）デマンド交通利用実績（令和５年４月１日～令和６年３月３１日）

| | |
| --- | --- |
| 利用件数 | ４５，５１５件 |
| 月 平 均 | ３，７９３件 |
| １日平均 | １５５件 |

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　４目　災害対策費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | ２　防災行政無線に要する経費　（防災危機管理課） |

**予算現額**　１１，８１０，０００円　**決算額**　１０，１４６，９０２円　**不用額**１，６６３，０９８円
（予算執行率　８５．９２％）

**事業概要**

災害時において、市民への情報発信と職員間の情報伝達が迅速に行えるよう、同報系防災行政無線、埼玉県防災行政無線、MCA無線及びIP電話機の適切な維持管理を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）同報系防災行政無線保守管理業務委託　　３，７４０，０００円
（２）同報系防災行政無線子局バッテリー交換業務委託　　１，８１５，０００円
（３）全国瞬時警報システム受信機修繕　　２８６，０００円
（４）直路交通公園ほか樹木剪定業務委託　　１８７，０００円
（５）衛星系防災行政無線放送設備保守点検業務委託　　１１５，５００円

２　主要な事業の内容

災害時に防災行政無線が正常に機能するよう必要な保守点検を行い、全国瞬時警報システムを自動

起動し、同報系防災行政無線から放送する訓練を実施した。

３　主要な事業の成果

衛星系、同報系防災行政無線を利用し緊急地震速報訓練及び国民保護の放送訓練について全国瞬時警報システムを自動起動し行った。

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　４目　災害対策費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | ３　防災意識啓発に要する経費 | （防災危機管理課） |

**予算現額**　１３，１３２，０００円　　**決算額**　１１，７０３，０７１円

**不用額**　　１，４２８，９２９円　　（予算執行率８９．１２％）

**事業概要**

第４４回九都県市合同防災訓練埼玉県会場として、本市で県と共催で実施し、防災関係機関の相互の連携強化、防災技術の向上、防災意識を高めた。また、地域で行われる地区防災訓練や防災講座の支援を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）ハザードマップの増刷　１，０９２，３００円

（２）九都県市合同防災訓練防災フェアパンフレット他印刷　３５０，５７０円

（３）九都県市合同防災訓練防災フェア会場設営等委託業務委託　３，４３６，９５０円

（４）訓練会場擬木柵撤去・復旧工事　６４９，０００円

（５）九都県市合同防災訓練に伴う交通整理業務委託　２１１，２００円

２　主要な事業の内容

第４４回九都県市合同防災訓練では、市は主に防災フェア会場の設営及び運営を行い、市民への防災意識の向上を図った。

年間を通して、地域単位で実施する地区防災訓練や防災講座の支援を行うとともに、地域防災の人材育成を図るため、市内全小学校４年生を対象に防災講座を行うとともに、市内全中学校２年生を対象として埼玉県南西部消防局の指導によるAEDの取り扱いを含めた「心肺蘇生法講習会」を実施し

３　主要な事業の成果

（１）第４４回九都県市合同防災訓練・防災フェアを令和５年８月２７日（日）に志木市役所、いろは親水公園等を会場として実施した。参加機関８３機関、参加人員は、８，２２９名となった。訓練の実施により、防災機関の連携が強化されるとともに、防災フェアの開催により市民への防災意識の向上を図ることができた。

（２）地区防災訓練を２３か所において実施した。

訓練実施状況

| 実　施　日 | 実　施　団　体　等 | 参加人数 |
|---|---|---|
| 令和　５年　５月２１日（日） | 中央の森参番街自主防災会 | ２０人 |
| 令和　５年　６月　４日（日） | 宗岡六区町内会自主防災会 | １１０人 |
| 令和　５年　６月　４日（日） | 柏町内会子ども会 | ３５人 |
| 令和　５年　６月１７日（土） | 城・館・柳瀬川町内会自主防災会合同訓練 | ５２人 |
| 令和　５年　７月２９日（土） | 志木三小おやじの会 | ４５１人 |
| 令和　５年　９月２４日（日） | 中央の森参番街自主防災会 | １００人 |
| 令和　５年１０月　７日（土） | 宗岡四区町内会自主防災会 | ４２人 |
| 令和　５年１０月２１日（土） | 志木ニュータウン町内会連合会防災委員会 | ３４人 |
| 令和　５年１０月２８日（土） | 南の森壱番街自主防災会 | １００人 |
| 令和　５年１０月２９日（日） | 南の森弐番街自主防災会 | ４８人 |

| | | |
|---|---|---|
| 令和　５年１１月　５日（日） | 志木の杜自主防災会連合会 | ９１人 |
| 令和　５年１１月１２日（日） | 志木ハイデンス自衛消防隊 | ２１４人 |
| 令和　５年１１月２３日（木） | 東の森壱番街自主防災会 | ７７人 |
| 令和　５年１２月１０日（日） | 仲町町内会自主防災会 | ２０人 |
| 令和　５年１２月１０日（日） | 柏町内会自主防災会（水谷東地区と合同） | ４５０人 |
| 令和　５年１２月１７日（日） | 志木のまち案内人の会 | ２２人 |
| 令和　６年　１月２７日（土） | 志木ニュータウン町内会連合会防災委員会 | ３３人 |
| 令和　６年　２月１４日（水） | 志木市赤十字奉仕団 | ３２人 |
| 令和　６年　２月１８日（日） | 東町町内会（志木ファイブハイツ） | ２１０人 |
| 令和　５年　２月２５日（日） | 宗岡五区町内会自主防災会 | ５０人 |
| 令和　６年　３月１７日（日） | 中央の森弐番街自主防災会 | ４０人 |
| 令和　６年　３月１７日（日） | 愛宕町町内自主防災隊 | ４８人 |
| 令和　６年　３月２３日（土） | 南の森弐番街自主防災会 | ７７人 |
| 合　　計 | | ２，３５６人 |

（２）防災講座を１４か所において開催した。

出前講座実施状況

| 実　施　日 | 実　施　団　体　等 | 参加人数 |
|---|---|---|
| 令和　５年　５月１４日（日） | 愛宕町町内会自主防災隊 | １９人 |
| 令和　５年　７月３０日（日） | 中央の森参番街自主防災会 | ５１人 |
| 令和　５年１１月２９日（水） | 健康政策課（スマートウォーカー育成講座） | ２１人 |
| 令和　５年１２月　３日（日） | 志木の杜自主防災会連合会 | １５人 |
| 令和　６年　１月２１日（日） | 大塚町内会自主防災会 | ２３人 |
| 令和　６年　２月１４日（木） | 民生委員・児童委員高齢者福祉部会 | ２０人 |
| 令和　５年　９月１９日（火） | 宗岡第四小学校 | １１８人 |
| 令和　５年　９月２６日（火） | 志木第三小学校 | １０９人 |
| 令和　５年　９月２７日（水） | 志木第二小学校 | ９２人 |
| 令和　５年１０月１１日（水） | 宗岡小学校 | ６９人 |
| 令和　５年１２月　８日（金） | 志木小学校 | １５３人 |
| 令和　６年　１月１７日（水） | 宗岡第三小学校 | ６０人 |
| 令和　６年　１月２２日（月） | 宗岡第二小学校 | ６４人 |
| 令和　６年　１月２３日（火） | 志木第四小学校 | ７３人 |
| 合　　計 | | ８８７人 |

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ２款　総務費　８項　生活環境費　４目　災害対策費 |
| **事 業 名** | **４　災害対策活動に要する経費**　（防災危機管理課） |

**予算現額**　４５，００９，０００円　**決算額**　３５，９２９，３６０円　**不用額**　９，０７９，６４０円
（予算執行率　７９．８３％）

**事業概要**

水害、地震災害等の事前予防対策として可搬式ポンプ、防災カメラ及び発動発電機の保守点検、災害時に生活用水として使用する防災協力井戸の水質検査、防災協力農地推進事業等を実施した。

避難所における新型コロナウイルス感染症対策用備品や災害用仮設トイレの収納倉庫の設置を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）可搬式ポンプ保守点検業務委託　４，６９７，０００円
（２）備蓄食糧の購入（アルファ米、乾燥がゆ）　１，７５１，３２８円
（３）避難行動要支援者名簿管理システム改修業務委託　６，１３８，０００円
（４）防災カメラ保守点検業務委託　１４９，６００円
（５）防災気象情報サービス（ウェザーニューズ）　２，６４０，０００円
（６）防災協力井戸水質検査業務委託　１４６，３００円
（７）防災協力農地推進事業補助金　１３８，０００円
（８）河川監視カメラ保守業務委託　１，６９２，５２４円
（９）防災用品保管倉庫内物品移転業務委託　４９５，０００円
(10) 防災用品保管倉庫賃貸借　２，２５５，０００円
(11) 避難所コロナウイルス対策用品　４５３，４５３円
(12) 災害用仮設トイレ備品倉庫設置工事　５０６，０００円
(13) 災害用発動発電機（カセットボンベ式）購入　２１８，７９０円

２　主要な事業の内容
（１）可搬式ポンプ等の点検を行った。
（２）備蓄食糧の入替えを行った。
（３）避難所コロナウイルス対策用品を配備した。

３　主要な事業の成果
（１）可搬式ポンプの保守点検を行うとともに、常に稼働できるよう維持管理を行った。
（２）備蓄食糧は、賞味期限到来前に入替えを行った。
（３）各避難所において、感染症対策用品（アルコール消毒液）を配備した。
（４）市内のマンホールトイレが設置されている公園（２箇所）に仮設トイレ用品の収納倉庫を設置した。
（５）防災協力井戸　市内１９か所
（６）防災協力農地推進事業補助金
協 力 者　４人
協力農地　９筆
延べ面積　４，６５７．４５㎡

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　４目　災害対策費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | ５　国民保護に要する経費 | （防災危機管理課） |

**予算現額**　１４７，０００円　**決算額**　０円　**不用額**　１４７，０００円
（予算執行率　０％）

**事業概要**
武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律の規定に基づき、市民の生命、身体及び財産を保護し、市民生活等に及ぼす影響を最小限にするための、全国瞬時警報システム（Ｊ－ＡＬＥＲＴ）訓練を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目
国民保護協議会の開催がなく支出はない。全国瞬時警報システムの機器保守について、同報系防災行政無線の定期保守と一体化したため、委託料が皆減した。
２　主要な事業の内容
志木市国民保護計画に基づいた実施体制等の整備を行った。
また、全国瞬時警報システム（Ｊ－ＡＬＥＲＴ）を使用した全国一斉情報伝達訓練を４回、緊急地震速報訓練を２回実施した。

３　主要な事業の成果
緊急対処事態等に備えるため、全国瞬時警報システム（Ｊ－ＡＬＥＲＴ）の訓練を実施した。

| 予算科目 | ２款　総務費　８項　生活環境費　４目　災害対策費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ６　自主防災組織支援に要する経費（防災危機管理課） |

**予算現額**　１，５１０，０００円　　**決算額**　１，０６８，３２０円　　**不用額**　４４１，６８０円
（予算執行率　７０．７５％）

**事業概要**

災害等による被害の防止及び軽減を図るため、地域住民自らが防災活動を行うために町内会を単位として組織された自主防災組織の活動支援を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
自主防災組織設立支援等補助金　１，０５９，０００円（柳瀬川町内会自主防災会　他１２団体）

２　主要な事業の内容
防災資機材の整備及び防災訓練の実施支援を行った。

３　主要な事業の成果
自主防災組織の防災訓練等の活動により、地域防災力の強化が図られた。
自主防災組織設立済団体数　　３８団体（組織率１００％）

# 第　３　款

## 民　生　費

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　民生委員・児童委員に要する経費（生活援護課） |

**予算現額**　１０，４１０，０００円　　**決算額**　１０，３５５，４８０円　　**不用額**　５４，５２０円
（予算執行率　９９．４８％）

**事業概要**

社会福祉の増進に努め、地域福祉の推進役としての民生委員・児童委員の活動を促進するため、民生委員・児童委員協議会に補助金を交付し活動を支援する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

民生委員・児童委員協議会補助金　１０，３４７，９８０円

２　主要な事業の内容

（１）民生委員・児童委員　７７人　　主任児童委員　７人

（２）正副会長会・会長連絡会 月１回　　地区定例会 月１回　　部会 年４回他

（３）活動状況（延べ）

| 相談・支援 | 調査・証明 | 会議・行事 | 活 動 日 | 訪　　問 |
|---|---|---|---|---|
| １，３９９件 | １，８７０件 | ３，６３９人 | ６，４６３日 | ５，０５７回 |

３　主要な事業の成果

民生委員・児童委員協議会に補助金を交付し、活動の支援を行った。また、新型コロナウイルス感染症の影響で郵送での調査としていた高齢者世帯実態調査の訪問を再開し、高齢者世帯の見守り体制を強化した。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　生活援護に要する経費（生活援護課） |

**予算現額**　１，８９９，０００円　　**決算額**　８１２，９９９円　　**不用額**　１，０８６，００１円
（予算執行率　４２．８１％）

**事業概要**

志木市災害見舞金及び弔慰金の贈呈に関する条例に基づき、災害による被災者に見舞金等の贈呈を行うとともに、行旅病人及行旅死亡人取扱法等に基づき、行旅病人等の救護及び関係機関等への通知業務を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）災害見舞金及び弔慰金　　２７０，０００円

（２）行旅死亡人火葬料等　　３７７，０４２円

２　主要な事業の内容

罹災した市民への災害見舞金の支給を行い、行旅死亡人等に関する事務を行った。

３　主要な事業の成果

（１）災害見舞金支給取扱件数　　４件

（２）行旅死亡人取扱法関係件数　　２件

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ４　ふれあい号運行に要する経費（共生社会推進課） |

**予算現額**　１９，２５０，０００円　　**決算額**　１９，２０３，１２１円　　**不用額**　４６，８７９円
（予算執行率　９９．７６％）

**事業概要**

対象公共施設の利用者を対象として無料の市内循環バスの運行・管理業務を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

ふれあい号運行業務委託　１９，１４５，２８０円

２　主要な事業の内容

福祉事務所、第二福祉センター、健康増進センター、総合福祉センター、いきいきサロン、ふれあいサロン及びふれあい館（もくせい）の利用者を送迎するため、バス２台で１日各５便（計１０便）の運行を行った。

３　主要な事業の成果

| 利用人数 | 運行日数 | １月当たり平均利用人数 | １日当たり平均利用人数 |
|---|---|---|---|
| １８，２０６人 | ２９６日 | １，５１７人 | ６１．５人 |

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
| **事 業 名** | **５　更生保護に要する経費**　（生活援護課） |

**予算現額**　６３４，０００円　　**決算額**　６３４，０００円　　**不用額**　０円

（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

更生保護法、保護司法等の適切な運用を図るため、埼玉県更生保護観察協会朝霞支部に対して負担金を支弁する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）埼玉県更生保護観察協会朝霞支部負担金　５３４，０００円

（２）朝霞地区保護司会志木支部補助金　１００，０００円

２　主要な事業の内容

（１）朝霞地区保護司会志木支部助成

（２）朝霞地区保護司会活動状況

①　総会・定例会及び全体研修会及び部会

②　支部自主研修会

③　社会を明るくする運動（朝霞地区大会）

④　埼玉県更生保護大会

⑤　県外視察研修会

⑥　更生保護女性会との合同研修会

３　主要な事業の成果

保護司会をはじめ、更生保護団体への支援を図ることにより、犯罪のない明るい社会の構築に向けた活動に寄与することができた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
| **事 業 名** | **６　共生社会推進に要する経費**　（共生社会推進課） |

**予算現額**　３１，５６１，０００円　**決算額**　３１，４４９，６５４円　**不用額**　１１１，３４６円

（予算執行率　９９．６５％）

**事業概要**

民生費国庫負担金等の精算（償還）、社会福祉主事の研修等に関する事務等を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）国県支出金返還金　２５，９７４，４７１円

（２）庁舎1階フロア東側総合案内（コンシェルジュ）業務委託　４，６５９，０００円

（３）研修参加負担金　６４４，６４０円

２　主要な事業の内容

社会福祉主事の研修　５人

３　主要な事業の成果

国県支出返還金は、各種補助金等の令和４年度の実績報告に基づき令和５年度に負担金受入額と支出済額の差額を精算した。また、庁舎１階フロア東側総合案内（コンシェルジュ）を業務委託した。

さらに、社会福祉主事としての専門的な知識及び技能の習得を目的として研修に参加し、各種福祉業務の適正な執行が図られた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
| **事 業 名** | **７　地域福祉推進に要する経費**　（共生社会推進課） |

**予算現額**　４５，２８８，０００円　**決算額**　４５，２８８，０００円　**不用額**　０円

（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

（社福）志木市社会福祉協議会へ補助金を交付することで運営の支援を行い、地域福祉及び在宅福祉の増進を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

補助金　４５，２８８，０００円

２　主要な事業の内容

補助金　（社福）志木市社会福祉協議会　４５，２８８，０００円

３　主要な事業の成果

在宅福祉や地域福祉に関して、重要な役割を果たしている（社福）志木市社会福祉協議会に対して補助金を交付するとともに、地域福祉の推進を図った。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
| **事 業 名** | **８　地域福祉計画に要する経費**　（共生社会推進課） |

**予算現額**　１１６，０００円　**決算額**　９４，０００円　**不用額**　２２，０００円

（予算執行率　８１．０３％）

**事業概要**

第４期志木市地域福祉計画・志木市再犯防止推進計画（令和２年度～令和６年度）及び「志木市地域共生社会を実現するための条例」に基づく取組を推進するための進捗管理を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

地域福祉推進委員会委員謝礼　９４，０００円

２　主要な事業の内容

委員会の開催回数　地域福祉推進委員会　２回

３　主要な事業の成果

第４期志木市地域福祉計画（令和２年度～令和６年度）の進捗管理にあたり、地域の団体等に係わる市民や識見を有する者からなる地域福祉推進委員会等で審議を重ねた。また、「志木市地域共生社会を実現するための条例」に基づく取組を推進するための進捗管理を実施した。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | ９　配偶者暴力相談支援等に要する経費<br>（子ども支援課） |

**予算現額**　９９７，０００円　　**決算額**　８９６，０１２円　　**不用額**　１００，９８８円
（予算執行率　８９．８７％）

**事業概要**

ドメスティック・バイオレンス（ＤＶ）被害者等の相談支援を行うとともに、専門の相談員による定期的な相談対応により、市民福祉の向上を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

女性及び男性相談業務委託　　８１６,７５０円

２　主要な事業の内容

ドメスティック・バイオレンス（ＤＶ）対策事業

① 女性相談：年間４６日実施、相談延べ件数１１７件

② 男性相談：年間４６日実施、相談延べ件数　　２件

③ 配偶者暴力相談支援センターにおけるＤＶ相談：相談延べ件数１８８件

④ ＤＶ対策ネットワーク会議：

関係機関の連携・協力を目的として情報共有等に努めた。また、講師による講演を実施して、ＤＶ被害者支援における知識を深めた。

⑤ 啓発物資の作成

ＤＶの防止及び女性及び男性相談事業の啓発チラシ並びに相談窓口案内カードを作成し、公共施設や子ども支援課の窓口で配布するとともに、デジタルサイネージやかざすくんを活用して啓発を行った。

３　主要な事業の成果

市民の身近な場所で、継続的な相談対応や各種手続など、相談者の立場に立った支援を行うとともに、女性及び男性相談では専門性の高い相談員が対応することにより、市民福祉の向上を図ることができた。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １０　社会福祉法人等指導監査事務に要する経費<br>（福祉監査室） |

**予算現額**　２５７，０００円　　**決算額**　１９４，７３１円　　**不用額**　６２，２６９円
（予算執行率　７５．７７％）

**事業概要**

社会福祉法人、介護サービス事業所、保育施設及び障がい福祉に係る相談支援事業所に対する指導監査を行い、適正な法人運営とともに各福祉サービスの質の確保及び適正化を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）消耗品費・図書費　　６６，５３１円

（２）駐車場等使用料　　１６，０００円

（３）研修会参加負担金　１１２，２００円

２　主要な事業の内容

（１）集団指導（講習会）の実施　６回　６９事業所

| 種　　別 | 事業所数 |
|---|---|
| 介護サービス事業所 | ３０ |
| 保育施設 | ３４ |
| 障がい福祉に係る相談支援事業所 | ５ |

（２）実地指導（一般監査）の実施　４５事業所

| 種　　別 | 実施法人・事業所数 | 文書指導件数 | 口頭指導件数 |
|---|---|---|---|
| 社会福祉法人 | １ | ０ | ０ |
| 介護サービス事業所 | １８ | ４ | １０ |
| 保育施設 | １８ | ３ | ３ |
| 障がい福祉に係る相談支援事業所 | ８ | ４ | ５ |
| 計 | ４５ | １１ | １８ |

３　主要な事業の成果

各サービス事業所に対する集団指導及び実地指導によって、人員、設備及び運営基準並びに費用の算定基準等についての理解が深まり、サービスの質の向上及び適正化が図られた。

また、社会福祉法人に対する一般監査の実施によって、遵守すべき事項についての理解が深まり、法人運営の適正化が図られた。

さらに、コロナ渦で延期となっていた実地指導を積極的に行うことで、平成３０年度の福祉監査室設置以来、ほぼ全ての事業所に対し実地指導をすることができた。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **１１　基幹福祉相談等に要する経費**（共生社会推進課） |

**予算現額**　７０，８２１，０００円　**決算額**　６５，３７４，５９２円　**不用額**　５，４４６，４０８円（予算執行率　９２．３１％）

**事業概要**

後見ネットワークセンター、障がい者基幹相談支援センター及び生活相談センターの３つの機能を統合した「基幹福祉相談センター」を令和２年１０月１日に開設。「福祉の相談窓口」として、複合的な課題を抱える相談やどこに相談したらよいかわからない相談に応じる等、包括的な相談支援体制の強化を図っている。

後見ネットワークセンターは、市民への成年後見制度に関する普及啓発や制度利用相談を行うとともに、後見人候補者等の調整や市民後見人の育成、選任後の活動を支援し、さらに、認知症、障がい等で、判断能力が不十分な人に対する権利擁護体制を推進する。

障がい者基幹相談支援センターは、市内の障がい者等相談支援事業所などの相談機関に対して、実地支援や専門的な相談、指導を行うとともに、相談機関のスキル向上と人材育成に向けた研修会や事例検討会を企画、開催し、市全体の障がい福祉事業者の能力向上を図る。

生活相談センターは、生活困窮者自立支援法に基づき自立相談支援事業、学習支援事業、住居確保給付金事業、家計改善支援事業、就労支援事業、フードバンク事業等を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）後見ネットワークセンター運営業務委託　８，６１３，０００円

（２）障がい者基幹相談支援センター運営業務委託　２４，２３３，０００円

（３）生活相談センター運営業務委託（家計改善支援事業業務委託分を含む。）　１７，０９４，０００円

（４）学習支援事業業務委託　　５，１０５，７６０円
（５）住居確保給付金　　５０１，９００円
（６）就労準備支援事業　　３，２３４，０００円

２　主要な事業の内容

（１）後見ネットワークセンター

①相談支援（実人数）　　７２人

②相談種別（延べ件数）　４１５件

制度全般６２件、財産管理・契約１３件、申立手続３６件、
福祉サービス・施設入所２３件、後見人候補者３９件、
申立書類作成　３７件　他

③成年後見制度利用促進審議会　　１１月１０日　１回

④成年後見制度利用促進調整会議　　開催６回　調整案件延べ１６件

⑤専門職研修会　専門職後見人に聞く福祉職のための成年後見制度のいろは　２３人参加

⑥市民後見人養成講座（隔年実施）　５日間　１４人受講

⑦市民後見人養成講座修了者向けフォローアップ研修　３回

第１回　６月　市民後見人養成講座再履修　　１４人参加
第２回　７月　市民後見人養成講座合同グループワーク　　８人参加
第３回　１月　後見業務の実際・市民後見人実践報告　　１６人参加

⑧市民後見人の集い　６月、１０月、２月（全３回）、参加延べ人数２１人

⑨市民後見人の活動支援　　ケース対応　市民後見人４人　７３回

⑩親族後見人向け交流会　　４人参加　１回

⑪出前講座　６回　市内サロン２か所、町内会４か所

⑫その他　　地域ケア会議、担当者会議　４回参加

（２）障がい者基幹相談支援センター

①相談支援（延べ件数）　１，３１４件

②相談支援(実人数)　　１３１人

③地域の相談支援体制の強化

・福祉事業所向け職員専門職研修　１回
・障がい者相談支援事業所への巡回訪問指導　全８事業所　９回
・障がい者相談支援専門員に対する人材育成、能力向上研修等　　１４回
困難事例の検討及び助言、各種勉強会（個別避難計画・障害年金制度・生活困窮者自立支援制度について等）、初任者研修等（インターバル研修）の対応
・関係機関・福祉事業所との連携強化のための会議等出席　　５２回
ケース検討会議、保健所などの外部機関会議、民生委員協議会講師派遣、各種セミナー

④地域移行・地域定着支援

志木まるごと地域支援プロジェクト会議　３回　支援対象者２４人（うち地域移行支援８人、地域定着支援１６人）

⑤障がい者理解促進事業

障がい者虐待防止研修　　１回　３０人
障がい者虐待通報および届出受理　３件
市民ホールでの障がい者通所施設活動紹介展示
書道ワークショップ　１９人

⑥自立支援協議会事務局

全体会２回、ビジョン部会４回、暮らし部会４回、プロジェクト会議４０回（教育と福祉の連携、医療的ケア児支援、志木まるごと地域支援、グループホーム連絡会、相談支援連絡会、通

所施設連絡会）

（３）生活相談センター

①相談受付実人数　２６４人

②相談延べ件数　３，０３０件

③学習支援事業利用延べ人数　小学生１，２６２人、中学生８５３人、高校生５５８人

④住居確保給付金利用実人数　７人

⑤家計改善支援事業利用延べ人数　５２人

⑥就労支援事業就労決定者数　２５人

⑦フードバンク事業利用延べ件数　７１６件

⑧就労準備支援事業利用実人数　８人

３　主要な事業の成果

基幹福祉相談センターは福祉の相談窓口として、複合的な課題を抱える相談に応じるとともに、生活困窮者の自立支援、市民後見人の支援並びに障がい者の相談支援機関及び障がい福祉事業者の支援を行った。

また、貧困の連鎖を断ち切ることを目的に、生活困窮世帯等の小学生、中学生及び高校生を対象とした学習支援等を実施するとともに、収入が減少した世帯に対し、安心して求職活動が行えるよう住居確保給付金の支給、就労準備支援事業、フードバンク事業等を行った。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　１目　社会福祉総務費 |
|---|---|
| 事業名 | １２　住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金に要する経費　（共生社会推進課） |

**予算現額**　８０６，８０７，０００円　**決算額**　６９６，４２５，０５８円

**翌年度繰越額**　６２，６３３，０００円　**不用額**　４７，７４８，９４２円

（予算執行率８６．３２％）

**事業概要**

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に対し電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金を１世帯当たり３万円及び７万円支給する。また、住民税均等割のみ課税世帯に１０万円（１世帯）を給付する。さらに低所得者の子育て世帯に、世帯内で扶養されている１８歳以下の子に５万円（１人当たり）を加算して給付する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）システム改修費　（１回目）　２，９８２，６２２円

（２回目）　６，６００，０００円

（２）相談・受付業務等の窓口業務委託（１回目）　１０，６９２，７５９円

（２回目）　９，９８６，０２６円

（３）電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金（１回目）　１７５，７４０，０００円

（２回目）　４８４，３３０，０００円

２　主要な事業の内容

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金を速やかに支給するため、相談・受付業務等の窓口業務を委託し、支給のための事務を行った。

３　主要な事業の成果

１回目（３万円支給）は５，８５８世帯へ支給した。２回目（追加７万円、均等割のみ課税世帯１０万円、子ども加算５万円支給）はそれぞれ追加７万円が５，８７９世帯、均等割のみ課税世帯が４６６世帯、子ども加算が５２４人分を支給した。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　２目　障がい者福祉費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　障がい者自立支援給付等に要する経費<br>（共生社会推進課） |

予算現額　２，０３５，９８０，０００円　　決算額　１，９６４，４４２，８７４円
不用額　　７１，５３７，１２６円　　（予算執行率　９６．４９％）

**事業概要**

障害者総合支援法の制度に基づき、障がい福祉サービスや補装具費、自立支援医療を必要とする障がい者等に対し、支給決定及び給付を行う。また、朝霞地区一部事務組合、朝霞地区福祉会に施設運営費等の負担をし、障がい者福祉の向上を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）朝霞地区一部事務組合負担金　　１４，２９４，０００円
（２）朝霞地区福祉会負担金（本部事務局）　　４，９７４，０００円
（３）訓練等給付費（３月～２月）　　５３３，１４８，８０３円
（４）介護等給付費（３月～２月）　　１，２５８，９８３，０１４円
（５）補装具費　　６，５８５，３８３円
（６）障がい者自立支援医療費等　　７９，６９３，９３２円
（７）サービス等利用計画作成費　　４２，０９０，１６１円

２　主要な事業の内容

在宅の障がい者や施設入所者のための介護等給付費、訓練等給付費、補足給付費等の給付や補装具費、自立支援医療費等が必要な人に対して適切に給付を行った。また、朝霞地区一部事務組合、朝霞地区福祉会に施設運営費等を支出した。

３　主要な事業の成果

（１）自立支援給付費の利用状況

介護給付・訓練等給付（令和５年３月～令和６年２月利用分）

| サービス利用内容 | | 延べ利用人数 |
|---|---|---|
| 訪問系サービス | （ホームヘルパーの派遣） | ２，００４人 |
| 日中活動系サービス | （生活介護） | １，５２２人 |
| 〃 | （自立訓練・就労移行支援） | ４００人 |
| 〃 | （就労継続支援Ａ型） | ８４人 |
| 〃 | （就労継続支援Ｂ型） | ２，１６６人 |
| 〃 | （就労定着支援） | ２１１人 |
| 〃 | （児童の通所利用） | ６，３６９人 |
| 居住系サービス | （グループホーム） | ９８９人 |
| 〃 | （短期入所） | ２７６人 |
| 〃 | （療養介護・施設入所支援） | ６７９人 |
| 相談支援サービス | （計画相談・地域移行・地域定着） | ２，５９１人 |
| 保育所等訪問支援、居宅訪問型児童発達支援 | | １４７人 |
| 合　計 | | １７，４３８人 |

（２）補装具費　　給付　４４件　　修理　３４件

内訳

| 種　類 | 件数 | 種　類 | 件数 |
|---|---|---|---|
| 義足 | ５ | 車いす | １３ |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 眼鏡 | 4 | 座位保持装置付車いす | 3 |
| 上肢・下肢装具等 | １６ | 電動車いす | 7 |
| 靴型装具等 | 2 | 補聴器 | ２４ |
| 視覚障害者安全つえ | 3 | 歩行補助つえ | 1 |

（３）更生医療給付（３月～２月）１７８件　７２，５６９，４４７円
（４）育成医療給付（３月～２月）　１２件　５１４，５６１円
（５）療養介護給付（３月～２月）　９件　６，６０９，９２４円
（６）成年後見制度利用支援
市長申立　０件
申立費用助成　１件
報酬助成　４件

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　２目　障がい者福祉費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　重度心身障がい者手当等に要する経費<br>（共生社会推進課） |

予算現額　１２２，２９９，０００円　決算額　１１７，７３７，９９９円
不用額　４，５６１，００１円　（予算執行率　９６．２７％）

事業概要
障がい者の社会生活圏の拡大や経済的負担の軽減等を図り、福祉の増進を図る。

執行状況及び主要な事業の成果
１　主な支出項目
（１）重度心身障がい者手当　１０１，４４０，０００円
（２）特別障がい者手当等　１３，９３０，２９０円
（３）難病患者入院見舞金　１，７１０，０００円
（４）障がい者手帳診断書料補助　６０４，６７１円
２　主要な事業の内容
障がいの状況に応じて、各種手当を給付し、経済的負担の軽減を図った。
３　主要な事業の成果
（１）重度心身障がい者手当支給　１，０７３人
（２）特別障がい者手当支給　２７人
（３）障がい児福祉手当支給　２３人
（４）福祉手当支給　１人
（５）難病患者入院見舞金支給　５７人

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　２目　障がい者福祉費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　重度心身障がい者医療に要する経費<br>（共生社会推進課） |

予算現額　１３３，９０７，０００円　決算額　１１５，４３１，１５３円
不用額　１８，４７５，８４７円　（予算執行率　８６．２０％）

事業概要
障がい者の健康を守り、本人や家族の経済的負担を軽減するため、重度心身障がい者に係る医療費の一部を助成する。

執行状況及び主要な事業の成果
１　主な支出項目

（1）重度心身障がい者医療費　　１０６，５０９，７３４円
（2）精神障がい者通院医療費　　５，７５６，４２０円

2　主要な事業の内容

身体障害者手帳１・２・３級、療育手帳Ⓐ・Ａ・Ｂ、精神障害者保健福祉手帳１級（６５歳以上の後期高齢者医療利用者は身体障害者手帳４級の一部、精神障害者保健福祉手帳２級も対象）の交付者に対し、医療の給付にかかる一部負担金等の助成を行った。

3　主要な事業の成果

（1）重度医療登録者数（令和６年３月３１日）　（単位：人）

| 区　分 | 登　録　者 | | | 合　計 |
|---|---|---|---|---|
| | 身　体 | 知　的 | 精　神 | |
| 国民健康保険 | １９９ | １２９ | １６ | ３４４ |
| 社 会 保 険 | ２０９ | １７０ | ８ | ３８７ |
| 後期高齢者医療保険 | ３１２ | ３ | １８ | ３３３ |
| 合　計 | ７２０ | ３０２ | ４２ | １，０６４ |

（2）重度医療支給内訳

| 区　分 | 支給件数（件） | 支払金額（円） |
|---|---|---|
| 国民健康保険 | ８，９０６ | ４０，１５６，６９３ |
| 社 会 保 険 | １０，２０９ | ４０，７０６，９３１ |
| 後期高齢者医療保険 | ８，５９７ | ２４，８３０，１３０ |
| 食事療養費等 | ― | ８１５，９８０ |
| 合　計 | ２７，７１２ | １０６，５０９，７３４ |

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　２目　障がい者福祉費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **４　手話通訳・要約筆記者派遣事業に要する経費**　（共生社会推進課） |

**予算現額**　５，４３６，０００円　**決算額**　４，０４７，７７３円　**不用額**　１，３８８，２２７円
（予算執行率　７４．４６％）

**事業概要**

コミュニケーションに障がいのある聴覚障がい者等に対して、手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

1　主な支出項目

（1）登録手話通訳者派遣手当　　１，０８３，４１４円
（2）県手話通訳・要約筆記　　２４４，５００円

2　主要な事業の内容

コミュニケーションに障がいのある聴覚障がい者等に対して、手話通訳者及び要約筆記者を派遣した。令和５年４月に志木市地域共生社会を実現するための条例が施行されたことに伴い、子ども手話教室事業を開始した。

登録手話通訳者数　８人（令和６年３月３１日現在）

3　主要な事業の成果

（1）登録手話通訳者派遣

| 内　容 | 生　活 | 医　療 | 教　育 | 行政(社協) | 社会参加 | 研　修 | その他 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件　数 | ３８ | ９９ | ２１ | １０９ | ３７ | ０ | ８ | ３１２ |
| 人　数 | ３８ | ９９ | ３１ | １６６ | ４１ | ０ | １５ | ３９０ |

（２）要約筆記者派遣

派遣件数　６件　　派遣人数　１７人

（３）子ども手話教室事業参加者数　（単位：人）

| ６月 | ７月 | ８月<br>特別講演 | ９月 | １０月 | １１月 | １月<br>特別講演 | ２月 | 計<br>（延べ） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| １５ | １４ | １５ | ８ | ８ | ７ | １２ | ８ | ８７ |

| | |
|---|---|
| **予算科目** | **３款　民生費　１項　社会福祉費　２目　障がい者福祉費** |
| **事 業 名** | **５　地域生活支援事業等に要する経費**<br>**（共生社会推進課）** |

**予算現額**　１０７，４９６，０００円　　**決算額**　９３，７７８，８０７円

**不用額**　１３，７１７，１９３円　　（予算執行率　８７．２４％）

**事業概要**

在宅の障がい者に必要な各種事業を実施し、障がい者の社会参加のための援護を行うとともに、福祉関係団体の育成等を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）福祉タクシー利用補助等　１５，２８３，９５３円

（２）地域活動支援センター事業　６，２５０，０００円

（３）日常生活用具給付　１５，６６９，４３１円

（４）訪問入浴サービス事業　８，１３２，０００円

（５）障がい者生活サポート事業　３，１３８，５７５円

（６）障がい者等相談支援事業　９，９９０，０００円

（７）障がい者団体補助事業（６団体）　２，３６０，０００円

（８）障がい者移動支援事業　２０，５６０，２９５円

２　主要な事業の内容

在宅の障がい者の支援のため、日常生活用具の給付や相談支援事業、訪問入浴サービス事業、移動支援事業等を実施した。また、社会参加や生活圏の拡大と経済的負担の軽減を図るために、福祉タクシー利用補助や自動車等燃料費の補助に加え、鉄道・バス利用料補助事業を実施した。

その他、障がい者団体に補助金を交付し、団体の育成を図った。

３　主要な事業の成果

（１）障害者手帳所持者（令和６年３月末現在）　（単位：人）

| 身体障害者手帳 | | 療育手帳 | | 精神障害者保健福祉手帳 | |
|---|---|---|---|---|---|
| １　級 | ６６８ | Ⓐ　最重度 | １００ | １　級 | ４１ |
| ２　級 | ２８８ | Ａ　重　度 | １３０ | ２　級 | ５４７ |
| ３　級 | ２９０ | Ｂ　中　度 | １４５ | ３　級 | ２５９ |
| ４　級 | ４５７ | Ｃ　軽　度 | １６０ | － | － |
| ５　級 | １０７ | － | － | － | － |
| ６　級 | １０２ | － | － | － | － |
| 計 | １，９１２ | 計 | ５３５ | 計 | ８４７ |

（２）生活サポート事業

利用障がい者数　６２人　利用時間　１，５００．５時間

（３）訪問入浴サービス事業

利用障がい者数　　１７人　　延べ利用人数　　６７５人

（４）日常生活用具給付　　１，４３１件

内訳　（単位：件）

| 種　　類 | 件　数 |
|---|---|
| 介護・訓練支援用具（特殊寝台） | 1 |
| 自立生活支援用具（入浴補助用具、頭部保護帽、聴覚障がい者用屋内信号装置等） | １３ |
| 在宅療養等支援用具（たん吸引器、パルスオキシメーター等） | 7 |
| 情報・意思疎通支援用具（拡大読書器、情報・通信支援用具等） | １８ |
| 排泄管理支援用具（ストマ装具、紙おむつ、収尿器） | １，３９２ |

（５）福祉タクシー券交付件数　　３０４件

（６）自動車等燃料費補助件数　　４３３件

（７）鉄道・バス利用料補助件数　　６４７件

（８）障がい者等相談支援事業（委託）　相談件数　２，８９０件

相談支援方法内訳　（単位：件）

| 内　容 | 訪問 | 来所相談 | 同行 | 電話相談 | メール相談 | 個別支援会議 | 関係機関調整 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件　数 | ２７１ | ９２ | ６７ | ９９０ | ６５５ | ９５ | ７２０ |

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　２目　障がい者福祉費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **６　障がい者等就労支援センターに要する経費**<br>（共生社会推進課） |

**予算現額**　６，１３１，０００円　　**決算額**　５，６６１，５２９円　　**不用額**　４６９，４７１円

（予算執行率　９２．３４％）

**事業概要**

就労を希望する障がいのある人の就労支援や、就労を継続させるための就労定着支援を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）支援員報酬（期末手当含む。）　　４，８５１，４９８円

（２）支援員交通費　　４１７，１６５円

２　主要な事業の内容

障がいのある人に対し、ハローワーク朝霞と一体的に就労支援を行った。また、障がい者が企業実習を行った際の交通費の補助を行った。

３　主要な事業の成果

| | 障がい者 | うち生活保護受給者 |
|---|---|---|
| 新規登録者数 | ２３人 | ０人 |
| 実利用人数 | ８３３人 | ４１人 |
| 利用延べ人数 | ２，１１５人 | ８３人 |
| 就労件数 | ４７件 | １６件 |

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　２目　障がい者福祉費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **７　障がい者計画等推進に要する経費**<br>（共生社会推進課） |

**予算現額**　４，９９０，０００円　　**決算額**　４，９８８，７９９円　　**不用額**　１，２０１円

（予算執行率　９９．９８％）

**事業概要**

第５期志木市障がい者計画（令和６年度から令和１１年度まで）、第７期志木市障がい福祉計画（令和６年度から令和８年度まで）、第３期志木市障がい児福祉計画（令和６年度から令和８年度まで）の策定を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

事業委託料　　４，９５０，０００円

２　主要な事業の内容

障がいを抱える市民へアンケート調査、障がい関係団体へヒアリング調査、市民意見公募を実施した。併せて志木市地域自立支援協議会及び志木市福祉施策庁内推進会議において内容を検討し、計画を策定した。

３　主要な事業の成果

国が定めた基本指針に即して、障がい者施策に関する市の基本的な指針や政策の方向性を定める「第５期志木市障がい者計画」、障がい福祉サービス及び障がい児支援に係る見込み量と提供体制の確保に関する事項を定めた「第７期志木市障がい福祉計画」・「第３期志木市障がい児福祉計画」を策定した。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ３款　民生費　１項　社会福祉費　３目　老人福祉費 |
| **事 業 名** | **１　老人福祉施設入所措置に要する経費**（長寿応援課） |

**予算現額**　２，２４４，０００円　**決算額**　０円　**不用額**　２，２４４，０００円

（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

環境上の理由及び経済的な事情により、在宅での生活が困難な高齢者に対する相談や助言を行い、必要な場合は、短期入所生活介護施設及び特別養護老人ホーム等への入所措置を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

予算執行なし。

２　主要な事業の内容

入所措置の実績はなかった。

３　主要な事業の成果

養護老人ホーム等への入所措置を行う事例はなかった。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ３款　民生費　１項　社会福祉費　３目　老人福祉費 |
| **事 業 名** | **２　在宅福祉サービスに要する経費**（長寿応援課） |

**予算現額**　７，９１４，０００円　**決算額**　７，４６４，５７３円　**不用額**　４４９，４２７円

（予算執行率　９４．３２％）

**事業概要**

高齢者が安心して在宅での生活が送れるように、各種在宅福祉サービス事業を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）在宅福祉サービス委託、老人日常生活用具給付等事業費　　１２２，０００円

（訪問理美容サービス、日常生活用具給付等事業）

（２）要介護高齢者手当　　７，３２８，０００円

２　主要な事業の内容

（１）訪問理美容サービス　　利用実人数　　１４人　　利用延べ回数　３６回

（２）日常生活用具購入費助成　　利用実人数　　５人　　利用延べ回数　　５回

（３）救急医療情報キット配布事業　　配布件数　　３１件

（４）要介護高齢者手当

・要介護４　　利用実人数　７３人　　支給延べ件数　５７９件　　４，６３２，０００円

・要介護５　　利用実人数　４５人　　支給延べ件数　３３７件　　２，６９６，０００円

３　主要な事業の成果

在宅で日常生活を営む上で支障のある、ひとり暮らしや虚弱な高齢者及び要介護高齢者を介護している家族に対して生活支援サービスを提供することにより、高齢者及び家族の精神的及び経済的な負担の軽減を図った。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　３目　老人福祉費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　高齢者の生きがい対策に要する経費<br>（長寿応援課） |

**予算現額**　４７，０７８，０００円　**決算額**　４１，３４３，１４６円　**不用額**　５，７３４，８５４円

（予算執行率　８７．８２％）

**事業概要**

高齢者の健康増進、生きがい活動を推進するとともに、ご長寿応援買物券と敬老祝金の配付を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）いきがいサロン事業　　２，０７０，０００円

（２）街なかふれあいサロン事業　　７，６６２，９６０円

（３）ゲートボール場借上料　　２，７１９，４３９円

（４）朝霞地区シルバー人材センター負担金　　４，９６６，０００円

（５）老人クラブ補助金　　１，４３１，９８０円

（６）高齢者・子どもふれあい広場　　４５４，９３７円

（７）高齢者レクリエーション事業　　２５１，０００円

（８）地域敬老会支援事業補助金　　１，０３５，３２８円

（９）ご長寿応援買物券記念報償費　　５，５６０，１００円

(10) 敬老祝金　　３，８２０，０００円

(11) 下宗岡ゲートボール場撤去工事　　５，３９０，０００円

２　主要な事業の内容

（１）いきがいサロン事業

ア　いきいきサロン　（志木第二小学校教育福祉ふれあい館内）

延べ利用者　５，２１７人　　開館日数　２１７日

イ　ふれあいサロン　（宗岡小学校三世代交流館内）

延べ利用者　　３９４人　　開館日数　１８０日

（２）街なかふれあいサロン事業

ア　スペース・わ（志木市館２－７－３ぺあもーる商店街内）

延べ利用者　２，７３３人　　開館日数　２５６日

イ　ふれあいサロンあざみ（志木市中宗岡１－１９－２７）

延べ利用者　　１０２人　　開館日数　２２５日

ウ　いろは元気サロンカフェ（志木市本町１－６－３）

延べ利用者　　４７３人　　開館日数　１２７日

（３）ゲートボール場施設　　２か所　３コート

（４）公益社団法人朝霞地区シルバー人材センター　（令和６年３月末現在）（　）内は朝霞地区

| 登録会員（人） | 就労人員（人） | 就労率（%） |
|---|---|---|
| ５０６（２，１３４） | ３１６（１，２７３） | ６２．５（５９．７） |

（５）補助事業

ア　単位老人クラブ　　２０団体　　１，０００人

イ　老人クラブ連合会　　１団体

（６）高齢者・子どもふれあい広場　　（志木市老人クラブ連合会へ委託）

春の健康ＤＡＹでの合同事業　参加者３１７人

（７）高齢者レクリエーション事業　　（志木市老人クラブ連合会へ委託）

年３回の実施を企画し、３競技５日間の事業を実施した。

（８）地域敬老会支援事業補助金

交付３６団体　　延べ参加者３，１１７人（うち７５歳以上２，５１７人）

（９）ご長寿応援買物券　　対象者　８０歳以上（昭和１９年１月１日以前生まれの住民登録者）

配付人数　６，４９８人　　１人　１，０００円

(10) 敬老祝金

| 区　分 | 支給人数 | 支給額 |
|---|---|---|
| ８８歳（米寿） | ３１７人 | 各１０，０００円 |
| ９９歳（白寿） | １１人 | 各１０，０００円 |
| １００歳（百寿） | １８人 | 各３０，０００円 |
| 合　計 | ３４６人 | ３，８２０，０００円 |

３　主要な事業の成果

いきがいサロンと街なかふれあいサロン事業は、高齢者の憩いの場所として運営を行った。また、地域敬老会支援事業補助金により、地域で行う敬老会などの経費を補助するとともに、ご長寿応援買物券や敬老祝金の配付により長寿を祝福した。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　３目　老人福祉費 |
|---|---|
| 事業名 | **４　高齢者保健福祉計画推進に要する経費**<br>（長寿応援課） |

**予算現額**　４，３９０，０００円　　**決算額**　４，１０７，９６０円　　**不用額**　２８２，０４０円

（予算執行率　９３．５８%）

**事業概要**

老人福祉法及び介護保険法に基づく行政計画であり、また、本市の高齢者施策及び介護保険事業の基本的指針である「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の進行管理を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定支援業務委託　　３，６６０，８００円

（２）委員等報酬　　４４５，０００円

２　主要な事業の内容

介護保険運営協議会（委員１２人）を開催し、第８期介護保険事業計画の進捗状況等について審議した。また、前年度に実施した在宅高齢者や介護事業者を対象としたアンケート調査結果等を基に、令和６年度からを計画期間とする第９期介護保険事業計画について審議した。

３　主要な事業の成果

「高齢者保健福祉計画・第９期介護保険事業計画」を策定することにより、高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活できるまちづくりに取り組んだ。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　３目　老人福祉費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ５　緊急時連絡システムに要する経費<br>（長寿応援課） |

**予算現額**　６，００６，０００円　**決算額**　４，８６２，８９３円　**不用額**　１，１４３，１０７円
（予算執行率　８０．９７％）

**事業概要**

脳血管疾患、心疾患、呼吸器疾患等により、日常生活を営む上で、常時注意を要するひとり暮らしや一日の大半がひとり暮らしになる高齢者に対し、緊急通報システムの端末機を設置した。また、疾患を有していないものの健康状態に不安を抱えるひとり暮らしの高齢者に対し、有償で同システムを設置した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

緊急時連絡システム機器借上料　３，００２，２８０円　定額業務料　１，８５１，１３５円

２　主要な事業の内容

（１）緊急時連絡システム　（令和６年３月３１日現在）

設置台数　２１台　取り外し台数　２６台　総設置台数　１９１台

（２）高齢者見守り通報システム（令和６年３月３１日現在）

設置台数　２０台　取り外し台数　１２台　総設置台数　６１台

３　主要な事業の成果

ひとり暮らしの高齢者等で、生活をする上で常時注意を要する方に対して、緊急時に救急対応を行うため、サービス提供を行った。また、有償でのサービス提供により、高齢者の日常生活における不安を軽減することができた。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　３目　老人福祉費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ６　介護保険利用者負担対策に要する経費<br>（長寿応援課） |

**予算現額**　１７１，０００円　**決算額**　０円　**不用額**　１７１，０００円
（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

低所得の障がい者が利用するホームヘルプサービスに対して、利用者負担を軽減する。また、社会福祉法人等が提供する介護サービスのうち、特に生活困窮者に対して行う介護サービスの利用者負担軽減について、市が当該社会福祉法人等に補助する制度である。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

なし

２　主要な事業の内容

（１）障がい者ホームヘルプサービス利用者扶助費

障がい者施策により６５歳前からホームヘルプサービスを利用していた者であって、第１号被保険者となり介護保険法の適用になったとき、境界層該当として定率負担額が０円となっている者にあっては全額免除とする。

（２）社会福祉法人等による利用者負担軽減補助金

社会福祉法人等が提供する介護サービスのうち、特に生計困難者に対して行う介護サービスの利

用者負担軽減に対し、市が当該社会福祉法人等に利用料の一定割合を補助するものである。

3　主要な事業の成果

障がい者ホームヘルプサービス利用者、社会福祉法人等による生計困難者に対する介護サービスにかかる利用者はいなかった。

| 予算科目<br>事 業 名 | 3款　民生費　1項　社会福祉費　3目　老人福祉費<br>**7　介護保険利用者利用料負担軽減に要する経費**　（長寿応援課） |
|---|---|

**予算現額**　２３，２６１，０００円　**決算額**　２０，８６３，２７０円　**不用額**　２，３９７，７３０円（予算執行率　８９．６９％）

**事業概要**

介護保険サービスの利用にかかる利用料を負担することが困難な者に対し、利用料の一部を補助することにより、経済的負担の軽減及び介護サービスの利用促進を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

1　主な支出項目

介護保険介護サービス利用料補助

| 所　得　段　階 | 件　数 | 支　給　決　定　額 |
|---|---|---|
| 第１号被保険者 | ７，６３４件 | ２０，４１７，９００円 |
| 第１段階（老齢福祉年金受給者） | ０件 | ０円 |
| 第１段階（上記以外の者） | ７，６３４件 | ２０，４１７，９００円 |
| 第２号被保険者 | １９４件 | ４４５，３７０円 |

2　主要な事業の内容

利用した介護保険サービスの自己負担に対して、介護保険料第１段階対象者のうち老齢福祉年金受給者は５０％、それ以外の第１段階対象者は２５％の補助を行った。

3　主要な事業の成果

補助対象者に対して申請勧奨を行うことにより、円滑に執行することができた。

| 予算科目<br>事 業 名 | 3款　民生費　1項　社会福祉費　3目　老人福祉費<br>**8　地域介護サービス推進に要する経費**<br>（長寿応援課） |
|---|---|

**予算現額**　５，３５６，０００円　**決算額**　３，７１７，９７１円　**不用額**　１，６３８，０２９円（予算執行率　６９．４２％）

**事業概要**

市内５か所の高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）が、地域で暮らす高齢者やその家族に介護、福祉、健康、医療などの相談を通じて、適切なサービスの提供を行うことを支援する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

1　主な支出項目

高齢者世帯実態調査業務委託　　３，４５８，４００円

2　主要な事業の内容

７５歳以上のひとり暮らし及び６５歳以上の高齢者のみの世帯に住む７５歳以上の市民（要支援・要介護認定者等除く。）を対象に、健康状態及び日常生活状況の把握を行う。

3　主要な事業の成果

高齢者世帯実態調査については、郵送調査により実施を原則としたが、未回答者等へは訪問調査も併用し、高齢者世帯の実態把握に努めた。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　３目　老人福祉費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | ９　介護保険特別会計繰出金　（長寿応援課） |

**予算現額**　８５１，９８６，０００円　**決算額**　８５１，９８６，０００円　**不用額**　０円
（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

介護保険特別会計で行う介護保険給付及び地域支援事業に充てるため、必要な財源を繰り出した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

介護保険特別会計繰出金

２　主要な事業の内容

（１）介護給付費（標準給付費の１２．５％）　６１８，３４６，０００円
（２）介護認定事務に要する費用　６９，４８４，０００円
（３）その他一般事務に要する費用　５１，４６１，０００円
（４）地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）に要する費用　１９，５８６，０００円
（５）地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業以外）に要する費用　３７，８３０，０００円
（６）低所得者の保険料軽減に要する費用　５５，２７９，０００円

３　主要な事業の成果

各事業とも、それぞれ所要の費用額に充て、適切に執行した。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　３目　老人福祉費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １０　後期高齢者医療事務等に要する経費　（保険年金課） |

**予算現額**　１，０２２，９７７，０００円　**決算額**　１，０２２，３７０，３２０円
**不用額**　６０６，６８０円　（予算執行率　９９．９４％）

**事業概要**

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、医療費定率負担分の支出や、後期高齢者医療特別会計への繰り出しを行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）後期高齢者健康診査負担金　３４，９１１，２７２円
（２）後期高齢者医療広域連合負担金　７４９，９４２，１２１円
（３）宿泊施設利用助成金　８２０，０００円
（４）人間ドック検診費助成金　３０，６２６，２０１円
（５）後期高齢者医療特別会計繰出金　２０３，２６３，０００円
（保険基盤安定事業分等）

２　主要な事業の内容

「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、埼玉県後期高齢者医療広域連合に対して、医療費定率負担分の支出を行った。また、後期高齢者健康診査の負担金については、埼玉県国民健康保険団体連合会へ支出した。

（１）健康診査

被保険者に健康診査受診券を郵送し、健康診査の実施に努めた。

自己負担額　無料

健康診査受診者数　　２，８５５人

（２）宿泊施設利用助成金

助成額　　２，０００円

利用者数　　４１０人

（３）人間ドック検診費助成金（４市以外の受診者含む。）

自己負担額　　５，０００円

受診者数　　９２０人

３　主要な事業の成果

被保険者に対して、適切なサービスの提供に努めることができた。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　４目　老人福祉センター費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　福祉センター管理運営に要する経費<br>（長寿応援課） |

**予算現額**　２０，６３０，０００円　　**決算額**　２０，６３０，０００円　　**不用額**　０円

（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

志木市社会福祉協議会を指定管理者として、６５歳以上の高齢者等を利用対象者とした、施設維持管理及び運営を行った。市外利用者は利用料金を徴収している。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

福祉センター施設管理運営委託料　　２０，６３０，０００円

２　主要な事業の内容

（１）延べ利用状況

| 開館日数（日） | 市内利用者（人） | 市外利用者（人） | 合　計（人） |
|---|---|---|---|
| ３５４ | ２２,３８２ | ９２ | ２２,４７４ |

（２）事業実施状況

| 事　業　名 | 開催回数（回） | 延べ参加者数（人） |
|---|---|---|
| フォークダンス教室 | １０ | １５５ |
| 太極拳教室 | ２０ | ２１７ |
| 書道教室 | １０ | ２７２ |
| 大人のぬり絵教室 | １０ | １７７ |
| 民謡教室 | １０ | １７９ |
| 健康体操教室 | １９ | ２１１ |
| 健康レクリエーションダンス教室 | ２０ | ２４０ |
| ３Ｂ体操教室 | １０ | １５０ |
| 脳活性化ゲーム教室 | １０ | １６６ |

３　主要な事業の成果

利用者の健康増進を図る事業と適切な施設管理運営を実施し、また、各種講座等の開催により高齢者自身の教養を高めるとともに、高齢者相互の親睦を図った。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　４目　老人福祉センター費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　第二福祉センター管理運営に要する経費<br>（長寿応援課） |

**予算現額**　３６，６４７，０００円　**決算額**　３４，８４６，７１５円　**不用額**　１，８００，２８５円
（予算執行率　９５．０９％）

**事業概要**

志木市社会福祉協議会を指定管理者として、６５歳以上の高齢者等を利用対象者とした、施設維持管理及び運営を行った。市外利用者は利用料金を徴収している。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

第二福祉センター施設管理運営委託料　　３４，８３０，０００円

２　主要な事業の内容

（１）延べ利用状況

| 開館日数（日） | 市内利用者（人） | 市外利用者（人） | 合　計（人） |
|---|---|---|---|
| ３５６ | ２５，４６４ | １１２ | ２５，５７６ |

（２）事業実施状況

| 事　業　名 | 開催回数（回） | 延べ参加者数（人） |
|---|---|---|
| 太極拳教室 | １０ | １８１ |
| 書道教室 | １０ | １４２ |
| 大人のぬり絵教室 | １０ | １１６ |
| 健康体操教室 | １０ | １２８ |
| リズム体操教室 | １０ | １６１ |
| ３Ｂ体操教室 | １０ | ２２１ |
| 脳活性化ゲーム教室 | １０ | １５２ |
| シニアダンス教室 | ９ | １２１ |
| 珠算教室 | １０ | ６５ |

３　主要な事業の成果

利用者の健康増進を図る事業と適切な施設管理運営を実施し、また、各種講座等の開催により高齢者自身の教養を高めるとともに、高齢者相互の親睦を図った。

| 予算科目 | ３款　民生費　１項　社会福祉費　５目　総合福祉センター費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　総合福祉センター管理運営に要する経費<br>（共生社会推進課） |

**予算現額**　５２，７９２，０００円　**決算額**　５１，５０５，８３１円
**翌年度繰越額**　１，１４２，３５０円　**不用額**　１４３，８１９円
（予算執行率９７．５６％）

**事業概要**

住みよい地域社会の形成と福祉の増進を図るため設置された総合福祉センターについて、志木市社会福祉協議会を指定管理者として、質の高い市民サービスと効率的な管理運営を行う。

また、総合福祉センターを安心で快適な施設とするため、改修を計画的に実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

総合福祉センター運営・指定管理事業

施設管理運営委託料　　４７，４６０，０００円

（廊下等）LED 化工事　　２，５０８，０００円
陶芸窯水損事故の修繕費用負担金　　１，４５２，９４６円
総合福祉センター室外氷蓄熱ユニット修理工事　１，１４２，３５０円
（うち翌年度繰越額　１，１４２，３５０円）

２　主要な事業の内容

総合福祉センター施設及び付属設備の維持管理、館の事業運営及び利用料金の徴収に関する業務を指定管理によって行った。

総合福祉センター運営・指定管理事業

①　開館日数　　３５４日

②　ホール延べ利用人数　　２５，３２４人

３　主要な事業の成果

子どもから高齢者まで、また、障がい者等さまざまな利用者が安心して利用できる地域福祉拠点施設の管理運営を指定管理で実施するとともに、複合施設の利点を活かし、関係機関や団体と連携した事業を実施した。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　１目　児童福祉総務費 |
|---|---|
| 事業名 | **２　ファミリー・サポート・センターに要する経費**　（子ども支援課） |

**予算現額**　７，８３６，０００円　**決算額**　７，３８５，７４４円　**不用額**　４５０，２５６円
（予算執行率　９４．２５％）

**事業概要**

安心して子育てができるよう、子育ての手助けをしてほしい人と、子育ての手助けができる人が会員となり、センターのアドバイザーが条件や要望にあった会員同士を組み合わせて紹介し、地域の中でお互いに助け合いながら子育て家庭を支援する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

ファミリー・サポート・アドバイザー報酬等　３人　５，７８２，９６６円

２　主要な事業の内容

ファミリー・サポート・アドバイザーを配置。説明会・講習会等を開催するとともに、個別に会員同士を紹介し、保育サポート事業としてセンターの運営に係る業務を行った。

（１）ファミリー・サポート・センター事業

・会員数　　まかせて会員１６４人、お願い会員１，０７８人、両方会員７１人、計１，３１３人
・利用件数　　１，７５３件
・説明会・講習会　　５２回（延べ　１７９人）
・研修会　　４回（延べ　２９人）
・センターだより発行　　１２回

（２）緊急サポート・センター事業

・会員数　　利用会員４９０人、サポート会員３７人、両方会員０人、計５２７人
・利用延べ件数　　１１０件

３　主要な事業の成果

ファミリー・サポート・センター事業について、説明会・講習会の開催を積極的に周知したことにより、会員数が増加した。また、利用件数はファミリー・サポート・センター、緊急サポートセンターともに増加し、子育て家庭を支援することができた。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　１目　児童福祉総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　児童福祉事務に要する経費　（子ども支援課） |

**予算現額**　６１，３７６，０００円　**決算額**　６１，０３９，５４１円　**不用額**　３３６，４５９円
（予算執行率　９９．４５％）

**事業概要**

児童福祉に関する調査・研究を行うとともに、児童福祉業務の円滑な推進を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）児童福祉審議会委員報酬　１０１，０００円

（２）第３期志木市子ども・子育て支援事業計画策定事業委託（令和５年度分）　１０，８０２，０００円

（３）国県支出金返還金　４９，８６１，９４６円

２　主要な事業の内容

問題点を改善しながら、児童福祉に関する調査・研究を行うとともに、児童福祉業務の円滑な推進を図る。

また児童福祉審議会において、「第３期志木市子ども・子育て支援事業計画の策定」について諮問し、令和６年度にかけて審議を行っている。

３　主要な事業の成果

第３期志木市子ども・子育て支援事業計画の策定資料とするため、子育て家庭の生活実態や子育て支援に係るニーズ調査を行うとともに、ヤングケアラーの実態調査を実施した。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　１目　児童福祉総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ４　要保護児童相談に要する経費　（子ども支援課） |

**予算現額**　２０，２０６，０００円　**決算額**　１９，１３６，５９８円　不用額　１，０６９，４０２円
（予算執行率　９４．７１％）

**事業概要**

「児童虐待『ゼロ』」を目標に、志木市要保護児童対策地域協議会を中心に、地域で子どもを見守る体制づくりや関係機関相互の連携を図る。また、児童相談システムを活用し、関係機関との情報を迅速かつ的確に共有・把握し、支援へとつなげる。

「子どもと家庭の相談室」では、１８歳未満の子どものいる家庭を対象に、家庭児童相談員が子どもやその家庭のさまざまな相談に応じ、適切な援助・助言を行う。

また、令和４年度に設置した「子ども家庭総合支援室」では、個別支援計画の作成や出張子育てサポーター事業等を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）家庭児童相談員、利用者支援員等（５人）の報酬　１２，９７１，３７９円

（２）児童相談システム賃貸借　５，３０３，７６０円

２　主要な事業の内容

（１）要保護児童対策地域協議会（所沢児童相談所を含め１８機関で構成）

| 会議等 | 回　数（回） | 実ケース数（件） | 延べケース数（件） | 児童の内訳（人） |
|---|---|---|---|---|
| 代表者会議 | １ | | | |
| 実務者会議 | １２ | ４９ | ２６３ | 未就学２６・就学２３ |
| 個別支援会議 | １９ | ２１ | ３５ | 未就学８・就学１３ |

（２）児童虐待防止啓発事業

市内公共施設へ啓発用看板を設置し、１１月の児童虐待防止推進月間中に、要保護児童対策地域協議会で作成した『児童虐待ゼロチラシ』を市内保育施設、幼稚園及び小中学校を通して保護者へ配布し、広く児童虐待防止を呼びかけた。

（３）児童相談システムによる情報連携

部局横断的にシステムを活用することで、関係機関（子ども支援課、健康増進センター、児童発達相談センター、学校教育課、教育サポートセンター）とリアルタイムな情報共有や、迅速な支援を行った。

（４）子どもと家庭の相談室

電話、面談、また家庭訪問等により子育てや子どもに関する相談及び講座を実施した。

・相談件数　　１，４５１件

・やる気をひきだす子育て練習法

| | 回数（回） | 実人数（人） | 延べ人数（人） |
|---|---|---|---|
| ６日コース | ３ | ２０ | １２０ |
| １日コース（ダイジェスト版） | ４ | ３３ | ３３ |

（５）出張子育てサポーター事業

子育て応援サポーターが、地域の子育て支援センターや乳幼児健診などの会場に出向き、心配事や困り事を抱えている子育て家庭に対して、必要な情報を提供するとともに、配慮が必要な子育て家庭などを把握し関係機関につないだ。

３　主要な事業の成果

児童相談システムを有効活用して関係機関と密に連携を図り、ケースに応じた見守りや相談等必要な支援を行った。また、子育てに悩む保護者の相談へ対応し、家庭児童相談員による、やる気をひきだす子育て練習法の講座を実施する等、児童虐待の防止に努めた。さらに、ヤングケラー実態調査によりヤングケアラーの可能性が高い児童生徒に対して、学校・学校福祉相談員・子ども支援課による見守りや相談の対応を行った。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　１目　児童福祉総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ５　児童発達相談センターに要する経費<br>（健康増進センター） |

**予算現額**　８，０７２，０００円　　**決算額**　７，２２６，５６７円　　**不用額**　８４５，４３３円

（予算執行率　８９．５３％）

**事業概要**

発達が気になる児童とその家族等に対する相談及び支援を行うとともに、関係機関との連携を図り、切れ目のない支援を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）報酬　　専門職（公認心理師、作業療法士、言語聴覚士）　　４，７８２，４６５円

（２）報償費　講師謝金（小児科医師）　　５７０，０００円

２　主要な事業の内容

専門職による個別相談や親子教室等のグループ支援、保育園や幼稚園、子育て支援センターへの巡回相談を実施した。

事業別相談実数

| 事　業　名 | 実施回数（回） | 延べ相談児数（人） | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 総　合　相　談 | 随時 | １２２ | 電話相談・他機関連絡など |
| 専　門　相　談 | 予約制 | ５７４ | 公認心理師等専門職による個別相談 |
| | | ３７ | 小児科医師による発達相談 |
| にこにこクラブ | １１ | ５５ | 親子教室（１歳～２歳）月１回 |
| なかよしクラブ | ２３ | １０２ | 親子教室（２歳～就園前）月２回 |
| おひさま広場 | ２１ | ５０ | 自由参加の遊びと相談の広場（未就学児） |
| 専門職による講座 | ５ | １７ | 言語聴覚士による講座 |
| 巡　回　相　談 | ７９ | １７０ | 保育園、幼稚園等への巡回相談 |
| 計 | － | １，１２７ | |

３　主要な事業の成果

発達が気になる児童とその家族に対して、専門職の個別相談や親子教室等のグループ支援を通して、保護者が子どもの発達段階の理解を深め、特性に合わせた関わり方を学べるよう、保護者の個別性に合わせた支援を行った。また、保育園や幼稚園との連携を図りながら、保護者の了承を得た上で巡回相談を適宜実施し、早期支援を行った。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　１目　児童福祉総務費 |
|---|---|
| 事業名 | **６　在宅子育て支援事業に要する経費**<br>（子ども支援課） |

**予算現額**　１７９，０００円　　**決算額**　９８，９０９円　　**不用額**　８０，０９１円
（予算執行率　５５．２６％）

**事業概要**

育児により社会活動等に参加できない市民が、積極的に志木市等が主催する講演会等に参加できる環境を整備するため、保育スタッフによる一時保育を実施する。

また、家庭における食育の推進を支援することを目的とした「ランチで食育」事業を実施し、食事の大切さについて学ぶとともに、親子交流を促進する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）保育スタッフ保険料　　２６，９２０円

（２）電話通話料　　２４，２２６円

２　主要な事業の内容

・延べ利用数　　リフレッシュ保育　１０人　　保育スタッフによる一時保育　１５３人
　　ランチで食育　　５９人

３　主要な事業の成果

保育スタッフが一時保育を行うことで、子どものいる家庭が社会参加できる環境を整えた。また、「ランチで食育」事業を実施し、家庭における食の大切さについて学ぶ機会を提供した。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　１目　児童福祉総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ７　低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金に要する経費　（子ども支援課） |

予算現額　８０，２４７，０００円　　決算額　７０，８６８，２８６円
不用額　　９，３７８，７１４円　　（予算執行率　８８．３１％）

事業概要

国の緊急政策により、物価高騰による影響が長期化する中、低所得の子育て世帯に対して、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から給付金を支給する。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）システム改修業務委託　１，２１０，０００円

（２）低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金　６８，１５０，０００円

２　主要な事業の内容

該当世帯に対して、対象児童一人につき５０，０００円を給付した。

（１）ひとり親世帯

・支給世帯　３７３世帯　　児童数　５４６人

（２）ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯

・支給世帯　４６７世帯　　児童数　８１７人

３　主要な事業の成果

ひとり親世帯及び低所得の子育て世帯の対象者に対し、特別給付金の適正な支給を行った。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　２目　児童育成費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　児童手当に要する経費　（子ども支援課） |

予算現額　１，１９４，４７７，０００円　　決算額　１，０７８，９１０，６３４円
不用額　　１１５，５６６，３６６円　　（予算執行率　９０．３２％）

事業概要

法定受託事務として、次代の社会を担う子どもの健やかな成長を社会全体で応援することを目的とし、中学校修了前までの子どもを養育している方を対象に手当を支給する。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

児童手当　１，０７８，４１５，０００円

２　主要な事業の内容

３歳未満は１５，０００円、３歳以上小学生の第２子までは１０，０００円、第３子以降は１５，０００円、中学生は１０，０００円、また子どもを養育している方の所得が所得制限限度額以上の場合は特例給付として一律５，０００円を支給するなど、状況に応じ適正な支給をした。

※　法改正により、令和４年６月分から、子どもを養育している方の所得が所得上限限度額以上の場合は手当の支給はなくなった。

３　主要な事業の成果

中学校修了前までの子どもを養育している方を対象に、所得制限等の状況に応じ適正な支給を行った。

・児童手当及び特例給付支給状況（受給者数、児童数）　（単位：人）

| 区　　分 | (1)児童手当被用者 | (2)児童手当非被用者 | (3)特例給付被用者 | (4)特例給付非被用者 |
|---|---|---|---|---|
| 受 給 者 数 | ３，９７６ | ８４０ | ５２６ | ２７ |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 支給対象児童数 | ０歳から３歳未満 | １，０７７ | １７０ | ８８ | ５ |
| | ３歳以上小学校修了前 | ４，１１２ | ８８３ | ５６７ | ３５ |
| | うち第３子以降 | ３５９ | １１４ | ３８ | ５ |
| | 小学校修了後中学校修了前 | １，１８８ | ２９４ | １９７ | ８ |
| | 合　　計 | ６，３７７ | １，３４７ | ８５２ | ４８ |

※被用者：厚生年金加入者、非被用者：国民年金加入者・年金未加入者等

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　２目　児童育成費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **２　乳幼児医療に要する経費**　（子ども支援課） |

**予算現額**　１７７，１２２，０００円　　**決算額**　１５５，３８７，９１５円
**不用額**　２１，７３４，０８５円　　（予算執行率　８７．７３％）

**事業概要**

小学校就学前までの乳幼児期の児童を対象に、医療保険制度による医療費の一部負担金を助成することにより、子育て家庭の経済的負担を軽減し、乳幼児の保健の向上と福祉の増進を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）事務手数料　４，４３８，４１３円

（２）乳幼児医療費　１４８，２２９，０３８円

２　主要な事業の内容

受給資格者に対し、乳幼児医療費の一部負担金を適正に支給した。また、埼玉県社会保険診療報酬支払基金及び埼玉県国民健康保険団体連合会に事務手数料を適正に支払った。

・登録児童数（令和６年３月１日現在）　３，７７２人

・支払い等内訳　（単位：件、円）

| 年齢 | 種別 | 支給件数 | 支給金額 |
|---|---|---|---|
| 未就学 | 入院 | 483 | 17,551,722 |
| | 通院 | 81,976 | 130,677,316 |
| 合計 | | 82,459 | 148,229,038 |

・事務手数料内訳　（単位：上段件、下段円）

| 区　分 | 埼玉県社会保険診療報酬支払基金 | 埼玉県国民健康保険団体連合会 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 件　数 | ７１，６９５ | ８，４８５ | ８０，１８０ |
| 金　額 | ３，９７１，７３８ | ４６６，６７５ | ４，４３８，４１３ |

３　主要な事業の成果

受給資格登録申請や医療費交付申請に基づき、迅速かつ適切に手続きを行い、子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　２目　児童育成費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **３　子ども医療費の助成に要する経費**（子ども支援課） |

**予算現額**　２３７，６２８，０００円　　**決算額**　２３３，２５７，７９３円
**不用額**　４，３７０，２０７円　　（予算執行率　９８．１６％）

**事業概要**

小学校１年生から高校３年生までの子育て家庭の経済的負担を軽減し、明るく健やかな子どもを地域で育むため、子ども医療費の一部負担金の助成を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）事務手数料　　５，５８２，４２６円

（２）子ども医療費　　２２７，４９２，７０３円

２　主要な事業の内容

受給資格者に対し、子ども医療費の一部負担金を適正に支給した。また、埼玉県社会保険診療報酬支払基金及び埼玉県国民健康保険団体連合会に事務手数料を適正に支払った。

・登録児童数（令和６年３月１日現在）　５，８４６人

・支払い等内訳　　（単位：件、円）

| 年齢 | 種別 | 支給件数 | 支給金額 |
|---|---|---|---|
| 小学生 | 入院 | 90 | 4,436,923 |
| | 通院 | 73,535 | 162,189,593 |
| 中学生 | 入院 | 37 | 3,232,387 |
| | 通院 | 24,575 | 56,669,561 |
| 高校生 | 入院 | 16 | 964,239 |
| 総合計 | | 98,253 | 227,492,703 |

・事務手数料内訳（審査料）　　（単位：上段件、下段円）

| 区　分 | 埼玉県社会保険診療報酬支払基金 | 埼玉県国民健康保険団体連合会 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 件　数 | 83,888 | 10,070 | 93,958 |
| 金　額 | 4,832,556 | 553,850 | 5,386,406 |

・事務手数料内訳（データ入力派遣業務）　196,020 円

３　主要な事業の成果

登録申請に対し適正に審査を行い、受給資格者に適切な医療費の助成を行った。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　２目　児童育成費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **４　児童扶養手当に要する経費**　（子ども支援課） |

**予算現額**　１９１，０４４，０００円　　**決算額**　１５９，００６，３３９円

**不用額**　３２，０３７，６６１円　　（予算執行率　８３．２３％）

**事業概要**

法定受託事務として、児童扶養手当法に基づき、母子家庭及び父子家庭等の生活の安定及び次代を担う児童の健全な育成を目的とし手当を支給する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

児童扶養手当　　１５８，９８６，９８０円

２　主要な事業の内容

１８歳に達した後の最初の３月３１日までの間にある者（一定の障がいにある児童は２０歳未満）を養育している人を対象に、扶養人数、所得等の状況に応じて適正に手当を支給した。

（例：子ども１人の場合、令和５年度、月額１０，４１０円～４４，１３０円）

・児童扶養手当支給対象者数（令和６年３月３１日現在）　　（単位：人）

| 受給者数 | 全部支給 | １５９ | ３０８ |
|---|---|---|---|
| | 一部支給 | １４９ | |
| 支給停止者数 | | | ７０ |

| 受給対象児童者数別内訳 | | | 合計 |
|---|---|---|---|
| 子ども１人 | 子ども２人 | 子ども３人以上 | |
| １９３ | ９１ | ２４ | ３０８ |

３　主要な事業の成果

世帯状況、所得状況等に応じ適正な支給を行った。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　２目　児童育成費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ５　家庭保育室運営助成等に要する経費<br>（保　育　課） |

**予算現額**　５６４，０００円　**決算額**　０円　**不用額**　５６４，０００円

（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

低年齢児の保育需要の増加に対応するため、一定の条件を満たした家庭保育室への助成及び施設利用保護者の経済的負担の軽減を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）委託料　　家庭保育室運営委託料　　０円

（２）補助金　　家庭保育室保育補助金　　０円

２　主要な事業の内容

０歳、１歳及び２歳児を受け入れている家庭保育室への助成及び入園している児童の保育料を助成するものだが、市内家庭保育室が令和４年度末で閉園したことに伴い、令和５年度で本事業を廃止した。

３　主要な事業の成果

利用者の減少や市内家庭保育室が令和４年度末で閉園したことに伴い、令和５年度で本事業を廃止した。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　２目　児童育成費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ６　心身障がい児福祉に要する経費（共生社会推進課） |

**予算現額**　１５，５８９，０００円　**決算額**　９，６９３，３０４円　**不用額**　５，８９５，６９６円

（予算執行率　６２．１８％）

**事業概要**

心身障がい児及びその家族に対し、相談支援並びに各種援護事業を行うことにより、障がい児福祉の向上を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）重症心身障がい児（者）短期入所委託事業　　２，３５７，３６９円

（２）朝霞地区福祉会負担金（みつばすみれ学園）　　４，１１６，０００円

（３）補装具費　　２，１８７，７２３円

（４）日常生活用具給付　　９１２，２１２円

２　主要な事業の内容

補装具費や日常生活用具の交付、重症心身障がい児（者）の短期入所事業等を行い、障がい児（者）やその家族の支援を行った。また、朝霞地区福祉会みつばすみれ学園へ運営費を支出した。

３　主要な事業の成果

（１）補装具費　　給付１３件　　修理５件

内訳　　（単位：件）

| 種　類 | 件数 | 種　類 | 件数 |
|---|---|---|---|
| 下肢装具 | 6 | 車いすティルト式手押し型 | 3 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 補聴器 | 2 | 座位保持椅子 | 2 |
| 車いす普通型 | 1 | 頭部保持具 | 1 |
| 座位保持装置 | 2 | 歩行器 | 1 |

（2）日常生活用具給付　　５９件

内訳　　（単位：件）

| 種　類 | 件数 | 種　類 | 件数 |
|---|---|---|---|
| 紙おむつ | ５４ | 人工呼吸器ポータブル電源（蓄電池を含む。） | 1 |
| 電気式たん吸引器 | 2 | ネブライザー（吸入器） | 1 |
| パルスオキシメーター | 1 | | |

（3）社会福祉法人　朝霞地区福祉会（みつばすみれ学園契約児童数）（３月末在籍児数）

| 区　分 | 志木市 | 朝霞市 | 和光市 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 契約人数 | ２５ | ３８ | １２ | ７５ |

（4）重症心身障がい児（者）短期入所委託延べ人数及び延べ日数

（４市合計）７４人　３０６日（うち志木市　０人　０日）

| | |
|---|---|
| **予算科目** | **３款　民生費　２項　児童福祉費　３目　保育園費** |
| **事 業 名** | **２　保育園運営に要する経費**　　（保　育　課） |

**予算現額**　２１４，０１２，０００円　　**決算額**　１７９，５７５，８６９円

**不用額**　　３４，４３６，１３１円　　（予算執行率　８３．９１％）

**事業概要**

公立保育園３園の運営を行う。また、いろは保育園及び西原保育園にて一時保育事業を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

いろは・北美・西原保育園給食調理業務委託　４０，８５４，０００円

２　主要な事業の内容

親の就労等で保育が必要である０歳児から就学前の児童を、市内公立３保育園で保育を実施した。

３　主要な事業の成果

（1）保育園入園状況（年間延べ人数）　（単位：人）

| 保　育　園　名 | | 人　　数 |
|---|---|---|
| 公　立 | いろは保育園 | ９１２ |
| | 北美保育園 | ６１７ |
| | 西原保育園 | ２６６ |
| | 合　　計 | 1,７９５ |

（2）保育園認可定員の推移　（単位：人）

| | 令和５年度 | 令和４年度 | 令和３年度 |
|---|---|---|---|
| 公　立 | ２６０ | ２６０ | ２６０ |
| 私　立 | １，５８１ | 1,５６７ | 1,５６７ |
| 合　計 | １，８４１ | 1,８２７ | 1,８２７ |

（3）一時保育事業

・年間利用者数　　いろは保育園　１，１６６人　・　西原保育園　１，０４５人

※年間延べ利用者数は、前年度より３１３人増加し、２，２１１人となった。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　３目　保育園費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　保育園施設維持管理に要する経費　（保　育　課） |

予算現額　４９，５６９，０００円　　決算額　４２，７４８，５３２円
不用額　　６，８２０，４６８円　　（予算執行率　８６．２４％）

**事業概要**

公立保育園の維持管理と保守管理を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）光熱水費　９，３５４，４７７円
（２）公立保育園機械警備業務委託　３８４，１２０円
（３）西原保育園土地・建物賃貸借料　２０，４８６，１８４円

２　主要な事業の内容

公立保育園の維持管理及び保守管理を行い、安全・安心で充実した保育が実施できるよう努めた。

３　主要な事業の成果

（１）いろは保育園敷地外危険樹木伐採工事　７７０，０００円
（２）いろは保育園４歳児～５歳児開閉壁パネル補修工事　１２１，０００円
（３）いろは保育園リンナイ３２号業務用給湯器交換工事　２４４，９７０円
（４）いろは保育園竹垣改修工事　３０５，８００円
（５）西原保育園昇降機設備修理工事　３８２，８００円
（６）いろは保育園高圧ケーブルほか改修工事　２，１３４，０００円
（７）北美保育園駐輪場整地工事　４０１，５００円
（８）いろは保育園ブロック基礎補修工事　２９８，１００円
（９）西原保育園テラス土間工事　２６８，４００円

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　３目　保育園費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ４　特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に要する経費　（保　育　課） |

予算現額　２，８１８，１４０，０００円　　決算額　２，７５２，９１３，３２８円
不用額　　６５，２２６，６７２円　　（予算執行率９７．６９％）

**事業概要**

多様化する保育ニーズに応えていくため、民間の認可保育園等に対し財政支援を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）特定教育・保育施設委託料　２，２３１，６２０，５６９円
（２）特定地域型保育事業扶助費　３６２，９４８，０７０円
（３）民間保育園運営改善費　１５２，２５８，８８９円
（４）保育所等物価高騰対策給付事業　５，５１６，０００円

２　主要な事業の内容

０歳児から就学前の児童で親の就労等で保育を必要とする児童を、市内民間の認可保育園２３園、小規模保育施設９園及び認定こども園１園で保育を実施した。

また、管外公立保育園２園、私立認可保育園２０園、認定こども園９園、小規模保育施設５園、事業所内保育事業者２園の保育施設に委託した。

併せて、公定価格単価及び人件費改定分の料率が公表され、各施設に追加給付を行った。

３　主要な事業の成果

私立・管外等保育園入園状況（年間延べ人数）　（単位：人）

| 類　　型 | | 保　育　園　名 | 合　　計 |
|---|---|---|---|
| 認可保育園 | 市内 | アスク志木駅前保育園 | ３５７ |
| | | よつば保育園 | ７１３ |
| | | アンファンシェリペあも～る | ８１０ |
| | | ステラ志木宗岡保育園 | １，１６４ |
| | | こどもの家・志木中宗岡 | １，０１５ |
| | | アートチャイルドケア志木 | ７１３ |
| | | ウェルネス保育園志木 | ７８０ |
| | | メリーポピンズ志木ルーム | ３９１ |
| | | 志木どろんこ保育園 | １，０７４ |
| | | メープル保育園 | １，０３２ |
| | | ありさん保育園 | ２６７ |
| | | おおのみち保育園 | ３５８ |
| | | ぷりえ柳瀬川園 | ２３０ |
| | | 保育園元気キッズ志木園 | ６４６ |
| | | メリーポピンズ志木駅前ルーム | ３８４ |
| | | ひいらぎ保育園 | ５０６ |
| | | ぷりえ志木本町園 | ５３１ |
| | | 館第一すぎのこ保育園 | １，０３７ |
| | | ぷりえ志木駅前園 | ３５７ |
| | | しきポポロ保育園 | ６２６ |
| | | アンファンシェリＳＨＩＫＩＳＭ | ２３９ |
| | | 館第二すぎのこ保育園 | ９９５ |
| | | 保育園元気キッズ志木柏町園 | ７８７ |
| | | 小　計　（２３園） | １５，０１２ |
| | 管外 | 公　立　（　２園） | ４ |
| | | 私　立　（２０園） | ２４４ |
| | | 小　計　（２２園） | ２４８ |
| | 認可保育園計（４５園） | | １５，２６０ |
| 認定こども園 | 市内 | 足立みどり幼稚園 | ９５６ |
| | | 小　計　（　１園） | ９５６ |
| | 管外 | 私　立　（　９園） | ８５ |
| | | 小　計　（　９園） | ８５ |
| | 認定こども園計（１０園） | | １，０４１ |
| 小規模保育施設他 | 市内 | ファニー | ２０９ |
| | | アメリカンキッズ英語保育園志木本町園 | １５８ |
| | | ここりの森保育園 | １１０ |
| | | ぷりえユリノ木園 | ２０４ |
| | | プティシェリ | １１５ |
| | | あだちみどり保育園 | ２１５ |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 笑顔のはな保育園 | ２１８ |
| | | 保育園元気キッズ志木幸町園 | ２１８ |
| | | ここりの森宗岡保育園 | ２２６ |
| | | 小　計　（　９園） | １，６７３ |
| | 管外 | 私　立　（　７園） | ５８ |
| | 小規模保育施設計（１６園） | | １，７３１ |
| 総　合　計（７１園） | | | １８，０３２ |

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　３目　保育園費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ５　地域子育て支援に要する経費　（保　育　課） |

**予算現額**　２２，０００円　**決算額**　２２，０００円　**不用額**　０円
（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

保育園に地域の子育て支援センターの機能を持たせるため、各保育園で地域交流事業を実施するもの。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
　賠償責任保険料　５，０００円

２　主要な事業の内容
　例年、地域の実状に応じ、各保育園で下記のとおり地域交流事業を実施している。
　①　世代間交流事業…地域の高齢者との交流、介護老人福祉施設等を訪問
　②　園庭開放事業…「あそぼう会」と称し、地域の児童及びその親に園庭を開放し、遊びの場を提供

３　主要な事業の成果
　各保育園でそれぞれに地域交流事業を実施し、地域の子育て支援拠点として子育てに悩む母親たちの相談や友達づくりの場、安心して子どもを遊ばせる場の提供を行うことを目的とした事業であるが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から世代間交流事業については中止としたが、園庭開放事業については、令和５年５月から再開し４５回事業を実施した。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　４目　母子福祉費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　ひとり親家庭及び母子寡婦福祉に要する経費　（子ども支援課） |

**予算現額**　４７，６２５，０００円　**決算額**　４２，０７８，５８８円　**不用額**　５，５４６，４１２円
（予算執行率　８８．３５％）

**事業概要**

ひとり親家庭等の生活の安定を図るため、医療保険制度における医療費の一部負担金を助成するとともに、就職の促進と自立を図るため、各制度に基づき自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金を支給する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
（１）ひとり親家庭等医療費事務手数料　６０４，８０７円
（２）ひとり親家庭等学習支援事業業務委託　８，６６１，８４０円
（３）ひとり親家庭等医療費　２８，８５４，３１４円

（４）母子家庭等自立支援給付金等支給事業費　　３，４５８，５００円

２　主要な事業の内容

（１）受給者に対し、ひとり親家庭等医療費の一部負担金を適正に支給した。また、埼玉県社会保険診療報酬支払基金及び埼玉県国民健康保険団体連合会に事務手数料を適正に支払った。

・ひとり親家庭等医療登録者数（令和６年３月１日現在）（単位：人）

| 区　　分 | 父母等 | 児　童 | 合　　計 |
|---|---|---|---|
| 登　録　数 | ４１４ | ５９０ | １，００４ |

・ひとり親家庭等医療費支給等内訳　（単位：件、円）

| 区　分 | 種　別 | 支給件数 | 支　給　額 | 区　分 | 種　別 | 支給件数 | 支　給　額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 母子家庭 | 母 | 4,950 | 13,191,432 | 養育者家庭 | 養育者 | 22 | 53,542 |
| | 児　童 | 6,023 | 13,994,363 | | 児　童 | 38 | 56,563 |
| 父子家庭 | 父 | 278 | 923,439 | 合　計 | 父母等 | 5,250 | 14,168,413 |
| | 児　童 | 313 | 634,975 | | 児　童 | 6,374 | 14,685,901 |
| | | | | 総合計 | | 11,624 | 28,854,314 |

・ひとり親家庭等医療費事務手数料内訳　（単位：件、円）

| 区　分 | 埼玉県社会保険診療報酬支払基金 | 埼玉県国民健康保険団体連合会 | 合　　計 |
|---|---|---|---|
| 件　数 | ６，２０４ | ４，５８１ | １０，７８５ |
| 金　額 | ３５２，８５２ | ２５１，９５５ | ６０４，８０７ |

（２）現に児童を養育しているひとり親家庭の母又は父に対して、就業を促進し自立支援を行った。

・自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金等申請者数（令和６年３月末現在）

| 区　　分 | 申請者数（人） | 金　額（円） | 受講講座又は取得資格 |
|---|---|---|---|
| 自立支援教育訓練給付金 | 1 | ２４，０００ | 介護職員初任者研修 |
| 高等職業訓練促進給付金等 | 4 | ３，４３４，５００ | 准看護師１件、看護師２件、保育士１件 |

（３）小学生、中学生及び高校生を対象とした、ひとり親家庭等における学習環境を構築し、学習指導や就労意欲向上のための学習教室を開催した。

・志木市ひとり親家庭等学習支援事業業務委託　８，６６１，８４０円

３　主要な事業の成果

ひとり親家庭等医療費対象世帯に対し適正な医療費の支給を行い、また、自立支援教育訓練等希望者に対し給付金を支給することにより、生活の安定と自立を促進し福祉の増進を図った。

また、ひとり親家庭等の小学生、中学生及び高校生を対象に学習教室を開催し、学習指導や就労意欲の向上を図った。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　５目　児童センター費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　児童センター管理運営に要する経費（子ども支援課） |

**予算現額**　２７，４９０，０００円　**決算額**　２６，８４３，５５８円　**不用額**　６４６，４４２円

（予算執行率　９７．６５％）

**事業概要**

社会福祉法人志木市社会福祉協議会を指定管理者として指定し、児童の健全育成を図るため、総合福祉センター内に遊具や図書等を常設し利用に供するとともに、体力向上や創作的活動を通じて情感豊かな心を育てるための事業や仲間作りのための事業を行う。

また、志木地区への児童センターの整備に当たり、「志木地区児童センター整備基本計画検討委員会」を設置し、基本計画の策定に向けた検討を行った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）指定管理運営委託料　　２６，４９６，０００円

（２）志木地区児童センター整備基本計画検討委員会委員謝礼　　２３１，０００円

２　主要な事業の内容

（１）志木市児童センターにおける主な事業の実施状況

| 事業区分 | 事業名 | 回数（回） | 人数（人） |
|---|---|---|---|
| 未就学児・保護者主対象事業 | 児セビクス | ２４９ | １，９１９ |
| | なかよしランド | ６ | ９６ |
| | おおきくなったね　他４事業 | ６０ | ７００ |
| | 小　　計 | ３１５ | ２，７１５ |
| 小学生主対象事業 | めざせクイズ王 | 随　時 | ４，７７１ |
| | コマ検定・けん玉検定 | 随　時 | ４５０ |
| | ぬりえコンテスト | 随　時 | ２，００８ |
| | つくってみよう | 随　時 | １，７２４ |
| | 夏休み・冬休みチャレンジタイム | ４３ | ６３７ |
| | あやとりチャレンジ　他２０事業 | １３９ | ２，１８４ |
| | 小　　計 | １８２ | １１，７７４ |
| 地域育成事業 | エールおとどけ隊 | １８ | １２３ |
| | えいが会 | １ | １４ |
| | 総合福祉センターまつり | １ | １３４ |
| | こどもマルシェ　他２事業 | ３ | ３３６ |
| | 小　　計 | ２３ | ６０７ |
| 合　　計 | | ５２０ | １５，０９６ |

（２）児童センター運営委員会の開催状況

| 実 施 日 | 主 な 議 題 |
|---|---|
| １０月２７日(金) | ・令和４年度　事業報告について<br>・令和５年度　事業計画及び上半期事業実績について<br>・令和６年度　事業計画（案）について |

（３）志木地区児童センター整備基本計画策定業務

未来を担う志木っ子たちの健やかな成長を促し、乳幼児から高校生世代までの誰もが利用しやすく、安心して過ごすことができる居場所を確保するとともに、乳幼児とその家庭、妊産婦に相談と交流の場を提供するため、子育て支援センター機能を併せ持つ児童センターの整備に向け、「志木地区児童センター整備基本計画」を策定した。策定に当たっては、広く市民等の意見を反映させるため、「志木地区児童センター整備基本計画検討委員会」において検討を行った。

３　主要な事業の成果

宗岡子育て支援センターと連携し、子育て中の保護者の興味・関心が高い「キッズマネーセミナー」を開催し、親子が楽しみながらお金について学ぶ機会を提供した。また、宗岡子育て支援センター及び宗岡地区放課後志木っ子タイムと協働し「こどもマルシェ」を実施し、地域住民の協力のもとワークショップを行うなど、児童の健全育成の場と機会を提供した。

さらに、学校の夏季休業に合わせて号外通信を発行し、市内小中学校全児童・生徒に向け配布を行うとともに、コミュニティ掲示板などを活用し、センターのＰＲ活動を積極的に行った。

加えて、志木地区への児童センターの設置に向け、「志木地区児童センター整備基本計画」を策定した。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　６目　学童保育費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　学童保育クラブ運営に要する経費　（保　育　課） |

**予算現額**　２００，４３９，０００円　　**決算額**　１９３，２０４，６９５円
**不用額**　７，２３４，３０５円　　（予算執行率　９６．３９％）

**事業概要**

市内８学童保育クラブを設置し、放課後の児童の健全育成を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

学童保育クラブ運営業務委託　　１９２，２６１，８３２円

２　主要な事業の内容

市内の小学１年生から６年生までで、保護者が就労等で日中留守になる世帯の児童を学童保育クラブで保育した。

学童保育クラブ入所状況（年間延べ人数）　（単位：人）

| クラブ名 | 人　数 |
|---|---|
| 志木学童保育クラブ | １，２１３ |
| 志木第二学童保育クラブ | ９５６ |
| 志木第三学童保育クラブ | １，０６７ |
| 志木第四学童保育クラブ | ８７０ |
| 宗岡学童保育クラブ | ５０９ |
| 宗岡第二学童保育クラブ | ５４２ |
| 宗岡第三学童保育クラブ | ５５５ |
| 宗岡第四学童保育クラブ | ８５８ |
| 合　計 | ６，５７０ |

３　主要な事業の成果

児童福祉法に基づく放課後健全育成事業として、保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童に対し、適切な遊びや生活の場を与えることで、児童の健全な育成を図ることができた。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　６目　学童保育費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　学童保育クラブ施設維持管理に要する経費　（保　育　課） |

**予算現額**　８，６７７，０００円　**決算額**　８，５１１，０５１円　**不用額**　１６５，９４９円
（予算執行率　９８．０９％）

**事業概要**

安全でより充実した学童保育クラブの施設機能の維持のため、市内８学童保育クラブの施設・設備等の保守管理を実施。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）修繕料　　７３２，０５０円
（２）機械警備業務委託料　　６４６，８００円
（３）宗岡第四学童保育クラブ土地賃貸借料　　５３３，９７３円
（４）志木第三学童保育クラブ別棟土地賃貸借料　　６５０，９００円

（５）志木学童保育クラブ別棟建物賃貸借料　　４，８００，０００円

２　主要な事業の内容

市内の８学童保育クラブの施設の維持管理及び施設の充実

３　主要な事業の成果

学童保育クラブの施設の維持管理及び機能の充実を図るとともに、安全・安心な保育を提供した。

| 予算科目 | ３款　民生費　２項　児童福祉費　７目　子育て支援センター費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　子育て支援センター管理運営に要する経費<br>（子ども支援課） |

**予算現額**　５６，４０８，０００円　　**決算額**　５５，０８９，１６１円

**不用額**　１，３１８，８３９円　　（予算執行率９７．６６％）

**事業概要**

いろは子育て支援センター、西原子育て支援センター及び子育て支援センターぷちまあるの運営を、特定非営利活動法人志木子育てネットワークひろがる輪に委託。宗岡子育て支援センターは、社会福祉法人志木市社会福祉協議会を指定管理者としている。また、令和２年度に開所した子育て支援センターめばえに対し、事業運営費の補助金を交付して運営を支援する。

各施設において、様々な子育て支援事業を行うことで地域子育て支援拠点としての役割を担っている。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）宗岡子育て支援センター施設管理運営委託　　１４，１９０，０００円

（２）新型コロナウイルス感染症に係る事業継続支援事業業務委託　　５７，３６７円

（３）西原子育て支援センター運営業務委託　　９，６４９，０００円

（４）いろは子育て支援センター運営業務委託　　１３，３６５，０００円

（５）子育て支援センターぷちまある運営業務委託　　６，３２８，０００円

（６）子育て支援センターめばえ運営費補助金　　９，９１６，０００円

２　主要な事業の内容

子育て交流の場として「あそびの広場」を開放するとともに、オンラインでの交流事業や相談事業を展開し、子育て情報の提供と育児不安等の子育てに関する相談業務の充実を図った。また、各センターから離れた地域の公園などに出向き、「移動ひろば」事業を実施して、交流の場の提供と相談事業の強化を図った。

３　主要な事業の成果

（１）「あそびの広場」利用者実績（延べ人数）　　（単位：人）

| 区　分 | ０歳 | １歳 | ２歳 | ３歳 | ４～６歳 | 保護者等 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| いろは子育て支援センター | 2,583 | 755 | 614 | 135 | 184 | 3,734 | 8,005 |
| 西原子育て支援センター | 2,039 | 760 | 337 | 152 | 88 | 3,042 | 6,418 |
| 宗岡子育て支援センター | 953 | 1,218 | 968 | 694 | 1,710 | 4,617 | 10,160 |
| 子育て支援センターぷちまある | 3,641 | 838 | 373 | 151 | 133 | 5,028 | 10,164 |
| 子育て支援センターめばえ | 816 | 814 | 354 | 131 | 46 | 2,056 | 4,217 |

（２）相談件数　　（単位：件）

| 区　分 | 来　所 | 電　話 | メール | 合　計 |
|---|---|---|---|---|
| いろは子育て支援センター | 1,304 | 9 | 0 | 1,313 |
| 西原子育て支援センター | 805 | 4 | 0 | 809 |
| 宗岡子育て支援センター | 330 | 15 | 0 | 345 |
| 子育て支援センターぷちまある | 283 | 0 | 0 | 283 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 子育て支援センターめばえ | 320 | 30 | 0 | 350 |

（３）地域活動の実績　（移動ひろば）

| 区　分 | 回　数（回） |
|---|---|
| いろは子育て支援センター | 8 |
| 西原子育て支援センター | 3 |
| 子育て支援センターめばえ | 1 |

（４）子育てに関する講習等の実績

| 区　分 | 事業数 | 内　容 |
|---|---|---|
| いろは子育て支援センター | １１ | リフレッシュ講座、食育講座（オンライン併用）、むし歯予防教室、はじめて赤ちゃん学級など |
| 西原子育て支援センター | 7 | 虫歯予防教室（単独）、食育講座（オンライン併用）、むし歯予防教室（健康増進センター共催）、はじめて赤ちゃん学級など |
| 宗岡子育て支援センター | ２９ | 親子講座、虐待防止推進事業、むし歯予防教室（栄養相談）、はじめて赤ちゃん学級など |
| 子育て支援センターめばえ | １５ | 親子講座、むし歯予防教室、はじめて赤ちゃん学級、乳幼児の応急手当講習など |
| 子育て支援センターぷちまある | 5 | なかよしタイム、ぷちぷちタイム、ぷちっ子広場、お父さんとあそぼう（親子講座）など |

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ３款　民生費　３項　生活保護費　１目　生活保護総務費 |
| **事 業 名** | **１　生活保護事務に要する経費**　（生活援護課） |

**予算現額**　２３，６４９，０００円　　**決算額**　２２，２３６，０６０円

**不用額**　１，４１２，９４０円　　（予算執行率　９４．０３％）

**事業概要**

憲法第２５条に規定する理念に基づき、生活困窮者に対して、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに､自立を助長することを目的とする生活保護法に基づく各種事務事業を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）生活保護支援相談員報酬　６，０９２，８１０円

（２）就労支援員報酬　２，１０７，０００円

（３）嘱託医による専門的な指導及び審査の報酬　６６０，０００円

（４）生活保護診療報酬明細書点検等業務委託料　９３７，２００円

（５）生活保護システム改修業務委託料　４，５９４，４８０円

（６）生活保護レセプトシステム借上料　１，５１８，０００円

２　主要な事業の内容

生活保護法及び実施要領等に基づいた適正な保護の実施を確保するため、生活保護レセプトシステムの借上げをするとともに、生活保護支援相談員による面接相談や就労支援員による就労支援、業務委託による生活保護診療報酬明細書点検等を実施した。

３　主要な事業の成果

生活保護システム等の運用及び適正な人的配置により、効率的な支援事務が実施された。

| 予算科目 | ３款　民生費　３項　生活保護費　２目　扶助費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　生活保護扶助に要する経費　（生活援護課） |

予算現額　１，５７５，１５２，０００円　　決算額　１，５６３，０６６，１６３円
不用額　　１２，０８５，８３７円　　（予算執行率　９９．２３％）

**事業概要**

憲法第２５条に規定する理念に基づき、生活困窮者に対して、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする支援事業を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）生活保護扶助費

| 区　　分 | 支　給　額（円） |
|---|---|
| 生活扶助 | ４５０，０６９，１１１ |
| 住宅扶助 | ３２１，００３，８６０ |
| 教育扶助 | ３，５３７，６８６ |
| 医療扶助 | ７１６，９０３，３０５ |
| 出産扶助 | １０６，４５０ |
| 生業扶助 | １，３０５，８５９ |
| 葬祭扶助 | ６，２３０，３５１ |
| 介護扶助 | ５９，４５７，７９４ |
| 施設事務費 | ２，２６０，９２６ |
| 就労自立給付金 | １３５，４９９ |
| 進学準備給付金 | ０ |
| 日常生活支援委託事務費 | ２４８，０４０ |
| 合　　計 | １，５６１，２５８，８８１ |

（２）中国残留邦人等支援給付費

| 区　　分 | 支　給　額（円） |
|---|---|
| 生活支援給付 | ７８８，４８２ |
| 住宅支援給付 | ５１６，０００ |
| 医療支援給付 | ５０２，８００ |
| 合　　計 | １，８０７，２８２ |

２　主要な事業の内容

（１）扶助別世帯数等

・年間延べ被保護世帯数（月平均）　　７，９９４（６６６．２）世帯
・年間延べ被保護人員（月平均）　　９，８１６（８１８．０）人

| 区　　分 | 世　帯　数（月平均） | 人　　員（月平均） |
|---|---|---|
| 生活扶助 | ７，２３８（６０３．２） | ８，８９０（７４０．８） |
| 住宅扶助 | ７，２７４（６０６．２） | ８，８７３（７３９．４） |
| 教育扶助 | ２７２（　２２．７） | ３６８（　３０．７） |
| 医療扶助 | ７，６１４（６３４．５） | ９，２０９（７６７．４） |
| 出産扶助 | | １（　０．１） |
| 生業扶助 | ９８（　８．２） | １０５（　８．８） |
| 葬祭扶助 | | ３５（　２．９） |
| 介護扶助 | ２，１３８（１７８．２） | ２，２１１（１８４．３） |

（２）類型別世帯数（年間延べ）

| 世帯類型 | 世帯数（件） | 世帯割合（%） |
|---|---|---|
| 高 齢 者 | ４，３６３ | ５４．９ |
| 母　　子 | ３８６ | ４．９ |
| 障がい者 | １，２３６ | １５．６ |
| 傷 病 者 | ２４０ | ３．０ |
| そ の 他 | １，７１８ | ２１．６ |
| 計 | ７，９４３ | １００．０ |

（３）保護率（年度平均）

| 人口（人） | 被保護人員（人） | 保護率（%） |
|---|---|---|
| ７６，３９４．５ | ８１８．０ | １．０７ |

３　主要な事業の成果

生活保護法及び実施要領等を遵守し、各ケースに対応した適正な扶助事業が実施された。

| 予算科目 | ３款　民生費　４項　保険年金費　１目　国民年金事務取扱費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　国民年金事務に要する経費　（保険年金課） |

**予算現額**　１，４４４，０００円　**決算額**　１，２７５，０１３円　**不用額**　１６８，９８７円

（予算執行率　８８．３０％）

**事業概要**

国民年金第１号被保険者及び任意加入被保険者の資格、申請書、基礎年金等請求書を受理するとともに、それらの届出等の事実に関する審査及び日本年金機構への報告を行った。

また、社会保険労務士会に業務委託をして、年金全般にわたっての「年金相談」を実施するとともに、障害厚生年金の年金裁定請求を川越年金事務所に足を運ばずに手続きができるよう、代理請求を行い、市民サービスの向上を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

委託料　　年金相談業務　　６６０，０００円

２　主要な業務の内容

（１）国民年金被保険者届出・申請状況　（単位：件）

| 新規取得 | 再取得 | 喪　失 | 種別変更 | 付加申出 | 付加辞退 | 申請免除 | 学生特例 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| １６６ | １，４８０ | ２０９ | ２０５ | ２７３ | ０ | １，０８０ | ３１４ |

（２）国民年金被保険者加入状況

ア　被保険者数　（単位：人）

| 第１号被保険者 | 任意加入被保険者 | 合　　計 |
|---|---|---|
| ８，８０９ | １５６（１２９） | ８，９６５ |

（　）内は６０歳以上の加入者再掲

イ　付加年金加入者数　５８３人

ウ　免除被保険者数　（単位：人）

| 法定免除 | 全額申請免除 | 3/4免除(1/4納付) | 半額申請免除 | 1/4免除(3/4納付) | 学生納付特例 | ５０歳未満納付猶予 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ６３１ | １，１７８ | ７０ | ６２ | ２７ | １，１０４ | ３４２ | ３，４１４ |

（３）基礎年金等請求書受理状況　（単位：件）

| 老齢基礎年金 | 障害基礎年金 | 遺族基礎年金 | 寡婦年金 | 死亡一時金 |
|---|---|---|---|---|
| 6 | ２５ | 2 | 0 | 6 |

（４）年金受給権者・年金額状況

ア　老齢年金・５年年金・通算老齢年金・老齢基礎年金

| | 受給権者（人） | 年金額（円） |
|---|---|---|
| 老 齢 年 金 | ５１ | ２５，０４３，６５６ |
| ５ 年 年 金 | １１ | ４，５０８，９００ |
| 通算老齢年金 | ５２ | １２，４１６，４７４ |
| 老齢基礎年金 | １７，６８６ | １２，０２４，２７８，０４０ |
| 合　　計 | １７，８００ | １２，０６６，２４７，０７０ |

イ　障害年金・障害基礎年金

| | 受給権者（人） | 年金額（円） |
|---|---|---|
| 障 害 年 金 | ６ | ５，７４８，７５０ |
| 障害基礎年金 | ４９５ | ４２７，１１４，２００ |
| 障害基礎年金（２０歳前障害） | ４７０ | ４１１，５６３，３００ |
| 合　　計 | ９７１ | ８４４，４２６，２５０ |

ウ　遺族基礎年金・寡婦年金

| | 受給権者（人） | 年金額（円） |
|---|---|---|
| 遺族基礎年金 | １１７ | ９２，６１１，６９５ |
| 寡 婦 年 金 | ３ | １，１７５，４２０ |
| 合　　計 | １２０ | ９３，７８７，１１５ |

エ　死亡一時金　　受給権者　　９人　　金額　１，２１３，５００円

（５）年金相談

| | | |
|---|---|---|
| 相談開設日数 | | ５０日 |
| 予約相談件数 | | １２０件 |
| | うちねんきん定期便支援相談 | ３４件 |
| 年金請求書預かり件数（障害厚生年金等） | | ２６件 |

３　主要な事業の成果

各種届出書・申請書の受理及び報告を行うとともに、年金制度の周知・普及を図り、年金受給権の確保に努めた。

また、障害厚生年金の年金裁定請求手続きや年金全般にわたっての相談、ねんきん定期便支援相談を実施し、市民サービスの向上に努めた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ３款　民生費　４項　保険年金費　２目　国民健康保険事業費 |
| **事 業 名** | **２　国民健康保険特別会計繰出金**　（保険年金課） |

**予算現額**　８７０，１６７，０００円　**決算額**　８７０，１６５，５１３円　**不用額**　１，４８７円

（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

国民健康保険特別会計の、財政運営の安定化を図るための財政支援であり、市の法定負担分及び不足する財源について繰り出した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

主な支出項目

（１）保険基盤安定繰入金（保険税軽減分）相当　１２２，１１２，８００円

（２）保険基盤安定繰入金（保険者支援分）相当　１０３，３９５，８０１円

（３）未就学児均等割保険税繰入金相当　３，１３２，４９４円

（４）事務費等繰入金相当　８１，７１０，０００円

（５）出産育児一時金繰入金相当　　１８，３３３，０００円
（６）財政安定化支援事業繰入金相当　　８，２７８，５４２円
（７）産前産後保険税繰入金相当　　９８，６７７円
（８）その他法定外繰入金　　５３３，１０４，１９９円

| 予算科目 | ３款　民生費　５項　災害救助費　１目　災害救助費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　災害救助等に要する経費　（生活援護課） |

**予算現額**　３，５８６，０００円　**決算額**　０円　**不用額**　３，５８６，０００円
（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

条例に基づき、暴風豪雨等の自然災害により被災した市民等に対し、災害弔慰金や災害障がい見舞金の支給及び災害援護資金の貸付けを行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

主な支出項目

災害弔慰金、災害障がい見舞金、災害援護資金貸付　　０件　　０円

令和５年度は、災害救助等に対する支出はなかった。

# 第　４　款

## 衛　生　費

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　１目　保健衛生総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　害虫駆除に要する経費　（環境推進課） |

予算現額　２，９９６，０００円　決算額　２，３２９，６７８円　不用額　６６６，３２２円
（予算執行率７７．７６％）

事業概要

スズメ蜂の巣の駆除及び事前確認調査並びに志木駅周辺にムクドリ用防除装置の設置を行った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）スズメ蜂駆除及び事前確認調査業務委託　１，１７３，７００円
（２）ムクドリ用防除装置年間保守業務委託　３１９，０００円
（３）ムクドリ用防除装置借上料　６１０，０００円

２　主要な事業の内容

（１）スズメ蜂の巣の駆除を行った。
（２）ムクドリの防除を行った。

３　主要な事業の成果

スズメ蜂の巣の確認及び駆除　５８件

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　１目　保健衛生総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　市営墓地維持管理に要する経費　（環境推進課） |

予算現額　３，９８０，０００円　決算額　２，９９４，６４４円　不用額　９８５，３５６円
（予算執行率　７５．２４％）

事業概要

市営墓地の清掃、除草及び樹木剪定等を実施し、維持管理を行った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）志木市市営墓地管理業務委託　１，６２５，８００円
（２）志木市市営墓地樹木剪定業務委託　２９１，５００円
（３）志木市市営墓地焼骨受け取り及び納骨等業務委託　２５７，４００円

２　主要な事業の内容

市営墓地の清掃・除草等を行った。

３　主要な事業の成果

清掃、除草及び樹木剪定等を実施し、適正な維持管理を行った。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　１目　保健衛生総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ４　畜犬登録及び狂犬病予防に要する経費　（環境推進課） |

予算現額　６９２，０００円　決算額　６２４，０９４円　不用額　６７，９０６円
（予算執行率　９０．１９％）

事業概要

法令に基づく畜犬登録等及び登録啓発を図った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）畜犬管理支援システム賃貸借契約　２１０，９３６円
（２）集合狂犬病予防注射事務業務委託　１６２，６９０円

２　主要な事業の内容

狂犬病予防法に基づき、畜犬登録及び狂犬病予防注射済票の発行等を行った。

３　主要な事業の成果

（１）新規登録数　　３１０頭
（２）転入　　８９頭
（３）転出　　４８頭
（４）死亡　　１６８頭
（５）注射済票交付数　　２，２４６頭
（６）畜犬登録数　　３，５５７頭

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　２目　健康増進センター費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　健康増進センター・西原ふれあいセンター管理運営に要する経費（健康増進センター） |

**予算現額**　１８，８８２，０００円　**決算額**　１７，５７６，１７１円　**不用額**　１，３０５，８２９円
（予算執行率　９３．０８％）

**事業概要**

健康増進センター及び西原ふれあいセンターの維持管理及び運営を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）夜間等事務管理業務委託　　６，７６５，０６７円
（２）清掃業務委託　　２，１７１，４００円
（３）エレベーター保守管理業務委託　　４９８，９６０円
（４）光熱水費　　２，１７７，８２３円
（５）西原ふれあいセンター空調機修繕　　４９７，２００円

２　主要な事業の内容

西原ふれあいセンター施設利用状況

| 開館日数（日） | 利用件数（件） | 利用者数（人） |
|---|---|---|
| ３６０ | ３９３ | ６，８０３ |

３　主要な事業の成果

西原ふれあいセンターホール内の空調機が故障したため、補修工事を実施した。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　予防接種に要する経費　（健康増進センター） |

**予算現額**　２５６，８０６，０００円　　**決算額**　２２１，５１１，９５６円
**不用額**　３５，２９４，０４４円　　（予算執行率　８６．２６％）

**事業概要**

感染症の罹患やまん延を防止するため、予防接種法に基づく定期の予防接種を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

定期予防接種等委託料　　２１３，１７４，８１６円

２　主要な事業の内容

（１）定期予防接種

①　乳幼児

| 種　　別 | 被接種者数（人） |
|---|---|
| ロ　タ | １，２００ |
| Ｂ　Ｃ　Ｇ | ４６６ |
| Ｂ　型　肝　炎 | １，４０４ |
| ヒブ（Ｈｉｂ） | １，９２８ |
| 小児用肺炎球菌 | １，９３０ |
| 四　種　混　合 | ２，０４６ |
| 麻しん風しん混合(１期) | ４７８ |
| 麻しん風しん混合(２期) | ６１７ |
| 水　痘 | ９１１ |
| 合　　計 | １０，９８０ |

②　児童

| 種　　別 | 被接種者数（人） |
|---|---|
| 二　種　混　合 | ５０４ |

③　小学６年生～高校１年生相当の女性

| 種　　別 | 被接種者数（人） |
|---|---|
| ヒトパピローマウイルス（ＨＰＶ） | ４８７ |

④　平成９年度～平成１９年度生まれの女性

| 種　　別 | 被接種者数（人） |
|---|---|
| ヒトパピローマウイルス（ＨＰＶ） | ５９３ |

⑤　乳幼児等

| 種　　別 | 被接種者数（人） | 備　　考 |
|---|---|---|
| 日　本　脳　炎 | １，５１６ | ７歳６か月未満 |
| | ７１７ | ７歳６か月以上２０歳未満 |
| 合　　計 | ２，２３３ | |

⑥　高齢者

| 種　　別 | 被接種者数（人） |
|---|---|
| 季節性インフルエンザ | ８，５２７ |
| 高齢者肺炎球菌 | ８８７ |
| 合　　計 | ９，４１４ |

⑦　成人男性

| 種　　別 | 被接種者数（人） |
|---|---|
| 麻しん風しん混合 | ２０ |

（２）抗体検査

成人男性

| 種　　別 | 検査数（人） |
|---|---|
| 風しん抗体 | １４６ |

３　主要な事業の成果

予防接種の必要性と重要性について継続した啓発活動を行った結果、感染症の罹患やまん延を防止できた。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　母子保健に要する経費　（健康増進センター） |

予算現額　１２１，１９９，０００円　　決算額　１０７，２２７，２６７円
不用額　　１３，９７１，７３３円　　（予算執行率８８．４７％）

事業概要

母子保健法に基づき、母子の健康の保持増進を目的とした各種事業を実施した。
また、母子保健推進員活動を支援し、地域に密着したよりよい育児の環境づくりを推進した。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）妊婦健康診査等委託料　４５，６２２，８１０円
（２）乳幼児健康診査、新生児訪問等謝礼　１０，１７９，９６０円
（３）母子保健事業等委託料　３，５８３，５０６円

２　主要な事業の内容

（１）妊娠届出　届出数　４５８件
（２）早期不妊検査費・治療費補助金　早期不妊検査費助成数　３５件
早期不妊治療費助成数　７件
（３）不育症検査費・治療費助成　不育症検査費助成数　１２件
不育症治療費助成数　２件

（４）健康診査

①　妊産婦健康診査（個別）

| 診　査　項　目 | 受診者数（人） | 診　査　項　目 | 受診者数（人） |
|---|---|---|---|
| 妊婦一般健康診査 １回目 | ４４５ | 妊婦一般健康診査 12回目 | ４４４ |
| 妊婦一般健康診査 ２回目 | ４４０ | 妊婦一般健康診査 13回目 | ３３５ |
| 妊婦一般健康診査 ３回目 | ４５６ | 妊婦一般健康診査 14回目 | １７４ |
| 妊婦一般健康診査 ４回目 | ４６２ | 子宮頸がん検診 | ４２１ |
| 妊婦一般健康診査 ５回目 | ４６５ | ＨＢｓ抗原検査 | ４４２ |
| 妊婦一般健康診査 ６回目 | ４７０ | ＨＣＶ抗体検査 | ４４２ |
| 妊婦一般健康診査 ７回目 | ４６５ | 風疹ウイルス抗体検査 | ４４２ |
| 妊婦一般健康診査 ８回目 | ４５４ | ＨＩＶ抗体検査 | ４４５ |
| 妊婦一般健康診査 ９回目 | ４２７ | ＨＴＬＶ－１抗体検査 | ４４７ |
| 妊婦一般健康診査 10回目 | ４５６ | クラミジア抗原検査 | ４５５ |
| 妊婦一般健康診査 11回目 | ３７０ | 産婦健康診査 | ３９８ |

②　新生児聴覚スクリーニング検査

| 診　査　項　目 | 受診者数（人） |
|---|---|
| 新生児聴覚スクリーニング検査 | ４６６ |

③　乳幼児健康診査（集団）

| 事　業　名 | 実施回数(回) | 対象者数（人） | 受診者数（人） | 受診率（%） |
|---|---|---|---|---|
| ３か月児健診 | １２ | ４８７ | ４７１ | ９６．７ |
| ９か月児健診 | １２ | ５０３ | ４８６ | ９６．６ |
| １歳６か月児健診 | １２ | ４９７ | ４８７ | ９８．０ |
| ３歳児健診 | １２ | ５６４ | ５４４ | ９６．５ |
| 合　　計 | ４８ | ２，０５１ | １，９８８ | ９６．９ |

（５）健康教育

| 事　業　名 | 実施回数（回） | 参加者数（人） | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| パパママ学級 | ６ | １８３ | 原則初産の妊婦とそのパートナー |

| | | | |
|---|---|---|---|
| はじめて赤ちゃん学級 | １２ | １１１ | 生後２～３か月の第１子とその親 |
| 離乳食教室（初期） | １２ | ２２９ | ３～４か月児とその親 |
| 離乳食教室（中期） | ６ | ５６ | ６～７か月児とその親 |
| 離乳食教室（後期） | ６ | ３９ | ８～９か月児とその親 |
| グループワーク事業 | ８ | ８５ | 多胎児や育児に不安等のある母親のグループワーク |
| 他施設事業協力 | ２ | ２６ | 公民館事業等に協力 |
| 合　　計 | ５２ | ７２９ | |

（６）健康相談

| 事　業　名 | 実施回数（回） | 相談者数（人） |
|---|---|---|
| 乳幼児健康相談・出張健康相談 | １６ | ８３ |
| 乳幼児すくすく相談 | ６ | １９ |
| 個別健康相談（妊娠届出時を含む。） | 随時 | １，０８６ |
| 電話母子健康相談 | 随時 | １，７４３ |
| 合　　計 | ― | ２，９３１ |

（７）歯科保健

| 事　業　名 | 実施回数（回） | 参加者数（人） |
|---|---|---|
| 乳児歯科保健学級 | ６ | ３９ |
| １歳６か月児歯科保健指導 | １２ | ４８７ |
| 合　　計 | １８ | ５２６ |

（８）訪問指導

| 対　　象 | 実人数（人） | 延べ人数（人） |
|---|---|---|
| 妊産婦 | ４８７ | ５２８ |
| 新生児 | ７０ | ８４ |
| 未熟児 | ２１ | ２２ |
| 乳幼児 | ４２６ | ４５７ |
| その他 | ２ | ２ |
| 合　　計 | １，００６ | １，０９３ |

（９）産後ケア事業

①　おっぱいケア訪問

| 対　　象 | 実人数（人） | 延べ人数（人） |
|---|---|---|
| 産後９０日以内の産婦 | ４６ | ８６ |

②　育児サポート事業

| 実施内容 | 実人数（人） | 延べ利用数 |
|---|---|---|
| 助産師 | ０ | ０ |
| ヘルパー | ４ | ４３ |

(10) 母子保健推進員関係

| | | |
|---|---|---|
| 母子保健推進員数 | 委嘱者数 | １２２人 |
| 妊産婦・乳幼児等の家庭訪問等 | 延べ人数 | １，１９５人 |

(11) 子育てファミリー応援事業（しきっ子ギフト）

| 対　象　者 | 件　数 |
|---|---|
| 子どもが１歳になる前日まで | ２５４ |

３　主要な事業の成果

新型コロナウイルス感染症も５類になり、感染防止対策を継続しながら、コロナ前と同様の事業を進め、妊娠から子育てまで切れ目ない支援を行い、母子における健康の保持増進を図った。さらに、

令和５年７月から子育て支援の一環として、子育てファミリー応援事業（しきっ子ギフト）を開始した。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　健康増進事業に要する経費　（健康増進センター） |

**予算現額**　３，６３２，０００円　**決算額**　２，４３３，２４０円　**不用額**　１，１９８，７６０円
（予算執行率　６６．９９％）

**事業概要**

健康増進法及び食育基本法に基づき、生活習慣病の予防と健康増進を目的に各種保健事業を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）女性の健康チェック委託料　９４７，８５５円

（２）メタボ予防健診委託料　５１，６００円

２　主要な事業の内容

（１）健康教育

| 事　業　名 | 実施回数（回） | 参加者数（人） | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 出前健康講座 | １８ | ３１８ | 一般市民 |
| 地区組織育成調理実習 | ５ | １８３ | 食生活改善推進員 |
| みんなの食生活講座 | ６ | ９３ | 一般市民 |
| おいしく減塩！「減らソルト」教室 | ２ | ２７ | 一般市民 |
| 健康まつり | １ | ９００ | 一般市民 |
| 地区組織育成講演会 | １ | ６７ | 地区活動団体 |
| 骨量測定・こつこつ元気教室 | ４ | １２１ | 一般市民 |
| 合　　計 | ３７ | １，７０９ | |

（２）健康相談

| 事　業　名 | 実施回数（回） | 相談者数（人） | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 保健事業実施時個別相談 | 随時 | ３５９ | 一般市民 |
| 面接相談 | 随時 | ６ | 一般市民 |
| 電話相談 | 随時 | ３３ | 一般市民 |
| 合　　計 | ― | ３９８ | |

（３）一般健康診査（集団）

| 事　業　名 | 実施回数（回） | 受診者数（人） | 備　考 |
|---|---|---|---|
| 女性の健康チェック | １２ | １１５ | １８歳以上４０歳未満の女性 |
| メタボ予防健診 | １２ | ９ | １８歳以上４０歳未満で<br>他に健診機会のない人 |
| 合　　計 | ２４ | １２４ | |

（４）食生活改善推進員関係

食生活改善推進員会員数　７６人

| 内　　容 | 実施回数（回） | 参加者数（人） |
|---|---|---|
| 食生活改善推進員による食育教室 | ４ | ６９ |

３　主要な事業の成果

健康教育、健康相談、健康診査など各種健康増進事業の効果的な実施や健康情報の提供に努めたことにより、市民の健康に関する意識の向上と健康の保持増進が図られた。また、志木市食育推進計画に基づき、食育推進事業を実施し、参加者の食生活に対する意識改善がみられた。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ４　がん検診等に要する経費　（健康政策課） |

**予算現額**　１３３，４１７，０００円　　**決算額**　９５，９０７，４４０円
**不用額**　３７，５０９，５６０円　　（予算執行率　７１．８９％）

**事業概要**

健康増進法に基づき、市民の健康保持増進を目的にがんの早期発見・早期治療のため、各種がん検診を実施する。大腸がんや女性特有のがんである子宮頸がん及び乳がんについては、一定の年齢層に対して無料クーポン券を発行し、がん検診の重要性を啓発する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
　がん検診等業務委託　　９１，２５１，８３９円

２　主要な事業の内容
　がんの早期発見・早期治療のため、集団・個別による各種がん検診を実施するとともに、未受診者及び要精密検査者の受診勧奨に努めた。また、令和５年度も引き続き、特に若い世代の子宮頸がん検診の未受診者対策として、自宅などで簡単に子宮頸がんのリスクを確認することができる「自己採取ＨＰＶ検査事業」を実施した。

３　主要な事業の成果
（１）がん検診等　　個別検診委託料　７０，９４７，８０５円
　　集団検診委託料　１４，２３５，６８８円

| 検 診 名 | 種別 | 実施回数（回） | 受診者数（人） | | 要精密検査者数（人） |
|---|---|---|---|---|---|
| 胃がん | 集団 | １２ | （Ｘ線） | ４７２ | ２ |
| | 個別 | － | （Ｘ線） | ２３９ | ７ |
| | | | （内視鏡） | １，２７１ | １０３ |
| 子宮頸がん | 集団 | １２ | （頸部） | ２３１ | １ |
| | | | （頸部＋HPV） | １９６ | ３ |
| | 個別 | － | （頸部） | ５０９ | ７ |
| | | | （頸部＋HPV） | ８３２ | ２２ |
| | | | （頸部＋体部） | ２３ | １ |
| | | | （頸部＋HPV＋体部） | ６２ | ２（うち体部１） |
| 乳がん | 集団 | １２ | | ５３７ | ２３ |
| | 個別 | － | | １，７１３ | １２５ |
| 肺がん | 集団 | １２ | | ７７７ | ７ |
| | 個別 | － | | ３，３３２ | ９３ |
| 大腸がん | 集団 | １２ | | ７７６ | ４８ |
| | 個別 | － | | ３，３４７ | ３５２ |
| 前立腺がん | 集団 | １２ | | １６６ | ９ |
| | 個別 | － | | １，２４５ | ８５ |
| 肝炎ウイルス | 集団 | １２ | | １５５ | ０ |
| | 個別 | － | | ８０ | ２ |
| 合　計 | 集団 | | | ３，３１０ | ９３ |
| | 個別 | | | １２，６５３ | ７９９ |
| | 計 | | | １５，９６３ | ８９２ |

※集団受診者数については、全国健康保険協会埼玉支部との合同健（検）診を含む。
（受診できる検診種別は、胃がん・子宮頸がん・乳がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん）

（２）自己採取ＨＰＶ検査事業（令和６年５月末現在）

平成２７年度から実施している子宮頸がんＨＰＶ併用検診の未受診者４３９名を対象に検査案内を送付した。申込者は３９名（申込率８．９％）、検査実施者は２６名であり、ＨＰＶ陽性者は３名であった。本事業の成果として、３１名が市の検診受診につながり、連続未受診者が新たに受診するきっかけとなった。

４　特定財源の状況

疾病予防対策事業費等補助金　　１，０５３，０００円

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ５　地域保健医療等に要する経費　（健康政策課） |

**予算現額**　１２，９８６，０００円　　**決算額**　１２，９１９，６７６円

**不用額**　６６，３２４円　　（予算執行率　９９．４９％）

**事業概要**

埼玉県及び朝霞地区４市で地域医療団体等の安定した運営に資するため、市民の救急医療を確保し、及び小児救急医療に携わる医師を育成し、並びに確保のための補助金を交付することにより、市民の健康づくりの推進と、安全・安心な地域医療体制を構築する。令和５年度は新座市が幹事市であることから、負担金として支出する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

| | |
|---|---|
| （１）朝霞地区在宅当番医制運営費負担金 | ７２９，８６５円 |
| （２）朝霞保健所管内小児救急医療支援事業負担金 | １，６４７，３７２円 |
| （３）朝霞地区病院群輪番制病院運営費負担金 | ４，８２３，２３５円 |
| （４）朝霞地区小児救急医療寄附講座支援事業負担金 | ３，０９３，１５０円 |
| （５）献血会補助金 | ４８，０００円 |
| （６）朝霞地区看護専門学校運営費補助金 | １，９３０，６００円 |
| （７）朝霞地区医師会補助金 | ３３９，６２４円 |
| （８）朝霞地区歯科医師会補助金 | １６９，８１２円 |

２　主要な事業の内容

市民の救急医療を確保するため、小児救急医療に携わる医師の育成及び確保のための寄附講座を支援するなど、運営費や事業への補助金を交付した。

３　主要な事業の成果

運営費や事業への補助金交付により、小児救急医療に携わる医師の育成及び確保ができた。

４　特定財源の状況

市町村計画献血者確保促進事業費補助金　　４８，０００円

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ６　歯科口腔保健に要する経費　（健康増進センター） |

**予算現額**　４，８０２，０００円　　**決算額**　４，０９０，６６３円　　**不用額**　７１１，３３７円

（予算執行率　８５．１９％）

**事業概要**

「志木市市民の歯と口腔の健康づくり推進条例」に基づき、個別の歯科検診事業等を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）５歳児親子いっしょに歯科検診委託料　　８８０，０００円

（２）妊婦歯科検診委託料　　７９７，５００円

２　主要な事業の内容

（１）歯科検診

| 事　業　名 | 受診者数（人） | 備　考 |
|---|---|---|
| ５歳児親子いっしょに歯科検診 | １６５ | ５歳児 |
| | １５５ | ５歳児の父又は母 |
| 妊婦歯科検診 | １４５ | 市内在住の妊婦 |
| 合　計 | ４６５ | |

（２）歯科保健事業

| 事　業　名 | 実施回数（回） | 参加者数（人） |
|---|---|---|
| フッ化物塗布 | １２ | ４５６ |
| むし歯予防教室 | ６ | ５９ |
| 合　計 | １８ | ５１５ |

３　主要な事業の成果

歯科検診や、むし歯予防教室を通して、市民の歯と口腔の健康に関する意識の向上が図られた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | **４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費** |
| **事 業 名** | **７　こころの健康づくりに要する経費**<br>**（健康増進センター）** |

**予算現額**　３，５２６，０００円　**決算額**　３，１４４，９０１円　**不用額**　３８１，０９９円

（予算執行率　８９．１９％）

**事業概要**

市民のこころの健康づくりを推進するために、効果的な情報提供や啓発活動を実施するとともに、令和６年度に向けて自殺対策計画第２期の策定を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）市民のこころと命を守るほっとプラン（第２期）策定業務委託　　２，５０８，０００円

（２）こころの相談事業等報償費　　５２０，０００円

２　主要な事業の内容

（１）健康教育

| 事　業　名 | 実施回数（回） | 参加者数（人） | 備　考 |
|---|---|---|---|
| いのちの支え合いを学ぶ授業 | ４ | ５３９ | 市内中学１年生と教諭 |
| ゲートキーパー養成講座（講話） | １ | ８ | 一般市民 |
| 精神保健家族教室 | １ | １２ | 精神障がい者の家族等 |
| ソーシャルクラブ | ２２ | ７４ | 精神障がい者 |
| 合　計 | ２８ | ６３３ | |

（２）健康相談

| 事　業　名 | 実施回数（回） | 相談件数（件） | 対象者 |
|---|---|---|---|
| こころの相談（訪問型を含む。） | １５ | １２ | 一般市民 |

（３）精神保健指導

| 内　容 | 実人数（人） | 延べ人数（人） |
|---|---|---|
| 訪　問 | ２０ | ３５ |
| 面　接 | ４５ | １０６ |
| 電話相談 | 随時 | ５４５ |

| 合　　計 | ― | ６８６ |
|---|---|---|

３　主要な事業の成果

自殺予防対策について、自殺対策計画の施行に向けて、自殺対策庁内連絡会議において市の現状や啓発について情報共有や連携した対応を行い、事業の見直しを行った。また、令和５年度は令和４年の若年自殺者数が５名と増加したことも踏まえ、ＳＮＳ相談の周知やＡＩチャットボットの活用等相談へのハードルを下げる取組を実施した。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **８　未熟児養育医療に要する経費**　（子ども支援課） |

**予算現額**　８，７７０，０００円　**決算額**　４，４７６，３９４円　**不用額**　４，２９３，６０６円
（予算執行率　５１．０４％）

**事業概要**

身体の発育が未発達のまま生まれた子どもに、未熟児養育医療制度による医療費の給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

未熟児養育医療費給付費　　４，４６２，８０６円

２　主要な事業の内容

保険適用者の未熟児養育医療費の給付を行った。

申請件数　　２２件

３　主要な事業の成果

医療を必要とする未熟児に対し、養育に必要な医療給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図ることができた。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **９　健康政策に要する経費**　（健康政策課） |

**予算現額**　３０，１２５，０００円　　**決算額**　２４，７５４，５０１円
**不用額**　　５，３７０，４９９円　　（予算執行率　８２．１７％）

**事業概要**

市の健康増進計画である「いろは健康２１プラン（第４期）」に加え、「食育推進計画（第２期）」、「歯と口腔の健康プラン（第２期）」に基づく健康施策として、市民力を生かした各種事業を実施する。

具体的には、４０歳以上の市民を対象とした「健康寿命のばしマッスルプロジェクト」においては「いろは健康ポイント事業」を実施するほか、おいしく減塩！「減らソルト」プロジェクトにおける減塩をテーマとした事業や、地域の「しょく（食・職）場づくり」担い手育成・食育推進事業、民間企業と連携した働く世代の健康づくり事業等を実施し、青年期・壮年期からの健康づくりを支援する。

また、学童期の子どもを対象とした志木っ子元気！子どもの健康づくりプロジェクトにおいては、教育委員会と連携して子どもの頃から健全な身体を育み正しい生活習慣を身につけることを目的に、足部機能・骨格発達支援事業を実施する。

さらに、市の次期健康増進計画である、いろは健康２１プラン（第５期）等を策定する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）いろは健康ポイント事業運営支援業務委託　　３，６３９，３２８円
（２）おいしく減塩！「減らソルト」プロジェクト事業　　５４２，３８３円
（３）いろは健康２１プラン推進事業補助金　　２，４４１，６９２円

（４）地域の「しょく（食・職）場づくり」担い手育成・食育推進事業　　３０２，０１０円
（５）足部機能・骨格発達支援事業業務委託　　３，００５，２００円
（６）子どもの健康づくりプロジェクト計測会運営支援業務委託　　６４９，０００円
（７）働く世代の健康づくり事業運営業務委託　　９３０，４９０円
（８）いろは健康２１プラン（第５期）等策定に係る業務委託　　３，４２１，０００円

２　主要な事業の内容

（１）健康寿命のばしマッスルプロジェクト

| 事　業　名 | 期　　間 | 対象者 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| いろは健康ポイント事業 | 令和５年４月～令和６年３月 | ４０歳以上の市民 | ３，５９６人 |

（２）おいしく減塩！「減らソルト」プロジェクト

| 事業名 | 内容 | 実施状況 |
|---|---|---|
| 食育推進事業 | 大東ガスプチフラム志木での料理教室 | 開催回数　　７回<br>延べ参加者　４９人 |
| 減らソルトレシピ作成事業 | 市ホームページやクックパッドに公開 | 新規掲載　　３９レシピ<br>合計掲載　１３６レシピ |

（３）志木いろはウォークフェスタ２０２３
第８回ノルディックウォーキング・ポールウォーキング全国大会　　参加者　６８９人

（４）地域の「しょく（食・職）場づくり」担い手育成・食育推進事業

| 事　業　名 | 期　　間 | 内　　容 |
|---|---|---|
| しょく（食・職）場づくりサポーター養成講座 | 令和５年７月～令和６年２月<br>実施回数：１４回 | 地域における「食」の担い手となるサポーターの育成をめざした講座<br>場所：いろは遊学館等公共施設<br>参加人数：実人数７７人（延べ人数１１８人） |

（５）志木っ子元気！子どもの健康づくりプロジェクト
足部機能・骨格発達支援事業
内容：足指力･膝間力･足圧分布の測定、セルフフットケア方法の提供、計測結果説明会、インソール支援等の実施
対象：①市内全小学校の３年生・・・・・・・・・・・・・計７１２人
②市内全小学校の４年生・・・・・・・・・・・・・・計７３８人
※合計８校　計１，４５０人

（６）働く世代の健康づくり事業　健康貯筋スタートプログラム
対象年齢を２０歳代から５０歳代までに拡大し、１コース５回のアウトドアヨガを年間３コース開催した。第１・２コースはいろは親水公園、第３コースは館近隣公園で実施した。
［ヨガ参加人数］　実人数：５１人　延べ人数：２６３人
［運動あそび教室参加人数］　実人数：２３人　延べ人数：９９人

３　主要な事業の成果
地域における健康づくりの担い手となる市民の育成に努めるとともに、市民力を生かした健康づくり事業を実施し、自発的な健康づくりに取り組む市民を増やすことにより、健康意識の向上、健康寿命の延伸及び医療費の抑制が図られた。また、健康寿命のばしマッスルプロジェクトにおいては、令和５年度においても県の健康長寿に係るイチオシ事業で優秀賞を受賞した。さらに、いろは健康２１プラン（第５期）等を策定した。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １０　新型インフルエンザ等対策に要する経費　（健康増進センター） |

予算現額　３３７，０００円　　決算額　１９１，８００円　　不用額　１４５，２００円
（予算執行率　５６．９１％）

事業概要

志木市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、感染防止資機材の備蓄等を整備した。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

感染防止用消耗品　　１９１，８００円

２　主要な事業の内容

| 購入物品名 | 数量 |
| --- | --- |
| 不織布マスク | ４，０００枚 |
| 手指用消毒液 | １００本 |
| ニトリルグローブ | ２，０００枚 |
| アイソレーションガウン | ６００枚 |

３　主要な事業の成果

新型インフルエンザ等の発生に備え、必要な物品を購入することができた。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １１　出産・子育て応援金に要する経費　（健康増進センター） |

予算現額　　１３８，９７２，２６９円　　決算額　１０９，８８２，５２１円
不用額　　２９，０８９，７４８円　　（予算執行率　７９．０７％）

事業概要

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援を実施するとともに、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るための、志木市出産応援金及び子育て応援金を支給した。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

出産・子育て応援金　　１０８，５００，０００円
（うち前年度繰越　　８４，３００，０００円）

２　主要な事業の内容

| 給付金名称 | 支給件数（件） |
| --- | --- |
| 出産応援金 | １，２５３ |
| 子育て応援金 | ９１７ |

３　主要な事業の成果

出産・子育て応援金による経済的支援を伴走型の相談支援と一体的に実施することにより、相談支援の実効性がより高まった。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　３目　予防費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １２　新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に要する経費　（健康増進センター） |

予算現額　２９５，９５３，０００円　　決算額　１９２，４６１，０７８円
翌年度繰越額　１，２９０，０００円　　不用額　１０２，２０１，９２２円
（予算執行率　６５．０３％）

事業概要

国の指示に基づき、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を行った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）ワクチン接種委託　７４，０６８，２５８円
（２）コールセンター及び予約業務委託　８９，５２８，６４０円
（３）ワクチン配送業務　１，３３７，８２０円
（４）接種券印刷及び封入封緘業務委託等　８，７９３，１８０円
（５）個別接種協力金　９，８５８，０００円

２　主要な事業の内容（接種開始時からの累計）

| 種　別 | 被接種者数（人） |
| --- | --- |
| １回目 | ６３，３３３ |
| ２回目 | ６２，６９４ |
| ３回目 | ５２，１４０ |
| ４回目 | ３５，３３６ |
| ５回目 | ２３，０１５ |
| ６回目 | １３，９９１ |
| ７回目 | １０，１０４ |

３　主要な事業の成果

特例臨時接種として、実施した新型コロナウイルス感染症ワクチン接種も令和５年度末をもって終了した。本市は、当初より医療機関の協力を得て、個別接種体制で進めてきたが、大きな混乱もなく終えることができた。

| 予算科目 | ４款　衛生費　１項　保健衛生費　４目　病院費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １　病院事業清算に要する経費　（健康政策課） |

予算現額　４４，１９４，０００円　　決算額　４４，１９３，６００円
不用額　４００円　　（予算執行率　１００．００％）

事業概要

平成２８年３月９日付けで「ＴＭＧ宗岡中央病院の建設に関する精算契約書」を医療法人社団武蔵野会と締結し、旧市民病院跡地に建設されたＴＭＧ宗岡中央病院の新病院棟の建設費用の一部の負担を行うものである。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

ＴＭＧ宗岡中央病院の建設に関する費用負担　４４，１９３，６００円

２　主要な事業の内容

「ＴＭＧ宗岡中央病院の建設に関する精算契約書」の締結により、平成２７年度から令和１６年度までの２０年間、分割して建設費用の一部負担を行う。

| 予算科目 | ４款　衛生費　２項　清掃費　１目　清掃総務費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | ２　廃棄物減量化資源化等推進審議会に要する経費　（環境推進課） |

予算現額　５１，０００円　決算額　２１，５００円　不用額　２９，５００円
（予算執行率　４２．１６％）

事業概要

適正な廃棄物処理行政の施策を推進するために、一般廃棄物の減量化資源化等に関し必要な事項を審議する。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目
　審議会委員報酬　審議会１回につき　会長３，５００円　その他の委員３，０００円
２　主要な事業の内容
　審議会の開催　１回
３　主要な事業の成果
　委嘱状の交付を行った。令和５年３月に策定した志木市一般廃棄物処理基本計画（令和５年度～令和１４年度）について素案との変更点等について説明をした。

| 予算科目 | ４款　衛生費　２項　清掃費　１目　清掃総務費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | ３　清掃事務に要する経費　（環境推進課） |

予算現額　２８，０００円　決算額　１，６２４円　不用額　２６，３７６円
（予算執行率　５．８０％）

事業概要

埼玉県清掃行政研究協議会及び朝霞市・志木市・和光市地区荒川クリーン協議会の負担金を支出し、両協議会が主催する会議・研究会及び事業に参加する。なお、コロナ渦に事業を開催しなかったこと等による余剰金の繰越金があるため、負担金は徴収されなかった。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目
　普通旅費　埼玉県清掃行政研究協議会の視察へ参加　１，６２４円
２　主要な事業内容
　埼玉県清掃行政研究協議会の視察や研修会及び朝霞市・志木市・和光市地区荒川クリーン協議会の荒川河川敷不法投物棄物一斉撤去事業へ参加した。

| 予算科目 | ４款　衛生費　２項　清掃費　２目　塵芥処理費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １　塵芥収集及び処理に要する経費　（環境推進課） |

予算現額　９１９，３９８，０００円　決算額　９１７，７５１，５５６円
不用額　１，６４６，４４４円　（予算執行率　９９．８２％）

事業概要

家庭から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ及び新聞、ペットボトル等の資源ごみの一般廃棄物収集・運搬の委託と家庭ごみを集積場所に持ち出す事が困難な高齢者世帯などを対象に「高齢者等ごみ戸別訪問収集事業」の実施及び、ごみの中間処理を行う志木地区衛生組合の運営経費を負担し、廃棄物の適正処理を行った。「志木市落ち葉銀行」では、家庭から出た落ち葉や剪定枝の持込みが困難な方を対象に戸別訪問収集を実施した。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）一般廃棄物収集運搬業務委託　３０４，１６１，０６７円
内訳
塵芥収集及び処理　３０３，５７５，２５０円
ごみ戸別訪問収集事業　２３８，４２５円
落ち葉銀行事業　３４７，３９２円
（２）志木地区衛生組合負担金　６０７，０８１，０００円
２　主要な事業の内容
（１）令和５年度の総ごみ量は、１９，６５８トンとなった。

①家庭系ごみ組合搬入量内訳

| 種　　別 | 搬入量(t) |
|---|---|
| 可燃ごみ | 10,991 |
| 不燃ごみ | 396 |
| 粗大ごみ | 558 |
| ビン | 437 |
| カン | 216 |
| ペットボトル | 316 |
| 資源プラスチック | 626 |
| 廃乾電池 | 18 |
| 蛍光管 | 2 |
| 合　　計 | 13,560 |

②事業系ごみ組合搬入量内訳

| 種　　別 | 搬入量(t) |
|---|---|
| 可燃ごみ | 3,337 |
| 不燃ごみ | 4 |
| 粗大ごみ | 0 |
| ビン | 0 |
| カン | 0 |
| ペットボトル | 0 |
| 資源プラスチック | 0 |
| 廃乾電池 | 0 |
| 蛍光管 | 0 |
| 合　　計 | 3,341 |

③事業系ごみ組合以外搬入量内訳

| 種　　別 | 搬入量(t) |
|---|---|
| ビン | 13 |
| カン | 49 |
| ペットボトル | 14 |
| 資源プラスチック | 49 |
| 不燃ごみ | 71 |
| 紙類等 | 640 |
| 合　　計 | 836 |

④資源ごみ回収量内訳

| 種　　別 | 搬入量(t) |
|---|---|
| 新聞紙 | 229 |
| 雑誌 | 718 |
| 段ボール | 696 |
| 古布 | 228 |
| ペットボトル | 2 |
| 牛乳パック | 8 |
| 集団回収 | 40 |
| 合　　計 | 1,921 |

※　①及び②は志木地区衛生組合搬入量、③は事業者による志木地区衛生組合以外搬入④は集積所から回収された資源ごみ、公共施設から回収された資源ごみ及び集団回収の資源ごみの総量

（２）落ち葉銀行
・搬入量

| 自己搬入 | 訪問 | 合計 |
|---|---|---|
| ９６０袋 | １，１０１袋 | ２，０６１袋 |

・搬入量

| 自己搬入 | 訪問 | 合計 |
|---|---|---|
| ２，７３０ｋｇ | ４，３５０ｋｇ | ７，０８０ｋｇ |

・交換品

| 堆肥 | 水 | ﾄｲﾚｯﾄﾍﾟｰﾊﾟｰ | ゴーヤ |
|---|---|---|---|
| １１６袋 | ４８本 | １，５３０ﾛｰﾙ | ０本 |

（３）戸別訪問収集
・開始世帯数　３７世帯

・回収実績（延べ件数）

| 訪問件数 | 回収件数 | 環境推進課への安否確認依頼 |
|---|---|---|
| ３，７２０件 | ３，６４７件 | ５８件 |

３　主要な事業の成果

家庭から排出されたごみをより安全に、より効率的に収集運搬することができた。

| 予算科目 | ４款　衛生費　２項　清掃費　２目　塵芥処理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **２　ごみ減量及びリサイクル推進に要する経費**　（環境推進課） |

**予算現額**　７，４１５，０００円　**決算額**　５，６８０，５３５円　**不用額**　１，７３４，４６５円
（予算執行率　７６．６１％）

**事業概要**

分別指導員による市内集積所の巡回により、市民へ分別の周知徹底を図った。また、広報、ホームページにおいてマイバッグ持参、生ごみの水切りなど、市民へのリサイクル意識の向上に努めた。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）ごみ分別指導員報償　１，２４６，５００円

（２）クリーンパトロール員報償　３８４，０００円

２　主要な事業の内容

（１）ごみの分別指導　集積所の分別指導、不法投棄監視
延べ活動日数　８３１日
指導件数　１，３８２件（うち改善件数８８７件）

（２）河川敷等の不法投棄監視　報告件数　２７３件

３　主要な事業の成果

市内から排出される総ごみ量から、再資源化されたものを除いた後のリサイクル率は、２２．２％となった。

| 予算科目 | ４款　衛生費　２項　清掃費　２目　塵芥処理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **３　路上喫煙防止に要する経費**　（環境推進課） |

**予算現額**　４１２，０００円　**決算額**　１９２，５００円　**不用額**　２１９，５００円
（予算執行率　４６．７２％）

**事業概要**

歩行者等の身体及び財産の安全を確保し、市民が安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的に、志木駅及び柳瀬川駅周辺、市道第１４１６号線（通称愛宕通り）の路上喫煙禁止地区内において、持続的に路上喫煙禁止地区の周知を行った。また、都市計画課の放置自転車等防止指導業務と連携した巡回指導により、監視指導を推進するとともに、広報やホームページを活用し、ルールのさらなる定着化を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

路上喫煙防止路面シート作成・設置工事　１９２，５００円

２　主要な事業の内容

路上喫煙禁止地区内における路上喫煙防止にかかる監視及び指導を実施した。また、路上喫煙禁止地区やホームページを活用し、路上喫煙禁止の周知を図った。

禁止地区内での１日平均指導件数　　２件

３　主要な事業の成果

放置自転車等防止指導業務と連携して指導し、禁止地区内での喫煙者に対し喫煙防止の啓発を行った。あわせて、剥がれた路面シートの張り直しを実施した。

| 予算科目 | ４款　衛生費　２項　清掃費　３目　し尿処理費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | １　　し尿処理に要する経費 | （環境推進課） |

**予算現額**　４１，８９９，０００円　　**決算額**　４１，８９９，０００円　　**不用額**　　０円

（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

朝霞地区一部事務組合で浄化槽汚泥及びし尿の処理を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

朝霞地区一部事務組合負担金　　４１，５０３，０００円

内訳

議会・総務負担金　　２７，６８２，０００円

し尿処理負担金　　１３，８２１，０００円

２　主要な事業の内容

朝霞地区一部事務組合への搬入処理量

浄化槽汚泥　　６１３㎥

し尿汲み取り　　４９ｋｌ

３　主要な事業の成果

し尿処理量の減少により処理場の運転管理が課題となるが、効率的な運営が図られた。

浄化槽汚泥処理世帯　　４２４世帯

し尿汲み取り世帯数　　８５世帯

# 第　５　款

## 労　働　費

| 予算科目 | ５款　労働費　１項　労働諸費　１目　勤労対策費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　勤労者対策に要する経費　（産業観光課） |

**予算現額**　１，１５８，０００円　　**決算額**　５７３，６３６円　　**不用額**　５８４，３６４円
（予算執行率　４９．５４％）

**事業概要**

勤労者の福利厚生を推進するため、中小企業退職金共済制度加入企業への助成を行う。また、子育てと仕事の両立を目指す女性、子どもの就職に悩む保護者、シニア世代等、さまざまな層に向けた就職支援セミナーや、個別のキャリアカウンセリングを実施する。

さらに、ジョブスポットしき職業紹介コーナーにおいて、職業相談員による職業相談、就職斡旋及びハローワーク求人自己検索機を活用した求人情報の提供や職業紹介を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）講師謝礼金　　１６４，４００円
（２）中小企業退職金共済掛金補助　　２０３，７５０円
（３）ジョブスポットしき啓発物品　　４５，６５０円

２　主要な事業の内容

（１）中小企業退職金共済掛金補助

中小企業退職金共済掛金補助新規加入状況

| 補助年度 | 補助事業所数 | 新規加入者数 | 補助額 |
|---|---|---|---|
| 令和４年度 | ５事業所 | １８人 | １９３，７５０円 |
| 令和５年度 | ２事業所 | ２人 | １０，０００円 |

（２）保護者向け就職セミナー（埼玉県、新座市と共催）

| 開催日 | テーマ | 参加者数 | 場所 |
|---|---|---|---|
| 令和５年９月１６日 | サポステOB・OGに聞く<br>働けなかった私たちの本音 | ４人 | いろは遊学館 |

（３）女性向けセミナー（埼玉県、新座市と共催）

| 開催日 | テーマ | 参加者数 | 場所 |
|---|---|---|---|
| 令和５年７月５日／<br>令和５年７月１９日 | 在宅ワーカー育成セミナー<br>初級コース | ４５人（うち志木市３人） | オンライン |
| 令和５年８月３０日／<br>令和５年９月１３日 | 在宅ワーカー育成セミナー<br>初級コース | ５６人（うち志木市２人） | オンライン |
| 令和５年９月１３日 | 相手にわかりやすい伝え方講座 | ２６人 | ふるさと新座館 |

（４）就職活動基礎セミナー（新座市、朝霞市、和光市と共催）

| 開催日 | テーマ | 参加者数 | 場所 |
|---|---|---|---|
| 令和６年２月２８日 | 就職準備基礎セミナー | １６人 | 志木市民会館 |

（５）キャリアカウンセラーによる個別相談

相 談 日　毎月第１月曜日　１０時から１２時まで（予約制）
　　第３月曜日　１４時から１６時まで（予約制）
相 談 員　キャリアカウンセラー
相談日数　年間２１日
相談人数　年間２３人

（６）ジョブスポットしきにおける職業紹介

埼玉労働局と共同運営するジョブスポットしきにおいて、職業相談員による職業相談、就職斡旋及びハローワーク求人自己検索機を活用した求人情報の提供や職業紹介を行った。

相 談 日　毎週月曜日から金曜日　９時から１７時まで
相談日数　２４３日
相談件数及び就職件数等

| 相談件数 | 紹介件数 | 就職件数 |
|---|---|---|
| ３，６６６件 | １，１９３件 | ２２８件 |

（７）新座・志木地域合同就職相談会（ハローワーク朝霞、埼玉県、新座市と共催）
実 施 日　令和５年５月３０日（火）
場　　所　新座市民会館
参 加 者　求職者：４５人　　企業：７社
（８）シニア世代対象就職面接会
（ハローワーク朝霞、朝霞地区雇用対策協議会、朝霞市、和光市、新座市と共催）
実 施 日　令和５年１１月２８日（火）
場　　所　市民会館仮設会議室
参 加 者　求職者：７６人　　企業：１８社

３　主要な事業の成果
新たなライフスタイルや時代に沿った就労支援セミナーを開催することで、就職希望者のニーズにあった支援をすることができた。また、キャリアカウンセリングを実施することにより、就職に対し不安を抱える若年者や女性に対し、きめ細かなサポートを図った。
ジョブスポットしきにおいて、職業相談及び紹介を行うことで、求職者の相談や就職に結びつくための支援を実施した。

| 予算科目 | ５款　労働費　１項　労働諸費　２目　消費生活対策費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　消費生活対策に要する経費　（産業観光課） |

**予算現額**　５，１５２，０００円　**決算額**　４，９６４，３９９円　**不用額**　１８７，６０１円
（予算執行率　９６．３６％）

**事業概要**
消費生活相談員による消費生活相談業務を行い、問題解決のための助言や斡旋、被害等の未然防止及び早期解決に努める。また、安全・安心な市民生活を送るため、暮らしに役立つ生活情報の提供を行う。
さらに、消費者教育の充実を図るため、消費生活情報誌の発行及び消費生活セミナーにおける講師を派遣するとともに、消費者団体と協力して市民に対し消費者啓発を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目
消費生活相談員報酬　　３，３２２，５００円
消費生活展委託料　　５１０，０００円
２　主要な事業の内容
（１）消費生活相談
相談日　毎週月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く。）
午前１０時から正午まで、午後１時から午後３時３０分まで
相談日数　２３３日　　相談人数　４００人
相談内容別件数　※相談者１人に対し複数項目の相談があるため相談人数とは異なる。

| 相談内容 | 契約(解約) | 販売方法 | 品質 | 安全・衛生 | 表示・広告 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 相談件数 | ２８１件 | ２４２件 | ３７件 | １２件 | ２２件 | １３４件 | ７２８件 |

（２）消費生活セミナー

| 開催日 | テーマ | 参加者数 | 場所 |
|---|---|---|---|
| 令和５年７月１１日 | 市民後見人養成講座<br>「消費者被害とその対応～消費者被害に逢わないためには～」 | １６人 | 志木市役所 |
| 令和５年８月１９日 | 夏休み親子経済講座<br>「ショッピングモールチャレンジ大作戦」 | ２９人 | 市民会館仮設会議室 |
| 令和６年３月１３日 | 落語で学ぶ悪質商法 | １４人 | 市民会館仮設会議室 |

（３）消費生活情報誌「くらしのあかり」

消費者意識の向上および啓発を目的として、朝霞地区四市共同で情報誌を４，０００部発行し、各市公共施設、スーパーマーケット等に配架して、消費者への啓発を図った。

（４）消費生活展「いついつまでも暮らしやすい未来を！！」

| 開催日 | 参加団体 | 入場者数 | 場所 |
|---|---|---|---|
| 令和５年１２月３日<br>（市民まつりと共催） | 志木市くらしの会、志木市連合婦人会、生活クラブ生協、ＳＤＧｓまちづくりひろば in Ｓｈｉｋｉ、ナチュラルライフ in 志木、埼玉県社会保険労務士会あさか支部、三枝農園、志木市消費生活センター | ６５４人 | 志木市役所２階ロビー |

３　主な事業の成果

消費生活センターの運営を通じて、消費者の安全で安心な生活を確保するとともに、各種啓発事業を通じて、消費者意識の向上を図ることができた。

# 第　６　款

## 農林水産業費

| 予算科目 | ６款　農林水産業費　１項　農業費　１目　農業委員会費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　農業委員会に要する経費　（農業委員会事務局） |

**予算現額**　８，１７４，０００円　**決算額**　７，９７２，１９４円　**不用額**　２０１，８０６円
（予算執行率　９７．５３％）

**事業概要**

農業委員会等に関する法律第３条に基づき設置されている農業委員会の運営及び同法第６条による農地等の利用関係の調整などの所掌事務を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

農業委員報酬　５，１３６，０００円

２　主要な事業の内容

（１）農業委員会総会　開催１２回

（２）農業委員会総会　議案４０件

①　相続税の納税猶予に関する適格者証明に関する議案　３件

②　生産緑地に係る農業の主たる従事者等の証明に関する議案　３件

③　引き続き農業経営を行っている旨の証明に関する議案　２７件

④　その他の議案　７件

（３）農業委員会総会農地転用状況　３７件

| 種　別 | 件数 | 面　積（㎡） | 地目別面積（㎡） | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 田 | 畑 |
| 農地法第４条による許可 | １ | ４１８．００ | ０ | ４１８．００ |
| 農地法第４条による届出 | ２２ | ９，４１３．６１ | ５，２５６．０１ | ４，１５７．６０ |
| 農地法第５条による届出 | １４ | ９，１０６．９２ | ５，２３２．００ | ３，８７４．９２ |
| 合　計 | ３７ | １８，９３８．５３ | １０，４８８．０１ | ８，４５０．５２ |

（４）農地改良　１件　７７６．７０㎡

３　主要な事業の成果

農業委員会の運営を通じて、農地法等に基づく許認可事務を適正に遂行し、農地の適正な管理を推進した。

| 予算科目 | ６款　農林水産業費　１項　農業費　２目　農業総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　農政事務に要する経費　（産業観光課） |

**予算現額**　４１１，０００円　**決算額**　４０４，９８４円　**不用額**　６，０１６円
（予算執行率　９８．５４％）

**事業概要**

農業行政に関する事務及び外郭団体への負担金交付事務を執行する。また、米の需要と供給のバランスを保つため、米の計画出荷及び生産調整を図り、売れる米づくりの推進を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）水田農業推進事業委託費（委託先：ＪＡあさか野）　２３２，５００円

（２）埼玉県農業共済組合負担金　１６０，０００円

２　主要な事業の内容

（１）研修会、説明会参加　　３２回

（２）水田農業経営確立対策事業実施目標(令和５年産米)

| 水稲作付目標面積 | 水稲作付目標数量 |
|---|---|
| ７４ｈａ | ３５５ｔ |

３　主要な事業の成果

農政事務に関する研修会や説明会に参加し、情報の収集を図ることができた。

また、埼玉県農業共済組合に対し事務費補助負担金を交付し、安定した農業経営に寄与した。さらに、地域における需要に応じた米の生産の推進を図るとともに、売れる米づくりの推進に寄与した。

| 予算科目 | ６款　農林水産業費　１項　農業費　３目　農業振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　農業振興対策に要する経費　（産業観光課） |

**予算現額**　３，３６７，０００円　**決算額**　３，３５２，２４６円　**不用額**　１４，７５４円

（予算執行率　９９．５６％）

**事業概要**

都市化に伴う農地の減少や生産者の高齢化、後継者不足という背景の中、地産地消事業をはじめ、安全・安心な農産物の生産など、都市型農業推進のため、農業団体や特別栽培農産物生産農家への支援及び育成を図る。

また、畜産伝染病予防のため、公害防止薬剤の購入補助を実施することにより、畜産農家の安定と環境整備を図り、都市近郊型畜産業の推進を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）市民まつり（産業祭分）補助金　　１００，０００円

（２）頑張る農家支援事業補助金　　３，０６１，０００円

（３）畜産対策防止薬剤　　１００，０００円

２　主要な事業の内容

（１）市民まつり(産業祭)の開催

| 開催日 | 令和５年１２月２日（土） |
|---|---|
| 参加農業関係団体数 | ９団体 |
| 主　な　事　業 | 農産物品評会（出品点数１７１点）、野菜の即売、米のすくい取り、地場産米の新米の販売、観光交流事業 |

（２）頑張る農家支援事業

安全・安心地場農産物の供給を推進するために、報償費の支給及び事業補助を行った。

| | | |
|---|---|---|
| ・荒川堤外農業用排水路清掃事業 | ３団体 | ８０，０００円 |
| ・農業用廃プラスチック回収事業 | １件 | １４１，０００円 |
| ・農業揚水施設支援事業 | １件 | １４３，０００円 |
| ・農業団体活動支援事業 | ３件 | ２８１，０００円 |
| ・特別栽培農産物生産農家支援事業 | ３４件 | ２，０９６，０００円 |
| ・花き農家支援事業 | ４件 | ４００，０００円 |

３　主要な事業の成果

農地が減少する中、市民まつりや市民農園などの事業を通じ、市民の農業への理解を得るとともに、特別栽培農産物を生産している農家への支援や、農業後継者の育成支援を図った。また、畜産農業への地域住民の理解を深めるとともに、伝染性疾病予防の一助となった。

| 予算科目 | ６款　農林水産業費　１項　農業費　３目　農業振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　市民農園に要する経費　（産業観光課） |

**予算現額**　２，６２９，０００円　**決算額**　２，２１９，２４４円　**不用額**　４０９，７５６円
（予算執行率　８４．４１％）

**事業概要**

市民の農業への理解と関心を高めるため、市内農家から無償で農地を借り上げ、市民農園として設置し、野菜作りを通じて土に親しみ、趣味や生きがいづくり、コミュニケーションの場とする。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）市民農園管理謝礼　４２５，８００円
（２）消耗品費（農園プレート他）　６３０，７６２円
（３）市民農園管理業務委託料　１，０３４，０００円

２　主要な事業の内容

市民農園設置事業

| 地区名 | 設置数 | 面積（㎡） | 区画数 | 地区名 | 設置数 | 面積（㎡） | 区画数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 幸　町 | ３ | ５，２３８ | ２３７ | 中宗岡 | ２ | ２，８３１ | １０１ |
| 柏　町 | １ | １，２２８ | ４６ | ― | ― | ― | ― |
| | | | | 合　計 | ６ | ９，２９７ | ３８４ |

３　主要な事業の成果

都市化が進む中、優良農地を維持するため、市民農園の運営を通じて耕作者を確保するとともに、市民の農業への理解を深めた。

| 予算科目 | ６款　農林水産業費　１項　農業費　３目　農業振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　地産地消推進に要する経費　（産業観光課） |

**予算現額**　２９３，０００円　**決算額**　１７２，２６０円　**不用額**　１２０，７４０円
（予算執行率　５８．７９％）

**事業概要**

安心・安全な地場農産物の供給を推進するため、地産地消事業として市役所や市内のイベント等において「採れたて！しきの野菜市」を開催し、地元農業者の営農意欲と地場農産物の認知度向上を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

地産地消事業業務委託料　１４０，０００円

２　主要な事業の内容

地産地消事業「採れたて!しきの野菜市」　７月９、１０、１１日（日、月、火）、１０月１７日（火）、１１月２３日（木）、１２月２１、２２日（木、金）

３　主要な事業の成果

安心・安全な市内産農産物を市民に周知するとともに、志木市と交流のある市町村の農産物・加工品を販売し、地域間交流にも一役を担うことができた。

# 第　7　款

## 商　工　費

| 予算科目 | ７款　商工費　１項　商工費　１目　商工総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　商工業事務に要する経費　（産業観光課） |

**予算現額**　１，６０９，０００円　**決算額**　１，６０４，２１４円　**不用額**　４，７８６円
（予算執行率９９．７０％）

**事業概要**

中小企業融資に関する受付調査補助事務や商店会等商工関係団体に対する支援に関する事務等を商工会に委託し、商工会と連携した市内商工業の振興を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

商工会連携強化推進業務委託料　１，６０４，２１４円

２　主要な事業の内容

（１）志木市小規模企業者融資に関する受付調査補助事務
（２）志木市中小企業近代化融資に関する受付調査補助事務
（３）商店会、商工業者への支援に関する事務
（４）市民まつりの企画、運営

３　主要な事業の成果

市内の商工業事情に精通した志木市商工会に事務を委託したことで、きめ細やかな中小企業融資審査や商工会関係団体向け補助を実施し、商工業の経営者や従業員の資質向上が図られ、市内の商工業が効果的に推進された。

| 予算科目 | ７款　商工費　１項　商工費　２目　商工振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　中小企業融資に要する経費　（産業観光課） |

**予算現額**　６，８１５，０００円　**決算額**　６，１４６，７００円　**不用額**　６６８，３００円
（予算執行率９０．１９％）

**事業概要**

活力ある自立した中小企業として新たな展開ができるよう、中小企業融資やセーフティネット保証を通じて中小企業者の支援・育成を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）中小企業融資利子補給（補助金）　６０７，７００円（１７件）
（２）中小企業近代化資金預託金（貸付金）　５，１１３，０００円
（３）小規模企業者融資資金預託金（貸付金）　４２６，０００円

２　主要な事業の内容

中小企業融資制度利用状況

（１）融資利用内訳　（単位：千円）

| 資金名／制度名 | 小規模 | | 近代化 | | 合計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 運転資金 | １件 | ５，０００ | ４件 | １５，５００ | ５件 | ２０，５００ |
| 設備資金 | ０件 | ０ | ３件 | ３６，５５０ | ３件 | ３６，５５０ |
| 合　　計 | １件 | ５，０００ | ７件 | ５２，０５０ | ８件 | ５７，０５０ |

（２）金融機関別利用内訳　（単位：千円）

| 金融機関／制度名 | 運転資金 | | 設備資金 | | 合　計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 川口信用金庫志木支店 | ３件 | ８，５００ | １件 | １４，７５０ | ４件 | ２３，２５０ |
| 川口信用金庫志木北支店 | ２件 | １２，０００ | ０件 | ０ | ２件 | １２，０００ |
| 川口信用金庫宗岡支店 | ０件 | ０ | ２件 | ２１，８００ | ２件 | ２１，８００ |
| 合　　計 | ５件 | ２０，５００ | ３件 | ３６，５５０ | ８件 | ５７，０５０ |

（３）融資利子補給内訳　（単位：円）

| 資金名 | 件数 | 利子補給額 | 小規模 | 近代化 |
|---|---|---|---|---|
| 運転資金 | ５件 | １１６，８００ | ０(0) | １１６，８００ (5) |
| 設備資金 | １２件 | ４９０，９００ | ５９，３００(3) | ４３１，６００ (9) |
| 合計 | １７件 | ６０７，７００ | ５９，３００(3) | ５４８，４００(14) |

（ ）は、件数

（４）セーフティネット保証（経営安定関連保証）認定事務

中小企業信用保険法で定める要因によって経営の安定に支障が生じている中小企業者に対し、保証限度額の別枠化による資金調達の円滑化を図るため認定事務を行った。

緊急保証制度等認定件数

| 制度名 | 認定件数 |
|---|---|
| セーフティネット保証４号 | ５４件 |
| セーフティネット保証５号 | ２４件 |

３　主要な事業の成果

市内中小企業者の育成や事業基盤の強化による経営安定化を図るため、中小企業者に効果的な支援を実施した。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少した事業者向けの融資の申請に必要な、セーフティネット保証等の認定を行い、事業者の資金繰りの支援をした。

| 予算科目 | ７款　商工費　１項　商工費　２目　商工振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　商工振興助成に要する経費　（産業観光課） |

**予算現額**　１７５，７３５，０００円　**決算額**　１６５，０３３，６９９円

**不用額**　１０，７０１，３０１円　（予算執行率　９３．９１％）

**事業概要**

市内商工業者及び商工関係団体等の活性化と振興を図るため、商工業者等が自ら行う商工業振興のための事業や空き店舗活性化に向けた取り組みに対し補助を行い、活動を支援する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）商工会支援事業補助　５，６００，０００円

（２）プレミアム付商品券事業補助金　１４５，６９７，７３５円

（３）空き店舗等活用事業補助金　４，６６０，０００円

（４）市民まつり補助事業　２，０００，０００円

２　主要な事業の内容

（１）にぎわいのまちづくり創出事業補助事業

提案事業内容

① 寒い季節をホッとな料理でSDGｓ！　２７０，０００円

② いろハロウィンしあわせまつり　３２０，０００円

③ かっぱ像と志木名物で志木の街めぐりマップ作成事業　３８０，０００円

④ 志木スパイシーフェス　１，０００，０００円

⑤ 防犯カメラの設置（ぺあもーる商店会）　　１，０００，０００円

（２）空き店舗登録状況

| 種　別 | 登録件数 | 利用件数 |
|---|---|---|
| 空き店舗 | ４０ | ２０ |
| 空き事務所 | １１ | ６ |
| 合　計 | ５１ | ２６ |

（３）空き店舗実施状況　　（単位：円）

| 種　別 | 件　数 | 補助額 |
|---|---|---|
| 改装費補助 | ３ | １，０００，０００ |
| 家賃補助 | １０ | ３，６６０，０００ |
| 合　計 | １３ | ４，６６０，０００ |

（４）志木市地域経済応援プレミアム付商品券事業

新型コロナウイルスの影響を受けた地域経済の活性化や個人の消費喚起を目的として、志木市商工会において、購入額５，０００円で７，５００円分の買い物ができるプレミアム付商品券を４万冊発行し、事業遂行に必要な事務費及び事業費を補助金として交付した。

３　主要な事業の成果

商工業者自らが企画し、実施する商工業振興対策やにぎわいのまちづくり創出に対し補助支援を行い、活力ある商工業を下支えすることができた。

また、空き店舗活性化事業については、空き店舗の登録推進や、利用補助の広報を行うことで、空き店舗の解消と創業希望者の支援を図った。

さらに、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、第４弾志木市地域経済応援プレミアム付き商品券事業を実施し、地域経済の活性化や個人の消費喚起を目的に市内経済振興を図った。

| 予算科目 | ７款　商工費　１項　商工費　２目　商工振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　中心市街地活性化に要する経費　（産業観光課） |

**予算現額**　２３，００６，０００円　**決算額**　２２，１１６，７１６円　**不用額**　８８９，２８４円

（予算執行率　９６．１３％）

**事業概要**

都市の立体的な低密度化、スポンジ化が進行している志木駅東口の本町通り周辺を対象に、まちのにぎわいを取り戻すため、「中心市街地の活性化に関する法律」に基づき、令和５年３月１７日付けで内閣総理大臣から認定を受けた「志木市中心市街地活性化基本計画」のもと、市街地の活性化に関する施策を推進する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）中心市街地歩行者・自転車通行料調査業務委託料　　２，８６０，０００円

（２）中心市街地活性化事業補助金　　１９，２５６，７１６円

２　主要な事業の内容

（１）志木市中心市街地新規出店支援センターの開設　　令和５年　７月

（２）チャレンジショップ事業の実施（基本計画の策定）　　令和５年　６月から３月まで

（３）まちなか回遊促進事業の実施　　令和６年　１月から３月まで

（４）志木市中心市街地における歩行者・自転車通行量調査　　令和６年　１月

３　主要な事業の成果

中心市街地活性化基本計画の初年度として、志木街づくり株式会社による活性化策へ支援を行い、

「中心市街地新規出店支援センター事業」、「チャレンジショップ事業」、「まちなか回遊促進事業」の３つの事業を展開することができた。

また、計画の進捗について定点的に観測するため、中心市街地における歩行者・自転車通行量の調査を実施した。

| 予算科目 | ７款　商工費　１項　商工費　３目　観光費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | １　観光に要する経費 | （産業観光課） |

**予算現額**　２７，６０９，０００円　**決算額**　２６，３３３，８３５円　**不用額**　１，２７５，１６５円（予算執行率９５．３８％）

**事業概要**

観光協会に対する補助・支援を通じて、和舟回遊事業「いろはの渡し」、さくらライトアップ事業、志木駅東口のイルミネーションや観光ガイドブック発行事業を実施し、観光を通じた市のにぎわいづくりを推進する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）さくら及び低木維持管理業務（さくら倒木危険樹木伐採業務含む）　５，０４５，７００円

（２）鯉のぼり支柱・基礎設置工事　５，６５５，１００円

（３）観光協会補助　１５，３８９，０００円

２　主要な事業の内容

（１）さくら及び低木維持管理業務委託（さくら倒木危険樹木伐採業務含む）

さくら防除及び剪定、低木剪定、除草、施肥、さくら防除巡回、害虫捕獲器設置

（２）鯉のぼり支柱・基礎設置工事　右岸・左岸支柱（各３本）、ワイヤーロープ、ハンドウインチ

（３）さくらライトアップ事業、民踊流し事業、和舟回遊事業、志木駅東口イルミネーション事業　他

３　主要な事業の成果

市民に親しまれるさくらは、重要な景観資源であるため、適正に維持管理し老木化により危機的な状況を及ぼすこともあることから、事前に伐採など根本的な対策を行い、問題の早期発見や問題発生時において早期対応した。

また、鯉のぼり掲揚事業において、今年度は１ｍの鯉のぼりを市民ボランティアの設営により、約６０匹掲揚したところであるが、さらなるにぎわいを望む声が多く上がったことから、令和６年度から３ｍの鯉のぼり３０旒（りゅう）を掲揚できるよう新たな支柱・基礎設置工事を行った。

さらに、観光協会には、さくらライトアップ事業、民踊流し、和舟回遊事業「いろはの渡し」、志木駅東口駅前のイルミネーション等の各事業を実施するための補助金等を交付し、観光の振興を図った。

# 第　８　款

## 土　木　費

| 予算科目 | ８款　土木費　１項　土木管理費　１目　土木総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　土木事務に要する経費　（道　路　課） |

**予算現額**　２２，７５７，０００円　**決算額**　１９，７００，０８８円　**不用額**　３，０５６，９１２円
（予算執行率　８６．５７％）

**事業概要**

道路台帳の管理、路線認定、道路占用・公共物使用許可及び境界確認の他、法定外道路管理等の事務を適切に行うとともに、都市整備部に係る情報を提供するシステムのデータ更新など、都市基盤資料の電子化及び私道の舗装整備に対する補助金交付の事務を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）国道 254 号バイパス整備に伴う道路台帳補正業務委託　６，０９１，８００円
（２）道路台帳補正業務委託　５，１７９，９００円
（３）都市整備部情報提供システム年次データ更新等業務委託　３，５４２，０００円

２　主要な事業の内容

市道等の台帳管理及び占用等の許可を適切に実施し、併せて、市民生活に身近な道路情報の提供を行った。

３　主要な事業の成果

窓口業務等問い合わせに対して、適切な情報提供を行うとともに、都市整備部が持つ都市基盤に関する情報を提供するシステム端末を窓口に置きサービスの向上を図った。

４　その他

（１）道路占用等

①　道路占用許可件数　（単位：件）

| 上下水道管 | ガス管 | 電柱･電線ケーブル | 電話柱･通信ケーブル | その他 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| １２５ | １０９ | ３４ | １７ | １０１ | ３８６ |

②　道路法第２４条承認件数　６４件

③　道路占用料徴収状況

| 占　用　者 | 占　用　物　件　の　内　容 | 占用料(円) | 摘　　要 |
|---|---|---|---|
| 東京電力パワーグリッド㈱志木支社 | 電　柱　類　２，１７４本 | 6,586,160 | [新規分]<br>電柱　１本4,200円<br>支柱･支線　１本240円<br>[経過措置分]<br>支柱･支線　１本190円 |
| | 共　架　柱　７５本 | 156,960 | １本2,160円 |
| | 地下ケーブル類　２３，７７０m | 5,660,773 | [新規分]<br>地下電線　１m15円<br>地下ケーブル 外径により150円～2,900円<br>[経過措置分]<br>地下電線　１m14円 |
| | そ　の　他（地上変圧器・送電塔） | 49,000 | |
| 東日本電信電話㈱ | 電 話 柱 類　１，０９３本 | 1,731,700 | [新規分]<br>電柱　１本2,400円<br>支柱･支線　１本240円 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | | ［経過措置分］<br>支柱・支線　１本190円 |
| | 共　架　柱　　１，１６０本 | 2,664,972 | １本2,304円 |
| | 地下ケーブル等　　６５，６７９ｍ | 9,839,486 | 地下電線　１ｍ14円<br>地下ケーブル 外径により150円～2,900円 |
| | 公衆電話所　　４箇所 | 14,800 | １箇所3,700円 |
| 大東ガス㈱ | 埋 設 管 他　　１０６，３５３ｍ | 33,570,883 | 外径により<br>150円～2,900円 |
| 昭和ガス㈱外 | 埋　設　管　　２，６５２ｍ | 464,992 | 外径により<br>150円～2,900円 |
| 東電タウンプランニング㈱外 | 袖看板　５枚　巻看板　１８３枚<br>掛看板　２８枚　添加看板　１１枚 | 800,990 | 表示面積１㎡ 8,200円 |
| ㈱ジェイコム外 | ＣＡＴＶ類　　１０件 | 2,726,088 | |
| 自家用看板 | 突 出 看 板　　１５件 | 510,280 | 表示面積１㎡ 8,200円 |
| 日本郵便㈱ | 郵便ポスト　　６基 | 9,600 | １基1,600円 |
| そ　の　他 | 足場等　２２件　上空通路　１件 | 886,420 | |
| 合　　計 | | 65,673,104 | |

注）摘要欄は、主な占用料単価を年額で表したものである。

（２）公共物使用許可件数

水路敷・道路敷

| 区　　分 | 件　　数 | 使　用　料 |
|---|---|---|
| 電　　柱　　類 | ２件 | ２２４，７４４円 |
| 基地局・地下管路 | ３件 | １７，８５０円 |
| 人 道 橋 ・ 通 路 | ６件 | ４１８，７００円 |
| 架　　空　　線 | ３件 | ２６４円 |
| 案　内　標　識 | １件 | ３，０００円 |
| 計 | １５件 | ６６４，５５８円 |

（３）道路現況

道路総延長　　１５０，５９５．００ｍ
道路実延長　　１４９，２９３．５０ｍ
舗装済延長　　１３５，７８４．９０ｍ
舗　装　率　　９０．９５％
改良済延長　　９１，９８６．７０ｍ
改　良　率　　６１．６１％

（４）官民境界線確認申請件数　　８９件

（５）幅員証明等

幅員証明　６件　官民境界確認証明　１０８件

| 予算科目 | ８款　土木費　１項　土木管理費　１目　土木総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　建築開発事務に要する経費　（建築開発課） |

予算現額　１３，５６８，０００円　決算額　１２，５４８，０５５円　不用額　１，０１９，９４５円
（予算執行率　９２．４８％）

**事業概要**

建築確認業務の他、開発許可等に関する業務、景観法に基づく事務等を適切に行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）建築開発課情報提供システム調整業務委託　８０３，０００円

（２）志木市大規模盛土造成地第二次スクリーニング業務委託　８，３１２，７００円

（３）志木市景観形成ガイドライン改訂業務委託　２，１６７，０００円

２　主要な事業の内容

（１）建築確認申請等事務

| 建築確認申請等事務 | 件数 | 手数料収入（円） |
|---|---|---|
| １　建築確認申請（法第６条の２除く）４号建築物等 | ５ | ４８，０００ |
| ・確認申請　２件（100 ㎡～200 ㎡以内）（ 24,000 円）<br>１件（志木市建築物手数料減免規程第３条第１項第２号アに該当のため免除）<br>・計画通知　２件（工作物、計画変更を含む。） | | |
| ２　建築確認申請（法第６条の２を除く。）1、2、3 号建築物 | ０ | － |
| ３　その他建築基準法による申請等 | ３ | ５０，０００ |
| ・完了検査　２件(計画通知１件)<br>（手数料免除１件）（　0 円） | | |
| ・一団地認定　０件　（　0 円） | | |
| ・道路位置指定　１件（指定１件）（ 50,000 円） | | |
| ４　県中高層建築物指導要綱に係る建築事業報告書 | ５ | － |
| ５　建設リサイクル法に基づく届出（通知） | ７２ | － |
| ６　建築計画概要書等写し及び道路位置指定証明書の交付 | ５３８ | ２１５，２００ |

※　この表の４の事務に対して、１６款県支出金３項委託金に８，６００円の歳入があった。

（２）建築確認申請内訳

・用途別建築確認申請件数（計画変更を含む）

| 区分 | 専用住宅 | 共同住宅 | 併用住宅 | 事務所店舗 | 工場作業場 | 倉庫物置 | 公共施設 | その他 | 工作物 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 5 |

※５件のうち市確認審査取扱件数（建築基準法第６条第１項第４号及び工作物）は５件、県確認審査取扱件数（建築基準法第６条第１項第１、２、３号）は０件

（３）開発行為許可申請等事務

| 開発行為許可申請等事務 | 件数 | 手数料収入（円） |
|---|---|---|
| １　開発行為許可　（許可地面積22,870.16㎡） | １８ | １，７８０，６００ |
| ２　その他開発行為関連許可等 | １２５ | ３０５，９４０ |
| ・変更許可　１４件（ 155,600円） | | |
| ・軽微変更　７件 | | |
| ・公告前承認　１０件 | | |
| ・適合証明　１３件（内手数料免除１件）<br>(72,000円) | | |
| ・第４３条建築許可　１件　（ 6,900円） | | |
| ・開発登録簿写し交付 80件152枚（71,440円） | | |
| ３　開発指導要綱に基づく事前協議 | ２５ | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| ・中高層建築物等に関する協議　４件<br>・宅地等開発に関する協議　１６件<br>・中高層及び宅地等開発に関する協議　４件<br>・屋外駐車場等に関する協議　１件 | | | |
| 計 | | １６８ | ２，０８６，５４０ |

（４）景観形成指導事務

・景観法に基づく行為の届出書の受付、行為に対する指導・勧告

行為の届出の件数（計画通知含む）　２２件

行為の変更届出の件数　０件

行為に対する指導・勧告　０件

３　主要な事業の成果

（１）建築行政関連事務については建築確認業務を適切に行ったほか、令和４年度に導入した窓口情報提供システムの利便性向上のため、機能改善を行った。

（２）開発行為等の許可及び開発指導要綱に基づく事前協議等の事務を法令等に基づき適切に行った。

（３）大規模盛土造成地での地震による滑動崩落の危険性を把握するため、地盤変動予測調査（第二次スクリーニング）を行った。

（４）景観行政関連事務については、景観法に基づく届出の事務を適切に行ったほか、令和３年度に改定を行った志木市景観計画との整合を図るため、志木市景観形成ガイドラインの改訂を行った。

| 予算科目 | ８款　土木費　１項　土木管理費　１目　土木総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ４　営繕事務に要する経費　（建築開発課） |

**予算現額**　１，３３６，０００円　**決算額**　１，１７１，４７１円　**不用額**　１６４，５２９円

（予算執行率　８７．６８％）

**事業概要**

市有建築物の新築、改修等工事に係る設計及び工事監督業務の補助的執行を適切に実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

使用料及び賃借料　営繕業務に伴う製図編集用のパソコン等の借り上げ　４０９，２００円

刊行物掲載価格情報利用料（データ利用料）　３３０，０００円

２　主要な事業の内容

補助的執行業務

工事等の設計・監理及び工事監督業務の実績業務数　２２業務　※（　）内は、事業担当課

・柳瀬川駅前出張所改修工事（柳瀬川駅前出張所）

・志木小学校等複合施設空調設備改修工事（第４工区）（教育総務課）

・志木市消防団第３分団車庫新築工事設計業務委託（防災危機管理課）

・志木第四小学校・宗岡第二中学校給食室空調設備設置工事設計業務委託（教育総務課）

ほか１８業務

３　主要な事業の成果

事業担当課の委任により、建築物に係る工事等の設計及び工事監督業務を行い、効率的な執行を図った。

受任内訳　工事：２件、設計・監理：６件、協議・指導・助言：１４件

| 予算科目 | ８款　土木費　１項　土木管理費　１目　土木総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ５　住宅施策事務に要する経費　（建築開発課） |

**予算現額**　１６，７２４，０００円　**決算額**　１５，５１５，８４４円　**不用額**　１，２０８，１５６円
（予算執行率　９２．７８％）

**事業概要**

市営住宅の良好な住環境維持を図るため、施設の修繕、住環境の整備等適正な維持管理に努めた。また、住宅及び危険ブロック塀の耐震化の促進のため、補助金等の交付事業を実施し、あわせて、マンション管理の適正化に向けた施策を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

| | | |
|---|---|---|
| （１）需用費 | 建物修繕、消耗品他 | ８３５，３３２円 |
| （２）委託料 | 施設維持管理他 | ３８２，８００円 |
| | マンション管理実態調査 | ５，７２０，０００円 |
| （３）負担金補助及び交付金 | 住宅耐震化補助金他 | １，３００，０００円 |
| （４）積立金 | 市営住宅管理基金 | ７，００６，８２６円 |

２　主要な事業の内容

（１）市営住宅管理状況　（単位：戸、円）

| 団 地 名 | 戸　数 | 入　居 | 家 賃 収 入 |
|---|---|---|---|
| 中野団地 | １６ | １６ | ５，６９９，５４０ |
| 城山団地 | １８ | １８ | ４，８１０，９００ |
| 合計 | ３４ | ３４ | １０，５１０，４４０ |

（２）市営住宅における行政財産使用許可の状況　（単位：円）

| 施　設　名 | 許 可 の 内 容 | 使　用　者 | 使 用 料 |
|---|---|---|---|
| 中野団地敷地 | 電柱２箇所（支線柱、支線各１本） | 東京電力㈱ | ３８０ |
| | 電話柱１本、支線１本 | 東日本電信電話㈱ | ２，５９０ |
| | 鋼管柱 | ㈱ジェイコムさいたま東上局 | ２，４００ |
| 城山団地敷地 | 電柱２箇所（本柱、支線各１本） | 東京電力㈱ | ５，７９０ |
| 合　計 | | | １１，１６０ |

（３）市営住宅入退去の状況　退去　０件　入居募集　１件

（４）長期優良住宅及び低炭素建築物の認定の状況

・長期優良住宅等認定申請　４５件　２７３，０００円

内訳：認定申請 30 件、240，000 円

変更認定申請 15 件、33,000 円

・低炭素建築物計画認定申請　０件　０円

３　主要な事業の成果

（１）市営住宅の良好な住環境を維持し円滑に運営した。また、市営住宅の家賃収入は、３月分の収納１件が年度内収納に間に合わなかったが、その他は適切な家賃収納業務を行った。

（２）住宅の耐震化を促進するため、住宅の耐震化や危険ブロック塀の撤去・改修に係る補助金を交付した。令和５年度の補助金交付実績は、戸建て住宅の耐震診断４件、危険ブロック塀の撤去改修２件であった。

（３）マンション管理の適正化の推進に向け、マンション管理実態調査を実施し、志木市マンション管理適正化推進計画を策定した。

| 予算科目 | ８款　土木費　２項　道路橋りょう費　１目　道路橋りょう維持費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　道路維持管理に要する経費　（道　路　課） |

予算現額　４５０，３００，０００円　　決算額　４２０，３５１，００３円

不用額　２９，９４８，９９７円　　（予算執行率　９３．３５％）

**事業概要**

道路橋りょうの維持管理、補修・修繕工事により道路施設の適正な維持管理に努めるとともに、歩道や舗装の改修工事など、快適で安全な道路環境の整備を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）光熱水費　（単位：円）

| 区　分 | 電　気　料 | 水道料・下水道使用料 | 計 |
|---|---|---|---|
| 志木駅前広場 | １，７９１，３３８ | ２，６９７ | １，７９４，０３５ |
| せせらぎの小径 | ４，１２２，４６７ | ８７，９７４ | ４，２１０，４４１ |
| その他道路施設 | ８６２，７２３ | ３３，３３６ | ８９６，０５９ |
| 合　計 | ６，７７６，５２８ | １２４，００７ | ６，９００，５３５ |

（２）委　託

| 区　分 | 件数 | 金　額（円） | 区　分 | 件数 | 金　額（円） |
|---|---|---|---|---|---|
| 樹木剪定 | １０ | ４９，４７１，４００ | 施設維持管理 | ５ | １５，６８７，６３６ |
| 枝葉木粉砕等 | １ | ５，０５３，７６０ | 不法投棄物処理 | ５ | ４９４，７８０ |
| 除　草 | ２０ | ３６，７１６，０２０ | 調　査 | ２ | １６，１８１，０００ |
| 草 処 理 | ４３ | １，３６８，８４０ | 測　量 | ３ | １，１２９，７００ |
| 道路施設清掃 | １５ | １１，６８５，１９０ | 除　雪 | ４ | ７４，８５５ |
| 汚泥処理 | １４ | １，４６６，６８５ | その他 | ３ | １，０５３，８００ |
| 駅前広場等維持 | ４ | ６，１９５，９９２ | 合　計 | 129 | １４６，５７９，６５８ |

（３）工　事

| 区　分 | 件　数 | 金　額（円） |
|---|---|---|
| 建設工事 | ５ | ８７，０６９，４００ |
| 舗装修繕等 | ９ | １１５，００５，０００ |
| 道路維持補修 | ６９ | ５６，６８１，１３０ |
| 合　計 | ８３ | ２５８，７５５，５３０ |

２　主要な事業の内容

（１）道路橋定期点検業務委託

（２）路面下空洞調査業務委託

（３）市道第１００２号線歩道改修工事（２工区）
（延長３０１．９ｍ　面積　１，１２１㎡）

（４）市道第１００４号線歩道改修工事（延長３３８．１ｍ　面積　８００㎡）

（５）市道第１００５号線歩道改修工事（延長１０５．７ｍ　面積　４０４㎡）

（６）市道第１００６号線歩道改修工事（延長１１０．６ｍ　面積　４５３㎡）

（７）市道第１２１５号線景観舗装工事（延長１１８．０ｍ　面積　５０５㎡）

（８）市道第１００２号線舗装改修工事（ゼロ債務負担行為）
（延長２８０．０ｍ　面積　１，９５４㎡）

（９）市道第２３６５号線舗装打換工事（ゼロ債務負担行為）
（延長１２３．７ｍ　面積　７７６㎡）

(10) 市道第２１５８号線舗装改修工事（延長２１２．１ｍ　面積　１，１１０㎡）

(11) 市道第１３４１号線舗装打換工事（延長　７３．２ｍ　面積　　８０３㎡）
(12) 宮戸橋補修工事　　（延長１１２．２ｍ　面積　　８０１㎡）

３　主要な事業の成果

道路舗装の長寿命化、歩道の快適化対策、宮戸橋補修工事などを実施し、快適で安全な道路環境の整備を行った。

| 予算科目 | ８款　土木費　２項　道路橋りょう費　２目　道路新設改良費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | １　道路新設改良に要する経費 | （道　路　課） |

**予算現額**　２３７，７３１，０００円　　**決算額**　２１５，０２０，９２８円
**不用額**　２２，７１０，０７２円　　（予算執行率　９０．４５％）

**事業概要**

身近な生活道路を拡幅し、狭あい道路や水たまりなどの解消を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）委　　託

| 区　　分 | 件　数 | 金　　額（円） |
|---|---|---|
| 業務委託料 | １ | ３８９，４００ |
| 設計委託料 | ２ | ９，９５５，０００ |
| 測量委託料 | ８ | １０，４７７，５００ |
| 合　　計 | １１ | ２０，８２１，９００ |

（２）工　　事

| 区　　分 | 件　数 | 金　　額（円） |
|---|---|---|
| 道路後退用地舗装工事 | ２ | ５９５，１００ |
| 建設工事 | ４ | ７９，８０６，４００<br>（うち前年度繰越<br>３１，８４６，４００） |
| 合　　計 | ６ | ８０，４０１，５００<br>（うち前年度繰越<br>３１，８４６，４００） |

（３）道路新設改良等に伴う道路用地買収

６件　　７２９．７㎡　　１０９，３１８，９８０円

２　主要な事業の内容

（１）市道第２０５６号線道路詳細設計業務委託
（２）市道第１３２２号線道路詳細設計業務委託
（３）市道第１３２２号線路線測量業務委託
（４）市道第２１１５号線用地測量業務委託
（５）市道第２１４３号線用地路線測量業務委託
（６）市道第２１０７号線道路改良工事（延長２０７．２ｍ　面積１，０８３㎡）
（７）宗岡志木環状線道路改良工事（延長１１１．５ｍ　面積１，２６７㎡）
（８）市道第２１１５号線歩道拡幅工事（延長３３ｍ　面積９０㎡）

３　主要な事業の成果

道路改良工事に伴う用地取得を行うとともに、宗岡志木環状線のほか２路線の道路改良工事を実施

した。

| 予算科目 | ８款　土木費　３項　河川費　１目　河川費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　雨水流出抑制対策に要する経費　（道　路　課） |

予算現額　２８，０８１，０００円　決算額　２６，４６６，３１２円　不用額　１，６１４，６８８円
（予算執行率　９４．２５％）

事業概要

雨水流出に伴う都市型災害を防ぐため、保水機能の維持を図った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

| | |
|---|---|
| （１）委託料 | ２，９１９，７５２円 |
| （２）工事請負費 | ２３，４４４，３００円 |

２　主要な事業の内容

| | |
|---|---|
| （１）調整池草刈業務委託 | ４８４，０００円 |
| （２）谷津地調整池清掃業務委託 | ３７４，５７２円 |
| （３）味場地区用地確定測量業務委託 | １，７４４，６００円 |
| （４）味場地区草刈及び側溝清掃業務委託 | ３１５，７００円 |
| （５）雨水浸透管渠設置工事 | ５，９４７，７００円 |
| （６）味場地区防災対策工事 | １７，４９６，６００円 |
| （７）雨水貯留施設等補助金交付（２件） | １００，０００円 |

３　主要な事業の成果

ゲリラ豪雨、台風等による浸水被害を軽減するため、調整池の保水機能を維持するとともに、適切な維持管理を行った。また、味場地区の防災対策として、地区内に避難路の設置を行った。

| 予算科目 | ８款　土木費　３項　河川費　１目　河川費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　排水機場施設維持管理に要する経費　（道　路　課） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 予算現額 | ２３６，１８６，０００円 | 決算額 | １７０，７００，９０５円 |
| 翌年度繰越額 | ５１，３７０，０００円 | 不用額 | １４，１１５，０９５円 |

（予算執行率　７２．２７％）

事業概要

水害を防止又は軽減させるための排水機場の設備機能の維持を図る。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

| | |
|---|---|
| （１）光熱水費 | １１，０８５，３１４円 |
| （２）委託料 | ５０，４２６，０５１円 |
| （３）工事請負費 | １５５，２７２，０００円 |
| （うち前年度繰越 | ３５，３５０，０００円） |
| （うち翌年度繰越 | ５１，３７０，０００円） |

２　主要な事業の内容

| | |
|---|---|
| （１）下水道ポンプ施設及び河川施設排水機場等維持管理業務委託 | ３４，６１０，４００円 |
| （２）郷士排水機場ほか５箇所設備保守点検業務委託 | ７，０４０，０００円 |
| （３）田子山排水機場ほか２箇所設備保守点検業務委託 | ５，７２０，０００円 |
| （４）袋橋地区排水ポンプ場ほか３箇所設備保守点検業務委託 | ２，９１５，０００円 |

（５）谷津地調整池ポンプ場制御盤等更新工事　　５８，９１６，０００円
（６）味場排水機場２号ポンプ改修工事　　４９，５００，０００円
（うち翌年度繰越　５１，３７０，０００円）
（７）郷士排水機場ポンプ等改修工事　　３５，３５０，０００円
（うち前年度繰越　３５，３５０，０００円）
（８）高橋中ポンプ場制御盤等更新工事　　９，７９０，０００円

３　主要な事業の成果

耐用年数が経過したポンプ等の改修や更新、排水機場施設の運転管理及び保守点検による適正な維持管理を行ったことにより、大雨による被害の予防が図られた。

| 予算科目 | ８款　土木費　３項　河川費　１目　河川費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　赤野毛排水路整備に要する経費　（道　路　課） |

予算現額　１５９，０５８，０００円　　決算額　１２９，７８５，２７９円
翌年度繰越額　２２，９７０，０００円　　不用額　６，３０２，７２１円
（予算執行率　８１．６０％）

**事業概要**

朝霞市に赤野毛排水路の維持管理に要する費用を負担する（志木市の負担割合８４．２％）。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

負担金補助及び交付金　　１２９，７８５，２７９円

２　主要な事業の内容

朝霞市への負担金
（１）維持管理負担金　　３，６３６，８３９円
（２）改修事業費負担金　　１２６，１４８，４４０円

３　主要な事業の成果

赤野毛排水路の円滑な雨水排除を行うため、排水施設設備機器（ポンプ１台）の増設及び、制御装置修繕（１基）に係る費用を負担した。

| 予算科目 | ８款　土木費　３項　河川費　１目　河川費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ４　準用河川維持管理に要する経費　（道　路　課） |

予算現額　７５２，０００円　　決算額　７４８，７３０円　　不用額　３，２７０円
（予算執行率　９９．５７％）

**事業概要**

志木市と富士見市は、行政区域の境界にかかる準用河川旧新河岸川の適切な管理と良好な河川環境を維持するため、河川維持管理業務費を排水面積割で負担した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

準用河川旧新河岸川維持管理負担金　　７４８，７３０円

| | 排水面積 | 負 担 率 |
|---|---|---|
| 志 木 市 | ２．１０㌶ | １４．３６％ |
| 富士見市 | １２．５２㌶ | ８５．６４％ |
| 計 | １４．６２㌶ | １００．００％ |

２　主要な事業の内容

河川法の規定に基づき準用河川の指定を告示した旧新河岸川の管理（除草・清掃等）を富士見市が

実施するもので、河川維持管理業務費の一部を負担した。

3　主要な事業の成果

準用河川の指定を告示した区域の除草・清掃等を実施した結果、良好な河川環境を維持することができた。

| 予算科目 | ８款　土木費　３項　河川費　２目　排水路管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　排水施設維持管理に要する経費　（道　路　課） |

**予算現額**　２８，６１０，０００円　**決算額**　２３，２０３，１０９円　**不用額**　５，４０６，８９１円
（予算執行率　８１．１０％）

**事業概要**

未整備水路全般について、その機能を維持した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

1　主な支出項目

（1）委託料　２２，９５５，４０９円

（2）工事請負費　２０５，７００円

2　主要な事業の内容

（1）館大排水路改修実施設計業務委託　１２，９８０，０００円

（2）館大排水路改修に伴う地質調査業務委託　１，８５６，８００円

（3）赤野毛排水路草刈業務委託（２回）　９９４，４００円

（4）館大排水路下草刈業務委託（２回）　９９０，０００円

（5）第６０２号水路草刈業務委託（２回）　９８２，８５０円

（6）排水ゲート保守点検業務委託　６９５，５５６円

（7）中野下水路草刈業務委託　４９９，４００円

（8）第７４５号水路外草刈業務委託　４９５，０００円

（9）第４８号水路防草シート設置工事　２０５，７００円

3　主要な事業の成果

未整備水路の草刈り等を実施したことにより、雨水の流下機能の維持管理を行った。また、館大排水路の改修を行うため、実施設計を行った。

| 予算科目 | ８款　土木費　４項　都市計画費　１目　都市計画総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　都市計画事務に要する経費　（都市計画課） |

**予算現額**　１，８１５，０００円　**決算額**　１，５１６，９４２円
**不用額**　２９８，０５８円　（予算執行率　８３．５８％）

**事業概要**

都市計画法に基づく土地利用・都市施設整備等に関する方針・施策の決定を行う事業及び屋外広告物に対する指導等の事務を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

1　主な支出項目

（1）報酬（都市計画審議会委員報酬）　２回　４０，０００円

（2）委託料

・都市計画情報提供システム用データ作成業務委託　４１８，０００円

2　主要な事業の内容

（1）都市計画指導事務

・都市計画法に関連する事項についての窓口指導事務

（２）都市計画法関連許可・証明事務
・都市計画法第５３条許可　１１件
・地区計画区域内の建築行為等の届出受理　１６件
・国土利用計画法第２３条届出書受理及び進達　２件
（３）都市計画審議会事務
・都市計画審議会の開催　２回
（４）屋外広告物等許可申請事務
埼玉県屋外広告物条例による屋外広告物等の許可事務
・申請件数（新規・変更・更新を含む。）　３８件　手数料収入　２０４，２１０円
３　主要な事業の成果
都市計画法等に基づき、関連する事務及び許可などを法令等に基づき適切に行った。

| 予算科目 | ８款　土木費　４項　都市計画費　２目　都市計画街路費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　県施行街路事業に要する経費　（都市計画課） |

**予算現額**　１６，６８８，０００円　**決算額**　１６，６８５，７３８円　**不用額**　２，２６２円
（予算執行率　９９．９９％）

**事業概要**

市内の交通渋滞の緩和及び市民生活の利便性の向上を図るため、県施行である街路事業の整備促進を要望するとともに、事業費の一部（２０％）を負担した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
県施行街路事業負担金
８３，４２８，６８９円×２０％＝１６，６８５，７３８円
２　主要な事業の内容
埼玉県が施行する本町地区の都市計画道路・中央通停車場線について、街路整備事業費の２０％（事業費から国庫補助金を差引いた額の２０％）を負担した。
３　主要な事業の成果
平成２９年度より中央通停車場線第３工区の整備に着手し、令和５年度は１件の物件補償及び用地を取得し、電線共同溝の設置工事を実施した。

| 予算科目 | ８款　土木費　４項　都市計画費　３目　公園費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　都市公園及び遊園地維持管理に要する経費　（都市計画課） |

**予算現額**　１７８，３８５，０００円　**決算額**　１７３，７５９，５９４円
**不用額**　４，６２５，４０６円　（予算執行率　９７．４１％）

**事業概要**

市内にある都市公園及び児童遊園地について、利用者の安全、利便性を確保し、子どもたちの健全な遊び場と市民に憩いの場を提供するため、適正な維持管理に努めた。また、公園施設長寿命化計画及び公園施設点検結果に基づき、東町ふれあい広場改修工事をはじめ、かしわ公園ほか５公園で遊具などの更新工事を実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
（１）光熱水費　３，１２５，０２８円
（２）修繕料　１，４８５，８８０円

（３）委託料

| | |
|---|---|
| ・都市公園等管理業務委託 | ２６，２２１，８００円 |
| ・公園樹木剪定業務委託 | １４，１９０，０００円 |
| ・いろは親水公園左岸広場緑化業務委託 | ３，９６０，０００円 |
| ・公園等砂場管理業務委託 | ３，１３２，８００円 |
| ・いろは親水公園草刈業務委託 | ３，０６９，０００円 |
| ・都市公園等夜間巡回警備業務委託 | ２，５９９，６５６円 |
| ・こもれびのこみち危険木伐採業務委託 | ２，４４０，９００円 |
| ・公園施設点検業務委託 | １，８１５，０００円 |
| ・志木市いろは親水公園指定管理料 | ５９，７４１，０００円 |
| （４）土地借上料 | １０，９７８，６２０円 |
| （５）工事請負費 | |
| ・東町ふれあい広場改修工事 | １８，０４０，０００円 |
| ・東町ふれあい広場付帯工事 | １，９５８，０００円 |
| ・こもれびのこみち木橋交換他工事 | １，２９８，０００円 |
| ・城氷川児童遊園地ブランコ更新工事 | １，０２８，５００円 |
| ・どんぐり公園スプリング遊具更新工事 | ９０４，２００円 |
| ・かしわ公園スプリング遊具更新工事 | ９０４，２００円 |
| ・館第４児童公園ほかブランコ部材交換工事 | ８５９，１００円 |
| ・中道児童遊園地シーソー更新工事 | ６９６，３００円 |

２　主要な事業の内容

（１）都市公園維持管理

市内都市公園１９箇所の維持管理業務（遊具点検・草刈・清掃・ごみ処理等）

（２）児童遊園地等維持管理

市内児童遊園地等４０箇所の維持管理業務（遊具点検・草刈・清掃・ごみ処理等）

（３）都市公園行為許可・都市公園占用許可・行政財産使用許可

| | |
|---|---|
| ・都市公園行為許可 | ６４件 |
| ・都市公園占用許可 | ９件 |
| 使用料収入（東京電力、ＮＴＴほか） | ２８０，９２０円 |
| ・行政財産使用許可 | ４８件 |
| 使用料収入（東京電力、ＮＴＴほか） | ８９，４００円 |

（４）都市公園等夜間巡回警備事業

４月１日から３月３１日まで、都市公園等３６か所の夜間（22：00～1：00(4 月から 10 月)・20：00～23：00(11 月から 3 月)）３時間の巡回警備(金・土曜、祝日及び夏休み期間)

（５）いろは親水公園管理運営事業

・いろは親水公園指定管理業務

３　主要な事業の成果

都市公園及び児童遊園地について、適切に管理をしたことにより、公園を利用する、子どもたちや市民に憩いの場を提供することができた。

| 予算科目 | ８款　土木費　４項　都市計画費　４目　緑化推進費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | １　緑化推進に要する経費 | （都市計画課） |

予算現額　２，７４７，０００円　　決算額　２，１３０，１３２円　　不用額　６１６，８６８円

（予算執行率　７７．５４％）

**事業概要**

「みどり豊かな街づくり」に向けて、緑を守り増やしていくために、民有地の緑化及び民有地樹木の保全を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）委託料

・生産緑地地区地図修正・複製業務委託　６８２，０００円

・都市計画情報提供システム生産緑地表示機能改修業務委託　３１９，０００円

（２）負担金補助及び交付金

・保存樹木助成金　９２８，５００円

２　主要な事業の内容

（１）生産緑地地区の保全、許認可等の事務

・生産緑地関係証明手数料　４件　８００円

・生産緑地地区の変更、廃止等

変更６地区、廃止５地区

（２）保存樹木指定、助成金支払い

・保存樹木助成本数（１本当たり　３，０００円　３０９本、途中解除１５００円　１本）

・令和５年度末指定本数　３００本（５年度当初比　　１０本減）

３　主要な事業の成果

保存樹木助成制度を活用いただき、民有地に残る樹木の維持、保存に努めた。

| 予算科目 | ８款　土木費　４項　都市計画費　４目　緑化推進費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | ２　　緑地保全に要する経費 | （都市計画課） |

**予算現額**　６，９９３，０００円　**決算額**　６，９２２，１３０円　**不用額**　７０，８７０円

（予算執行率　９８．９９％）

**事業概要**

市内に残された貴重な樹林地を保全するとともに、自然と人とのふれあいの場として維持管理を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）委託料

・ふくろ樹林ほか清掃及び除草業務委託　３１６，８００円

・けいおうふれあいの森支障樹木伐採業務委託　４５４，３００円

・けいおうふれあいの森危険樹木伐採業務委託　１，９４４，８００円

・ふくろ樹林樹木剪定業務委託　４９５，０００円

・柏町ふれあいの森樹木剪定業務委託　４９５，０００円

・けいおうふれあいの森樹木剪定業務委託　４９０，６００円

・ふくろ樹林支障樹木剪定業務委託　４９５，０００円

（２）工事請負費

・柏町ふれあいの森木柵修繕工事　４１８，０００円

（３）積立金

・みどりの基金積立金　４２，１８０円

２　主要な事業の内容

（１）緑地保全事務

市内緑地、緑道及び樹林地における樹木等の剪定、除草、清掃等の維持管理業務

（２）みどりの基金事務

・みどりの基金寄付金　３６，３７１円

・みどりの基金利子　５，８０９円

みどりの基金積立金として、４２，１８０円を積立てたことにより、基金積立金総額は令和５年度末現在で１９，６１６，３７７円となった。

３　主要な事業の成果

市内に残る貴重な樹林地等の維持、保全に努めた。

| 予算科目 | ８款　土木費　４項　都市計画費　５目　公共下水道費 | |
|---|---|---|
| 事業名 | １　下水道事業に要する経費 | （都市計画課） |

**予算現額**　４６５，０００，０００円　**決算額**　４６５，０００，０００円　**不用額**　０円

（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

公共下水道事業を推進するため、下水道事業へ繰り出しする。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

下水道事業繰出金　４６５，０００，０００円

２　主要な事業の内容

・負担金　（下水道事業会計）　４０４，３８９，０００円

・補助金　（下水道事業会計）　６０，６１１，０００円

３　主要な事業の成果

下水道事業の推進と安定的な経営に寄与した。

# 第　９　款

## 消　防　費

| 予算科目 | ９款　消防費　１項　消防費　１目　常備消防費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　県南西部広域消防に要する経費　（防災危機管理課） |

**予算現額**　８２０，２９５，０００円　**決算額**　８２０，２９５，０００円　**不用額**　０円
（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

適切かつ迅速な消防、救急活動を実施するため、埼玉県南西部消防局の人件費、工事費等の費用を負担した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

負担金　８２０，２９５，０００円

負担割合　均等割１５％＋人口割８５％

※人口割については、朝霞地区４市の総人口に占める志木市の人口比率で算出

２　主要な事業の内容

埼玉県南西部消防局管内における消防及び救急活動

３　主要な事業の成果

埼玉県南西部消防局管内における災害防除及び被害の軽減を図った。

志木市内の火災発生状況（令和５年中）

火災発生件数　：　１５件（建物１２件、車両１件、その他２件）

死　者　数　：　２人

負 傷 者 数　：　７人

志木消防署の救急活動状況（令和５年中）

出 動 件 数　：　５，０４２件

| 区分 | 火　災 | 自　然 | 水　難 | 交　通 | 労　災 | 運　動 | 一　般 | 加　害 | 自　損 | 急　病 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | １６ | ０ | ０ | ２６７ | ２４ | ３４ | ７６８ | ２３ | ６１ | ３，６０６ | ２４３ |

| 予算科目 | ９款　消防費　１項　消防費　２目　非常備消防費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　消防団員活動に要する経費　（防災危機管理課） |

**予算現額**　５３，３１２，０００円　**決算額**　３８，０１７，９５４円
**翌年度繰越額**　２，６１７，２３０円　**不用額**　１２，６７６，８１６円
（予算執行率　７１．３１％）

**事業概要**

市内及び市外における火災の延焼防止活動や市内での災害防除活動及び訓練を行った。

また、令和５年度は志木市消防団第３分団車庫の設計を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

| | | | |
|---|---|---|---|
| 団員報酬 | １７，００９，６００円 | 消防団分団運営費 | ６００，０００円 |
| 被服等 | １，２０１，２００円 | 団長交際費 | ３５，０００円 |
| 業務委託料 | ２，０４７，７００円 | 設計委託料 | ５，４４５，０００円 |

２　主要な事業の内容

（１）埼玉県消防協会朝霞支部消防連合点検の実施（新座防災基地）　１１月１８日（土）

※朝霞地区四市消防団による

（２）志木市消防出初式の実施（志木市役所グランドテラス）１月１４日(日)

※消防団、自警消防隊及び志木消防署による

（３）志木市消防団第３分団車庫新築工事設計業務委託を行った。

（４）志木市消防団第５分団車庫壁面シート工事を行った。

（５）消防団の構成及び活動状況

①　消防団員数　（令和６年４月１日現在）

| 階級／分団 | 団長 | 副団長 | 分団長 | 副分団長 | 部長 | 班長 | 団員 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 本部 | １ | ２ | | | | | | ３ |
| 本部分団 | | | １ | １ | １ | ３ | ３ | ９ |
| 第１分団 | | | １ | １ | １ | ３ | １２ | １８ |
| 第２分団 | | | １ | １ | １ | ３ | ９ | １５ |
| 第３分団 | | | １ | １ | １ | ３ | ９ | １５ |
| 第４分団 | | | １ | １ | １ | ３ | １１ | １７ |
| 第５分団 | | | １ | １ | １ | ３ | ８ | １４ |
| 合計 | １ | ２ | ６ | ６ | ６ | １８ | ５２ | ９１ |

※うち女性消防団員４名

②　消防団の活動状況　（令和５年度）※火災は、誤報・市外応援出場を含む。

| 区分 | | 団本部 | 本部分団 | 第１分団 | 第２分団 | 第３分団 | 第４分団 | 第５分団 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 火災 | 回数 | ６ | ６ | ３ | ２ | ３ | ３ | ３ | ２６ |
| | 人員 | １１ | ２０ | １９ | １８ | ２３ | ２８ | ２６ | １４５ |
| 水害 | 回数 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| | 人員 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| 訓練 | 回数 | １８ | １２ | １０ | １７ | １５ | １５ | １２ | ９９ |
| | 人員 | ４１ | ６４ | ８６ | ２２６ | １２２ | １０４ | １０８ | ７５１ |
| 警戒 | 回数 | ９ | ２ | ２ | ２ | ２ | ３ | ３ | ２３ |
| | 人員 | １４ | １４ | １１ | １１ | １６ | １３ | ２１ | １００ |
| 広報指導 | 回数 | ３ | １ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ４ |
| | 人員 | ７ | ７ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | １４ |
| 研修会議 | 回数 | ４０ | １１ | １１ | １０ | １１ | １２ | １０ | １０５ |
| | 人員 | ８４ | ３２ | ３１ | ３０ | ３７ | ３９ | ３８ | ２９１ |
| その他（整備） | 回数 | ４ | ２４ | ２４ | ２４ | ２４ | ２４ | ２４ | １４８ |
| | 人員 | ２０ | ８５ | １７７ | ２６１ | ２９６ | １５８ | ２１５ | １２１２ |
| 総数 | 回数 | ８０ | ５６ | ５０ | ５５ | ５５ | ５７ | ５２ | ４０５ |
| | 人員 | １７７ | ２２２ | ３２４ | ５４６ | ４９４ | ３４２ | ４０８ | ２５１３ |

| | |
|---|---|
| **予算科目** | ９款　消防費　１項　消防費　２目　非常備消防費 |
| **事業名** | **２　自警消防隊に要する経費**　（防災危機管理課） |

**予算現額**　２，６５０，０００円　**決算額**　２，０２５，１９５円　**不用額**　６２４，８０５円

（予算執行率　７６．４２％）

**事業概要**

町内会を単位として組織された自警消防隊に対し、消防施設等の整備に要する費用を予算の範囲内で補助することにより、地域防災の推進を図った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　市内自警消防隊（１６隊　設立順）

①大塚自警消防隊　②久保自警消防隊　③羽根倉自警消防隊

④宗岡三区自警消防隊　⑤宗岡五区自警消防隊　⑥宗岡六区自警消防隊
⑦中野自警消防隊　⑧中道自警消防隊　⑨城ヶ丘自警消防隊
⑩宗岡四区自警消防隊　⑪ニューハイツ自警消防隊　⑫城自警消防隊
⑬大原自警消防隊　⑭柏自警消防隊　⑮市場自警消防隊
⑯仲町自警消防隊

２　主な支出項目

自警消防隊補助金　活動費補助　１，６００，０００円（１００，０００円×１６隊）
施設等補助　３３７，３５５円（自警消防隊隊員用被服購入他）

３　主要な事業の内容

（１）消防水利・街角消火器等の確認及び点検
（２）地区防災訓練の実施
（３）年末年始等での警戒活動

４　主要な事業の成果

地域における火災予防意識の高揚、災害防除、災害時での常備・非常備消防への協力を行った。

| 予算科目 | ９款　消防費　１項　消防費　３目　消防施設費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　消防施設維持管理に要する経費（防災危機管理課） |

**予算現額**　４，９１４，０００円　**決算額**　４，５００，１３１円
**不用額**　４１３，８６９円　（予算執行率　９１．５８％）

**事業概要**

消防活動に必要な施設である街角消火器、消火栓及び防火水槽の維持管理を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）消耗品　３６１，３５０円（消火器の購入他）
（２）施設修繕　１，６１４，８００円（街角消火器設置修繕他）
（３）土地借上料　１，１４０，３１９円（防火水槽用地）
（４）消火栓設置及び維持管理負担金　１，３４９，７８２円（消火栓設置、消防水利負担及び補修）

２　主要な事業の内容

街角消火器、消火栓及び防火水槽の設置、維持管理等を行った。

３　主要な事業の成果

適正な水利の確保により、市内における火災時の効果的な初期消火活動が行われ、被害の軽減が図られた。

街角消火器　１，３０６か所　（令和６年３月３１日現在）
市内公設消防水利状況　（令和６年４月１日現在）

| 公設水利 | 個　数 | 消 火 栓 | | 防火水槽 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 地上式 | 地下式 | ４０ｔ | ２０ｔ |
| 志木地区 | ５８９ | １ | ４９４ | ８２ | １２ |
| | | ４９５ | | ９４ | |
| 宗岡地区 | ４１１ | ０ | ３６１ | ４９ | １ |
| | | ３６１ | | ５０ | |
| 合　計 | １，０００ | ８５６ | | １４４ | |

# 第 １０ 款

## 教　育　費

| 予算科目 | １０款　教育費　１項　教育総務費　１目　教育委員会費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　教育委員会に要する経費　（教育総務課） |

**予算現額**　２，４０８，０００円　**決算額**　２，１７０，２３６円　**不用額**　２３７，７６４円
（予算執行率　９０．１３％）

**事業概要**

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく、教育委員会の運営及び教育に関する諸問題の調査研究を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
（１）委員等報酬　１，８１２，０００円
（２）費用弁償　２３０，２５６円

２　主要な事業の内容
教育委員会開催状況

| 定例・臨時 | 回　数 | 議決事項 | 報告・協議 | 合　　計 |
|---|---|---|---|---|
| 定　例　会 | １２回 | ３５件 | ３４件 | ６９件 |
| 臨　時　会 | １回 | ０件 | １件 | １件 |
| 合　　計 | １３回 | ３５件 | ３５件 | ７０件 |

３　主要な事業の成果
教育委員会で議案を審議するとともに、諸問題について協議した。

| 予算科目 | １０款　教育費　１項　教育総務費　２目　事務局費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　教育委員会事務局に要する経費　（教育総務課） |

**予算現額**　２，０５９，０００円　**決算額**　１，７２７，８６０円　**不用額**　３３１，１４０円
（予算執行率　８３．９２％）

**事業概要**

教育委員会事務局と各教育機関との連携及び他教育委員会との情報交換を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目
（１）車両借上料（３台）　８３１，６００円
（２）負担金　１５６，９６０円

２　主要な事業の内容
（１）要覧「志木の教育」の発行
（２）教育委員会事務点検評価の実施

３　主要な事業の成果
各教育機関と連携するとともに、教育行政について、他教育委員会との情報交換を行った。
また、教育委員会の事務に関する点検評価を実施した。

| 予算科目 | １０款　教育費　１項　教育総務費　２目　事務局費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　小中一貫教育推進に要する経費　（学校教育課） |

**予算現額**　２５，１８４，０００円　**決算額**　２２，９６２，５８４円
**不用額**　２，２２１，４１６円　（予算執行率　９１．１８％）

**事業概要**

小中一貫教育のさらなる推進を図るため、令和４年１０月に策定した志木市小中一貫教育基本方針に基づき、中学校区ごとの教育目標や目指す児童生徒像をはじめ、９年間を見通した指導や地域の特性などを

踏まえた小中一貫教育推進計画を策定する。

**執行状況及び主要な施策の成果**

１　主な支出項目

（１）会計年度任用職員報酬　　８，３７１，６６５円

（２）会計年度任用職員給料　　２，６０８，８００円

（３）職員手当等　　２，５５４，７０８円

（４）業務委託料　　７，９２８，０００円

２　主要な事業の内容

（１）小中一貫教育推進委員会の実施　　開催回数　４回

（２）小中一貫教育推進計画（案）に係る説明会の実施

・志木中学校区の保護者・住民　　９月１０日（日）

・志木第二中学校区の保護者・住民　１２月　２日（土）

・宗岡中学校区の保護者・住民　　９月１０日（日）

・宗岡第二中学校区の保護者・住民　　９月　９日（土）

・市内在住・在勤・在学者　　１月２０日（土）

（３）小中一貫教育推進教員の配置

志木第四小学校に中学校の教員免許を持つ小中一貫教育推進教員を配置した。

３　主要な事業の成果

中学校の教員免許を持つ小中一貫教育推進教員を志木第四小学校に配置するなど、市内全小学校高学年における教科担任制を推進した。

各中学校区において、それぞれの学校と学校運営協議会が中心となって議論し、各中学校区における地域の特性を踏まえた志木市小中一貫教育推進計画を策定した。策定にあたっては、小中一貫教育推進計画（案）に係る説明会、市民意見公募手続を実施した。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　１項　教育総務費　３目　教職員人事費 |
| **事 業 名** | **１　臨時教員及び教職員研修に要する経費**<br>（学校教育課） |

**予算現額**　７，８０４，０００円　　**決算額**　４，９５８，７９０円　　**不用額**　２，８４５，２１０円

（予算執行率　６３．５４％）

**事業概要**

教職員の資質向上を図るための各種研修会を実施する。

また、市立小・中学校の教職員に欠員が生じた場合、授業に支障が生じないように市費で臨時教職員を採用し、派遣する。

**執行状況及び主要な施策の成果**

１　主な支出項目

（１）会計年度任用職員報酬　　３，６４０，９７５円

（２）報償費　　６９０，０００円

（３）需用費　　３２９，７６４円

２　主要な事業の内容

（１）教職員研修会の実施

①　志木市一斉授業研究会

②　志木市養護教諭研修会

③　学校研究委嘱・研究発表会

（２）代替教職員等の内訳

①　県費発令前及び市費対応教員　　１６人

② 養護教諭代員派遣回数　　１２回

３　主要な事業の成果

各種研修会において大学等より専門性の高い指導者を招聘することにより、教職員の専門性を高め指導力の向上を図ることができた。

教職員に欠員が生じた際、授業に支障をきたすことなく、迅速に欠員補充を図ることができた。

また、養護教諭代員を派遣することで、安全・安心な健康管理体制を維持することができた。

| 予算科目 | １０款　教育費　１項　教育総務費　４目　教育サポートセンター費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　教育相談等に要する経費　（教育サポートセンター） |

**予算現額**　１１４，４７８，０００円　　**決算額**　１０８，５２２，３１６円

**不用額**　５，９５５，６８４円　　（予算執行率　９４．８０％）

**事業概要**

就学時期から中学卒業期までを対象に、就学、学校生活等での不安や悩みを抱える児童・生徒、保護者及び教職員をサポートするために教育相談業務を充実させたり、学校生活をサポートするための派遣事業等を充実させたりして、どの子も夢と希望を持ち、楽しく学校生活を送ることができるようにする。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）報酬　８８，１１５，４８０円（相談員、言語指導員、特別支援教育支援員、学校福祉相談員）

（２）報償費　１，２５８，１６０円（特別教育相談員、日本語指導員　他）

２　主要な事業の内容

（１）教育相談事業

① 教育相談件数（延べ人数による集計）　２２，７８１件

ア　相談形態別件数　※小学校ＳＣ…小学校スクールカウンセラー

| 区分／形態 | センター内相談 | 中学校校内相談 | 小学校ＳＣ 特別支援教育巡回 | 学校福祉相談員 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 来所 | 3,999 | 11,004 | 2,998 | 0 | 18,001 |
| 電話 | 591 | 775 | 0 | 0 | 1,366 |
| 訪問・会議 | 53 | 445 | 62 | 2,826 | 3,386 |
| オンライン | 28 | 0 | 0 | 0 | 28 |
| 合計 | 4,671 | 12,224 | 3,060 | 2,826 | 22,781 |

イ　相談内容別相談件数　※小学校ＳＣ…小学校スクールカウンセラー

| 区分／内容 | センター内相談 | 中学校校内相談 | 小学校ＳＣ 特別支援教育巡回 | 学校福祉相談員 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 不登校 | 1,341 | 3,939 | 166 | 857 | 6,303 |
| 学業等 | 632 | 310 | 734 | 368 | 2,044 |
| 性格・行動 | 1,591 | 6,419 | 1,895 | 148 | 10,053 |
| 学校生活 | 21 | 255 | 103 | 141 | 520 |
| (内いじめ) | (18) | (190) | (4) | (97) | (309) |
| 家庭環境 | 0 | 746 | 112 | 1,292 | 2,150 |
| 言語 | 616 | 0 | 0 | 0 | 616 |
| 就学 | 469 | 0 | 0 | 0 | 469 |
| その他 | 1 | 555 | 50 | 20 | 626 |
| 合計 | 4,671 | 12,224 | 3,060 | 2,826 | 22,781 |

※その他は、内容が複合化して大別できない件数

② 適応指導教室（ステップルーム）

不登校の児童・生徒の在籍校と連携しながら、相談員が個別のカウンセリング、小集団での教科指導等を行い、学校復帰ができるように支援した。

ア 開室日　　２１５日

イ 対象人数　　２４人（小学生１７人、中学生７人）

ウ 通所延べ人数　　１，０６２人

③ 言語指導教室

言語障がいや言語習得の遅れている子及び保護者に対して、言語指導員が支援・指導した。

ア 対象人数　　１１３人（就学前等２０人、小学生７６人、中学生１３人、高校生４人）

イ 指導時間数　１，０３２時間　（指導回数６１６回）

ウ 終了人数　　３０人（ほかは継続）

（２）派遣等事業

① 特別支援教育プログラム事業

発達障がいの子どもたちの状態に応じた特別支援教育プログラムを提供し、相談員が学校生活への適応及び社会的自立に向けて、教育的支援を行った。

ア 対象人数　　５７人（小中学生等２５人、保護者１６人、教職員１６人）

イ 支援回数　　２７２回（個別対応２０４回、行動観察９回、保護者相談４８回、教職員相談１１回）

ウ 研修の実施

教職員を対象とした研修会　　４回

支援員を対象とした研修会　　２回

② 特別支援教育支援員の派遣

通常学級に在籍する特別な配慮が必要な児童・生徒に、日常の円滑な教育活動や集団活動が行えるように、また、多動性や集団逸脱など、指導体制に困難さがある特別支援学級を補助するため、特別支援教育支援員を派遣した。

ア 特別支援教育支援員の人数（年間雇用延べ人数）　６４人

イ 派遣学校数　　小学校８校　中学校４校

ウ 延べ支援時間数　　４１，９２８時間

③ ホームスタディー制度

欠席状態にある児童・生徒に対して、ホームスタディー支援員を派遣し、学習の場を学校以外にも広げながら支援した。

ア 対象人数　　３人（小学生３人、中学生０人）

イ 実施回数（時間）　　５３回（８７時間）

④ 日本語指導員の派遣

外国籍及び帰国児童・生徒に、日常生活に支障をきたさない程度の日本語を習得させるため、日本語指導員を派遣した。

ア 対象人数　　２５人（小学生１７人、中学生８人）

イ 派遣指導員数　　９人（内２名は特別支援教育支援員としても派遣）

ウ 延べ支援時間数　　１，１７２時間

３ 主要な事業の成果

悩みや不安を抱える児童・生徒及び保護者、並びに教職員が安心して相談できるよう、相談者が来るのを待つ相談のみならず、小学校スクールカウンセラーの派遣、中学校相談員の配置、学校福祉相談員の家庭訪問など、積極的に出向く相談体制を整えたことにより、相談件数は、２２，７８１件に達した。

また、適応指導教室（ステップルーム）の活動内容を充実させることにより、通所延べ人数を増

やすことができた。

派遣等事業では、特別支援教育支援員を対象とした研修会を２回実施することで、特別支援教育支援員の資質向上を図るとともに、特別支援教育支援員による支援時間数を増やすことで、特別な支援が必要な児童生徒に対する支援の充実を図ることができた。

| 予算科目 | １０款　教育費　１項　教育総務費　４目　教育サポートセンター費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　教育サポートセンター管理運営に要する経費　（教育サポートセンター） |

予算現額　３，１８８，０００円　決算額　２，７３７，９９９円　不用額　４５０，００１円
（予算執行率　８５．８８％）

事業概要

教育サポートセンターの適切な維持管理を図った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）電話料金　３６８，３５５円

（２）使用料及び賃借料　３０５，１８６円　（公用車借上料、コピー機借上料　他）

（３）負担金補助及び交付金　１，７９１，４４５円（総合福祉センター施設維持管理費　他）

２　主要な事業の成果

常に経費の節減に努め、効果的かつ円滑な運営を図れた。

| 予算科目 | １０款　教育費　２項　小学校費　１目　学校管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　小学校運営に要する経費　（教育総務課） |

予算現額　１７５，８１９，０００円　決算額　１６８，１６１，３７５円
不用額　７，６５７，６２５円　（予算執行率　９５．６４％）

事業概要

小学校運営にあたり、教育環境を充実させ、指導・学習等の向上や登下校等における児童の安全確保を図る。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）会計年度任用職員報酬　４３，２１６，４６３円
（学校事務員　11,422,404 円、学校用務員　16,870,208 円、学校図書員　8,190,451 円、交通指導員　6,733,400 円）

（２）消耗品費　２２，５６３，３８５円

（３）修繕料　９，７１７，６４０円

（４）委託料　３３，８３１，３３６円

（５）使用料及び賃借料　３９，５１３，８５７円

２　主要な事業の内容

（１）学校巡回パトロール員及び業務委託警備員による小学校巡回パトロール

（２）職種別会計年度任用職員数
学校事務員８人、学校用務員９人、学校図書員８人、交通指導員１５人

（３）交通指導員配置状況
登校時３３か所、下校時１７か所

（４）教職員用端末の借り上げ３１８台

３　主要な事業の成果

登下校時を中心に交通安全指導や巡回パトロールを実施し、児童の安全確保を図った。

また、児童の指導・学習の向上を図るための教育環境及び学校運営に係る庶務全般の事務事業を実施した。

| 予算科目 | １０款　教育費　２項　小学校費　１目　学校管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **２　小学校保健衛生に要する経費**　（学校教育課） |

**予算現額**　３１，８５１，０００円　**決算額**　２７，８４６，６８５円

**不用額**　４，００４，３１５円　（予算執行率　８７．４３％）

**事業概要**

学校保健安全法に基づく健康診断を実施し、学校における児童及び教職員の健康の保持増進を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）学校医等委員報酬　１１，６９２，３１０円

（２）傷害・賠償等保険料　４，３７６，７０８円

（３）業務委託料（健康診断等）　６，３４５，８３５円

２　主要な事業の内容

（１）学校医・学校歯科医による健康診断

| 検　査　項　目 | 対　象 | 受診者数(人) |
|---|---|---|
| 定期健康診断　（内科・耳鼻科・眼科・歯科） | 全学年 | ４，１９７ |
| 就学時健康診断（内科・耳鼻科・眼科・歯科） | 就学予定児童 | ６４７ |

（２）その他の主な健康診断

| 検　査　項　目 | | 対　　象 | 受診者数(人) |
|---|---|---|---|
| 尿 検 査 | | 全学年 | ４，１６４ |
| 結核検診 | 問診調査 | 全学年 | ４，１９７ |
| | 対策委員会検討 | 検討が必要とされた児童 | １０ |
| | 直接撮影 | 受検が必要とされた児童 | ８ |
| 心臓検診 | | １年生等 | ７２５ |
| 脊柱側彎症検診 | | ５年生等 | ６５１ |

（３）災害共済（日本スポーツ振興センター）給付状況

・発生件数　２９５件

・給付額　２，５１４，０９４円

・共済負担金額　３，８７１，８３５円　（児童４，１５７人分）

（４）自動体外式除細動器（ＡＥＤ）借上料：５３９，６３７円（校舎・体育館各１台、８校分）

３　主要な事業の成果

学校保健安全法に基づき健康診断を実施し、児童及び教職員の健康管理・健康の増進に努めるとともに、教職員のメンタルヘルスの不調を未然に防ぐため、ストレスチェック事業を実施した。

また、歯科衛生士による歯科保健指導を充実し、児童のむし歯の早期治療と予防の強化を推進した。

| 予算科目 | １０款　教育費　２項　小学校費　１目　学校管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **３　小学校給食管理に要する経費**　（学校教育課） |

**予算現額**　４１６，１３２，０００円　**決算額**　３０２，５８９，７６７円

**翌年度繰越額**　１０１，２３２，０００円　**不用額**　１２，３１０，２３３円

（予算執行率　７２．７１％）

**事業概要**

全小学校に学校栄養職員を配置し、衛生管理や安全性に留意し運営することにより、質の高い学校給食及び食育を推進する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）会計年度任用職員報酬（学校栄養士）　９，６７０，１９５円
（２）委託料　２１８，９８０，３２０円
（３）備品購入費　１６，９４９，９２５円
（４）給食材料費高騰対応補助金　３６，７１９，８２０円
（うち前年度繰越　１６，６６５，７９０円）

２　主要な事業の内容

（１）給食調理業務委託　（年間委託料）

| | |
|---|---|
| 志 木 小 学 校 | ３６，４１１，３２０円 |
| 宗 岡 小 学 校 | ２４，１２０，８００円 |
| 志木第二小学校 | ２６，３０９，８００円 |
| 宗岡第二小学校 | ２１，７５０，０００円 |
| 志木第三小学校 | ２９，００５，６８０円 |
| 宗岡第三小学校 | ２０，４９１，６８０円 |
| 志木第四小学校 | ２３，９９８，１５０円 |
| 宗岡第四小学校 | ２５，８０４，０００円 |

（２）主な購入備品

| | |
|---|---|
| 志 木 小 学 校 | 食缶食器洗浄機・冷蔵庫 |
| 宗 岡 小 学 校 | スチームコンベクションオーブン |
| 宗岡第二小学校 | 消毒保管庫 |
| 宗岡第三小学校 | 野菜切機・冷蔵庫 |
| 志木第四小学校 | ガス回転釜 |

３　主要な事業の成果

安全安心な給食を提供できるよう、市費栄養士の配置や給食室設備整備を行った。
食材料費高騰対応策として、地方創生臨時交付金を活用した補助事業を実施した。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　２項　小学校費　１目　学校管理費 |
| **事 業 名** | **４　小学校施設管理に要する経費**　（教育総務課） |

**予算現額**　４１５，３７６，０００円　**決算額**　３２７，３８４，７８３円
**翌年度繰越額**　７，４００，０００円　**不用額**　８０，５９１，２１７円
（予算執行率　７８．８２％）

**事業概要**

学校施設の機能が常時適正に保たれるよう維持管理を行い、児童の学習環境及び生活環境の整備を図る。また、経年により発生する学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置を行い、建物の耐久性及び機能の確保を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）光熱水費　１０９，５４０，８５２円
（２）委託料　６２，２６９，２５７円
（３）工事請負費　１４９，６１４，０３４円

２　主要な事業の内容

（１）志木小学校等複合施設空調設備改修工事（第４工区）　６８，２００，０００円
（２）志木小学校教室増設に伴う改修工事　２５，７４０，０００円
（３）宗岡第三小学校給食室空調設備設置工事　１６，３９０，０００円
（４）志木小学校等複合施設駐輪場改修工事　１１，７１５，０００円
（うち翌年度繰越　７，１１５，０００円）
（５）志木第四小学校南校舎外壁改修工事（北側、東側）　１０，１５３，０００円
（６）小中学校空調設備点検清掃業務委託　６，１０９，１６４円
（７）宗岡小学校校庭南側樹木剪定業務委託　４，７４７，６００円
（８）宗岡第二小学校支障木剪定業務委託　２，１４１，７００円

３　主要な事業の成果

学校施設の設備等について、児童の学習及び教育環境の向上を図るため、業務委託により適正な維持及び安全管理を行い、志木小学校の空調設備改修工事や給食室空調設備設置工事をはじめとした、学校施設の機能維持に必要な整備を実施し、児童の学習環境の整備を図った。

| 予算科目 | １０款　教育費　２項　小学校費　１目　学校管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ５　小学校教材備品等に要する経費　（学校教育課） |

**予算現額**　３２，１３２，０００円　**決算額**　２６，７２１，８８５円
**不用額**　５，４１０，１１５円　（予算執行率　８３．１６％）

**事業概要**

各学校において、教育活動を効果的かつ合理的に展開するため、各教科等に関する備品の整備を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）委託料　１４４，４００円
（２）管理用備品購入費　２，７１０，５９０円
（３）教材用備品購入費　４，７７１，０１２円
（４）図書館図書等購入費　３，４９５，９３６円

２　主要な事業の内容

備品購入費 学校別執行状況

| 学　校　名 | 金　　額　（円） |
|---|---|
| 志 木 小 学 校 | ２，２４３，６９７ |
| 宗 岡 小 学 校 | １，０３０，６６８ |
| 志木第二小学校 | １，０８１，３６７ |
| 宗岡第二小学校 | １，０１９，０８８ |
| 志木第三小学校 | １，２８９，０６５ |
| 宗岡第三小学校 | １，７６３，３９３ |
| 志木第四小学校 | １，０５０，３１２ |
| 宗岡第四小学校 | １，４９９，９４８ |
| 合　　計 | １０，９７７，５３８ |

３　主要な事業の成果

教育課程で使用する教材備品等の購入整備を行うとともに、学校図書館図書の充実を図り、児童の学習環境の整備を進めることができた。

| 予算科目 | １０款　教育費　２項　小学校費　２目 教育振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　小学校就学援助に要する経費　（学校教育課） |

**予算現額**　４２，８６６，０００円　**決算額**　３６，６００，５５０円
**不用額**　６，２６５，４５０円　（予算執行率　８５．３８％）

**事業概要**

経済的な理由により教育の機会が失われないよう、学校教育法に基づき、児童の保護者に対して学用品費や学校給食費などの援助を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

扶助費　３６，５０８，２６０円

２　主要な事業の内容

（１）要保護及び準要保護児童援助費支給状況

区分別　（単位：人・円）

| 学用品費・通学用品費・校外活動費等 | | 新入学学用品費 | | 修学旅行費 | | 医療費 | | 給食費 | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 扶助額 |
| 416 | 10,106,721 | 41 | 4,480,860 | 63 | 1,177,457 | 2 | 6,025 | 415 | 18,663,302 | 34,434,365 |

要保護は、修学旅行費（１人、22,714 円）及び医療費（0 人、0 円）のみが対象

（２）特別支援教育就学奨励費支給状況

区分別　（単位：人・円）

| 学用品費・通学用品費・校外活動費等 | | 新入学学用品費 | | 修学旅行費 | | 給食費 | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 扶助額 |
| 62 | 495,010 | 6 | 99,294 | 6 | 51,801 | 62 | 1,427,790 | 2,073,895 |

３　主要な事業の成果

市ホームページ、広報しきのほか、全保護者に対して周知し、経済的理由により教育の機会が失われないように、児童の保護者に対して援助を行い、義務教育の円滑な学習環境の整備を図った。

新入学学用品費（準要保護）について、入学予定者に対し、入学前の支給を行った。

| 予算科目 | １０款　教育費　２項　小学校費　２目　教育振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　小学校教育活動支援に要する経費　（学校教育課） |

**予算現額**　１８４，４９０，０００円　**決算額**　１７３，１４０，３８８円
**不用額**　１１，３４９，６１２円　（予算執行率　９３．８５％）

**事業概要**

開かれた学校づくりや、様々な教育活動を支援するとともに、保護者の経費負担の軽減を図る。また、地域の声を学校経営に生かすとともに、より主体的に子どもの学ぶ姿勢を育てるような授業改善を進め、落ち着いた学習環境づくりと児童一人一人の学力向上を目指す。

**執行状況及び主要な施策の成果**

１　主な支出項目

（１）学校運営協議会委員報酬　６４５，８３４円
（２）会計年度任用職員報酬・給料（スマート教員）　３１，４１４，９４１円
（３）会計年度任用職員報酬（英語専科教員）　９，０２９，３８０円
（４）会計年度任用職員報酬（学校教育推進員、スクールサポートスタッフ等）　１０，６４０，７９４円
（５）手数料（スマート教員派遣）　５０，１２７，０００円

（６）手数料（外国語指導助手派遣）　　１８，０４０，０００円
（７）業務委託料（水泳指導）　　３０，２３３，２８０円
（８）宿泊学習補助金　　３，２４５，０００円

２　主要な事業の内容
（１）学校運営協議会委員委嘱、会議支援
（２）校外活動費宿泊学習補助状況
・補助人数　　６４９人
・宿泊学習補助金　　１人当たり　５，０００円
（３）外国語指導助手（ＡＬＴ）の活用
・市内１２校の小・中学校の学級数に応じて配置
・弁論大会等の審査員
（４）スマート教員の配置実績（令和５年度末実績）
・フルタイム勤務者　　１１人
・パートタイム勤務者　　１５人
※民間の教育事業者から派遣された教員は、「フルタイム勤務者」に含む。
（５）民間スイミングスクールと連携して、屋内温水プール設備を活用した水泳授業を市内全小学校で実施

３　主要な事業の成果
（１）地域の声を生かす開かれた学校づくりを支援するとともに、児童の豊かな学校生活を保障し、学校教育の活性化を図ることができた。
（２）スマート教員に関して、小学校１・２年生においては、落ち着きのある学習環境づくりが進み、基礎・基本となる学力の定着が図られた。また、小学校３、４年生においては、スマート教員がティーム・ティーチングや少人数指導等、個に応じた指導にあたり、学習面のつまずきの解消・防止につながった。
（３）１回６０分の水泳授業を、各学年４回ずつ実施した。１学年を５～６グループに分け、水泳専門の指導員によるきめ細かな指導を実施することにより、児童の泳力向上につながった。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　２項　小学校費　２目　教育振興費 |
| **事 業 名** | **３　小学校教育ＩＣＴ推進に要する経費**<br>（学校教育課） |

**予算現額**　４９，０３１，０００円　　**決算額**　４８，３２７，４５６円
**不用額**　７０３，５４４円　　（予算執行率　９８．５７％）

**事業概要**
社会の情報化に対応するため、各教科領域における情報教育を効果的に行える教育環境を推進する。

**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目
（１）消耗品費及び修繕費　　５，６５２，０２０円
（２）業務委託料（ＧＩＧＡスクールサポーター等）　　１２，１２６，３９６円
（３）パソコン等機器借上料　　２０，９４２，４８０円
（４）備品購入（ＧＩＧＡ端末）　　９，０７１，０８０円

２　主要な事業の内容
（１）ＧＩＧＡスクール構想による１人１台端末の効果的な活用
・ＧＩＧＡスクールサポーターによる授業支援、教員研修支援、資料作成
・端末を効果的に活用するための環境整備、修繕費の拡充
・オンライン学習等の授業配信による学びの保障

（２）ＩＣＴ教育環境整備
・オンライン学習教材アプリケーションの整備
・大型提示装置購入による授業環境の高度化

３　主要な事業の成果

（１）ＧＩＧＡスクールサポーターの学校派遣によって、令和３年２月に導入した１人１台端末（ｉＰａｄ）について、操作方法や授業での活用、データの利活用、ＩＣＴ機器活用等、各学校の実態に応じた環境整備や各研修会を実施した。教員の指導力及び児童の端末活用力を向上させた。

（２）オンライン学習教材（ｅライブラリアドバンス）の導入により、児童が自分の理解度に合った問題に取り組むことできた。

（３）普通教室や特別教室等において、無線インターネットを活用した授業の展開や大型提示装置（モニタ）と端末を接続し、児童の興味を引き出すような授業を展開できた。また、授業に参加できない児童に対して、１人１台端末又は校務用端末にｗｅｂカメラを接続し、授業の様子を配信するなどし、児童と教室をつなぎ、学びを保障することができた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　３項　中学校費　１目　学校管理費 |
| **事 業 名** | **１　　中学校運営に要する経費**　　（教育総務課） |

**予算現額**　７２，６７１，０００円　**決算額**　６９，９９０，２８８円　**不用額**　２，６８０，７１２円
（予算執行率　９６．３１％）

**事業概要**

中学校運営にあたり、生徒の教育環境を充実させ、指導・学習等の向上を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）会計年度任用職員報酬　　１６，９６２，５９４円
（学校事務員　5,573,408 円、学校用務員　8,107,856 円、学校図書員　3,281,330 円）

（２）消耗品費　　１３，３２０，１３３円

（３）修繕料　　５，８５７，１２８円

（４）委託料　　６，４４３，６９５円

（５）使用料及び賃借料　　１７，５０４，３４０円

２　主要な事業の内容

（１）職種別会計年度任用職員数　学校事務員４人、学校用務員４人、学校図書員４人

（２）教職員用端末の借上げ　１５７台

３　主要な事業の成果

生徒の指導・学習の向上を図るための教育環境及び学校運営に係る庶務全般の事務事業を実施した。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　３項　中学校費　１目　学校管理費 |
| **事 業 名** | **２　　中学校保健衛生に要する経費**　　（学校教育課） |

**予算現額**　１５，９６９，０００円　　**決算額**　１３，８８９，１９４円
**不用額**　　２，０７９，８０６円　　（予算執行率　８６．９８％）

**事業概要**

学校保健安全法に基づく健康診断を実施し、学校における生徒及び教職員の健康の保持増進を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）学校医等委員報酬　　５，４２９，４３２円

（２）傷害・賠償等保険料　　１，８１１，８９９円
（３）業務委託料（健康診断等）　　３，９０８，７４４円

２　主要な事業の内容

（１）学校医・学校歯科医による健康診断

| 検　査　項　目 | 対　象 | 受診者数(人) |
|---|---|---|
| 定期健康診断（内科・耳鼻科・眼科・歯科） | 全学年 | １，８１０ |

（２）その他の主な健康診断

| 検　査　項　目 | | 対　象　者 | 受診者数(人) |
|---|---|---|---|
| 尿 検 査 | | 全学年 | １，７６６ |
| 結核検診 | 問診調査 | 全学年 | １，８１０ |
| | 対策委員会検討 | 検討が必要とされた生徒 | ２ |
| | 直接撮影 | 受検が必要とされた生徒 | ２ |
| 心臓検診 | | １年生等 | ６１０ |
| 脊柱側彎症検診 | | １年生等 | ６００ |

（３）災害共済（日本スポーツ振興センター）給付状況
・発生件数　　２３６件
・給付額　　２，２９９，６６０円
・共済負担金額　　１，６００，４４５円　（生徒１，７２３人分）

（４）自動体外式除細動器（ＡＥＤ）借上料　　２６０，５６８円（校舎・体育館各１台、４校分）

３　主要な事業の成果

学校保健安全法に基づき健康診断を実施し、生徒及び教職員の健康管理、健康の増進に努めるとともに、教職員のメンタルヘルスの不調を未然に防ぐため、ストレスチェック事業を実施した。

また、歯科衛生士による歯科保健指導を充実し、生徒のむし歯の早期治療と予防の強化を推進した。

| 予算科目 | １０款　教育費　３項　中学校費　１目　学校管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　中学校給食管理に要する経費　（学校教育課） |

**予算現額**　２０２，８４２，０００円　**決算額**　１４４，２４６，３１５円
**翌年度繰越額**　４８，７９２，０００円　**不用額**　９，８０３，６８５円
（予算執行率　７１．１１％）

**事業概要**

全中学校に学校栄養職員を配置し、衛生管理や安全性に留意し運営することにより、質の高い学校給食及び食育を推進する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）会計年度任用職員報酬（学校栄養士）　　５，０１９，８７６円
（２）委託料　　１０１，４３４，００６円
（３）備品購入費　　８，１４９，２９５円
（４）給食材料費高騰対応補助金　　１９，６１５，２００円
（うち前年度繰越　　９，１４８，３００円）

２　主要な事業の内容

（１）給食調理業務委託　（年間委託料）

| | |
|---|---|
| 志 木 中 学 校 | ２９，００５，６８０円 |
| 志木第二中学校 | ２３，９９８，１５０円 |
| 宗 岡 中 学 校 | ２２，７４０，０００円 |

| | |
|---|---|
| 宗岡第二中学校 | ２０，４９１，６８０円 |

（２）主な購入備品

| | |
|---|---|
| 志 木 中 学 校 | 消毒保管庫 |
| 志木第二中学校 | 三層シンク、炊飯器 |
| 宗岡第二中学校 | 炊飯器 |

３　主要な事業の成果

安全安心な給食を提供できるよう、市費栄養士の配置や給食室設備整備を行った。
食材料費高騰対応策として、地方創生臨時交付金を活用した補助事業を実施した。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　３項　中学校費　１目　学校管理費 |
| **事 業 名** | **４　　中学校施設管理に要する経費**　　（教育総務課） |

**予算現額**　１３０，２９７，０００円　　**決算額**　１１７，７３０，８０６円
**不用額**　１２，５６６，１９４円　　（予算執行率　９０．３６％）

**事業概要**

学校施設の機能が常時適正に保たれるよう維持管理を行い、生徒の学習環境及び生活環境の整備を図る。また、経年により発生する学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置を行い、建物の耐久性及び機能の確保を図る

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）光熱水費　５１，４５９，５２２円
（２）委託料　２３，１５３，７６９円
（３）工事請負費　４２，６７８，５７０円

２　主要な事業の内容

（１）志木中学校給食室空調設備設置工事　１８，８１０，０００円
（２）宗岡中学校給食室空調設備設置工事　１３，６９５，０００円
（３）宗岡第二中学校給食室空調設備設置工事設計業務委託　２，４２０，０００円
（４）小中学校空調設備点検清掃業務委託　２，１４０，８３６円

３　主要な事業の成果

学校施設の設備等について、生徒の学習及び教育環境の向上を図るため、業務委託により適正な維持及び安全管理を行い、給食室空調設備設置工事をはじめとした、学校施設の機能維持に必要な工事を実施し、生徒の学習環境の整備を図った。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　３項　中学校費　１目　学校管理費 |
| **事 業 名** | **５　　中学校教材備品等に要する経費**　　（学校教育課） |

**予算現額**　２３，８３０，０００円　　**決算額**　１８，６０３，８０６円
**不用額**　５，２２６，１９４円　　（予算執行率　７８．０７％）

**事業概要**

各学校において、教育活動を効果的かつ合理的に展開するため、各教科等に関する備品の整備を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）委託料　６１，０００円
（２）管理用備品購入費　１，１３８，５３８円
（３）教材用備品購入費　６，９５６，６５７円
（４）図書館図書等購入費　１，９６４，７２０円

２　主要な事業の内容

備品購入費

学校別執行状況

| 学　校　名 | 金　　額　（円） |
|---|---|
| 志 木 中 学 校 | ２，７４０，７３３ |
| 志木第二中学校 | ２，３７１，２６５ |
| 宗 岡 中 学 校 | ３，１０９，８２７ |
| 宗岡第二中学校 | １，８３８，０９０ |
| 合　　計 | １０，０５９，９１５ |

３　主要な事業の成果

教育課程で使用する教材備品等の購入整備を行うとともに、学校図書館図書の充実を図り、生徒の学習環境の整備を進めることができた。

| 予算科目 | １０款　教育費　３項　中学校費　２目 教育振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　中学校就学援助に要する経費　　（学校教育課） |

**予算現額**　３９，６０１，０００円　　**決算額**　３１，９９６，６７６円

**不用額**　　７，６０４，３２４円　　（予算執行率　８０．８０％）

**事業概要**

経済的な理由により教育の機会が失われないよう、学校教育法に基づき、生徒の保護者に対して学用品費や学校給食費などの援助を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

扶助費　　３１，９５５，４２６円

２　主要な事業の内容

（１）要保護及び準要保護生徒援助費支給状況

区分別　　（単位：人・円）

| 学用品費・通学用品費・校外活動費等 | | 新入学学用品費 | | 修学旅行費 | | 医療費 | | 給食費 | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 扶助額 |
| 221 | 10,396,059 | 68 | 4,995,000 | 83 | 5,233,800 | 1 | 17,700 | 216 | 10,503,050 | 31,145,609 |

要保護は、修学旅行費（3 人、197,250 円）及び医療費（0 人、0 円）のみが対象

（２）特別支援教育就学奨励費支給状況

区分別　　（単位：人・円）

| 学用品費・通学用品費・校外活動費等 | | 新入学学用品費 | | 修学旅行費 | | 給食費 | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 人数 | 扶助額 | 扶助額 |
| 15 | 156,602 | 5 | 152,450 | 4 | 115,440 | 15 | 385,325 | 809,817 |

３　主要な事業の成果

市ホームページ、広報しきのほか、全保護者に対して周知し、経済的理由により教育の機会が失われないように、生徒の保護者に対して援助を行い、義務教育の円滑な学習環境の整備を図った。

新入学学用品費（準要保護）について、入学予定者に対し、入学前の支給を行った。

| 予算科目 | １０款　教育費　３項　中学校費　２目 教育振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　　中学校教育活動支援に要する経費　（学校教育課） |

**予算現額**　４６，４２０，０００円　　**決算額**　３９，３８４，５２８円
**不用額**　　７，０３５，４７２円　　（予算執行率　８４．８４％）

**事業概要**

開かれた学校づくりや、様々な教育活動を支援するとともに保護者の経費負担の軽減を図る。また、地域の声を学校経営に生かすとともに、生徒の豊かな学習体験を目指す。

**執行状況及び主要な施策の成果**

１　主な支出項目

（１）学校運営協議会委員報酬　２７０，０００円
（２）会計年度任用職員報酬（学校教育推進員、スクールサポートスタッフ）　６，４８７，１８９円
（３）会計年度任用職員報酬（生きる力推進講師）　３，１３０，４７０円
（４）部活動指導補助員報償費　７０４，０００円
（５）ベーシックサポート事業学習支援員謝礼　５３５，５００円
（６）手数料（外国語指導助手）　１８，０４０，０００円
（７）車両借上料　１，０９２，７０４円
（８）中学校学力検査費補助金　１，３２１，３２０円
（９）生徒大会派遣費補助金　１，３５０，６００円

２　主要な事業の内容

（１）英語指導助手（ＡＬＴ）の活用
・市内１２校の小・中学校の学級数に応じて配置
・弁論大会等の審査員

（２）部活動補助員の活用

| 学　校　名 | 活用した部活動 |
|---|---|
| 志 木 中 学 校 | 吹奏楽部 |
| 志木第二中学校 | 剣道部・男女卓球部・吹奏楽部 |
| 宗 岡 中 学 校 | 野球部・男子ソフトテニス部・女子卓球部・吹奏楽部 |
| 宗岡第二中学校 | 女子ソフトテニス部・卓球部・吹奏楽部 |

３　主要な事業の成果

地域の声を生かす開かれた学校づくりを支援するとともに、様々な教育活動を支援することで生徒の豊かな学校生活を保障し、学校教育の活性化を図ることができた。また、ベーシックサポート事業として、中学生の基礎学力定着を図るため、希望する生徒に対して、数学、英語を中心に学習支援を行った。

| 予算科目 | １０款　教育費　３項　中学校費　２目　教育振興費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　　中学校教育ＩＣＴ推進に要する経費　（学校教育課） |

**予算現額**　２２，８７６，０００円　　**決算額**　２１，５９９，７６７円
**不用額**　　１，２７６，２３３円　　（予算執行率　９４．４２％）

**事業概要**

社会の情報化に対応するため、各教科領域における情報教育を効果的に行える教育環境を推進する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）消耗品費及び修繕費　３，９９１，９８８円

（２）委託料（ＧＩＧＡスクールサポーター等）　　６，０６３，２０４円
（３）パソコン等機器借上料　　６，０２３，１６５円
（４）備品購入費（ＧＩＧＡ端末等）　　５，１５０，２７０円

２　主要な事業の内容

（１）ＧＩＧＡスクール構想による１人１台端末の効果的な活用
・ＧＩＧＡスクールサポーター委託による授業支援、教員研修支援、資料作成
・端末を効果的に活用するための環境整備、修繕費の拡充
・オンライン学習等の授業配信による学びの保障

（２）ＩＣＴ教育環境整備
・オンライン学習教材アプリケーションの整備
・大型提示装置購入による授業環境の高度化

３　主要な事業の成果

（１）ＧＩＧＡスクールサポーターの学校派遣によって、令和３年２月に導入した１人１台端末（ｉＰａｄ）について、操作方法や授業での活用、データの利活用、ＩＣＴ機器活用等、各学校の実態に応じた環境整備や各研修会を実施した。教員の指導力及び生徒の端末活用力を向上させた。

（２）オンライン学習教材（ｅライブラリアドバンス）の導入により、生徒が自分の理解度に合った問題に取り組むことできた。

（３）普通教室や特別教室等において、無線インターネットを活用した授業の展開や大型提示装置（モニタ）と端末を接続し、生徒の興味を引き出すような授業を展開できた。また、授業に参加できない生徒に対して、１人１台端末又は校務用端末にｗｅｂカメラを接続し、授業の様子を配信するなどし、生徒と教室をつなぎ、学びを保障することができた。

| 予算科目 | １０款　教育費　４項　幼稚園費　１目　幼稚園費 |
|---|---|
| 事業名 | １　子ども・子育て支援給付に要する経費<br>（保　育　課） |

**予算現額**　２７０，２８４，０００円　　**決算額**　２５５，０５０，７０４円
**不用額**　１５，２３３，２９６円　　（予算執行率　９４．３６％）

**事業概要**

令和元年１０月から幼児教育・保育の無償化事業が開始されたことに伴い、私立幼稚園に通園している児童の保育料と預かり保育に関する保育料の無償化を実施するとともに、低所得世帯等に対して給食費の補助事業を実施した。

また、国の幼児教育・保育の無償化事業では、対象外となった市内の幼児教育類似施設に通園している市内在住の児童に対して保育料の補助金を交付した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）需用費（無償化事務に伴う需用費）　　７８，３６８円
（２）負担金（幼稚園施設利用費※入園料・保育料）　　２３２，４０９，９２６円
（３）負担金（幼稚園施設利用費※預かり保育）　　１６，８３１，３５０円
（４）補助金（幼稚園準拠施設保育料補助金）　　１，３４３，０００円
（５）補助金（幼稚園給食費に係る補助金）　　４，３８８，０６０円
（内訳：主食費７６８，９４６円、副食費３，６１９，１１４円）

２　主要な事業の内容

私立幼稚園に通園している満３歳から５歳児（小学校就学前）までのすべての児童の入園料と保育料に対し、月額２５，７００円を上限に幼稚園施設利用費負担金を支出することで、幼児教育・保育の無償化事業を実施した。

幼稚園施設利用費負担金（入園料・保育料）状況　（年間延べ人数・負担金額）

| 区分 | 施設名 | 人数（単位：人） | 負担金額（単位：円） |
|---|---|---|---|
| 市内（４園） | 細田学園幼稚園 | １，０２４ | ２６，３１６，８００ |
| | みわ幼稚園 | １，３８４ | ３５，５５７，１１８ |
| | 志木なかもり幼稚園 | ２，６６３ | ６８，４３９，１００ |
| | おおのみち幼稚園 | １，６１０ | ４１，３７７，０００ |
| | 小　　計 | ６，６８１ | １７１，６９０，０１８ |
| 市外（15園） | さいか幼稚園 | １６８ | ４，３１７，６００ |
| | 朝霞花の木幼稚園 | １２ | ３０８，４００ |
| | 朝霞なかよし幼稚園 | ５６ | １，４３９，２００ |
| | 朝霞たちばな幼稚園 | １，２８２ | ３１，８５１，８００ |
| | かきの木幼稚園 | １９１ | ４，８７５，９９０ |
| | 十文字女子大附属幼稚園 | ５１ | １，２９９，０１８ |
| | 大和田しらかば幼稚園 | ２０ | ５１４，０００ |
| | なみきの幼稚園 | １８ | ４６２，６００ |
| | 富士見みずほ幼稚園 | ５５２ | １４，１８６，４００ |
| | 美鈴幼稚園 | １２ | ３０８，４００ |
| | 星美学園幼稚園 | ９ | ２３１，３００ |
| | 清瀬ふじみ幼稚園 | １２ | ３０８，４００ |
| | 川村幼稚園 | １２ | ３０８，４００ |
| | あさか台幼稚園 | ９ | ２３１，３００ |
| | みずたに幼稚園 | ３ | ７７，１００ |
| | 小　　計 | ２，４０７ | ６０，７１９，９０８ |
| 総　合　計 | | ９，０８８ | ２３２，４０９，９２６ |

３　主要な事業の成果

令和元年１０月から幼児教育・保育の無償化事業が開始されたことにより、令和５年度も引き続き保護者の経済的な負担を軽減できた。

また、国の幼児教育・保育の無償化事業では、対象外となった市内の幼児教育類似施設の保育料に対する補助制度（地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業補助金）と低所得世帯等の児童の給食費（主食費）に対する補助制度において、国の制度よりさらに充実した本市独自の子育て支援策を展開した。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　５項　社会教育費　１目　社会教育総務費 |
| **事 業 名** | **２　社会教育・生涯学習に要する経費**（生涯学習課） |

**予算現額**　１２，２８１，０００円　　**決算額**　１０，２０６，２４２円

**不用額**　２，０７４，７５８円　　（予算執行率　８３．１１％）

**事業概要**

志木市生涯学習推進指針に基づいた事業展開を図り、社会教育関係団体に対する運営、事業活動支援、家庭教育事業等や、社会教育・生涯学習を推進するために、生涯にわたり学習活動をするための支援と環境整備を行う。

「元気に育つ志木っ子条例」（条例名：志木市子どもの健やかな成長に向け家庭教育を支援する条例）に基づき、情報モラル講演会等を実施する。

人権を侵害する様々な差別問題の解決を目指して、各種テーマによる人権研修会等を実施する。

学校の余裕教室を市民に開放することにより、開かれた学校づくりを展開し、市民の生涯学習に対する

充足を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）社会教育委員報酬　１００，５００円
（２）各研修会講師謝金等　３７５，０００円
（３）家庭教育学級事業委託料　１４６，７２３円
（４）はたちの記念式事業委託料等　２，３５９，７４０円
（５）社会教育関係団体補助金（運営費、事業費）　３，８３２，６００円
（６）子ども大学しき補助金　８０，０００円
（７）しき子ども郷土かるた大会運営業務委託　３０６，０００円
（８）地域交流スペースエアコン更新工事　１，２７６，０００円

２　主要な事業の内容

（１）社会教育委員会議の開催状況　３回
（２）関東甲信越静社会教育研究大会 参加
（３）社会教育各種研修会等開催状況

①　家庭教育事業

| 事業名 | 期日 | 参加者数 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 家庭教育学級事業 | 令和５年１１月１６日 | ９０名 | 市Ｐ連全体研修会<br>「皆さん、ご存じですか？」をテーマに就学支援制度について学ぶ講義を実施。 |
| 元気に育つ志木っ子条例に係る講演会 | 令和５年６月～<br>令和６年３月 | １，６８５名<br>（児童、生徒、保護者） | 児童・生徒対象の情報モラル教育<br>市内小中学校１０校で実施<br>条例周知を含む情報モラル教育についての講演会を実施 |
| 元気に育つ志木っ子条例に係る協力事業 | 令和５年１２月５日 | ２３名<br>（子ども支援課１名、生涯学習課１名含む） | 〈交流会〉子どもとの関わり方について考えよう<br>（ＮＰＯ法人志木子育てネットワークひろがる輪協力） |

②　社会教育事業

| 事業名 | 期日 | 参加者数 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 志木市はたちの記念式 | 令和６年１月８日 | ４７８名 | 実行委員による企画・運営により実施。<br>（志木市はたちの記念式実行委員会委託事業） |
| しき子ども郷土かるた大会 | 令和６年２月２５日 | １０２名 | 新型コロナウイルスが５類に移行されたことに伴い、平成３０年度以来の３ブロック（低、中、高学年）に分かれて実施。<br>（志木市子ども会育成連合会委託事業） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 子ども大学しき | 令和６年１月２０日<br>令和６年２月３日 | １２名 | 十文字学園女子大学、ＮＰＯ法人アンサーズネットと志木市が連携し、子どもの知的好奇心を刺激する学びの機会を提供するため「子ども大学しき」を開講し、「カッパとお金と志木ものがたり～学んでみよう！私たちのまち～」のテーマで実施 |

③　人権教育・社会同和教育事業

| 事業名 | 回数 | 参加者数 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 人権研修会 | ４回 | １２４名 | ・講演・歩行体験「アイメイトって知っていますか？」<br>・映画上映会「破戒」<br>・講演「子どもが危ない！ネット社会～ネットから子どもを守れ」<br>・体験「アイヌ刺繍講座」 |
| 公民館等<br>人権講座<br>・いろは遊学館<br>・宗岡公民館<br>・宗岡第二公民館 | ３回 | ２０９名 | いろは遊学館：学社融合事業「いのちの授業」「前向きに生きることの素晴らしさ」<br>宗岡公民館：「あけぼの大学　「ぼけず、寝込まず、老け込まず《明るく生きる》」」<br>宗岡第二公民館：「寿大学　長寿社会を心豊かに生きる」 |

（３）地域交流スペース利用状況　　（単位：回）

| | | |
|---|---|---|
| 三世代交流館 | （宗岡小学校） | ２００回 |
| 教育福祉ふれあい館 | （志木第二小学校） | ３０２回 |
| ふれあいルーム | （宗岡第二小学校） | １回 |
| 音楽文化プラザ | （志木第三小学校） | ３回 |

（４）社会教育関係団体補助金交付状況

①　運営費補助（４３団体）

・支給団体先

連合婦人会及び５婦人会、市立学校ＰＴＡ連合会及び小・中学校１２校ＰＴＡ、子ども会育成連絡協議会及び１６子ども会、郷土史研究会、日本ボーイスカウト志木第一団育成会、美術協会、文化協会、郷土芸能団体連合会、音楽サークル連絡会、人権教育推進協議会

②　事業費補助（１１団体）

| 団　体　名 | 補　助　事　業 |
|---|---|
| オール志木ウインド | Xmas コンサート～文化の灯をともせ～ |
| 志木子育てネットワークひろがる輪 | 子育てなかまづくり事業<br>妊婦向け事業「にんまあるplus」補助事業 |
| 志彩会 | 第５１回志彩会日本画展 |
| 志木市華道連盟 | 公共施設生花事業 |
| 志木フィルハーモニー管弦楽団 | 第３０回定期演奏会 |
| 志木おやこ劇場 | 親子で楽しむ鑑賞活動事業 |
| 志木のまち案内人の会 | 「志木のまちご案内」活動事業 |

| | |
|---|---|
| クラブしっきーず | アクティブプログラムを活用した放課後の居場所づくり事業 |
| 宗岡小学校トランペット鼓隊 | 宗岡小学校トランペット鼓隊補助事業 |
| コールしおん | 第２回定期演奏会 |
| ドン・キホーテ男声合唱団 | ドン・キホーテ男声合唱団第１２回演奏会 |

３　主要な事業の成果

元気に育つ志木っ子条例に基づく事業については、市内小中学校１０校において、元気に育つ志木っ子条例の周知に係わる情報モラル教育事業を実施し、インターネット・カードゲームとの適切な付き合い方について啓発を図ることができた。人権教育の推進については、研修会を４回開催した。また、令和４年度より「はたちの記念式」に名称を変更した成人式を、令和５年度は会場を志木小学校の体育館に変更し、２部制により生涯一度の記念事業として開催できた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　５項　社会教育費　１目　社会教育総務費 |
| **事 業 名** | **３　地域文化振興に要する経費**　（生涯学習課） |

**予算現額**　５，３９４，０００円　　**決算額**　４，８４７，０５４円　　**不用額**　５４６，９４６円

（予算執行率　８９．８６％）

**事業概要**

地域の文化・芸術振興の普及を図るために、市民の活動の成果を発表できる場の提供として市民文化祭、市美術展覧会、芸能祭の各事業を実施し、文化芸術団体等の育成・支援も合わせて行う。

また、市内の小、中学生を対象に日本の伝統芸能や文化に触れる機会として、文化団体が指導を行い、「文化体験道場」として体験教室を開催した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）志木市民文化祭事業委託料等　２，１６１，４６０円

（２）志木市美術展覧会事業委託料等　７６２，０００円

（３）志木市芸能祭事業委託料等　９１３，８００円

（４）文化体験道場講師謝礼　２１７，０００円

２　主要な事業の内容

文化振興事業

| 事　業　名 | 期　間 | 内　容 |
|---|---|---|
| 第５２回志木市民文化祭 | 令和５年<br>１１月３日～５日 | １　参加者数　３１８人<br>２　来場者数　２，１４２人<br>３　会　場　総合福祉センター<br>【芸能部門、展示部門、体験学習部門】<br>【同時開催：いろは子ども文化賞】<br>４　主 催 者　志木市文化協会、<br>第５２回志木市民文化祭実行委員会、<br>志木市、志木市教育委員会 |
| 第３１回志木市美術展覧会 | 令和５年<br>１１月３日～５日 | １　出品点数　１０９点<br>２　来場者数　２，８９５人<br>３　会　場　志木市役所<br>４　主 催 者　志木市美術協会、<br>第３１回志木市美術展覧会実行委員会<br>志木市、志木市教育委員会 |

| | | |
|---|---|---|
| 第３０回志木市芸能祭 | 令和６年<br>２月１８日 | １　参加者数　１１８人（うち体験道場１２人）<br>（内訳：芸能１０６人、展示１２人）<br>２　参加団体数　３７団体<br>（内訳：芸能３５団体、展示２団体）<br>３　来場者数　４８０人<br>４　会　　場　いろは遊学館ホール<br>５　主 催 者　志木市文化協会、<br>第３０回志木市芸能祭実行委員会<br>志木市、志木市教育委員会 |
| 文化体験道場<br>（民謡、太鼓、茶道、華道、邦舞踊、箏曲（琴）） | 令和５年<br>５月２０日～<br>１０月２８日<br>令和６年<br>１月２７日～<br>２月１１日 | １　参加者数（６種目合計）　４０９人<br>（内訳：民謡１１人、茶道８７人、華道２１９人<br>箏曲（琴）３７人、邦舞踊①１８人、<br>邦舞踊②１７人、太鼓２０人）<br>２　会　　場　　いろは遊学館ほか<br>３　協　　力　　志木市文化協会 |

３　主要な事業の成果

例年同時開催の「志木市民文化祭」と「志木市美術展覧会」は、例年、市民会館及びいろは遊学館で開催していたが、新複合施設建設工事に伴い、令和５年度ではそれぞれ新たな会場での開催となった。

また、文化体験道場に参加した子どもたちの芸能発表などの場を文化祭に加え、芸能祭へも参加し、成果を発表する事ができた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　５項　社会教育費　１目　社会教育総務費 |
| **事 業 名** | **４　放課後子ども教室に要する経費**　（生涯学習課） |

**予算現額**　１１２，２０４，０００円　　**決算額**　１１０，１６２，３１７円

**不用額**　２，０４１，６８３円　　（予算執行率　９８．１８％）

**事業概要**

市内全小学校において、すべての児童を対象に、小学校の余裕教室等を活用し、安全・安心な子どもの居場所を設けた放課後子ども教室と学童保育クラブの一体型である「放課後志木っ子タイム」を実施する。

また、各委託業者のプログラムの中で、放課後における子どもたちの学力向上支援としての放課後学習教室を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

放課後志木っ子タイム運営業務委託料　　１１０，０５６，９４５円

２　事業の内容

（１）放課後志木っ子タイム

①　開催期間及び開催時間

令和５年４月１日～令和６年３月３１日

月曜日から金曜日の放課後から午後５時（冬期は午後４時３０分）まで

②　開催教室校　全８小学校

③　参加者　８２，２６３人

④　主要な事業

新型コロナウイルス感染症が５類に移行したことにより、一部の利用制限を解除し、事前の参加申込書の提出を条件として利用していただき、プログラムを実施した。

主な活動として、海と船のクイズ大会、ハンドメイド、こどもヨガ、ダンス、クリスマスツリー作製、ハンドベル体験など。

（２）放課後学習教室

① 開催期間　令和５年５月８日～令和６年３月１８日

② 対象学年　小学３・４年生の申込者

③ 学習内容　国語・算数

④ 参加者数（全８校実施）

３年９５人　４年９２名　計１８７人

志木小学校　３５人（３年：１６人、４年：１９人）
志木第二小学校　１９人（３年：１６人、４年：　３人）
志木第三小学校　２７人（３年：１２人、４年：１５人）
志木第四小学校　２３人（３年：１２人、４年：１１人）
宗岡小学校　２２人（３年：　６人、４年：１６人）
宗岡第二小学校　１８人（３年：　７人、４年：１１人）
宗岡第三小学校　１５人（３年：１２人、４年：　３人）
宗岡第四小学校　２８人（３年：１４人、４年：１４人）

３　主要な事業の成果

放課後志木っ子タイムは、放課後から午後５時（冬期は午後４時３０分）までは、放課後子ども教室・学童保育クラブの児童が一緒に活動し、多くの児童が日頃慣れ親しんだ学校で安全・安心に遊び、学習や体験及び交流活動を実施した。

また、放課後学習教室については、令和３年度より、各委託業者による学習プログラムとして市内全８小学校においてタブレットを活用して実施し、子どもたちの学習習慣の定着や、基礎学力の向上を図ることができた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　５項　社会教育費　２目　青少年育成費 |
| **事 業 名** | **１　青少年対策に要する経費**　（生涯学習課） |

**予算現額**　３３５，０００円　**決算額**　２６８，４２７円　**不用額**　６６，５７３円

（予算執行率　８０．１３％）

**事業概要**

青少年の健全育成に取り組む諸団体と協力して、地域ぐるみの青少年の非行防止や薬物乱用防止のための活動を、総合的・計画的に展開する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

青少年育成市民会議補助金　１９０，０００円

２　主要な事業の内容

（１）青少年育成市民会議

・総会１回　・理事会５回　・広報紙発行１回

・非行・薬物乱用防止キャンペーン２回　・講演会２回

（２）青少年育成推進員会

・定例会９回　・保護者との子育て勉強会１回　・ボーイスカウト合同事業１回

３　主要な事業の成果

青少年育成市民会議においては、新型コロナウイルス感染症が５類に移行したことにより、通常どおり総会や非行・薬物乱用防止キャンペーン、講演会を実施し、地域の大人が見守り、育てる、地域

ぐるみで啓発活動を展開した。

青少年育成推進員会においては、保護者との子育て勉強会やボーイスカウトとの合同事業など、地域との情報交換や連携を強化するとともに、青少年の生活環境の浄化啓発に努めた。

| 予算科目 | １０款　教育費　５項　社会教育費　３目　文化財保護費 | |
|---|---|---|
| 事 業 名 | １　文化財保護に要する経費 | （生涯学習課） |

**予算現額**　８，０５９，０００円　**決算額**　６，６３０，０７５円　**不用額**　１，４２８，９２５円
（予算執行率　８２．２７％）

**事業概要**

指定文化財の保存事業及び文化財所在地の環境整備を通して、文化財の保護保存を進めるとともに、文化財の普及事業により、市民の文化財愛護精神の高揚に努める。また、伝統的建造物旧村山快哉堂については、ボランティア団体と連携し、案内・活用事業を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）文化財保護審議会委員報酬　３６，０００円
（２）施設等修繕　６８，８６０円
（３）文化財所在地草刈り業務委託　１，３３９，８００円
（４）チョウショウインハタザクラ剪定業務委託　１９８，０００円
（５）史料マイクロフィルム電子化業務委託　８８０，０００円
（６）文化財倉庫賃貸借　２，３９９，７６０円
（７）文化財関係補助金　９０８，０００円

２　主要な事業の内容

（１）文化財保護審議会　会議開催　３回
（２）志木の田子山富士塚維持管理等補助金　交付　１件
（３）指定文化財の環境整備
　文化財所在地草刈り
　・城山貝塚　３回（６月、８月、３月）
　・佃堤　２回（７・１１月）
　・チョウショウインハタザクラ　５回（６・８・９・１２・３月）
　・いろは樋の大桝　２回（７・９月）
　・大小合併門樋保管場所　２回（７・９月）
（４）村山快哉堂の保護・保存・活用
　①　旧村山快哉堂来館者数　１５，０５９人
　②　活用事業
　　「端午のつるし飾り」　２，９８９人
　　「雛のつるし飾り」　４，６９８人
　　「蔵と桜の中で響く津軽三味線コンサート」　５２５人
　　「ちょっと昔の遊びをしよう」　５２人

３　主要な事業の成果

志木の田子山富士塚維持管理等補助金により、田子山富士塚の適切な管理と活用ができたことや、維持管理に経費を要する文化財について文化財保存事業費補助金（管理費）の交付を行い、貴重な文化財の保護推進が図れた。また、文化財所在地の草刈り、案内看板修繕により、市指定文化財等の保護・保存・維持管理を行った。文化財倉庫賃貸借を行い、郷土資料の保存環境を整備した。令和５年１０月２３日付けで、「中宗岡の御嶽塚」を市指定文化財に指定した。

| 予算科目 | １０款　教育費　５項　社会教育費　３目　文化財保護費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　埋蔵文化財保護に要する経費　（生涯学習課） |

**予算現額** ５０，６０１，０００円　**決算額** ４４，６１１，３２６円　**不用額** ５，９８９，６７４円
（予算執行率　８８．１６％）

**事業概要**

周知の埋蔵文化財包蔵地、それに準ずる地域内で計画された土木工事等に先立ち、試掘・確認調査を実施して埋蔵文化財の所在及び状況を明らかにし、その結果に基づいた工事主体者側との協議を経て、対象地域内の埋蔵文化財に対して「現状保存」・「盛土保存」・「記録保存（発掘調査）」のいずれかの保存措置を講じる。なお、記録保存の内容は、発掘作業・整理作業・報告書刊行作業である。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）埋蔵文化財発掘・整理作業会計年度任用職員報酬　２１，６９３，４９０円
（２）埋蔵文化財発掘調査報告書刊行業務委託料　９，７９０，０００円
（３）埋蔵文化財発掘業務委託料（重機）　４，０４２，５００円
（４）埋蔵文化財発掘調査報告書印刷製本費　１，９９９，１４０円

２　主要な事業の内容

（１）確認調査　１４地点　７，２４５．６２㎡
（２）発掘調査　７地点　１，９６６．１８㎡
（３）発掘調査報告書刊行（６冊）
①志木市の文化財 第９３集『城山遺跡第１０１地点　埋蔵文化財発掘調査報告書』
②志木市の文化財 第９４集『中野遺跡第１２２地点　埋蔵文化財発掘調査報告書』
③志木市の文化財 第９５集『埋蔵文化財調査報告書１０』
④志木市の文化財 第９６集『中道遺跡第９７地点　田子山遺跡第１７３地点　埋蔵文化財発掘調査報告書』
⑤志木市の文化財 第９７集『埋蔵文化財調査報告書１１』
⑥志木市の文化財 第９８集『志木市遺跡群２７』

３　主要な事業の成果

各種開発事業と埋蔵文化財保存事業の円滑な推進を図ることにより、市域の歴史的・文化的情報を多く包含する埋蔵文化財を適切に保存することができた。

令和５年度の発掘調査件数は、７件で、事業種別の内訳は、国庫補助事業３件、受託事業４件であった。受託事業のうち、民間調査組織を導入した発掘調査は２件で、市教育委員会・土木工事主体者・民間調査組織による三者協定に基づき実施した。

| 予算科目 | １０款　教育費　５項　社会教育費　３目　文化財保護費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　埋蔵文化財保管センター管理運営に要する経費　（生涯学習課） |

**予算現額**　３，２３９，０００円　**決算額**　２，４４０，５５３円　**不用額**　７９８，４４７円
（予算執行率　７５．３５％）

**事業概要**

埋蔵文化財保管センターは、これまで市内で実施された発掘調査により得られた埋蔵文化財を保存し、管理することを目的とした施設である。同時に、埋蔵文化財保存事業における発掘調査及び調査報告書の刊行までの整理作業を行う機能を兼ね備えており、市内の埋蔵文化財を総合的に保存・活用するための拠点的な役割を担っている。

事業の主な概要は、①出土資料の保存・管理、②埋蔵文化財の公開及び周知、③出土資料の調査及び研

究である。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）光熱水費　６６６，７０７円

（２）機械警備委託料　９０，６８４円

（３）清掃業務委託料　３４４，３００円

（４）保管庫アスベスト調査業務委託料　２９１，５００円

（５）機器借上料　２６９，２８０円

２　主要な事業の内容

（１）埋蔵文化財の保存・管理

（２）埋蔵文化財の展示

（３）埋蔵文化財保管センター収蔵展示室見学受入

| 年　　代 | 人数（人） |
|---|---|
| 小学生・中学生 | １７１ |
| 高校生以上（一般） | ２４７ |
| 計 | ４１８ |

（４）埋蔵文化財周知事業

①埋蔵文化財保管センター出張授業の実施

実 施 日：令和５年６月１９日（月）

場　　所：志木第三小学校　第６学年各教室

対　　象：第６学年　３クラス　計９２名

内　　容：出土した土器を用いてのグループワーク、職員による市内遺跡についての講義。

②広報しきへの掲載

内　　容：広報しき１２月号の表紙に人面把手付土器を掲載し、特集ページでは「埋蔵文化財が語るいにしえの志木」と題して市指定文化財や発掘調査の方法などを紹介。併せて埋蔵文化財クイズを掲載し、埋蔵文化財保管センターにて正解者に記念品を贈呈した。

③生涯学習課公式Ｘ（旧Ｔｗｉｔｔｅｒ）「志木市の文化財」による情報発信

内　　容：志木市の文化財に関する情報を定期的に発信した。

３　主要な事業の成果

市内遺跡の発掘調査によって得られた埋蔵文化財や各種記録類について、将来にわたって活用可能な状態で適切に保存・管理するとともに、施設内に展示スペースを設けるなど、埋蔵文化財の活用を図ることにより、市民に郷土の歴史・文化を肌で感じてもらえた。

活用事業では、埋蔵文化財保管センター出張授業を実施した。児童には、実際に本物の土器に触れることで、通常の授業では得られない体験をしてもらえた。また、広報しき１２月号において表紙に人面把手付土器を掲載し、特集ページで市指定文化財や発掘調査の方法などを紹介した。多くの市民に埋蔵文化財の大切さを知ってもらえる機会を得た。

| 予算科目 | １０款　教育費　５項　社会教育費　４目　郷土資料館管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　郷土資料館管理運営に要する経費（生涯学習課） |

**予算現額**　６，９０３，０００円　**決算額**　６，１３４，０６８円　**不用額**　７６８，９３２円

（予算執行率　８８．８６％）

**事業概要**

郷土の歴史や文化、知識を広く一般に提供するために運営を行う。寄附・寄託を受けた資材の保存を図

るとともに、常設展、特別展等の展示や各種講座を通し、文化財に親しむ機会と郷土愛の高揚を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）光熱水費　３５１，８５１円

（２）修繕料　２０９，１１０円

（３）郷土資料館管理運営業務委託料　４，８５４，４３６円

（４）機械警備業務委託料　２４０，２４０円

２　主要な事業の内容

（１）特別展

| 開 催 期 間 | 入館者数(人) | 内　　容 |
|---|---|---|
| 令和５年４月６日（木）～５月７日（日） | ６６１ | 「端午の節句　五月の武者飾り」 |
| 令和５年１０月１９日（木）～１１月１２日（日） | ４５７ | 「志木の板碑と中世の弔い」 |
| 令和６年１月２５日（木）～３月３日（日） | １，０４８ | 「ひなまつり」 |

（２）市民文化財講座

| 開 催 日 | 会場 | テーマ | 受講者数（人） |
|---|---|---|---|
| 令和５年１０月２１日（土） | いろは遊学館第１・２研修室 | 「板碑入門～志木の資料を中心に～」 | ２４人 |

（３）まが玉づくり教室

実施回数２４回　参加人数９３人（大人３２人、子ども６１人）

３　郷土資料館入館者状況

| 児童・生徒（人） | 一般（人） | 合計（人） | 開館日数（日） |
|---|---|---|---|
| ７４９ | ４，５５１ | ５，３００ | ２９３ |

４　主要な事業の成果

特別展は、例年実施している「五月の武者飾り」「ひなまつり」に加え、秋の特別展として、志木市の中世における資料である板碑と考古資料を展示して「志木の板碑と中世の弔い」を開催し、多くの来館者を得ることができた。市民文化財講座は「板碑入門～志木の資料を中心に～」をテーマに開催した。

| 予算科目 | １０款　教育費　５項　社会教育費　５目　いろは遊学館費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　いろは遊学館事業に要する経費　（いろは遊学館） |

**予算現額**　１，６５９，０００円　**決算額**　１，４７４，０４８円　**不用額**　１８４，９５２円

（予算執行率　８８．８５％）

**事業概要**

地域における生涯学習の拠点として、生涯にわたる学習活動を支援した。

令和５年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めた上で学社融合施設（いろは遊学館・いろは遊学図書館・志木小学校）の特長である「いろはふれあい祭り」事業を４年ぶりに制限なしで開催した。

また、新しい生活様式に対応したオンライン講座を引き続き開催し、新規事業としてオンライン教養講座を実施するなど来館を控えている方や来館するのが難しい方にも、生涯学習の機会を提供した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）報償費（講師謝金等）　８５１，６００円

２　主要な事業の内容

各種事業　３６事業　延べ回数１２９回　延べ出席者数　１４，３３８人

＊印は、志木小学校等との共催事業

| No. | 事業名 | | 回数(回) | 募集定員(人・組) | 延べ出席者数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 学社融合事業 | ＊第２１回いろはふれあい祭り | 1 | ― | ８，９２２ |
| 2 | | ＊「いのちを学ぶ」人権講座<br>（志木小児童を対象に実施） | 1 | ― | １４２ |
| 3 | | ＊ジュニア委員会 | １１ | ― | ２０９ |
| 4 | | ＊志木小さくら学級との連携授業 | 1 | ― | ３３ |
| 5 | | ＊避難訓練・防犯訓練 | 2 | ― | １，８６９ |
| 6 | 高齢者事業 | いろは大学 | １９ | ８０ | １，２３４ |
| 7 | ＩＣＴ学習<br>支援事業 | スマホのいろは | 9 | 前半各１６人<br>後半各１４人 | １２７ |
| 8 | | はじめてのオンライン俳句講座<br>（新）（オンライン） | 2 | ２０ | １０ |
| 9 | | オンラインカラーセラピー講座<br>（新）（オンライン） | 1 | ２０ | １０ |
| 10 | 一般成人事業 | ストレッチ＆ピラティス教室<br>（対面・ライブ配信同時開催） | 3 | 対面２０<br>配信２０ | 対面５９<br>配信２４ |
| 11 | | オンラインヨガ教室（オンライン） | 3 | ２０ | ３０ |
| 12 | | きらめき発見委員会<br>十文字学園女子大学と連携 | 3 | ①　２０<br>②　２０<br>③　２０ | ①　３３<br>②　３３<br>③　４９ |
| 13 | | 季節の料理教室 | 1 | ２０ | １７ |
| 14 | | オンラインピラティス教室（オンライン） | 3 | ２０ | ３７ |
| 15 | | アロマテラピー教室 | 2 | 各１５ | ２２ |
| 16 | | おひとり様音楽会 | 1 | 演奏者１０組 | 演奏者　１３<br>観客　５０ |
| 17 | 家庭教育支援<br>事業 | 応援しよう！赤ちゃんファミリー | 9 | 各１０組 | １２７ |
| 18 | | ママ・サプリ | 4 | 8 | ５５ |
| 19 | | ちいさなクリスマス会 | 1 | ３０組 | ９０ |
| 20 | 青少年事業 | 子ども料理教室 | 1 | ２５ | ２２ |
| 21 | | 夏休み食品サンプル作り教室 | 2 | 各２０ | ６３ |
| 22 | | 冬休み子ども教室 | 1 | １０ | 9 |
| 23 | | はじめてのアコースティック<br>ギター体験 | 7 | 6 | ３９ |
| 24 | サークル支援 | いろはＳＤＧｓの集い | 1 | ８０ | ８１ |
| 25 | | なかまづくり春・秋 | １２ | 各８組 | １５６ |
| 26 | | 志木のまちお宝発見講座 | 7 | 各１５ | １１８ |
| 27 | | 大人のための朗読会 | 1 | ５０ | ６９ |
| 28 | | 夏休み子ども陶芸教室 | 3 | １２ | ３５ |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 29 | 共催事業 | こんなにきれいになった！そうじ・かたづけ自由研究講座（オンライン） | 1 | ２０ | １８ |
| 30 | | 男の広場(出前講座・２講座) | 2 | 各４５ | ６０ |
| 31 | | 日本画展（新） | 1 | ― | ２９５ |
| 32 | | おんどり料理教室（オンデマンド活用） | 6 | １０ | ３６ |
| 33 | | 大人の陶芸教室 | 3 | １０ | ２８ |
| 34 | | コールフラワーオータムコンサート | 1 | ８０ | ８３ |
| 35 | | 田子山富士と志木宿を訪ねる（新） | 1 | ２５ | １３ |
| 36 | 講習会 | 陶芸窯利用者講習会 | 2 | ― | １８ |

※（新）は、新規事業

３　主要な事業の成果

新型コロナウイルス感染症も５類となったことから、４年ぶりに全ての事業を実施することができた。また、オンライン教養講座として、俳句やカラーセラピーの講座を新規事業として実施した。新しい生活様式の事業として、オンライン事業は、６事業実施し、定着してきている。

学社融合事業として、毎年、開催している「いのちを学ぶ人権講座」は、パラクライミング日本代表でスイスで行われたワールドカップ及び世界選手権大会に出場し、両大会とも優勝した小学校教諭の髙野正氏に「前向きに生きることの素晴らしさ」をテーマに講演をしていただいた。当日、直接講演を聞いた志木小の６年生は、先生のお話にとても感動していた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　５項　社会教育費　５目　いろは遊学館費 |
| **事 業 名** | **３　いろは遊学館管理運営に要する経費**<br>（いろは遊学館） |

**予算現額**　４２，０６２，０００円　**決算額**　３８,２９６，８６８円　**不用額**　３，７６５，１３２円
（予算執行率　９１．０５％）

**事業概要**

いろは遊学館、遊学図書館及び、志木小学校との複合施設として、施設・備品等の効率的な利用と、施設の安全管理に重点を置き、効率的かつ効果的な施設運営を図り、宗岡公民館・宗岡第二公民館との連絡調整を密に行うなど、中央公民館的役割を果たした。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）報酬（会計年度任用職員）　５，５９７，３１０円
（２）光熱水費　６，６５９，８８１円
（３）修繕料　３，２０２，１００円
（４）委託料（清掃業務委託等）　１８，１１１，２４０円
（５）使用料及び賃借料　１，５９２，７００円
（６）工事請負費　９９６，１１６円

２　主要な事業の内容

いろは遊学館複合施設は、建設から２０年が経過し施設内外に設置している防犯カメラは経年劣化により機能を保持できなくなった。志木小学校の児童、いろは遊学館及び図書館の利用者等への防犯及び事件、事故発生時の早期解決のため防犯カメラを新たに賃貸借により更新した。

（１）いろは遊学館施設利用状況

延べ回数　６，２７６回　　延べ人数　７６，０３５人

| 種　　別 | 回数（回） | 人数（人） |
|---|---|---|
| 遊学館・図書館事業等 | ８１４ | １４，４６０ |
| 市の機関 | １，１９６ | １６，８６０ |
| 青少年団体 | ５６５ | ９，５５６ |
| 婦人団体 | １８ | ２３０ |
| 成人団体 | ３，５１１ | ３３，８３７ |
| 高齢者団体 | ６ | ６８ |
| 子育て団体 | ９４ | ９５２ |
| 個　　人 | ７２ | ７２ |
| 合　　計 | ６，２７６ | ７６，０３５ |

（２）備品の利用状況

陶芸用電気炉延べ使用回数２４回（素焼き１２回・本焼き１２回）

３　主要な事業の成果

建設から２０年が経過し、給水ポンプの性能が著しく低下しているため、更新工事を実施した。また、昨年度に引き続き、ホールの椅子５０脚、机２６台の修繕を行い、利用者の利便性の向上を図った。

防犯カメラについては、屋内カメラ７台、屋外カメラ１３台を更新したことで、鮮明なモニターとなり、安心、安全な環境整備に努めた。

また、防災避難訓練を志木小学校、いろは遊学図書館と合同で実施するなど、学社融合施設として計画的な施設の管理運営に努めた。

※防災避難訓練１回、防犯訓練１回を実施した。

| 予算科目 | １０款　教育費　５項　社会教育費　６目　公民館費 |
|---|---|
| 事業名 | １　宗岡公民館管理運営に要する経費（いろは遊学館） |

**予算現額**　４０，２０２，０００円　　**決算額**　４０，２０１，０９１円　**不用額**　９０９円

（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

（公財）志木市文化スポーツ振興公社の指定管理により、宗岡公民館の効率的・効果的な管理運営に努めた。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）施設管理運営委託料　　４０，１９４，０００円

（２）建物火災保険料　　７，０９１円

２　主要な事業の内容

（１）各種事業　１９事業　延べ回数　９９回　延べ出席者数２，４５０人

| No. | 事業名 | | 回数(回) | 募集定員(人・組) | 延べ出席者数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 高齢者事業 | あけぼの大学 | １６ | ６４ | ５９３ |
| 2 | ＩＣＴ学習支援事業 | 初心者のためのパソコン個別指導 | ２３ | 各２ | ４２ |
| 3 | | Ｚｏｏｍ講座 | １ | １０ | ６ |
| 4 | 一般成人事業 | 苔玉講座 | １ | １２ | １２ |
| 5 | | 食品サンプル講座 | １ | １２ | ８ |
| 6 | | こだわりの手作り味噌講座 | １ | １６ | １６ |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 7 | | ふろしき活用術講座 | 1 | １２ | １２ |
| 8 | 家庭教育支援事業 | おやこ広場 | 5 | １４組 | ９９ |
| | | | 5 | １４組 | １１６ |
| | | | 1 | １５組 | ２５ |
| 9 | 青少年事業 | 科学あそび | 1 | ２８ | ２５ |
| | | | 1 | ２８ | ２２ |
| 10 | | 夏休み子ども映画会 | 1 | ２０ | 8 |
| | | 春休み子ども映画会 | 1 | ２０ | １１ |
| 11 | | 楽しくクッキング | 2 | １６ | １６ |
| | | | | １６ | １５ |
| 12 | 図書関連事業 | よみきかせ「絵本のよみきかせ」 | 9 | 各１０ | １８ |
| 13 | | よみきかせ「おやこでぴょーん絵本であそぼう」 | １０ | 各１０ | １９ |
| 14 | | よみきかせ「赤ちゃんと絵本のふれあい」 | １１ | 各１０ | ２５ |
| 15 | | よみきかせ夏のお楽しみ会 | 1 | ２０ | １１ |
| | | よみきかせクリスマスお楽しみ会 | 1 | ２０ | 5 |
| | | よみきかせ春のお楽しみ会 | 1 | ２０ | 0 |
| 16 | サークル支援共催事業 | 宗岡公民館まつり | 1 | ― | １，０００ |
| 17 | | カーレットを楽しもう | 2 | ３０ | １９ |
| | | | | ２４ | ２１ |
| 18 | | 宗岡公民館フリーマーケット | 1 | ― | ３００ |
| 19 | | 人形劇公演 | 1 | ２０ | 6 |

（２）宗岡公民館施設利用状況

延べ回数　２，３８９回　延べ人数　１８,８３０人

| 種　　別 | 回数（回） | 人数（人） |
|---|---|---|
| 公民館事業 | １７２ | ３，１４１ |
| 公民館打合せ | １８ | １２４ |
| 市の機関 | １４ | ２６１ |
| 青少年団体 | ３９７ | ３，０６５ |
| 婦人団体 | ２０ | １３９ |
| 成人団体 | １，６６３ | １１，９８９ |
| 高齢者団体 | ０ | ０ |
| 子育て団体 | ３ | ９ |
| 個　　人 | １０２ | １０２ |
| 合　　計 | ２，３８９ | １８，８３０ |

３　主要な事業の成果

新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により中止していた初心者のためのパソコン個別指導を再開するとともに、宗岡公民館を利用するサークルの大きな事業である宗岡公民館まつりやフリーマーケットを開催することができた。

そのほか、地域に根ざした生涯学習の拠点として、地域住民の教養の向上、健康の増進、文化振興等に寄与することを目的に、幅広いニーズに対応した事業を展開した。

| 予算科目 | １０款　教育費　５項　社会教育費　６目　公民館費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　宗岡第二公民館管理運営に要する経費<br>（いろは遊学館） |

**予算現額**　２６，１２０，０００円　**決算額**　２６，１２０，０００円　**不用額**　０円
（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

（社福）志木市社会福祉協議会の指定管理により、宗岡第二公民館の効率的・効果的な管理運営に努めた。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

施設管理運営委託料　２６，１２０，０００円

２　主要な事業の内容

（１）各種事業　２８事業　延べ回数　１５７回　延べ出席者数　４，９３４人

| No. | 事業名 | | 回数(回) | 募集定員(人) | 延べ出席者数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 高齢者事業 | 寿大学 | ２０ | ４８ | ７３５ |
| 2 | ＩＣＴ学習支援事業 | スマホ講座 | ２ | １５ | ２７ |
| 3 | 一般成人事業 | ヨガ体験教室 | ３ | 各１４ | ２７ |
| 4 | | 趣味講座「麺’ｓクラブ」 | ３ | １０<br>１２<br>１２ | ３３ |
| 5 | | 普通救命講習会Ⅰ | １ | ３０ | ２４ |
| 6 | | ろっ骨エクササイズ KaQiLa 体験教室 | ４ | １２<br>８<br>８<br>１６ | ４２ |
| 7 | | 暮らしに役立つお金の知識講座 | ２ | 各２０ | ２２ |
| 8 | | 福祉映画会 | １ | １００ | １２９ |
| 9 | 家庭教育子育て支援事業 | おもちゃクリニック | １１ | ― | １１３ |
| 10 | | ものづくり講座 | １ | １２ | １３ |
| 11 | | 夏休み宿題お助け教室 | ３ | ― | ４５ |
| 12 | | えいが会 | １ | ２５ | １４ |
| 13 | | 「ゆめパのじかん」上映会 | １ | ― | ９９ |
| 14 | | 書初め練習会 | １ | ４０ | ５５ |
| 15 | 青少年事業 | 中学生の勉強会 | ３４ | ― | ３９６ |
| 16 | | 自習スペース開放事業 | １３ | 各１２ | ６６ |
| 17 | 学校連携事業 | 子ども陶芸教室 | 中止 | | |
| 18 | 図書室関連事業 | えほんとなかよし | ２３ | ４組 | ９３ |
| 19 | | 読書ビンゴ | １ | ― | ７３ |
| 20 | | リサイクル図書配布会 | １ | ― | １７４ |
| 21 | | 未就学児図書室利用促進事業 | １ | ― | １００ |
| 22 | | 本のお楽しみ福袋 | １ | ５０ | ４４ |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 23 | 地域福祉事業 | パステルアート教室 | 6 | 各１０ | ５８ |
| 24 | | みんなの木あそび教室 | １７ | 各１０ | １００ |
| 25 | | 写真教室 | 1 | ２０ | １１ |
| 26 | 地域連携事業 | 子ども会連携事業 | 2 | ― | ３０ |
| 27 | 館内共催事業 | サマーコンサート | 1 | １００ | １２０ |
| 28 | | 地域ふれあい交流事業 | 1 | ― | ４７ |
| 29 | | 総合福祉センターまつり | 1 | ― | ２，２４４ |

（２）宗岡第二公民館施設利用状況

延べ回数　３，６０３回　　延べ人数　４３，３２９人

| 種　　別 | 回数（回） | 人数（人） |
|---|---|---|
| 公民館事業等 | ３４１ | ５，３３８ |
| 市の機関 | ３５８ | ４，２９２ |
| 青少年団体 | ７０９ | ９，２９４ |
| 婦人団体 | ６０ | ５３２ |
| 成人団体 | １，９９７ | ２２，２６６ |
| 高齢者団体 | ２６ | ３１５ |
| 子育て団体 | ７３ | １，２５３ |
| 個　　人 | ３９ | ３９ |
| 合　　計 | ３，６０３ | ４３，３２９ |

３　主要な事業の成果

若年層の利用促進を勘案して夜間にヨガ体験講座を開催した。また、感染症の流行で極端に減ってしまった料理の学び場を増やすため「麺’ｓ クラブ」を土日に開催した。麺’ｓ クラブは団体を立ち上げ、学んだことを地域に還元することを目的に育成を行い、総合福祉センターまつりでは模擬店を出店した。

図書室においては毎週木曜日の午前中に「赤ちゃんタイム」を設定し、プレイマットや布絵本、ＢＧＭを用意し、親子連れ目線で過ごしやすい環境を整え、よみきかせ等を実施した。また、未就学児の利用促進として、志木市立図書館の利用カードの登録者にオリジナルカレンダーをプレゼントして登録促進を図った。その他、読書ビンゴや本のお楽しみ福袋など子どもが楽しめる新規事業を実施した結果、昨年度と比較し、１２歳以下の新規登録者数が６１人から１２９人へ、利用者数が２，１４８人から２，７１３人へ、児童書の貸出冊数が１７，９７５冊から２４，２９０冊へ大幅に増やすことができた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　５項　　社会教育費　７目　自然の家管理費 |
| **事 業 名** | **１　八ケ岳自然の家管理運営に要する経費**<br>（生涯学習課） |

**予算現額**　２６，７５０，０００円　**決算額**　２６，６６４，８４８円　**不用額**　８５，１５２円

（予算執行率　９９．６８％）

**事業概要**

自然環境の中で、心身ともに健全な少年の育成を図るとともに、市民の生涯学習に係る機会の提供に資するため、(株)塚原緑地研究所を指定管理者として、効率的な運営と利用者サービスの向上を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）施設管理運営委託料　　２２，８５０，０００円

（２）土地借上料　　７１７，８００円

（３）村道維持管理費　　５００，０００円
（４）大浴場自閉式カラン設置工事　　１，２９９，１００円
（５）給湯器交換工事　　９６０，３００円
（６）外灯取替工事　　２３９，８００円

２　主要な事業の内容

（１）自然の家利用状況

| 延べ利用人数（人） | | | 実利用人数（人） | 宿泊利用料（円） |
|---|---|---|---|---|
| 有　料 | 無料（未就学児） | 計 | | |
| ２，４９８ | ９７ | ２，５９５ | １，５２１ | ２，１６１，２６０ |

（２）行政財産使用許可の状況

| 施　設　名 | 許可の内容 | 使　用　者 | 年間使用料（円） |
|---|---|---|---|
| 八ケ岳自然の家 | 自動販売機 | ㈱塚原緑地研究所 | １０，２２３ |

３　主要な事業の成果

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、十分な感染対策を講じたうえで、野外観察、自然探求、その他自然に親しむ学習などを通じ、志木市内では体験することができない雄大な自然環境の中で、未来を担う青少年の育成を行った。

| 予算科目 | １０款　教育費　５項　社会教育費　８目　図書館費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　柳瀬川図書館事業に要する経費　（柳瀬川図書館） |

**予算現額**　１，５６９，０００円　　**決算額**　１，１４８，０９３円　　**不用額**　４２０，９０７円
（予算執行率　７３．１７％）

**事業概要**

市民の図書館利用の一層の促進を図り市民の生涯学習を支援するため、幅広い世代に向けた事業を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）ブックスタート配布用絵本セット　６７０，１２０円
（２）ボランティア謝礼　２１８，６００円

２　主要な事業の内容

（１）主催事業

| 事　　業　　名 | 回数 | 参加人数等 |
|---|---|---|
| えほんのじかん | ３５回 | 延べ３９１人 |
| 赤ちゃんのえほんのじかん | ２１回 | 延べ１４１人 |
| おはなし会・真夏のちょっとこわ～いおはなし会 | １１回 | 延べ１０２人 |
| ブックスタート　※資料配布のみ | １２回 | ４８６組 |
| 館第一・第二すぎのこ保育園よみきかせ | １５回 | 延べ６３５人 |
| 志木第二・第四学童保育クラブよみきかせ | ５回 | 延べ１７３人 |
| 科学あそび教室 | ２回 | ３５人 |
| 夏の人形劇 | ２回 | ８０人 |
| ブック・クリスマス会 | １回 | ４６人 |
| リサイクル本無料配布（一般・団体） | １回 | １６１人・８団体 |
| 柳瀬川図書館まつり | １回 | １４４人 |
| しき図書館パートナーズ養成講座 | ３回 | 延べ１５人 |
| 学校図書館関係職員全体研修会 | １回 | １３人 |

| | | |
|---|---|---|
| テーマ展示（一般・ＹＡ・児童） | 通年 | （延べ展示数）５，４４０冊 |
| 図書館見学（小学校２年生） | ３回 | ２５３人 |
| 対面朗読 | 通年 | 延べ３人 |
| 録音資料の製作 | 通年 | ７タイトル、７点 |
| 録音資料貸出し（個人・相互貸借合計） | 通年 | 延べ１９３タイトル、１９３点 |

（２）共催事業

| 事　　業　　名 | 共　催　先 | 回数 | 参加人数等 |
|---|---|---|---|
| 大人のための朗読会 | 朗読グループさんさん | １回 | ５３人 |

（３）しき図書館パートナーズ事業

| 事　　業　　名 | 回数 | 参加人数等 |
|---|---|---|
| ボードゲーム | ９回 | 延べ３２１人 |
| 村上春樹読書会 | ６回 | 延べ５０人 |
| 正しい歩き方と、簡単な筋トレ | １回 | ２７人 |
| おやこでバルーンを作ろう！ | １回 | ２５人 |
| いざというときの介護と介護サービスの選び方 | １回 | ４３人 |

（４）学校図書館事業推進アドバイザー事業

| 事　　業　　名 | 回数 | 参加人数等 |
|---|---|---|
| 学校訪問（指導・助言・運営支援） | １２２回 | 延べ３４２人 |
| 書けたよ！読書感想文！ | ２回 | ５０人 |
| 志木第二中学校一年生がおすすめする本の紹介 | ２回 | １６２枚５０冊 |
| 市内学校図書館紹介掲示 | １回 | 全１２校 |
| 学校図書員視察研修会 | ２回 | 延べ１１人 |

３　主要な事業の成果

学校図書館事業推進アドバイザーを配置し、市内小・中学校の学校図書館の司書教諭や学校図書員に指導及び助言を行い、学校図書館を充実させるとともに、市立図書館と学校図書館とを有機的な連携に繋げ、子ども達の読書活動のさらなる推進を図った。

また、新たにフォーシーズンズ志木８階の市民会館仮設会議室の受付窓口で図書館予約資料を受取ができる環境を整え、図書館利用者の利便性のさらなる向上を図った。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　５項　社会教育費　８目　図書館費 |
| **事 業 名** | **３　柳瀬川図書館図書購入に要する経費**<br>（柳瀬川図書館）<br>**６　いろは遊学図書館図書購入に要する経費**<br>（いろは遊学図書館） |

（柳瀬川図書館）

**予算現額**　１０，９０８，０００円　**決算額**　１０，８５９，８４２円　**不用額**　４８，１５８円

（予算執行率　９９．５６％）

（いろは遊学図書館）

**予算現額**　７，６０３，０００円　**決算額**　７，３５３，４３０円　**不用額**　２４９，５７０円

（予算執行率　９６．７２％）

**事業概要**

市民の本棚として、魅力ある蔵書を維持し、市民の多様な好奇心と知識欲に応えるため、乳幼児から高齢者まですべての世代を対象とした幅広い分野の図書等資料を収集する。併せて、学校との連携を図りながら、子ども読書活動に必要な資料の充実を図る。

いろは遊学図書館においては、併設している志木小学校の児童及び教職員に向けて、購入した資料の展示方法の工夫と業務に関連する資料をリスト化して配布するなど、資料の魅力と需要を、多角的に引き出すことで、利用の促進を図る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）柳瀬川図書館図書費　　９，３９４，８９４円

（２）柳瀬川図書館視聴覚資料費　　５８６，６３４円

（３）いろは遊学図書館図書費　　６，１７８，０３３円

（４）いろは遊学図書館視聴覚資料費　　５４１，８２４円

２　主要な事業の内容

（１）図書館資料数

ア　図書　（単位：冊）

| 区分 / 館名 | 購入冊数 | | | 蔵書冊数 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 児童書 | 一般書 | 計 | 児童書 | 一般書 | 計 |
| 柳瀬川図書館 | 1,158 | 4,109 | 5,267 | 50,506 | 108,284 | 158,790 |
| いろは遊学図書館 | 1,201 | 2,077 | 3,278 | 35,846 | 57,046 | 92,892 |
| 宗岡公民館 | 273 | 605 | 878 | 10,651 | 15,368 | 26,019 |
| 宗岡第二公民館 | 499 | 409 | 908 | 13,666 | 14,573 | 28,239 |
| 合　計 | 3,131 | 7,200 | 10,331 | 110,669 | 195,271 | 305,940 |

イ　視聴覚資料　（単位：点）

| 区分 / 館名 | 購入点数 | | | 所蔵点数 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ＣＤ | ＤＶＤ | 計 | ＣＤ | ＣＴ | ＶＴ | ＤＶＤ | 計 |
| 柳瀬川図書館 | 81 | 30 | 111 | 4,877 | 7 | 408 | 687 | 5,979 |
| いろは遊学図書館 | 107 | 21 | 128 | 2,852 | 0 | 0 | 833 | 3,685 |
| 宗岡第二公民館 | 36 | 22 | 58 | 1,080 | 0 | 0 | 426 | 1,506 |
| 合　計 | 224 | 73 | 297 | 8,809 | 7 | 408 | 1,946 | 11,170 |

（２）利用統計

ア　新規登録者数　（単位：人）

| 区分 / 館名 | 児童 | 青少年 | 一般 | 合計 | 累計登録者数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 柳瀬川図書館 | 216 | 108 | 616 | 940 | 44,541 |
| いろは遊学図書館 | 224 | 16 | 354 | 594 | 22,751 |
| 宗岡公民館 | 86 | 5 | 56 | 147 | 6,521 |
| 宗岡第二公民館 | 127 | 3 | 73 | 203 | 6,653 |
| 合　計 | 653 | 132 | 1,099 | 1,884 | 80,466 |

※累計登録者数は、平成１１年度からの累計。

イ　貸出利用者数　（単位：人）

| 区分 / 館名 | 児童 | 青少年 | 一般 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 柳瀬川図書館 | 6,668 | 1,481 | 76,999 | 85,148 |
| いろは遊学図書館 | 17,796 | 799 | 39,711 | 58,306 |
| 宗岡公民館 | 1,928 | 345 | 10,761 | 13,034 |
| 宗岡第二公民館 | 2,713 | 306 | 8,594 | 11,613 |
| 駅前受取 | 733 | 212 | 8,008 | 8,953 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 合　　計 | 29,838 | 3,143 | 144,073 | 177,054 |

ウ　貸出資料数　（単位：冊・点）

| 区分 / 館名 | 児童書 | 一般書 | 雑　誌 | 視聴覚 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 柳瀬川図書館 | 57,883 | 136,424 | 14,791 | 8,006 | 217,104 |
| いろは遊学図書館 | 80,228 | 66,963 | 7,076 | 5,830 | 160,097 |
| 宗岡公民館 | 14,519 | 18,565 | 2,884 | 381 | 36,349 |
| 宗岡第二公民館 | 22,330 | 12,231 | 2,176 | 3,862 | 40,599 |
| 駅前受取 | 2,584 | 6,202 | 749 | 401 | 9,936 |
| 合　　計 | 177,544 | 240,385 | 27,676 | 18,480 | 464,085 |

３　主要な事業の成果

（１）市民の多様な好奇心と知識欲に応えられるよう、広い分野を偏りがないよう留意すると同時に、需要が回復傾向にある旅行ガイド等の更新やＣｈａｔＧＰＴなど目覚ましい変化を遂げる新しい分野の資料や読み継がれる資料の更新などニーズに応えた魅力ある蔵書構成に努めた。

（２）児童書・中高生向き図書については、各成長段階における読書活動の推進と、調べ学習などの学校活動支援に役立つ図書の充実と更新を図った。

（３）ＣＤ・ＤＶＤについては、利用者のニーズを考慮しながら、幅広い分野の収集を図った。

（４）いろは遊学図書館では、志木小学校の図書委員をはじめ、ボランティアが作成したＰＯＰと共に資料を展示した「ＰＯＰでおすすめ」コーナーが好評であった。また書架ごとに表紙を見せる形での配架に務め、資料と利用者の出会いを演出した。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　５項　社会教育費　８目　図書館費 |
| **事業名** | **４　柳瀬川図書館管理運営に要する経費**<br>（柳瀬川図書館） |

**予算現額**　７５，１０１，０００円　　**決算額**　６８，７７６，２５９円

**不用額**　６，３２４，７４１円　　（予算執行率　９１．５８％）

**事業概要**

安全で安心な施設利用を確保し、図書館サービスの更なる向上を図るため、各種設備等の保守、管理等を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）報酬（図書館協議会委員）　３９，０００円

（２）報酬（会計年度任用職員）　２１，４９８，７２０円

（３）期末手当（会計年度任用職員）　３，９５１，７１９円

（４）光熱水費　５，７４２，３６７円

（５）施設維持管理委託料

ア　清掃業務委託　６，４０２，０００円

イ　空調設備保守点検業務委託　１，９５８，０００円

ウ　エレベータ保守点検業務委託　７６５，６００円

（６）業務委託料

コンピュータシステム保守業務委託　７，８７６，０００円

（７）機器借上料

コンピュータシステム機器借上料　４，３２９，６００円

（８）負担金

ア　日本図書館協会負担金　　３７，０００円

イ　埼玉県図書館協会負担金　　１４，０００円

２　主要な事業の内容

（１）図書館サービス管理システム

機器構成　　カウンター用・事務室作業用デスクトップＰＣ　１９台

（２館２室）　カウンター用・事務室作業用ノートＰＣ　　７台

館内検索用デスクトップＰＣ　　８台

館内インターネット閲覧用ＰＣ　６台

（２）図書館サービス推進事務

図書館協議会　協議会委員　１０人　年２回開催

会計年度任用職員人数　１７人

（３）柳瀬川図書館管理運営

備品修繕・施設等修繕　　エレベータ地下ピット防水補修修繕、電気設備地下動力操作盤内ブレーカー交換修繕　など

３　主要な事業の成果

地階のティーンズコーナーに持ち込み資料などを利用できる「自習スペース」を設置し、図書館利用者の利便性の向上に努めた。

施設管理においては、エレベータ地下ピット防水補修修繕などを実施し、施設の安心安全を確保することができた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　５項　社会教育費　８目　図書館費 |
| **事 業 名** | **５　いろは遊学図書館事業に要する経費**<br>（いろは遊学図書館） |

**予算現額**　１５８，０００円　　**決算額**　６８，４３５円　　**不用額**　８９，５６５円

（予算執行率　４３．３１％）

**事業概要**

図書館法第３条に基づき、乳幼児から一般利用者まで、幅広い世代に向けて、社会教育における学習の機会を提供する。

志木小学校との複合施設という環境を活かし、児童との連携事業を活発化させ、学社融合を体現した事業を実施する。

よみきかせ、おはなし会などは、地域のボランティアと協働し、乳幼児並びに児童の読書活動を推進するとともに、ボランティア活動の場を提供する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）報償費　４５，０００円

（２）需用費　２３，４３５円

２　主要な事業の内容

（１）学社融合事業（学校教育と社会教育の融合）

| 事業名 | 内容 | 参加者数 |
|---|---|---|
| 図書委員会との連携 | 配架、書架整理、ＰＯＰ作成 | １７人 |
| １年生オリエンテーション | 司書による図書館利用案内授業 | ５クラス |
| ３年生資料検索研修 | 司書による図書館資料検索方法を学ぶ授業 | ５クラス |

（２）乳幼児～小学生低学年対象事業

| 事業名 | 内容 | 回数 | 参加者数等 |
|---|---|---|---|
| ぬいぐるみお泊り会 | ぬいぐるみを介してはじめての図書館体験 | １ | ４組 |
| おたのしみ劇場 | ボランティアによる人形劇 | １ | ３２人 |
| 赤ちゃんのよみきかせ | ボランティアによるよみきかせ | ８ | 延べ４２人 |
| 市長、校長、部長の読み聞かせ | 第２１回いろはふれあい祭り | １ | ６０人 |
| 科学あそび教室 | スライム作りと実験 | １ | ２３人 |
| おもしろクラブ | 絵本の読み聞かせ、紙芝居、折り紙 | １１ | 延べ１３３人 |
| おはなし会 | ストーリーテリング | １０ | 延べ１３１人 |
| あおぞら読み聞かせ | 絵本の読み聞かせ(屋外で実施) | １０ | 延べ１２６人 |
| よみきかせ | 絵本の読み聞かせなど | １２ | 延べ１５６人 |
| 春のおはなし会 | 読み聞かせ、ストーリーテリングなど | １ | １５人 |
| 夏のおはなし会 | 読み聞かせ、ストーリーテリングなど | １ | ２６人 |
| 冬のおはなし会 | 読み聞かせ、ストーリーテリングなど | １ | ２１人 |
| 夕涼みおはなし会 | 怖いおはなしなど | １ | １２人 |

（３）小学生高学年・中学生対象事業

| 事業名 | 内容 | 回数 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| ビブリオバトル大会 | 友達同士で本の紹介をしあい、読んでみたいと思った本に投票する書評会 | １ | バトラー6 人<br>一般 20 人 |
| 子ども司書講座 | 図書館業務体験、保育園での読み聞かせ | １０ | 延べ１９人 |
| ＰＯＰでおすすめコーナー | 小学生、中学生がおすすめの本のＰＯＰを作成 | 通年 | ― |

（４）一般対象事業

| 事業名 | 内容 | 回数 |
|---|---|---|
| テーマ展示 | 毎月主題を違えて特集コーナーを設置 | 通年 |

３　主要な事業の成果

読み聞かせなどは、乳児対象事業も再開し、参加者数も全体的にコロナ以前に戻りつつある。また、志木小学校の先生が「おすすめの１冊」を紹介したＰＯＰの展示や、高学年児童によるＰＯＰの展示は、読書離れが加速する世代に向けて、図書館に足を運ぶきっかけとなり、好評だった。

| 予算科目 | １０款　教育費　５項　社会教育費　８目　図書館費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **ア　いろは遊学図書館管理運営に要する経費**<br>（いろは遊学図書館） |

**予算現額**　２３，４０２，０００円　　**決算額**　２０，７７９，１１９円

**不用額**　２，６２２，８８１円　　（予算執行率　８８．７９％）

**事業概要**

学社融合施設として、志木小学校、いろは遊学館と連携し、児童及び利用者が、安心安全に施設を利用することができるよう努めた。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）報酬（会計年度任用職員）　１５，５３２，９６０円

（２）職員手当等（期末手当等：会計年度任用職員）　２，７８９，９６８円
（３）報償費（講師謝金）　６０，０００円
（４）需用費　１，５９４，０４２円
内訳　消耗品費　１，５３５，０３７円
印刷製本費　２６，４００円
コピー代　３２，６０５円
（５）委託料　３７６，４６６円

２　主要な事業の内容
（１）職員、会計年度任用職員研修
内容：「本の修理について」「公共図書館におけるＤＸへの現状と課題」
「自治体ＤＸについて」「ＹＡ（ヤングアダルト）とレファレンス研修」
（２）業務委託内容
夜間事務管理業務委託
委託先：公益社団法人朝霞地区シルバー人材センター

３　主要な事業の成果
会計年度任用職員は、カウンター業務をはじめ、図書館業務全般を行っており、より技量と質の高いサービスの提供が求められることから、外部講師による図書館研修を実施した。

| 予算科目 | １０款　教育費　６項　保健体育費　１目　保健体育総務費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　スポーツ推進に要する経費　（生涯学習課） |

**予算現額**　５，８８５，０００円　**決算額**　４，８９０，６２８円　**不用額**　９９４，３７２円
（予算執行率　８３．１０％）

**事業概要**
生涯スポーツの振興のため、スポーツ行事の企画、スポーツ団体の育成指導に関すること及び団体への補助・支援を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**
１　主な支出項目
（１）市民大会事業委託料　７３７，０００円
（２）志木市体育協会補助金　３，０００，０００円
２　主要な事業の内容
（１）会議の開催
スポーツ推進審議会　３回
（２）体育事業・行事状況
①　市民大会

| 市民大会名 | 会　場 | 期　日 | 参加人数（人） |
|---|---|---|---|
| 野球大会 | 秋ケ瀬運動公園 | 令和５年４月１６日～７月３０日 | １８４ |
| ソフトボール大会 | 秋ケ瀬運動公園 | 令和５年５月７日 | ５４ |
| 卓球大会 | 市民体育館 | 令和５年１１月１２日 | １３９ |
| テニス大会 | 秋ケ瀬運動公園 | 令和５年１０月１日 | ７８ |
| バレーボール大会 | 市民体育館ほか | 令和５年６月１１日 | ６８ |
| バスケットボール大会 | 市民体育館 | 令和６年１月２１日、２８日 | ２５０ |
| サッカー大会 | 秋ケ瀬運動公園 | 令和６年２月４日～３月２４日 | ２８８ |
| バドミントン大会 | 市民体育館 | 令和５年５月１４日 | ２０ |
| パークゴルフ大会 | 秋ケ瀬運動公園 | 令和５年１１月５日 | ４７ |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 柔道大会 | 市民体育館 | 令和５年９月１０日 | ７７ |
| 剣道大会 | 市民体育館 | 令和５年４月９日 | ８２ |
| 躰道大会 | 市民体育館 | 令和５年１２月１７日 | ７３ |
| 弓道大会 | 市民体育館 | 令和５年６月２５日 | ４９ |
| 合気道大会 | 市民体育館 | 令和５年９月９日 | ２６ |
| なわとび大会 | 市民体育館 | 令和６年２月１７日 | ８３ |
| グラウンドゴルフ大会 | 宗岡第四小学校 | 令和５年６月１１日 | ４０ |
| ユニカール大会 | 志木小学校体育館 | 中止 | ０ |
| タッチラグビー大会 | 秋ケ瀬運動公園 | 令和５年１１月２６日 | ６９ |
| 少年野球大会 | 秋ケ瀬運動公園 | 令和５年４月２日～１６日、８月１３日～９月９日、９月１０日～１８日 | １０１３ |
| 少年サッカー大会 | 秋ケ瀬運動公園 | 中止 | ０ |
| ミニバスケットボール大会 | 市民体育館 | 中止 | ０ |
| 合　　計 | | １８大会 | ２６４０ |

②　体育行事

| 大　会　名 | 会　　場 | 期　　日 | 参加者数（人） |
|---|---|---|---|
| 高齢者等体力測定 | 健康増進センター | 令和５年１０月２２日 | ５０ |
| 高齢者等体力測定 | 総合福祉センター | 令和６年３月２日 | ８９ |

３　主要な事業の成果

第３期志木市スポーツ推進計画に基づき、市民スポーツの振興を図るため、各種市民大会（１８大会）を実施した。高齢者等体力測定では、健康まつりや総合福祉センターまつり等の会場に出向き、高齢者など市民の健康づくりの推進を図った。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　６項　保健体育費　１目　保健体育総務費 |
| **事 業 名** | **３　学校開放に要する経費**　（生涯学習課） |

**予算現額**　３，９０１，０００円　**決算額**　２，９５３，７５７円　**不用額**　９４７，２４３円
（予算執行率　７５．７２％）

**事業概要**

市民の余暇時間の活用、健康維持及び体力向上を図るため、市内小・中学校の体育施設を開放する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）志木小学校体育館吊上式バスケット装置用上下可動装置修繕　６５４，５００円
（２）志木市立宗岡第三小学校仮設トイレ修繕　１９８，０００円
（３）志木市立宗岡第四小学校屋外トイレ壁面修繕　１２３，２００円

２　主要な事業の内容

（１）学校開放利用状況

| 学 校 名 | 施 設 名 | 利用回数（区分） | 登録人数（人） | 登録団体数 |
|---|---|---|---|---|
| 志 木 小 学 校 | 体育館 | ６４８ | ５６８ | １５ |
| | 校　庭 | ３５３ | ４８１ | ８ |
| 宗 岡 小 学 校 | 体育館 | ６３０ | １８３ | １１ |
| | 校　庭 | ２３ | ９３ | ４ |
| 志木第二小学校 | 体育館 | ７７６ | ３５５ | １０ |
| | 校　庭 | ２６３ | ８１ | ３ |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 宗岡第二小学校 | 体育館 | ７２ | ４１ | ３ |
| | 校　庭 | ２７０ | ４３ | １ |
| 志木第三小学校 | 体育館 | ６４７ | ２８２ | ６ |
| | 校　庭 | ３２０ | １２５ | ３ |
| 宗岡第三小学校 | 体育館 | ５４４ | ５２２ | ９ |
| | 校　庭 | ２８０ | ３４６ | ４ |
| 志木第四小学校 | 体育館 | ７６７ | ４２３ | １３ |
| | 校　庭 | １９６ | ７４ | １ |
| 宗岡第四小学校 | 体育館 | ６３７ | ５４２ | １０ |
| | 校　庭 | ２８６ | １２７ | ４ |
| 志 木 中 学 校 | 体育館 | １７７ | ８２ | ４ |
| 宗 岡 中 学 校 | 体育館 | １０６ | ５２ | ４ |
| 志木第二中学校 | 体育館 | ８０ | ６９ | ４ |
| | 若駒館 | ０ | ３２ | １ |
| 宗岡第二中学校 | 体育館 | ４８ | ９３ | ３ |

（２）夜間照明施設利用状況

| 施　設　名 | 利用区分回数（回） | 登録者数（人） | 登録団体数 |
|---|---|---|---|
| 宗岡第四小学校夜間照明施設 | １８２ | １８７ | ８ |
| 宗岡中学校夜間照明施設 | １４５ | ４４９ | ９ |

３　主要な事業の成果

学校開放については、市内の小学校８校の体育館と校庭及び、市内中学校４校の体育館を開放した。夜間照明施設利用については、ミズノグループを指定管理者として市内２か所の小・中学校の校庭を開放し、市民の余暇時間の活用及び健康維持、体力向上を図った。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　６項　保健体育費　１目　保健体育総務費 |
| **事 業 名** | **４　スポーツ推進計画の実現に要する経費**<br>（生涯学習課） |

**予算現額**　６７０，０００円　　**決算額**　６０４，０４８円　　**不用額**　６５，９５２円

（予算執行率９０．１６％）

**事業概要**

「いつでも・どこでも・だれでも　スポーツを楽しめる夢のあるまち」の実現のため、「第３期志木市スポーツ推進計画」に基づく具体的な取り組みを着実に実現する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主要な事業の内容

（１）チャレンジスポーツ（テニス）　５４人参加

（２）キッズチャレンジスポーツ（野球）　５５人参加

（３）健康まつり体力測定事業　５０人参加

（４）総合福祉センターまつり体力測定事業　８９人参加

２　主要な事業の成果

成人の週１回以上のスポーツ実施率の向上を目指すため、スポーツ種目を絞り、様々なスポーツにチャレンジし、スポーツを始めるきっかけづくりを提供した。

| 予算科目 | １０款　教育費　６項　保健体育費　２目　運動施設管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　市民体育館管理運営に要する経費（生涯学習課） |

**予算現額**　３７，３２５，０００円　**決算額**　３７，３２３，１５６円　**不用額**　１，８４４円
（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

市民体育館を利用してスポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため、ミズノグループを指定管理者として、効率的な運営と利用者サービスの向上を図っていく。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）市民体育館管理運営委託料　　３０，７７９，６００円
（２）非常照明用蓄電池交換工事　　４，２１３，０００円
（３）志木市民体育館加圧ポンプユニット交換工事　　９６８，０００円

２　主要な事業の内容

（１）市民体育館利用状況　　（単位：人）

| 競技場 | ｴｸｻｻｲｽﾞﾙｰﾑ | 卓球場 | 多目的ﾎｰﾙ | 会議室 | ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ室 | 剣道場 | 柔道場 | 弓道場 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 57,238 | 16,992 | 30,195 | 14,795 | 13,619 | 40,138 | 29,459 | 21,459 | 13,750 |

（単位：人）

| 合　　計 | 市　内 | 市　外 |
|---|---|---|
| 237,645 | 201,003 | 36,642 |

（２）行政財産使用許可の状況

| 施設名 | 許可の内容 | 使用者 | 年間使用料（円） | 概　要 |
|---|---|---|---|---|
| 市民体育館 | 電力供給設備（本柱１本） | 東京電力パワーグリッド㈱ | ５，６００ | 敷地の一部 |
| | 郵便ポスト | 日本郵便(株)志木支店 | １，６００ | |
| 合　　計 | | | ７，２００ | |

（３）市有財産賃貸借の状況

| 施設名 | 賃貸借の内容 | 使用者 | 年間賃貸借料(円) | 概要 |
|---|---|---|---|---|
| 市民体育館 | 自動販売機　１台 | コカ・コーラボトラーズジャパン㈱ | 502,700 | 敷地・建物の一部 |
| | 自動販売機　１台 | ＦＶジャパン㈱ | 553,300 | 敷地・建物の一部 |
| | 自動販売機　１台 | ＦＶジャパン㈱ | 219,450 | 敷地・建物の一部 |
| | 自動販売機　１台 | コカ・コーラボトラーズジャパン㈱ | 186,450 | 敷地・建物の一部 |
| | 自動販売機　１台 | コカ・コーラボトラーズジャパン㈱ | 479,600 | 敷地・建物の一部 |
| 合　　計 | | | 1,941,500 | |

（４）自主事業の推進

ＧＥＮＫＩ増進事業等

| 事業名 | 開催回数 | 参加者数 | 事業名 | 開催回数 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|---|
| エンジョイビクス | ４６ | ９５７ | ビギナーピラティス | ３３ | １８４ |
| ボディバランス | ３８ | ６７４ | 中級バトミントンスクール | ２５ | ９４ |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ハッピー＆ジョイフラ | ５１ | １，０２４ | MEGA　DANZ | ４９ | ６９２ |
| カラダ元気体操 | ５０ | ６１８ | 祝日ズンバ | ３ | ５６ |
| のびのび健康体操 | ４７ | １，３４３ | バトミントン交流会 | １ | ３８ |
| いきいきヨガ | ４８ | ４８３ | スポーツ塾 | １ | ２０ |
| 卓球スクール | １６ | １２０ | ＫＩＣＫＯＵＴ | ７ | ９１ |
| 体育スクール | ４１ | ３１０ | ベーシックピラティス | ４６ | ８７８ |
| 初級バドミントンスクール | ２５ | １１８ | ドッジボール交流会 | ３ | ３５ |
| フレイルバスター | ３１ | ２８７ | かおりメゾット | １１ | ３３ |
| 月曜夜ズンバ | ４０ | ５００ | ボディバランス（マルチケア） | １ | ５７ |
| 木曜昼ズンバ | ５０ | ９７１ | Fight do | ８ | １８ |
| 月曜ヒップホップ | ３７ | ２６４ | フレイルオンライン教室 | １８ | １８ |
| リラックス夜ヨガ | ４５ | ３０３ | 初級バドミントンスクール（火曜クラス） | ７ | ８５ |
| ＬａＬａＬａ サーキットライト | ４９ | ４６０ | オリジナルビクス | ３４ | １５１ |
| ミズノストレッチ４０ | ５０ | ６９５ | ミズノバレーボールスクール | | １０８ |

開催回数合計　９１１回　　参加者合計　１１，６８５人

３　主要な事業の成果

指定管理者であるミズノグループが、市民ニーズに十分対応しながら積極的に自主事業を展開し、スポーツ施設利用の活性化につながる成果が得られた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １０款　教育費　６項　保健体育費　２目　運動施設管理費 |
| **事 業 名** | **２　秋ケ瀬運動場施設管理運営に要する経費**<br>（生涯学習課） |

**予算現額**　６０，９７８，０００円　**決算額**　５９，５９８，５１５円　**不用額**　１，３７９，４８５円（予算執行率　９７．７４％）

**事業概要**

スポーツセンター及び秋ケ瀬運動場等を利用してスポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するため、志木市文化スポーツ振興公社を指定管理者として、効率的な運営と利用者サービスの向上を図っていく。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）秋ケ瀬運動場施設管理運営委託料　　５７，１２０，０００円

（２）卓球台購入　　８６６，８００円

２　主要な事業の内容

（１）秋ケ瀬スポーツセンター利用状況　　（単位：人）

| スポーツセンター | | | 合　計 | 地　域　別 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 和室 | 多目的ホール | 多目的ホール個人利用 | | 市　内 | 市　外 |
| 15 | 11,153 | 819 | 11,987 | 11,543 | 444 |

（２）秋ケ瀬総合運動場利用状況　　（単位：人）

| 運動場 | テニスコート | 合　計 | 地　域　別 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 市　内 | 市　外 |
| 24,673 | 16,806 | 41,479 | 38,789 | 2,690 |

（３）秋ケ瀬運動公園利用状況　　（単位：人）

| 野球場 | 少年野球場 | ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ場 | ｻｯｶｰ場 | 少年ｻｯｶｰ場 | ﾀｯﾁﾗｸﾞﾋﾞｰ場 | 広場 | ﾃﾆｽｺｰﾄ | ﾊﾟｰｸｺﾞﾙﾌ場 | 合　計 | 地域別 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | 市内 | 市外 |
| 19,015 | 17,040 | 16,622 | 4,941 | 8,068 | 8,585 | － | 4,860 | 9,279 | 88,410 | 66,942 | 21,468 |

（４）行政財産使用許可の状況

| 施設名 | 許可の内容 | 使用者 | 年間使用料(円) | 概要 |
|---|---|---|---|---|
| 秋ケ瀬スポーツセンター | 電力供給設備(本柱１本・支線１本) | 東京電力パワーグリッド㈱ | ５，７９０ | 敷地の一部 |
| 秋ケ瀬運動場施設 | 電力供給設備(本柱８本・支線５本) | 東京電力パワーグリッド㈱ | ４３，３３０ | 敷地の一部 |
| 合　　計 | | | ４９，１２０ | |

（５）市有財産賃貸借の状況

| 施設名 | 賃貸借の内容 | 使用者 | 年間賃貸借料(円) | 概要 |
|---|---|---|---|---|
| 秋ケ瀬スポーツセンター | 自動販売機　１台 | ＦＶジャパン㈱ | １９１，６２０ | 敷地・建物の一部 |
| 合　　計 | | | １９１，６２０ | |

３　主要な事業の成果

秋ケ瀬スポーツセンターの卓球台について、老朽化に伴い、更新を行った。

また、秋ケ瀬運動公園については、前年度と比べ野球場、少年野球場の利用者数が増加したもののそれ以外のソフトボール場、サッカー場、タッチラクビー場などは利用者数が減った。

利用者数は、天候の影響や施設状況等により変動するものの、指定管理者による効率的な管理運営と利用者サービスの提供がなされた。

| 予算科目 | １０款　教育費　６項　保健体育費　２目　運動施設管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　武道館管理運営に要する経費　（生涯学習課） |

**予算現額**　３，３７０，０００円　　**決算額**　３，２３８，７７５円　　**不用額**　１３１，２２５円

（予算執行率　９６．１１％）

**事業概要**

武道を通じて市民の健全な心身の発達を図るため、ミズノグループを指定管理者として、効率的な運営と利用者サービスの向上を図っていく。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）武道館管理運営委託料　　１，６０４，０００円

（２）土地賃貸借料（館氷川神社）　　１，５９０，６００円

２　主要な事業の内容

武道館利用状況　　（単位：人）

| 一　　般 | 児　　童 | 合　　計 |
|---|---|---|
| ２，５２４ | １１，９１５ | １４，４３９ |

３　主要な事業の成果

武道館を利用する武道の団体は、児童が多く参加しているため、児童の利用が多い傾向がある。

また、身近なスポーツ施設、拠点としての役割が果たせられ、より一層のスポーツ振興が図られた。

# 第 １１ 款

## 公 債 費

| 予算科目 | １１款　公債費　１項　公債費　１目　元金　２目　利子 |
|---|---|
| 事業名 | １　借入金償還に要する経費　（財　政　課） |

予算現額　１，９０７，６９７，０００円　　決算額　１，９０２，１４８，７３０円

不用額　５，５４８，２７０円　　（予算執行率　９９．７１％）

**事業概要**

一般会計「市債」に係る元金及び利子の償還を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

支出項目

（１）費目別償還額の状況　（単位：円）

| 区分 | 令和４年度末現在高 | 令和５年度元利償還額 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 元金 | 利子 | 計 |
| 総務債 | 7,075,577,103 | 117,775,380 | 16,647,212 | 134,422,592 |
| 民生債 | 509,783,765 | 93,346,976 | 468,458 | 93,815,434 |
| 農林水産業債 | 800,000 | 100,000 | 310 | 100,310 |
| 商工債 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 土木債 | 1,882,672,834 | 200,107,985 | 2,951,203 | 203,059,188 |
| 消防債 | 73,649,108 | 9,599,340 | 90,050 | 9,689,390 |
| 教育債 | 3,430,692,071 | 522,300,743 | 14,086,754 | 536,387,497 |
| 減税補てん債 | 70,996,144 | 30,080,230 | 94,215 | 30,174,445 |
| 臨時財政対策債 | 10,268,447,872 | 867,925,772 | 22,357,901 | 890,283,673 |
| 減収補塡債 | 33,721,776 | 4,215,222 | 979 | 4,216,201 |
| 計 | 23,346,340,673 | 1,845,451,648 | 56,697,082 | 1,902,148,730 |

（単位：円）

| 区分 | 令和５年度借入額 | 令和５年度末現在高 |
|---|---|---|
| 総務債 | 473,700,000 | 7,431,501,723 |
| 民生債 | 0 | 416,436,789 |
| 農林水産業債 | 0 | 700,000 |
| 商工債 | 4,200,000 | 4,200,000 |
| 土木債 | 556,000,000 | 2,238,564,849 |
| 消防債 | 4,000,000 | 68,049,768 |
| 教育債 | 134,800,000 | 3,043,191,328 |
| 減税補てん債 | 0 | 40,915,914 |
| 臨時財政対策債 | 177,124,000 | 9,577,646,100 |
| 減収補塡債 | 0 | 29,506,554 |
| 計 | 1,349,824,000 | 22,850,713,025 |

（２）借入先別償還額の状況　（単位：円）

| 区分 | 令和４年度末現在高 | 令和５年度元利償還額 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 元金 | 利子 | 計 |
| 財務省 | 5,050,455,087 | 459,178,267 | 13,724,070 | 472,902,337 |
| 独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構 | 260,576,717 | 85,243,959 | 2,601,126 | 87,845,085 |
| 地方公共団体金融機構 | 7,858,726,285 | 651,596,296 | 17,230,389 | 668,826,685 |
| 市中銀行等 | 9,424,295,060 | 548,787,060 | 22,295,893 | 571,082,953 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 埼玉県市町村職員共済組合 | 197,330,000 | 23,800,000 | 41,611 | 23,841,611 |
| 全国市有物件災害共済会 | 48,000,000 | 8,708,000 | 33,144 | 8,741,144 |
| 埼玉県市町村振興協会 | 180,087,524 | 65,568,066 | 87,083 | 65,655,149 |
| 埼玉県 | 326,870,000 | 2,570,000 | 683,766 | 3,253,766 |
| 計 | 23,346,340,673 | 1,845,451,648 | 56,697,082 | 1,902,148,730 |

（単位：円）

| 区分 | 令和５年度借入額 | 令和５年度末現在高 |
|---|---|---|
| 財務省 | 124,120,000 | 4,715,396,820 |
| 独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構 | 0 | 175,332,758 |
| 地方公共団体金融機構 | 122,304,000 | 7,329,433,989 |
| 市中銀行等 | 1,054,100,000 | 9,929,608,000 |
| 埼玉県市町村職員共済組合 | 0 | 173,530,000 |
| 全国市有物件災害共済会 | 0 | 39,292,000 |
| 埼玉県市町村振興協会 | 0 | 114,519,458 |
| 埼玉県 | 49,300,000 | 373,600,000 |
| 計 | 1,349,824,000 | 22,850,713,025 |

# 第１２款

## 予　備　費

| 予算科目 | １２款　予備費　１項　予備費　１目　予備費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　予備費　　（財　政　課） |

**予算現額**　２０，８６２，０００円　　**決算額**　　０円　　**不用額**　２０，８６２，０００円
（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

予期しなかった経費、あるいは予算に不足を生じた経費で、緊急に支出する必要が生じたときに充用を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

主要な事業の内容

予備費充用の状況　　（単位：円）

| 款 | 充　用　額 | 事　　由　　等 |
|---|---|---|
| ２　総務費 | 3,524,000 | 顧問弁護士代理人契約にかかる委託料の不足<br>550,000（１項・総務管理費、３目・事務管理費） |
| | | 令和５年６月２日からの大雨及び台風第２号による災害対応にかかる職員手当等の不足<br>2,974,000（８項・生活環境費、４目・災害対策費） |
| ３　民生費 | 3,022,000 | 第二福祉センターの建物総合損害共済にかかる役務費の不足<br>4,000（１項・社会福祉費、４目・老人福祉センター費） |
| | | 総合福祉センターの建物総合損害共済にかかる役務費の不足<br>18,000（１項・社会福祉費、５目・総合福祉センター費） |
| | | 医療的ケア児の受け入れに伴う報酬、職員手当等、旅費、負担金補助及び交付金の不足<br>3,000,000（２項・児童福祉費、３目・保育園費） |
| ６　農林水産業費 | 384,000 | 頑張る農家支援事業補助金にかかる負担金補助及び交付金の不足<br>384,000（１項・農業費、３目・農業振興費） |
| ９　消防費 | 41,000 | 防火水槽の土地賃貸借にかかる使用料及び賃借料の不足<br>41,000（１項・消防費、３目・消防施設費） |
| １０　教育費 | 2,167,000 | 地域交流スペース空調設備更新工事にかかる工事請負費の不足<br>1,276,000（５項・社会教育費、１目・社会教育総務費） |
| | | 市民体育館給水ポンプ更新工事にかかる工事請負費の不足<br>891,000（６項・保健体育費、２目・運動施設管理費） |
| 計 | 9,138,000 | |

# 国 民 健 康 保 険 特 別 会 計

## 国民健康保険特別会計（保険年金課）

| 予算科目 | １款　総務費　１項　総務管理費　１目　一般管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　国民健康保険事務に要する経費 |

予算現額　７１，００６，０００円　決算額　５８，０６５，３４９円　不用額　１２，９４０，６５１円
（予算執行率　８１．７８％）

**事業概要**

国民健康保険の基礎となる被保険者の資格取得、喪失の把握を行い、これに伴う被保険者証の発行等の事務が常に適切に行われるよう努め、国民健康保険制度の適正かつ効率的な運用を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）診療報酬明細書点検員報酬等（３人）　６，４２０，１９８円
（２）国民健康保険事務補助業務委託及び国民健康保険窓口対応業務委託　２８，３５８，８８０円
（３）国民健康保険事務共同電算処理業務委託　６，１５７，２６０円
（４）産前産後の保険料減免対応に伴うシステム改修業務委託　７７０，０００円

| 区　　分 | | 令和6年3月31日現在 | 対前年比 |
|---|---|---|---|
| 住民登録 | 世 帯 数(世帯) | ３６，５１０ | ２３０ |
| | 人　　口( 人 ) | ７６，１８７ | △２７６ |
| 加入者 | 世 帯 数(世帯) | ９，２６３ | △２９６ |
| | 被保険者数(人) | １３，３５２ | △７０２ |
| 加入割合 | 世　帯　数(%) | ２５．４ | △０．９ |
| | 被保険者数(%) | １７．５ | △０．９ |

３　被保険者事由別異動状況

・資格取得の状況　（単位：人）

| 転　入 | 社会保険<br>離　脱 | 生活保護<br>廃　止 | 出　生 | 後期高齢者<br>医療離脱 | その他 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 786 | 2,053 | 19 | 42 | 1 | 368 | 3,269 |

・資格喪失の状況　（単位：人）

| 転　出 | 社会保険<br>加　入 | 生活保護<br>開　始 | 死　亡 | 後期高齢者<br>医療加入 | その他 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 681 | 1,953 | 51 | 104 | 816 | 366 | 3,971 |

| 予算科目 | １款　総務費　１項 総務管理費　２目　国民健康保険団体連合会負担金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　国保連合会負担金 |

予算現額　８７０，０００円　決算額　７９７，８００円　不用額　７２，２００円
（予算執行率　９１．７０％）

**事業概要**

埼玉県国民健康保険団体連合会運営のための負担金である。

**執行状況及び主要な事業の成果**

令和５年度国民健康保険団体連合会負担金　７９７，８００円
保険者平等割　７０，０００円
被保険者割（被保険者１人当たり）　５０円
（前年１月から１２月までの平均被保険者数　１４，５５６人分）

| 予算科目 | １款　総務費　２項　徴収費　１目　賦課徴収費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　賦課事務に要する経費 |

予算現額　５，５２５，０００円　　決算額　４，７８４，１１４円　　不用額　７４０，８８６円
（予算執行率　８６．５９％）

事業概要

国民健康保険税の適正な賦課を行った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）賦課帳票等印刷製本費　　１，３４７，２８０円
（２）納税通知書郵送料　　１，５９５，７８８円
（３）納税通知書・納付書出力処理業務委託　　８７６，０３１円
（４）納税通知書封入封緘業務委託　　２６０，１９０円

２　保険税率の状況

| 区　　分 | 所得割 | 資産割 | 均等割 | 平等割 | 限度額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 医療給付費分 | 7.00% | 13.00% | 18,500円 | 7,000円 | 650,000円 |
| 後期高齢者支援金分 | 2.10% | － | 9,000円 | － | 200,000円 |
| 介護納付金分 | 1.50% | － | 10,500円 | － | 170,000円 |

| 予算科目 | １款　総務費　２項　徴収費　１目　賦課徴収費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　　徴収事務に要する経費 |

予算現額　１２，６１３，０００円　決算額　８，５８７，３０８円　不用額，４，０２５，６９２円
（予算執行率　６８．０８％）

事業概要

国民健康保険税の収納等を行った。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）志木市コンビニエンスストア等収納代行業務委託　　１，７９８，７３５円
（２）自動音声電話催告システムサービス賃貸借　　７９９，６４５円
（３）ショートメッセージ催告システム賃貸借　　２７２，７４５円
（４）督促状等封緘処理業務委託　　３４０，９１２円
（５）ペイジー口座振替受付サービス業務委託　　１６２，９６６円
（６）収納・滞納管理地方税共通納税システムの対象範囲拡大対応（納付書ＱＲコード）業務委託　　６６０，０００円

２　保険税収納状況

| | 区　　分 | | 調　定　額（円） | 収　納　額（円） | 不納欠損額（円） | 未　収　額（円） | 収納率（%） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 医療給付 | 一般分 | 現年度分 | 1,000,532,946 | 958,538,940 | 406,675 | 41,587,331 | 95.80 |
| | | 滞納繰越分 | 147,655,298 | 57,757,939 | 26,890,989 | 63,006,370 | 39.12 |
| | | 計 | 1,148,188,244 | 1,016,296,879 | 27,297,664 | 104,593,701 | 88.51 |
| | 退職分 | 現年度分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 滞納繰越分 | 41,998 | 0 | 765 | 41,233 | 0 |
| | | 計 | 41,998 | 0 | 765 | 41,233 | 0 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 費分 | 合　計 | 現年度分 | 1,000,532,946 | 958,538,940 | 406,675 | 41,587,331 | 95.80 |
| | | 滞納繰越分 | 147,697,296 | 57,757,939 | 26,891,754 | 63,047,603 | 39.11 |
| | | 計 | 1,148,230,242 | 1,016,296,879 | 27,298,429 | 104,634,934 | 88.51 |
| 後期高齢者支援金分 | 一般分 | 現年度分 | 304,586,554 | 290,350,045 | 130,891 | 14,105,618 | 95.33 |
| | | 滞納繰越分 | 44,742,760 | 17,425,790 | 7,239,830 | 20,077,140 | 38.95 |
| | | 計 | 349,329,314 | 307,775,835 | 7,370,721 | 34,182,758 | 88.10 |
| | 退職分 | 現年度分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 滞納繰越分 | 10,022 | 0 | 213 | 9,809 | 0 |
| | | 計 | 10,022 | 0 | 213 | 9,809 | 0 |
| | 合　計 | 現年度分 | 304,586,554 | 290,350,045 | 130,891 | 14,105,618 | 95.33 |
| | | 滞納繰越分 | 44,752,782 | 17,425,790 | 7,240,043 | 20,086,949 | 38.94 |
| | | 計 | 349,339,336 | 307,775,835 | 7,370,934 | 34,192,567 | 88.10 |
| 介護納付金分 | 一般分 | 現年度分 | 103,734,400 | 98,397,601 | 26,334 | 5,310,465 | 94.86 |
| | | 滞納繰越分 | 19,658,644 | 8,103,818 | 3,576,107 | 7,978,719 | 41.22 |
| | | 計 | 123,393,044 | 106,501,419 | 3,602,441 | 13,289,184 | 86.31 |
| | 退職分 | 現年度分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 滞納繰越分 | 10,646 | 0 | 265 | 10,381 | 0 |
| | | 計 | 10,646 | 0 | 265 | 10,381 | 0 |
| | 合　計 | 現年度分 | 103,734,400 | 98,397,601 | 26,334 | 5,310,465 | 94.86 |
| | | 滞納繰越分 | 19,669,290 | 8,103,818 | 3,576,372 | 7,989,100 | 41.20 |
| | | 計 | 123,403,690 | 106,501,419 | 3,602,706 | 13,299,565 | 86.30 |
| 合計 | 一般分 | 現年度分 | 1,408,853,900 | 1,347,286,586 | 563,900 | 61,003,414 | 95.63 |
| | | 滞納繰越分 | 212,056,702 | 83,287,547 | 37,706,926 | 91,062,229 | 39.28 |
| | | 計 | 1,620,910,602 | 1,430,574,133 | 38,270,826 | 152,065,643 | 88.26 |
| | 退職分 | 現年度分 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 滞納繰越分 | 62,666 | 0 | 1,243 | 61,423 | 0 |
| | | 計 | 62,666 | 0 | 1,243 | 61,423 | 0 |
| | 合　計 | 現年度分 | 1,408,853,900 | 1,347,286,586 | 563,900 | 61,003,414 | 95.63 |
| | | 滞納繰越分 | 212,119,368 | 83,287,547 | 37,708,169 | 91,123,652 | 39.26 |
| | | 計 | 1,620,973,268 | 1,430,574,133 | 38,272,069 | 152,127,066 | 88.25 |

| | |
|---|---|
| **予算科目** | １款　総務費　３項　運営協議会費　１目　運営協議会費 |
| **事 業 名** | **１　運営協議会に要する経費** |

**予算現額**　３４０，０００円　　**決算額**　２０１，９５６円　　**不用額**　１３８，０４４円
（予算執行率　５９．４０％）

**事業概要**

国民健康保険制度を適正に運営していくため、国民健康保険運営協議会を開催した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

国民健康保険運営協議会委員報酬（１２人）　　１４７，０００円

２　主要な事業の内容

国民健康保険運営協議会を５回開催した。

（令和５年８月９日、１０月１３日、１１月１６日、１２月８日、令和６年１月２９日）

３　主要な事業の成果

国民健康保険税率、第３期志木市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第４期志木市特定健康診査等実施計画、国民健康保険の運営状況について審議し、国民健康保険制度の適正な運営に資することができた。

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　療養諸費　１目　一般被保険者療養給付費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　一般被保険者療養給付費 |

予算現額　３，８２２，０３６，０００円　　決算額　３，６３３，３０５，２７９円

不用額　　１８８，７３０，７２１円　　（予算執行率　９５．０６％）

事業概要

一般被保険者の傷病に関して行う療養給付費で、前年度の３，７６５，４２７，７５９円に比べて、１３２，１２２，４８０円（３．５％）の減となった。

執行状況及び主要な事業の成果

１　一般被保険者療養給付費の件数・費用額

| 区　分 | | 件　数（件） | 費　用　額（円） |
|---|---|---|---|
| 療養給付費 | 診療費 | １３８，３１２ | ３，８５３，２７２，１３６ |
| | 薬剤支給 | ８３，１１０ | ９４２，３１２，３９１ |
| | 食事療養 | （２，４７１） | ６３，５０６，４８４ |
| | 訪問看護 | ８２３ | ７３，１２３，８７０ |
| | 合　計 | ２２２，２４５ | ４，９３２，２１４，８８１ |

※　件数（件）、費用額（円）欄は過誤調整後の件数と費用額。

２　一般被保険者療養給付費の負担区分

| 件　数（件） | 費　用　額（円） | 保険者負担分（円） | 一部負担金（円） | 他法負担分（円） |
|---|---|---|---|---|
| 222,245 | 4,932,214,881 | 3,628,494,387 | 1,037,972,526 | 265,747,968 |

一般被保険者１人当たり費用額　　３５８，３４２円

一般被保険者１人当たり療養給付費　　２６３，６２２円

３　一般被保険者療養給付費の診療費の負担区分

| 種　別 | 件　数 A(件) | 日　数 B(日) | 費　用　額 C(円) | 受診率 D(%) | １件当たり日　数 (日) | １日当たり費　用　額 C÷B(円) | １人当たり費　用　額 E(円) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 入　院 | 2,659 | 37,794 | 1,731,626,957 | 19.3 | 14.2 | 45,818 | 125,808 |
| 入院外 | 106,169 | 158,844 | 1,762,148,099 | 771.4 | 1.5 | 11,094 | 128,026 |
| 歯　科 | 29,484 | 47,465 | 359,497,080 | 214.2 | 1.6 | 7,574 | 26,119 |
| 合　計 | 138,312 | 244,103 | 3,853,272,136 | 1004.9 | 1.8 | 15,785 | 279,953 |

Ｄ＝Ａ÷年間平均一般被保険者数（１３，７６４人）×１００

Ｅ＝Ｃ÷年間平均一般被保険者数（１３，７６４人）

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　療養諸費　２目　退職被保険者等療養給付費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　退職被保険者等療養給付費 |

予算現額　１００，０００円　　決算額　０円　　不用額　１００，０００円

（予算執行率　０％）

事業概要

退職被保険者等の傷病に関して行う療養給付費で、昨年に引き続き、今年度も支出はなかった。

執行状況及び主要な事業の成果
令和５年度　０件　　０円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　療養諸費　３目　一般被保険者療養費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　一般被保険者療養費 |

予算現額　５３，３４９，０００円　　決算額　４８，８４７，３３８円
不用額　　４，５０１，６６２円　　（予算執行率　９１．５６％）
事業概要
一般被保険者の柔道整復等に関して行う療養費で、前年度の５７，０４４，３３８円に比べて、８，１９７，０００円（１４．４％）の減となった。
執行状況及び主要な事業の成果
１　一般被保険者療養費の負担区分

| 件　数（件） | 費　用　額（円） | 保険者負担分（円） | 一部負担金（円） | 他法負担分（円） |
|---|---|---|---|---|
| 7,000 | 64,999,601 | 47,676,012 | 17,323,589 | 0 |

一般被保険者１人当たり費用額　　４，７２２円
一般被保険者１人当たり療養費　　３，４６４円
２　一般被保険者療養費の給付状況（内訳）

| 種　　別 | 件　数（件） | 給　付　額（円） |
|---|---|---|
| 診 療 費 | １０９ | １，２８６，５０４ |
| 補 装 具 | １１６ | ３，４７８，４５８ |
| 柔道整復 | ６，３２５ | ３４，２０１，３１５ |
| あんま・マッサージ | ２８２ | ７，５９６，７１１ |
| 鍼・灸 | １６８ | １，１１３，０２４ |
| その他 | ０ | ０ |
| 合　　計 | ７，０００ | ４７，６７６，０１２ |

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　療養諸費　４目　退職被保険者等療養費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　退職被保険者等療養費 |

予算現額　５０，０００円　　決算額　　０円　　不用額　５０，０００円
（予算執行率　０．００％）
事業概要
退職被保険者等の柔道整復等に関して行う療養費で、前年度同様、支出がなかった。
執行状況及び主要な事業の成果
令和５年度　０件　　０円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　療養諸費　５目　審査支払手数料 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　審査支払手数料 |

予算現額　９，９１５，０００円　　決算額　９，０８９，０３２円
不用額　　８２５，９６８円　　（予算執行率　９１．６７％）
事業概要
診療報酬明細書の審査委託分、レセプト電算処理システム手数料及び第三者行為損害賠償求償事務共同処理手数料で、事業主体は埼玉県国民健康保険団体連合会となっている。
執行状況及び主要な事業の成果
１　診療報酬明細書の審査委託手数料

明細書１件当たり３７円８０銭
令和５年３月審査分～令和６年２月審査分件数　　２２９，８４４件
支払額　　８，６８８，０９１円

２　レセプト電算処理システム手数料
明細書１件当たり０円６８銭
令和５年３月審査分～令和６年２月処理分件数　　２２２，６０９件
支払額　　１５１，３６９円

３　レセプトオンライン請求システム手数料
明細書１件当たり０円７６銭
令和５年３月審査分～令和６年２月処理分件数　　２２２，６０９件
支払額　　１６９，１７７円

４　第三者行為損害賠償求償事務共同処理手数料
求償件数１件当たり１，６００円　　８件
１２，８００円①
求償額の２．５％　　（求償額　２，０９０，１３４円）
５２，２５１円②
支払額（①＋②）　　６５，０５１円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　２項　高額療養費　１目　一般被保険者高額療養費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　一般被保険者高額療養費 |

予算現額　５４３，５５６，０００円　　決算額　５４１，３０１，５５０円
不用額　　２，２５４，４５０円　　（予算執行率　９９．５９％）

事業概要
一般被保険者の療養に要した費用額が著しく高額であるときに、一部負担金として支払った額から自己負担限度額を差し引いた額を支給する制度で、前年度の５３８，９２４，５８５円に比べて、２，３７６，９６５円（０．４％）の増となった。

執行状況及び主要な事業の成果
一般被保険者高額療養費給付状況
給付件数　　９，２４３件
給付額　　５４０，４５９，５８８円
１件当たりの額　　５８，４７２円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　２項　高額療養費　２目　退職被保険者等高額療養費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　退職被保険者等高額療養費 |

予算現額　１００，０００円　　決算額　　０円
不用額　１００，０００円　　（予算執行率　０．００％）

事業概要
退職被保険者等の療養に要した費用額が著しく高額であるときに、一部負担金として支払った額から自己負担限度額を差し引いた額を支給する制度で、前年度同様、支出がなかった。

執行状況及び主要な事業の成果
令和５年度　０件　　０円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　２項　高額療養費　３目　一般被保険者高額介護合算療養費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　一般被保険者高額介護合算療養費 |

予算現額　１，０００，０００円　　決算額　６８３，３３０円　　不用額　３１６，６７０円
（予算執行率　６８．３３％）

事業概要

一般被保険者で高額療養費の支給対象になった世帯に介護保険の受給者がいる場合、健康保険と介護保険の自己負担額を合算して、限度額を超えたときにその超えた額を健康保険と介護保険が按分して、療養費を支給する事業である。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度　２７件　６８３，３３０円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　２項　高額療養費　４目　退職被保険者等高額介護合算療養費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　退職被保険者等高額介護合算療養費 |

予算現額　１，０００円　　決算額　０円　　不用額　１，０００円
（予算執行率　０．００％）

事業概要

退職被保険者等で高額療養費の支給対象になった世帯に介護保険の受給者がいる場合、健康保険と介護保険の自己負担額を合算して、限度額を超えたときにその超えた額を健康保険と介護保険が按分して、療養費を支給する事業である。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度　０件　　０円

| 予算科目 | ２款 保険給付費　３項 移送費　１目 一般被保険者移送費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　一般被保険者移送費 |

予算現額　１００，０００円　　決算額　３６，０００円　　不用額　６４，０００円
（予算執行率　３６．００％）

事業概要

一般被保険者の患者が移動困難でかつ緊急その他やむを得ない場合に、移送に要した費用を給付する事業である。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度　１件　　３６，０００円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　３項　移送費　２目　退職被保険者等移送費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　退職被保険者等移送費 |

予算現額　１，０００円　　決算額　０円　　不用額　１，０００円
（予算執行率　０．００％）

事業概要

退職被保険者等の患者が移動困難でかつ緊急その他やむを得ない場合に、移送に要した費用を給付する事業である。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度　０件　　０円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　４項　出産育児諸費　１目　出産育児一時金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　出産育児一時金 |

予算現額　２７，５００，０００円　　決算額　１７，３４１，２０６円
不用額　　１０，１５８，７９４円　　（予算執行率　６３．０６％）

事業概要

子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりを推進するため、分娩に直接要する費用の他、出産前後に発生する費用の負担を軽減する目的で給付する事業である。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度給付状況

| １件当たり給付額 | 件　数 | 給　付　額 |
|---|---|---|
| ４０８，０００円 | １件 | ４０８，０００円 |
| ４２０，０００円 | ２件 | ４７４，９５６円（差額を含む。） |
| ４８８，０００円 | ３件 | １，４６４，０００円 |
| ５００，０００円 | ３１件 | １４，９９４，２５０円（差額を含む。） |

令和４年１月１日から令和５年３月３１日までの間に
産科医療補償制度に未加入の医療機関で出産の場合　１件につき４０８，０００円
産科医療補償制度に加入の医療機関で出産の場合　　１件につき４２０，０００円
令和５年１月１日以降に
産科医療補償制度に未加入の医療機関で出産の場合　１件につき４８８，０００円
産科医療補償制度に加入の医療機関で出産の場合　　１件につき５００，０００円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　４項　出産育児諸費　２目　審査支払手数料 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　支払手数料 |

予算現額　１２，０００円　　決算額　６，７２０円　　不用額　５，２８０円
（予算執行率　５６．００％）

事業概要

被保険者が、出産の際に医療機関等から請求される出産費用に充てるため、保険者が出産育児一時金等を医療機関等に直接支払う場合の手数料として、その事務を行う埼玉県国民健康保険団体連合会に支払うものである。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度支払実績　　３２件　６，７２０円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　５項　葬祭諸費　１目　葬祭費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　葬祭費 |

予算現額　５，０００，０００円　　決算額　４，２００，０００円　　不用額　８００，０００円
（予算執行率　８４．００％）

事業概要

国民健康保険の被保険者が死亡したとき、葬祭を行う者に対し、１件につき５０，０００円を給付する事業である。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度給付状況
件数　　８４件
給付額計　４，２００，０００円

| 予算科目 | ２款　保険給付費　６項　傷病手当諸費　１目　傷病手当金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　傷病手当金 |

予算現額　１，０００，０００円　　決算額　４８３，００５円　　不用額　５１６，９９５円
（予算執行率　４８．３０％）

事業概要

国民健康保険の被保険者が、新型コロナウイルス感染症の感染により、労務に服することができなくなったとき、３日を経過したときから、給与日額の２／３を最大１年６か月支給する制度である。令和５年度は、５月７日までに新型コロナウイルス感染症に感染した方が対象となったため、前年と比較し件数が大幅に減少した。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度支給状況

件数　　４件

給付額計　　４８３，００５円

| 予算科目 | ３款　国民健康保険事業費納付金　１項　医療給付費分　１目　一般被保険者医療給付費分 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　一般被保険者医療給付費分 |

予算現額　１，３２６，０６４，０００円　決算額　１，３２６，０６３，６７９円　不用額　３２１円
（予算執行率　１００．００％）

事業概要

県が県内各市町村の一般被保険者分の保険給付費を負担するための国民健康保険保険給付費等交付金に要する費用に充てるため、県内各市町村が、県に国民健康保険事業費納付金として納付する事業である。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度納付金　　１，３２６，０６３，６７９円

| 予算科目 | ３款 国民健康保険事業費納付金　１項 医療給付費分　２目 退職被保険者等医療給付費分 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　退職被保険者等医療給付費分 |

予算現額　１，０００円　　決算額　１，０００円　　不用額　　０円
（予算執行率　１００．００％）

事業概要

県が、県内各市町村の退職被保険者等分の保険給付費を負担するための、国民健康保険保険給付費等交付金に要する費用に充てるため、県内各市町村が、県に国民健康保険事業費納付金として納付する事業である。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度納付金　　１，０００円

| 予算科目 | ３款　国民健康保険事業費納付金　２項　後期高齢者支援金等分 |
|---|---|
| 事 業 名 | １目　一般被保険者後期高齢者支援金等分 |
| | １　　一般被保険者後期高齢者支援金等分 |

予算現額　５０４，０２６，０００円　　決算額　５０４，０２５，８８０円
不用額　　１２０円　　（予算執行率　１００．００％）

事業概要

県が社会保険診療報酬支払基金に対して納付する、一般被保険者分の後期高齢者支援金等に要する費用に充てるため、県内各市町村が、県に国民健康保険事業費納付金として納付する事業である。

執行状況及び主要な事業の成果
　令和５年度納付金　　５０４，０２５，８８０円

| 予算科目 | ３款　国民健康保険事業費納付金　２項　後期高齢者支援金等分 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２目　退職被保険者等後期高齢者支援金等分 |
| | １　　退職被保険者後期高齢者支援金等分 |

予算現額　１，０００円　　決算額　１，０００円　　不用額　　０円
（予算執行率　１００．００％）
事業概要
　県が社会保険診療報酬支払基金に対して納付する、退職被保険者分の後期高齢者支援金等に要する費用に充てるため、県内各市町村が、県に国民健康保険事業費納付金として納付する事業である。
執行状況及び主要な事業の成果
　令和５年度納付金　　１，０００円

| 予算科目 | ３款　国民健康保険事業費納付金　３項　介護納付金分　１目　介護納付金分 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　介護納付金分 |

予算現額　１８２，９３０，０００円　　決算額　１８２，９２９，４６４円
不用額　　５３６円　　（予算執行率　１００．００％）
事業概要
　県が社会保険診療報酬支払基金に対して納付する、介護納付金に要する費用に充てるため、県内各市町村が、県に国民健康保険事業費納付金として納付する事業である。
執行状況及び主要な事業の成果
　令和５年度納付金　　１８２，９２９，４６４円

| 予算科目 | ４款　共同事業拠出金　１項　共同事業拠出金　１目　共同事業拠出金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　共同事業拠出金 |

予算現額　２，０００円　　決算額　　２７３円　　不用額　　１，７２７円
（予算執行率　１３．６５％）
事業概要
　国民健康保険団体連合会が実施主体となり、退職者被保険者に該当する被保険者のリスト作成をする事業を実施するため、各市町村が拠出するものである。
執行状況及び主要な事業の成果
　令和５年度拠出金　　２７３円

| 予算科目 | ５款　保健事業費　１項　保健事業費　１目　保健衛生普及費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　保健事業に要する経費 |

予算現額　５３，２３２，０００円　　決算額　３８，６７４，０７４円
不用額　　１４，５５７，９２６円　　（予算執行率　７２．６５％）
事業概要
　国民健康保険被保険者の健康の保持増進のため、国保人間ドックの補助事業や、４０歳以上の国民健康保険被保険者を対象とした、いろは健康ポイント事業など各種保健事業を実施する。
　埼玉県との共同事業である糖尿病性腎症重症化予防対策事業を実施し、レセプト・健診データから糖尿病性腎症による通院中の重症化リスクの高い者への保健指導や、糖尿病未治療者及び受診中断者への受診勧奨を行う。また、医療費適正化への取組として、重複・頻回受診者、重複・多剤服薬者に対し、個別の

保健指導を実施することで適正服薬を促す。

さらに、第３期国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)を策定する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）書道コンクール記念品　２０５，４８０円
（応募者６４２人、入賞者３４人、特別賞４人）

（２）医療費通知郵送料　２，５５８，６０９円（年6回　４１，８９８件）

（３）後発医薬品利用差額通知郵送料　１８，００４円（年2回　２５７件）

（４）人間ドック補助金　２２，３６２，３３５円（人間ドック受診者数　７３４人）

（５）保養施設利用補助金　７８２，０００円

（６）糖尿病性腎症重症化予防対策事業　１，９９０，０２３円

（７）重複頻回受診・重複多剤服薬者支援事業　２，９８０，３１８円

（８）国民健康保険レセプト疾病構造分析業務委託　（健康寿命のばしマッスルプロジェクト事業含む）
２，５００，０００円

（９）いろは健康ポイント事業運営支援業務委託　１，５５９，７１２円

（１０）第３期国民健康保険保健事業実施計画策定に係る支援業務委託　１，１７７，０００円

２　保養施設利用補助件数

| | 補助金額/１泊 | 利用者数 |
|---|---|---|
| 大　人 | ２，０００円 | ３８５人 |
| 子　供 | １，０００円 | １２人 |
| 合　計 | | ３９７人 |

３　主要な事業の成果

医療費適正化に向けて医療費分析を行うとともに、各種保健事業の実施により、国民健康保険被保険者の健康の保持増進及び医療費の適正化が図られ、健康意識の向上や及び行動変容につながった。

| 予算科目 | ５款　保健事業費　２項　特定健康診査等事業費　１目　特定健康診査等事業費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　特定健康診査・特定保健指導に要する経費 |

**予算現額**　８３，２８０，０００円　　**決算額**　６１，７４５，９０３円

**不用額**　２１，５３４，０９７円　　（予算執行率　７４．１４％）

**事業概要**

医療保険者に実施が義務付けられている特定健康診査及び特定保健指導について、対象となる４０歳以上７５歳未満の国民健康保険被保険者に対し実施する。集団健(検)診では、健診及びがん検診を受けた者に対し、結果説明や個別相談と併せて特定保健指導の面接を実施し、特定保健指導実施率の向上に努める。

なお、健診結果に基づき、生活習慣病のリスクがある者には、特定保健指導として積極的支援・動機付け支援のプログラムを実施するほか、特定保健指導対象外の生活習慣病のリスクがある者には、運動教室を実施し、生活習慣病重症化予防に努める。

また、国や県と比較して血圧が高い人の割合が多いことに着目し、減塩事業の取組の一環として、特定健康診査（集団）においては、推定摂取食塩量検査を実施する。

さらに、第４期特定健康診査等実施計画を策定する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）特定健康診査受診勧奨業務委託　８，９１４，７１９円

（２）特定保健指導業務委託　２，９３７，２４０円

（３）国保運動教室業務委託　　３，２６２，６００円
（４）特定健康診査負担金　　３０，９２９，１１０円
（５）特定健康診査等実施計画策定に係る支援業務委託　　１，１７７，０００円

２　主な事業の内容

（１）特定健康診査実施状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 | 目標値 |
|---|---|---|---|---|
| 令和５年度（暫定数値） | ８，７０４人 | ３，６４３人 | ４１．９％ | ６０％ |
| 令和４年度（法定報告値） | ９，１２１人 | ３，７１４人 | ４０．７％ | ５５％ |

※特定健康診査の受診率の法定報告値は、毎年度翌年の１１月に確定。
　上記の令和５年度数値は、令和６年５月２７日現在の暫定数値である。

（２）特定保健指導実施状況

| 年度 | 対象者数 | 実施者数 | 実施率 | 目標値 |
|---|---|---|---|---|
| 令和５年度（暫定数値） | ４５０人 | ３６人 | ８．０％ | ６０％ |
| 令和４年度（法定報告値） | ４８０人 | ７６人 | １５．８％ | ４５％ |

※特定保健指導の実施率の法定報告値は、毎年度翌年の１１月に確定。
　上記の令和５年度数値は、令和６年５月２７日現在の暫定数値である。

３　主要な事業の成果

特定健康診査により、自らの生活習慣を見直す機会を提供するとともに、生活習慣病になる恐れの高い人に対する保健指導や保健事業を実施することにより、生活習慣の改善及び生活習慣病の発症や重症化の予防を図った。

４　特定財源の状況

特定健康診査等負担金（国・県）　　１４，８２３，０００円

| 予算科目 | ６款　基金積立金　１項　基金積立金　１目　国民健康保険財政調整基金積立金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　国民健康保険財政調整基金積立金 |

**予算現額**　３２２，０００円　**決算額**　３２０，０００円　**不用額**　２，０００円
（予算執行率　９９．３８％）

**事業概要**

国民健康保険の財政の健全な運営を図るために設置している、国民健康保険財政調整基金に、積立を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

令和５年度当初基金残高　　１２，９９０，７７１円
令和５年度積立額　　３２０，０００円
令和５年度利子積立額　　０円
令和５年度取崩し額　　１２，６９６，０００円
令和５年度末基金残高　　６１４，７７１円

| 予算科目 | ７款　公債費　１項　公債費　１目　利子 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　公債費 |

**予算現額**　２００，０００円　**決算額**　０円　**不用額**　２００，０００円
（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

一時借入金の利子である。

執行状況及び主要な事業の成果
　令和５年度　一時借入なし

| 予算科目 | ８款　諸支出金　１項　償還金及び還付加算金　１目　一般被保険者保険税還付金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　一般被保険者保険税還付金 |

予算現額　１２，０００，０００円　　決算額　１０，２７５，１２１円
不用額　　１，７２４，８７９円　　（予算執行率　８５．６３％）
事業概要
　一般被保険者保険税で、当該年度以前に納付された税の還付が生じた場合、支出するものである。
執行状況及び主要な事業の成果
　令和５年度　１０，２７５，１２１円

| 予算科目 | ８款　諸支出金　１項　償還金及び還付加算金　２目　退職被保険者等保険税還付金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　退職被保険者等保険税還付金 |

予算現額　１００，０００円　　決算額　　０円　　不用額　１００，０００円
（予算執行率　０．００％）
事業概要
　退職被保険者等保険税で、当該年度以前に納付された税の還付が生じた場合、支出するものである。
執行状況及び主要な事業の成果
　令和５年度　０円

| 予算科目 | ８款　諸支出金　１項　償還金及び還付加算金　３目　償還金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　償還金 |

予算現額　５９，９２９，０００円　　決算額　５９，９２８，８１４円　　不用額　１８６円
（予算執行率　１００．００％）
事業概要
　当該年度以前に納付された、延滞金及び督促手数料の還付が生じた場合の償還金並びに国庫負担金、補助金等で、前年度の精算で償還が生じた場合の償還金である。
執行状況及び主要な事業の成果
　１　延滞金・督促手数料還付金　　０円
　２　保険給付費等交付金償還金　　５９，９２８，８１４円

| 予算科目 | ８款　諸支出金　１項　償還金及び還付加算金　４目　一般被保険者還付加算金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　一般被保険者還付加算金 |

予算現額　５００，０００円　　決算額　１１，１００円　　不用額　４８８，９００円
（予算執行率　２．２２％）
事業概要
　一般被保険者の過誤納金を還付する際に、還付すべき金額に加算するものである。
執行状況及び主要な事業の成果
　令和５年度　１１，１００円

| 予算科目 | ８款　諸支出金　１項　償還金及び還付加算金　５目　退職被保険者等還付加算金 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １　　退職被保険者等還付加算金 |

予算現額　１０，０００円　　決算額　　０円　　不用額　１０，０００円
（予算執行率　０．００％）

事業概要

退職被保険者等の過誤納金を還付する際に、還付すべき金額に加算するものである。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度　０円

| 予算科目 | ８款 諸支出金　２項 繰出金　１目 一般会計繰出金 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １　　一般会計繰出金 |

予算現額　３２５，１６０，０００円　　決算額　３２５，１６０，０００円　　不用額　０円
（予算執行率　１００．００％）

事業概要

前年度繰越金の確定により、前年度に一般会計から受けたその他繰入分（法定外繰入）について、一部返還を行う。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度　３２５，１６０，０００円

| 予算科目 | ９款　予備費　１項　予備費　１目　予備費 |
| --- | --- |
| 事 業 名 | １　予備費 |

予算現額　１０，０００，０００円　決算額　　０円　不用額　１０，０００，０００円
（予算執行率　０．００％）

事業概要

予算に不足を生じた経費で、緊急に支出する必要が生じたものに充当するものである。

執行状況及び主要な事業の成果

令和５年度　０円

# 志木駅東口地下駐車場事業特別会計

## 志木駅東口地下駐車場事業特別会計（都市計画課）

| 予算科目 | １款　駐車場事業費　１項　駐車場事業費　１目　一般管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　地下駐車場管理運営に要する経費 |

**予算現額**　５４，１６９，０００円　**決算額**　４９，８０８，８０８円　**不用額**　４，３６０，１９２円
（予算執行率　９１．９５％）

**事業概要**

自動車駐車場（１３５台収容可能）施設の維持管理を実施した。施設の老朽化に伴い、受変電設備の更新工事と自動火災報知設備の更新工事を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）　工事費

・受変電設備更新工事　１８，０１４，７００円

・自動火災報知設備更新工事　２５，８５０，０００円

（２）公課費　１，４３５，３００円

２　主要な事業の内容

平成１８年４月１日から指定管理者制度を導入しており、令和５年度は野里電気工業㈱による管理運営を行った。

３　主要な事業の成果

（１）志木駅東口地下駐車場利用実績（令和５年４月１日～令和６年３月３１日）

| 区分 | 利用台数（台） | 一日平均（台） | 平均回転率（回） |
|---|---|---|---|
| 延べ台数 | １０６，０３７ | ２９０ | ２．２ |

（２）納付金　４４，０００，０００円

変動納付金　０円

| 予算科目 | ２款　予備費　１項　予備費　１目　予備費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　予備費 |

**予算現額**　２，０００，０００円　**決算額**　０円　**不用額**　２，０００，０００円
（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

予期しなかった経費、あるいは予算に不足を生じた経費で、緊急に支出する必要が生じたときに充用を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

予備費充用なし

# 介 護 保 険 特 別 会 計

## 介護保険特別会計（長寿応援課）

| 予算科目 | １款　総務費　１項　総務管理費　１目　一般管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　一般管理事務に要する経費 |

**予算現額** ３７，０４９，０００円　**決算額** ３０，０２０，９０９円　**不用額**　７，０２８，０９１円
（予算執行率　８１．０３％）

**事業概要**

介護保険事業全般のための一般管理事務（特別給付関連経費、関係機関への研修費、事務用消耗品費、通信運搬費、機器借上料など）を執行した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）介護保険給付関連業務委託　１０，５４６，８００円
（２）介護保険指定事業者管理システム借上料　１８８，７６０円
（３）基幹系システム運用管理業務委託（介護分）　３，０４７，２８６円
（４）基幹系システム機器賃貸借料（介護分）　３，３５５，１７６円
（５）地域包括支援センターシステム改修　１，２９２，５００円
（６）地域包括支援センターシステム関連機器等賃貸借料　６，５７１，８２０円

２　主要な事業の内容

適正な執行により、介護保険事業の円滑な運営を図った。また、高齢者あんしん相談センターと市役所をつなぎ、相談、支援等を記録するシステムについて、リプレイスした。

| 予算科目 | １款　総務費　２項　徴収費　１目　賦課徴収費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　賦課徴収事務に要する経費 |

**予算現額**　１２，８８２，０００円　**決算額**　１０，６６７，９４４円　**不用額**　２，２１４，０５６円
（予算執行率　８２．８１％）

**事業概要**

介護保険法、志木市介護保険条例等関係法令に基づき、第１号被保険者の保険料を賦課徴収し、介護保険事業の財源を確保した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

介護保険料決定通知書、督促状等郵送料　５，８２０，９２７円

２　主要な事業の成果

（１）保険料段階別金額　※第１段階～第３段階は、軽減後の額

第１段階　１４，９００円　第２段階　２６，８００円　第３段階　３８，７００円
第４段階　５３，６００円　第５段階　５９，６００円　第６段階　７１，５００円
第７段階　７７，５００円　第８段階　８９，４００円　第９段階　１０１，３００円
第１０段階　１１３，２００円　第１１段階　１１９，２００円　第１２段階　１２５，２００円
第１３段階　１３１，１００円

（２）第１号被保険者保険料収納状況

| 区　分 | 予算額（円） | 調定額（円） | 収入額（円） | 不納欠損額（円） | 収納率（%） | 前年度（%） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 特別徴収 | 1,032,399,000 | 1,006,767,200 | 1,007,706,700 | 0 | 100.09 | 100.10 |
| 普通徴収 | 99,465,000 | 124,726,700 | 118,379,400 | 0 | 94.91 | 93.56 |
| 現年度分計 | 1,131,864,000 | 1,131,493,900 | 1,126,086,100 | 0 | 99.52 | 99.42 |
| 滞納繰越分 | 3,639,000 | 21,541,832 | 4,104,200 | 5,162,700 | 19.05 | 21.66 |

※特別徴収の収入額には、還付未済額 952,400 円を含む。

（３）不納欠損額の内訳

| 欠 損 事 由 | 人　数 | 金　　額 |
|---|---|---|
| 時効成立<br>（うち執行停止済） | １５４人<br>（２２人） | ５，１６２，７００円<br>（９５３，４００円） |
| 執行停止１号（財産なし、死亡） | ０人 | ０円 |
| 執行停止２号（生活困窮） | ０人 | ０円 |
| 執行停止３号（職権消除） | ０人 | ０円 |
| 合　　計 | １５４人 | ５，１６２，７００円 |

| 予算科目 | １款　総務費　３項　介護認定審査会費　１目　介護認定審査会費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　介護認定事務に要する経費 |

**予算現額**　６９，４８４，０００円　　**決算額**　６０，５９０，１１２円

**不用額**　８，８９３，８８８円　　（予算執行率　８７．２０％）

**事業概要**

介護保険被保険者から要介護・要支援認定申請を受け、介護認定調査及び主治医意見書をもとに介護認定審査会において、要介護（要支援）状態の審査判定を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）介護認定審査会委員報酬　６，６１６，０００円（開催回数　８９回）

（２）主治医意見書手数料　１５，４７３，７００円（３，２６４件）

（３）介護認定調査委託料　３，４１８，８００円（８８８件）

（４）要介護認定事務業務委託　２１，１００，２００円

２　主要な事業の内容

（１）要介護認定申請件数　３，４１０件

（２）介護認定調査件数　３，３７７件（委託件数８８８件）

（３）要介護等認定者数　３，４４２人（令和６年３月３１日現在）

第１号被保険者要介護等認定者　３，３４７人

第２号被保険者要介護等認定者　９５人

（４）介護認定審査会

委員　２０人（保健４人・医療８人・福祉８人）

委員構成　４合議体

開催回数　８９回

認定審査件数　３，２２９件

３　主要な事業の成果

要介護・要支援認定申請者（新規・更新・区分変更）に対し、介護認定調査等を行い、介護認定審査会において、認定区分や認定有効期間を審査判定し、必要な介護サービスの利用ができるよう環境づくりを行った。

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　保険給付費　１目　介護給付費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　介護サービス等に要する経費 |

**予算現額**　４，５３６，６６２，０００円　　**決算額**　４，２９３，２２６，９６６円

**不用額**　２４３，４３５，０３４円　　（予算執行率　９４．６３％）

**事業概要**

介護サービスを受けた被保険者に対し、介護給付費を支給した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）居宅介護サービス費　　２，４１９，５４８，６０２円

| サービスの種類 | 給　付　額 |
|---|---|
| 訪問介護 | ２７９，０５７，８２０円 |
| 訪問入浴介護 | ３５，１４０，９９１円 |
| 訪問看護 | １５７，３３９，２８７円 |
| 訪問リハビリテーション | ４７，８６７，４８４円 |
| 通所介護 | ５４６，０９８，０７２円 |
| 通所リハビリテーション | １５６，５７０，５６７円 |
| 福祉用具貸与 | １３７，９５５，８８６円 |
| 短期入所生活介護 | １７８，３７４，４４４円 |
| 短期入所療養介護 | ３３，５０４，３８４円 |
| 居宅療養管理指導 | １２９，５９９，５８１円 |
| 特定施設入所者生活介護（短期含む） | ４７５，６２２，６５０円 |
| 居宅介護支援 | ２２９，６９３，６３３円 |
| 住宅改修費 | ８，４８０，６２５円 |
| 福祉用具購入費 | ４，２４３，１７８円 |

（２）地域密着型介護サービス費　　５２８，７０９，４７１円

| サービスの種類 | 給　付　額 |
|---|---|
| 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | ５６，１９２，４１３円 |
| 小規模多機能型居宅介護（短期含む） | ６９，５６２，８６４円 |
| 看護小規模多機能型居宅介護（短期含む） | ０円 |
| 認知症対応型通所介護 | ９，５０３，１６２円 |
| 認知症対応型共同生活介護（短期含む） | ３３１，１６０，１５８円 |
| 地域密着型通所介護 | ６２，２９０，８７４円 |

（３）施設介護サービス費　　１，３４４，９６８，８９３円

| サービスの種類 | 給　付　額 |
|---|---|
| 介護老人福祉施設 | ７７０，２１０，６４９円 |
| 介護老人保健施設(特別療養費含む。) | ５４９，１２３，２４５円 |
| 介護療養型医療施設(特定診療費含む。) | ０円 |
| 介護医療院(特別診療費含む。) | ２５，６３４，９９９円 |

２　主要な事業の内容

要介護認定者が利用した介護サービス費用のうち、介護給付費分を介護保険サービス事業者からの請求に基づき、埼玉県国民健康保険団体連合会の審査を経たのち、連合会を通じて、サービス事業所に毎月支払いを行った。

３　主要な事業の成果

介護保険法の規定に基づき、介護サービス提供者が安心して必要な介護サービスを被保険者に提供できるよう適正かつ円滑な運用を行った。前年度に比べ居宅介護サービス費は２．３％の増、地域密着型介護サービス費は１２．０％の増、施設介護サービス費は２．４％の増となり、全体で３．５％の増となった。

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　保険給付費　１目　介護給付費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ２　特定入所者介護サービス等に要する経費 |

**予算現額**　８６，４００，０００円　**決算額**　７８，８７９，０７８円　**不用額**　７，５２０，９２２円
（予算執行率　９１．３０％）

**事業概要**

介護保険施設等の利用者に、居住費（滞在費）と食費の自己負担額に対し、所得の低い要介護の方に負担限度額を設け、それを超える額について補助を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

特定入所者介護サービス費

利用状況　２，８９９件（７４，３１３回）

２　主要な事業の内容

負担限度額認定申請により、負担限度額認定証が発行され、利用者はこの認定証を施設に提示することにより、負担限度額を超える費用について、特定入所者介護サービス費の支給を受けることができる。

３　主要な事業の成果

負担限度額認定申請に基づき、適正に認定証の交付を実施し、住民税非課税世帯等低所得者に対する特定入所者介護サービス費の支給を行った。

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　保険給付費　１目　介護給付費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ３　高額介護サービス等に要する経費 |

**予算現額**　１２９，１８８，０００円　　**決算額**　１２３，５６３，０５３円
**不用額**　５，６２４，９４７円　　（予算執行率　９５．６５％）

**事業概要**

要介護認定者が利用した居宅介護サービス、地域密着型介護サービス、施設介護サービスの費用が一定の額を超えたときに、高額介護サービス費を支給した。なお、利用者の所得段階により利用者負担上限額が７段階に分かれている。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

高額介護サービス費（現物給付含む。）

| 本人・世帯区分 | 件　数 | 支給決定額 |
|---|---|---|
| 本人のみ | ８，２２０件 | １１０，３５２，２５０円 |
| 世帯合算 | ８６２件 | １３，２１０，８０３円 |
| 合　計 | ９，０８２件 | １２３，５６３，０５３円 |

２　主要な事業の内容

居宅介護サービス、地域密着型介護サービス、施設介護サービスの費用のうち自己負担額が著しく高額になった場合、支給対象者名簿を埼玉県国民健康保険団体連合会が作成し、その該当者に申請書を送付のうえ、申請に基づき支給を行った。

３　主要な事業の成果

該当者には、申請勧奨通知を発送し円滑な執行に努めた。支給額は、対前年比で３．４％の増となった。

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　保険給付費　１目　介護給付費 |
|---|---|
| 事 業 名 | ４　高額医療合算介護サービス等に要する経費 |

予算現額　２１，２８１，０００円　　決算額　１８，８０４，１９３円
不用額　２，４７６，８０７円　　（予算執行率　８８．３６％）

事業概要

介護保険サービス利用者が、介護保険と医療保険の両方の利用者負担額を年間で合算し、一定の額を超えたときに、高額医療合算介護サービス費を支給した。なお、利用者の所得区分により利用者負担上限額がそれぞれ定められている。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

高額医療合算介護サービス費

| 保　険　区　分 | 件　数 | 支給決定額 |
|---|---|---|
| 国民健康保険分 | ２３件 | ９８０，５２１円 |
| 後期高齢者医療保険分 | ５４４件 | １７，８２３，６７２円 |
| 合　計 | ５６７件 | １８，８０４，１９３円 |

２　主要な事業の内容

介護保険と医療保険の両方の自己負担額が著しく高額になった場合、支給対象者名簿を埼玉県国民健康保険団体連合会が作成し、その該当者に申請書を送付のうえ、申請に基づき支給を行った。

３　主要な事業の成果

１年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、基準額を超えた場合に、その超えた金額を払い戻すことで利用者の負担軽減を図った。

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　保険給付費　２目　介護予防給付費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　介護予防サービス等に要する経費 |

予算現額　１６８，２５８，０００円　　決算額　１６２，８６６，７５２円
不用額　５，３９１，２４８円　　（予算執行率　９６．８０％）

事業概要

介護予防サービスを受けた要支援認定者に対し、介護予防給付費を支給した。

執行状況及び主要な事業の成果

１　主な支出項目

（１）居宅介護予防サービス費　　１５４，３２８，０３１円

| サービスの種類 | 給　付　額 |
|---|---|
| 介護予防訪問入浴介護 | ０円 |
| 介護予防訪問看護 | １８，７４９，５３１円 |
| 介護予防訪問リハビリテーション | ５，２１３，９５８円 |
| 介護予防通所リハビリテーション | ２８，４８２，３１３円 |
| 介護予防福祉用具貸与 | ２０，６３６，４２０円 |
| 介護予防短期入所生活介護 | １，９８２，８２７円 |
| 介護予防短期入所療養介護 | ５９，８４５円 |
| 介護予防居宅療養管理指導 | １２，９８５，５３１円 |
| 介護予防特定施設入所者生活介護（短期含む） | ３５，５４２，４１７円 |
| 介護予防支援 | ２１，３１７，１９８円 |
| 介護予防住宅改修費 | ７，７２５，９７１円 |

| | |
|---|---|
| 介護予防福祉用具購入費 | １，６３２，０２０円 |

（２）地域密着型介護予防サービス費　８，５３８，７２１円

| サービスの種類 | 給　付　額 |
|---|---|
| 介護予防小規模多機能型居宅介護（短期含む） | ５，３２０，５３７円 |
| 介護予防認知症対応型共同生活介護（短期含む） | ３，２１８，１８４円 |

２　主要な事業の内容

要支援認定者が利用した介護予防サービス費用のうち、介護予防給付費分を介護保険サービス事業者からの請求に基づき、埼玉県国民健康保険団体連合会の審査を経たのち、連合会を通じて、サービス事業所に毎月支払いを行った。

３　主要な事業の成果

要支援認定を受けた被保険者が介護予防サービスを利用して、自立した生活のための能力の維持向上を図った。介護予防サービス費全体では、前年度に比べ１２．０％の増となった。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | **２款　保険給付費　１項　保険給付費　２目　介護予防給付費** |
| **事 業 名** | **２　特定入所者介護予防サービス等に要する経費** |

**予算現額**　５００，０００円　**決算額**　３４，７６４円　**不用額**　４６５，２３６円

（予算執行率　６．９５％）

**事業概要**

ショートステイ等の利用者に、滞在費と食費の自己負担額に対し、所得の低い要支援の方に負担限度額を設け、それを超える額について補助を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

特定入所者介護予防サービス費

利用状況　４件（３４回）

２　主要な事業の内容

負担限度額認定申請により、負担限度額認定証が発行され、利用者はこの認定証を施設に提示することにより負担限度額を超える費用について、特定入所者介護予防サービス費の支給を受けることができる。

３　主要な事業の成果

負担限度額認定申請に基づき、適正に認定証の交付を実施し、低所得者に対する特定入所者介護予防サービス費の支給が行えた。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | **２款　保険給付費　１項　保険給付費　２目　介護予防給付費** |
| **事 業 名** | **３　高額介護予防サービス等に要する経費** |

**予算現額**　５００，０００円　**決算額**　２２０，４７１円　**不用額**　２７９，５２９円

（予算執行率　４４．０９％）

**事業概要**

要支援認定者が利用した居宅介護予防サービス、地域密着型介護予防サービスの費用が一定の額を超えたときに、高額介護予防サービス費を支給する。なお、利用者の所得段階により利用者負担上限額が７段階に分かれている。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

高額介護予防サービス費（現物給付含む。）

| 本人・世帯区分 | 件　数 | 支給決定額 |
|---|---|---|
| 本人のみ | ２０件 | １８３，８９４円 |
| 世帯合算 | ７１件 | ３６，５７７円 |
| 合　計 | ９１件 | ２２０，４７１円 |

２　主要な事業の内容

居宅介護予防サービス、地域密着型介護予防サービスの費用のうち自己負担額が著しく高額になった要支援認定者に申請書を送付のうえ、申請に基づき支給を行っている。

３　主要な事業の成果

該当者には、申請勧奨通知を発送し円滑な執行に努めた。

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　保険給付費　２目　介護予防給付費 |
|---|---|
| 事 業 名 | **４　高額医療合算介護予防サービス等に要する経費** |

**予算現額**　５００，０００円　**決算額**　３１７，１８１円　**不用額**　１８２，８１９円
（予算執行率　６３．４４％）

**事業概要**

介護予防サービス利用者が、介護保険と医療保険の両方の利用者負担額を年間で合算し、一定の額を超えたときに、高額医療合算介護予防サービス費を支給する。なお、利用者の所得区分により利用者負担上限額がそれぞれ定められている。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

高額医療合算介護予防サービス費

| 保　険　区　分 | 件　数 | 支給決定額 |
|---|---|---|
| 国民健康保険分 | １件 | １，０９０円 |
| 後期高齢者医療保険分 | １９件 | ３１６，０９１円 |
| 合　計 | ２０件 | ３１７，１８１円 |

２　主要な事業の内容

介護保険と医療保険の両方の自己負担額が著しく高額になった場合、支給対象者名簿を埼玉県国民健康保険団体連合会が作成し、その該当者に申請書を送付のうえ、支給を行う。

３　主要な事業の成果

１年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、基準額を超えた場合に、その超えた金額を払い戻すことで利用者の負担軽減を図った。

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　保険給付費　３目　審査支払手数料 |
|---|---|
| 事 業 名 | **１　審査支払手数料** |

**予算現額**　３，４７４，０００円　**決算額**　３，４５２，４８０円　**不用額**　２１，５２０円
（予算執行率　９９．３８％）

**事業概要**

介護（予防）サービス費の審査及び支払いを埼玉県国民健康保険団体連合会に委託した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

審査支払手数料

令和５年４月～令和６年３月審査分件数　８６，３１２件

２　主要な事業の内容

介護（予防）サービス費の審査及び支払いに対して、１件あたり４０円の基準手数料を埼玉県国民健康保険団体連合会へ支払った。

３　主要な事業の成果

埼玉県国民健康保険団体連合会に審査及び支払いを委託することにより、適正な保険給付を行った。また、保険者としての給付実績管理（月報・年報）についても適正に管理できた。

| 予算科目 | ２款　保険給付費　１項　保険給付費　４目　特別給付費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　市特別給付に要する経費 |

**予算現額**　９，５５０，０００円　**決算額**　７，２４２，６４０円　**不用額**　２，３０７，３６０円

（予算執行率　７５．８４％）

**事業概要**

市独自の特別給付として、移送サービス費及び住宅改良費を支給した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）移送サービス費　利用延べ件数　７６７件　利用実人数　１１７人　６，７９２，６４０円

（２）住宅改良費　件数　１件　４５０，０００円

２　主要な事業の内容

移送サービス費は、介護度の重い被保険者が、通院などのために車いす及び寝台専用車両を利用した際に、利用料の９割～７割（上限 13,500 円～10,500 円）について補助支給を行った。また、住宅改良費については、本人に必要と思われる住宅改良工事の費用額の９割～７割（上限 450,000 円～350,000 円）を補助支給するものである。

３　主要な事業の成果

在宅で介護を受けている介護度の重い方に対し、在宅生活を営む上での自立支援を目的として、市独自の介護保険給付サービスとして特別給付を実施した。

| 予算科目 | ３款　地域支援事業費　１項　地域支援事業費　１目　介護予防・生活支援サービス事業費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　介護予防・生活支援サービス事業に要する経費 |

**予算現額**　１２９，７９３，０００円　**決算額**　１１２，３４９，０２３円

**不用額**　１７，４４３，９７７円　（予算執行率　８６．５６％）

**事業概要**

市が中心となり、地域の実情に応じた住民等による多様な主体が参画し、様々なサービスを充実させることにより、地域による支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的な支援等を実施した。介護予防・日常生活支援総合事業として、旧介護予防訪問介護・旧介護予防通所介護に相当するサービス（現行相当サービス）や、これらの基準を緩和したサービス（サービスＡ）、また、保健・医療の専門職による３～６か月の短期間の支援サービスを行う短期集中予防サービスＣを実施した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）介護に関する入門的研修兼認定訪問介護員合同養成研修業務委託　６８０，９６０円

（２）介護予防・生活支援サービス事業費

現行相当訪問型サービス　２５，４１８，０２４円

現行相当通所型サービス　６５，８５０，７５６円

訪問型サービスＡ　３７９，６４１円
通所型サービスＡ　０円
その他　２０７，９２５円

（３）短期集中予防サービスＣ業務委託
短期集中予防サービスＣ　身体機能向上（通所・訪問）　８，８６３，０００円
短期集中予防サービスＣ　栄養改善（訪問）　５２３，８００円
短期集中予防サービスＣ　口腔機能向上（訪問）　７４，７００円

（４）介護予防ケアマネジメント費　１０，３５０，２１７円

２　主要な事業の内容

（１）短期集中予防サービスＣ利用状況

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 身体機能向上（通所） | 延通所実施回数 | １２４回 | 利用実人数 | １４人 |
| （訪問） | 延訪問実施回数 | ５０６回 | 利用実人数 | ４０人 |
| 栄養改善　（訪問） | 延訪問実施回数 | ５４回 | 利用実人数 | １０人 |
| 口腔機能向上（訪問） | 延訪問実施回数 | ９回 | 利用実人数 | ４人 |

（２）入門的研修兼認定訪問介護員合同養成研修実施状況
入門的研修兼認定訪問介護員合同養成研修　実施回数　３回　受講者数　６人

３　主要な事業の成果
今後増加が見込まれる介護需要に対応するとともに、介護予防及び社会参加を促進するという趣旨を踏まえ、介護予防・日常生活支援総合事業における訪問型サービスＡの担い手の養成研修を、入門的研修に併せて志木市、朝霞市及び新座市合同で実施した。
短期集中予防サービスＣでは、身体機能や栄養の改善、口腔機能の向上が見込まれる要支援者等に対し、３～６か月間の短期間で集中的に専門職による個別プログラムを組み、個人の生活機能向上やＱＯＬ向上につながる支援を行った。

| 予算科目 | ３款　地域支援事業費　１項　地域支援事業費　２目　一般介護予防事業費 |
|---|---|
| 事業名 | １　一般介護予防事業に要する経費 |

**予算現額**　２７，１６９，０００円　**決算額**　１９，８０６，９２１円
**不用額**　７，３６２，０７９円　（予算執行率　７２．９０％）

**事業概要**
高齢者が要介護状態になることを予防するため、運動機能等の維持・向上を図るとともに、要介護状態等になっても、状態が悪化しないようにするため、介護予防の意義や知識の普及啓発を行った。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）一般介護予防事業
シニア体操等業務委託　４，５３２，７８７円
通所型介護予防業務委託（いろは元気サロン本町）　８，７２９，０００円
訪問支援事業（栄養改善・口腔機能向上）業務委託　３７，４００円
フレイル予防プロジェクト業務委託（栄養・口腔）　１９０，１９０円
フレイル予防プロジェクト報償費（講師・トレーナー）　３５０，０００円
高齢者元気づくり事業業務委託　４，０８０，０００円
いろは百歳体操支援事業業務委託　１４３，０００円

（２）シニアボランティアスタンプお買物券　６９１，３５１円

２　主要な事業の内容

（１）　一般介護予防事業

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ・シニア体操・脳リフレッシュ教室（R3～） | 開催回数 | ４０回 | 利用実人数 | ７５人 |
| ・からだづくり教室 | 開催回数 | ３６回 | 利用実人数 | ６４人 |

・通所トレーニング（いろは元気サロン本町）　実施回数　３７５回　利用実人数　５４人
・栄養改善訪問支援事業　実施回数　４回　利用実人数　４人
・口腔機能向上訪問支援事業　実施回数　１回　利用実人数　１人
・フレイルサポーター・トレーナー養成研修　実施回数　１回　４期実施
養成数　サポーター１６人　トレーナー１人
・フレイルチェック　実施回数２１回（市内６か所）参加者数２８９人
・フォローアップ教室（フレイルチェック後）　実施回数　８回（市内６か所）参加者数１０７人
・元気づくり事業（各高齢者あんしん相談センター）　実施回数　８７回　利用延人数９９１人
・いろは百歳体操自主グループ　市内２３か所（うち休止中４か所）※R6.3.31時点
立上げ支援２か所　継続支援３か所
サポーター支援１回
・いろは百歳体操サポーター養成講座　実施回数　１回　９期実施
養成数　サポーター１０人
・健康状態不明者把握　抽出者数　１３６人　把握者数　７４人(54.5%)

（２）シニアボランティアスタンプ制度
・登録者数　２７９人　登録介護事業所数　２４か所　換金申請　５１人　１４３，０００円

３　主要な事業の成果

「フレイル予防プロジェクト」では、第４期の市民フレイルサポーターを養成した。また、フレイルリスクの高い高齢者を対象として、フレイルチェックやフォローアップ教室を実施し、教室では、管理栄養士や歯科衛生士による講話を実施し、栄養改善や口腔機能向上の訪問事業への接続を図った。

介護予防普及啓発事業（シニア体操・脳リフレッシュ教室）では、身体機能と認知機能の両方へのアプローチやセラバンドを使用し自宅でも継続できる内容とし介護予防の普及に努めた。

「いろは百歳体操通いの場」は施設以外の全ての場所で再開し、サポーター同士の情報交換会や理学療法士による再開後の継続支援を行った。また、新たに２か所の通いの場の立ち上げ支援を行った。

令和２年度から開始した高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施では、ＫＤＢ（国保データベース）を活用したリスク把握を行い、健康状態不明者や栄養や口腔機能のハイリスク者を抽出し、支援が必要な高齢者への早期発見、早期対応に努めた。

| 予算科目 | ３款　地域支援事業費　１項　地域支援事業費　３目　包括的支援事業及び任意事業費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　包括的支援事業に要する経費 |

**予算現額**　１７１，５１５，０００円　**決算額**　１６７，６５２，７１７円
**不用額**　３，８６２，２８３円　（予算執行率　９７．７５％）

**事業概要**

高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活が続けられるように、介護や福祉等総合的な相談・支援や、権利擁護相談等の包括的支援事業を委託により実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）地域包括支援センター運営業務委託　１５６，２７０，０００円
（２８，９２０，０００円×４か所、４０，５９０，０００円×１か所）
（２）生活支援体制整備業務委託　５，８００，０００円
（３）認知症初期集中支援チーム業務委託　９３０，０００円
（４）在宅医療・介護連携拠点運営業務委託　２，７９４，４２２円
（５）認知症カフェ業務委託　３３６，０００円

２　主要な事業の内容

（１）総合相談支援事業

電話相談　１３，７２３件　　来所相談　１，５３９件　　訪問相談　６，０６２件

（２）権利擁護事業（成年後見制度、高齢者虐待等）相談１０８件（市への通報・相談：１９件含む）

（３）包括的・継続的ケアマネジャー支援

ケアマネジャー相談件数　　１，６５７件　　サービス事業者からの相談件数　２，９２２件

（４）介護予防ケアマネジメント事業

介護予防ケアマネジメント　５，３６１件

（５）地域ケア会議（エリア２５回、自立支援型１０回）、在宅医療・介護連携代表者会議３回、生活支援体制整備事業、第１層協議体７回（うち全支援コーディネーター会議２回）・第２層協議体３２回（うちフォーラム２回）、認知症初期集中支援チーム事業９件、認知症初期集中支援チーム員会議４回、認知症初期集中支援チーム検討委員会２回、認知症カフェ４８回（７か所）

３　主要な事業の成果

高齢者あんしん相談センター５か所の運営委託を継続し、さらなる相談支援体制の充実を図るとともに、包括的支援事業を行った。各センターに３職種の専門職等を配置し、高齢者のあらゆる相談に対応し、民生委員をはじめとする地域住民等との関わりを通じ、地域の中にも活動を浸透させることができた。在宅医療・介護連携推進事業では、医療・介護の代表者によるワーキンググループにより医療職と介護職のスムーズな連携や、ＡＣＰ（アドバンス・ケア・プランニング）を推進するため、医療・介護職を対象としたケアカフェしきの開催や市民を対象としたＡＣＰリーフレットの普及啓発やＡＣＰセミナーを実施した。認知症カフェについては、入所施設以外での活動を再開している。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | **３款　地域支援事業費　１項　地域支援事業費　３目　包括的支援事業及び任意事業費** |
| **事 業 名** | **２　任意事業に要する経費** |

**予算現額**　１５，３５３，０００円　**決算額**　８，４８８，４３５円　**不用額**　６，８６４，５６５円

（予算執行率　５５．２９％）

**事業概要**

介護保険事業の運営の安定化や高齢者の自立した日常生活支援のために、高齢者を介護している家族を支援する事業等を実施する。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

| | |
|---|---|
| （１）介護用品支給事業業務委託 | １，３８８，３７０円 |
| （２）ふれあい健康交流会事業業務委託 | １，３２０，０００円 |
| （３）成年後見制度利用支援事業（扶助費） | ８２４，０００円 |
| （４）家族介護者交流事業業務委託 | ２８４，０００円 |
| （５）高齢者配食サービス（補助金） | ５７８，１００円 |
| （６）認知症ＳＯＳ声かけ模擬訓練業務委託 | ２５０，０００円 |
| （７）徘徊高齢者家族支援事業（システム機器借上料） | １３０，８６５円 |
| （８）認知症サポーター養成講座 | ８１，４５０円 |
| （９）あなたの元気が志木市の元気表彰事業お買物券 | １，１８７，４００円 |

２　主要な事業の内容

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| （１）介護用品支給 | 利用実人数 | ３７人 | 延べ利用者数 | ２３４人 |
| （２）ふれあい健康交流会 | 開催回数 | ３０回 | 利用者数 | ７６０人 |
| （３）成年後見利用支援事業 | 市長申立て件数 | ２件 | | |
| | 申立て費用助成 | ０件 | 報酬助成　４件 | |

（４）家族介護者交流事業

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ・社会福祉協議会 | 開催回数 | ３回 | 利用者数 | ４１人 |
| ・志木介護する人を支える会 | 開催回数 | ２１回 | 利用者数 | ２４１人 |
| ・映画上映会 | 開催回数 | １回 | 参加者数 | ５８人 |
| （５）配食サービス | 利用実人数 | ５６人 | 延べ配食数 | ５，７８１食 |
| （６）認知症ＳＯＳ声かけ模擬訓練 | 開催回数 | １回 | 参加者数 | ８６人 |
| （７）徘徊高齢者家族支援事業 | 利用実人数 | ５２人 | 延べ利用者数 | ６３人 |
| （８）認知症サポーター養成講座 | 開催回数 | ７回 | 受講者数 | ５０８人 |
| （９）あなたの元気が志木市の元気表彰　対象者 | | ３０５人 | 受取人数 | ３０５人 |

・表彰状及び買物券５，０００円分（ご長寿応援買物券１，０００円分含む。）を贈呈

３　主要な事業の成果

配食サービスや介護用品支給等、必要なサービスを提供するとともに、家族介護者交流事業や認知症ＳＯＳ声かけ模擬訓練等の事業を実施した。家族介護者交流事業として、介護者サロンの実施場所を館地区にも拡充した。令和４年度に開催した映画上映会の続編「ぼけますから、よろしくお願いします～おかえりお母さん～」をケアラーズサロン輝と共催で実施した。ふれあい健康交流会は、会食を伴う事業であることから令和３年度まで新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためほとんどが中止となっていたが、令和５年度も食事をテイクアウト形式にし、休みなく実施した。成年後見制度利用支援事業として、必要な人が制度を利用できるよう後見人に対する報酬助成を行った。

また、認知症になっても、地域で安心して暮らせるまちづくりのために、認知症サポーター養成講座を一般市民と市内小中学校の対象学年の児童生徒に実施し、認知症に関する普及啓発を行った。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | **３款　地域支援事業費　１項　地域支援事業費　４目　審査支払手数料** |
| **事 業 名** | **１　審査支払手数料** |

**予算現額**　４００，０００円　　**決算額**　２４７，１２０円　　**不用額**　１５２，８８０円

（予算執行率　６１．７８％）

**事業概要**

介護予防・生活支援サービス費の審査及び支払いを埼玉県国民健康保険団体連合会に委託した。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

審査支払手数料

令和５年４月審査分から令和６年３月審査分　　６，１７８件

２　主要な事業の内容

介護予防・生活支援サービス費の審査及び支払いに対して、１件あたり４０円の基準手数料を埼玉県国民健康保険団体連合会へ支払った。

３　主要な事業の成果

埼玉県国民健康保険団体連合会に審査及び支払いを委託することにより、適正な支給管理を行った。

| | |
|---|---|
| **予算科目** | **４款　財政安定化基金拠出金　１項　財政安定化基金拠出金　１目　財政安定化基金拠出金** |
| **事 業 名** | **１　財政安定化基金拠出金** |

**予算現額**　１，０００円　　**決算額**　０円　　**不用額**　１，０００円

（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

保険料収納及び保険給付額の支払額が不足する場合に備え、県が設置する財政安定化基金に積み立て

る。

**執行状況及び主要な事業の成果**

本年度は、財政安定化基金への拠出金は発生しなかった。

| 予算科目 | ５款　基金積立金　１項　基金積立金　１目　介護給付費準備基金積立金 |
|---|---|
| 事 業 名 | **１　　介護給付費準備基金積立金** |

**予算現額**　１１７，４１５，０００円　　**決算額**　１１７，４０６，７４７円　　**不用額**　８，２５３円
（予算執行率　９９．９９％）

**事業概要**

介護給付費が不足する場合に備え、基金の積立てを行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

主な支出項目

介護給付費準備基金積立金

前年度繰越金から、国、県等への返還金や保険給付費等に要する費用を控除し精算を行い、残額を介護給付費準備基金に積み立てた。

| 予算科目 | ６款　公債費　１項　公債費　１目　利子 |
|---|---|
| 事 業 名 | **１　　公債費** |

**予算現額**　３３４，０００円　　**決算額**　０円　　**不用額**　３３４，０００円
（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

一時借入れを行った場合の利子償還事務である。

**執行状況及び主要な事業の成果**

主な支出項目

本年度は、借入れを行わなかった。

| 予算科目 | ７款　諸支出金　１項　償還金及び還付加算金　１目　第１号被保険者還付加算金 |
|---|---|
| 事 業 名 | **１　　第１号被保険者還付加算金** |

**予算現額**　１０，０００円　　**決算額**　０円　　**不用額**　１０，０００円
（予算執行率　０．００％）

**事業概要**

第１号被保険者還付加算金である。

**執行状況及び主要な事業の成果**

主な支出項目

本年度は、還付加算金が発生しなかった。

| 予算科目 | ７款　諸支出金　１項　償還金及び還付加算金　２目　償還金 |
|---|---|
| 事 業 名 | **１　　償還金** |

**予算現額**　９１，９２５，０００円　　**決算額**　９１，９２４，７１２円　　**不用額**　２８８円
（予算執行率　１００．００％）

**事業概要**

介護給付費等の前年度分精算確定により、国、県等へ負担金等の返還金を支払う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

主な支出項目

（１）（国）返還金　　３９，９４４，３６０円
（２）（県）返還金　　４２，０６８，６２２円
（３）（支払基金）返還金　　９，９１１，７３０円

| 予算科目 | ７款　諸支出金　１項　償還金及び還付加算金　３目　介護保険料還付金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　介護保険料還付金 |

予算現額　２，０００，０００円　　決算額　１，８９４，０００円　　不用額　１０６，０００円
（予算執行率　９４．７０％）

事業概要

遡りによる資格喪失等に伴い、過年度の介護保険料還付金を支出する。

執行状況及び主要な事業の成果

主な支出項目

令和４年度以前の償還金還付分　　１３２件

| 予算科目 | ７款　諸支出金　２項　繰出金　１目　一般会計繰出金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　一般会計繰出金 |

予算現額　７１，６１２，０００円　　決算額　７１，６１１，４８４円　　不用額　　５１６円
（予算執行率　１００．００％）

事業概要

介護給付費等の前年度分精算確定により、一般会計へ繰入金等の返還を行う。

執行状況及び主要な事業の成果

主な支出項目

（１）給付費相当　　３９，６０４，５６２円
（２）認定事務費相当　　１７，１５３，２７８円
（３）その他事務（一般管理・賦課徴収）相当　　１０，５８３，５９６円
（４）地域支援事業（総合事業）相当　　２，９４９，５９２円
（５）地域支援事業（総合事業以外）相当　　１，３２０，４５６円

| 予算科目 | ８款　予備費　１項　予備費　１目　予備費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　予備費 |

予算現額　１，０００，０００円　　決算額　　０円　　不用額　１，０００，０００円
（予算執行率　０．００％）

事業概要

予期しなかった経費、あるいは予算に不足を生じた経費で、緊急に支出する必要が生じたときに充用を行う。

執行状況及び主要な事業の成果

予備費充用なし。

# 後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計

## 後期高齢者医療特別会計（保険年金課）

| 予算科目 | １款　総務費　１項　総務管理費　１目　一般管理費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　後期高齢者医療事務に要する経費 |

**予算現額**　２４，１４３，０００円　**決算額**　２２，９７７，３５９円　**不用額**　１，１６５，６４１円
（予算執行率　９５．１７％）

**事業概要**

埼玉県後期高齢者医療広域連合と連携し、後期高齢者医療の保険料の賦課・徴収、保健事業、各種医療制度の申請等の受付、被保険者証の引渡しなど、後期高齢者医療制度の安定的な運営を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）役務費（通信運搬費：郵便料金等）　６，４６７，１５７円
（２）委託料（後期高齢者医療保険関連業務委託等）　１３，９９１，６７５円
（３）使用料及び賃借料（基幹系システム機器等賃貸借料等）　１，０１５，７１８円

２　主要な事業の内容

（１）被保険者内訳（令和６年３月末）　（単位：人）

| 一定以上所得者 | 一般Ⅱ | 一般Ⅰ | 低所得Ⅱ | 低所得Ⅰ | 合　計 | うち 75 歳未満 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1,253 | 2,651 | 2,934 | 2,354 | 1,522 | 10,714 | 28 |

（２）収納状況　（単位：円、％）

| 区　分 | 予 算 額 | 調 定 額 | 収 入 額 | 不納欠損額 | 収納率 |
|---|---|---|---|---|---|
| 特別徴収 | 543,310,000 | 509,836,300 | 510,465,600 | 0 | 100.12 |
| 普通徴収 | 444,527,000 | 441,591,300 | 439,699,400 | 0 | 99.57 |
| 合　計 | 987,837,000 | 951,427,600 | 950,165,000 | 0 | 99.87 |
| 滞納繰越分 | 3,085,000 | 4,865,236 | 2,116,796 | 938,720 | 43.51 |

※特別徴収の収入額には、還付未済額６２９，３００円を含む。

３　主要な事業の成果

被保険者情報の管理や保険料の期割徴収を行い、後期高齢者医療事務の適正な執行に努めた。

| 予算科目 | 2款 後期高齢者医療広域連合納付金　1項 後期高齢者医療広域連合納付金　1目 後期高齢者医療広域連合納付金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　後期高齢者医療広域連合納付金 |

**予算現額**　１，１７０，３４３，０００円　**決算額**　１，１３１，０７１，４９３円
**不用額**　３９，２７１，５０７円　（予算執行率　９６．６４％）

**事業概要**

埼玉県後期高齢者医療広域連合への負担金等の支出について、適正な執行を行う。

**執行状況及び主要な事業の成果**

１　主な支出項目

（１）後期高齢者医療広域連合負担金　２６，８７５，１１０円
（２）保険料減額分負担金（保険基盤安定事業）　１５２，２４４，７０３円
（３）保険料納付金（延滞金含む）　９５１，９５１，６８０円

２　主要な事業の内容

（１）後期高齢者医療広域連合負担金は、事務費相当分として広域連合の予算で定められている。
（２）保険料減額分負担金は、市が１/４、県が３/４を負担する。
　内訳：市　３８，０６１，１７６円　　県　１１４，１８３，５２７円
（３）保険料納付金は、延滞金を含め被保険者が納付した保険料の全額を広域連合に納付する。

| 予算科目 | ３款　諸支出金　１項　償還金及び還付加算金　１目　保険料還付金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　保険料還付金 |

予算現額　３，０００，０００円　　決算額　１，７１４，６３０円　　不用額　１，２８５，３７０円
（予算執行率　５７．１５％）

事業概要

保険料の歳出還付として、適正な執行を行った。

執行状況及び主要な事業の成果

過年度分の保険料について、年金を所管している日本年金機構、国家公務員共済組合連合会、公立学校共済組合本部及び東京都職員共済組合事務局へ文書による照会を行い、遺族等へ保険料を還付した。

| 予算科目 | ３款　諸支出金　１項　償還金及び還付加算金　２目　還付加算金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　還付加算金 |

予算現額　３０，０００円　　決算額　２，９００円　　不用額　２７，１００円
（予算執行率　９．６７％）

事業概要

保険料を還付する際に、還付すべき金額に加算するものである。

執行状況及び主要な事業の成果

保険料の還付加算金として、適正な執行を行った。

| 予算科目 | ３款　諸支出金　２項　繰出金　１目　一般会計繰出金 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　一般会計繰出金 |

予算現額　４，７８０，０００円　　決算額　４，７７９，９０５円　　不用額　９５円
（予算執行率　１００．００％）

事業概要

一般会計への繰出金

執行状況及び主要な事業の成果

令和４年度後期高齢者医療特別会決算に伴い、剰余金を一般会計へ繰り出した。

| 予算科目 | ４款　予備費　１項　予備費　１目　予備費 |
|---|---|
| 事 業 名 | １　　予備費 |

予算現額　３，０００，０００円　　決算額　０円　　不用額　３，０００，０００円
（予算執行率　０．００％）

事業概要

予期しなかった経費又は予算に不足を生じた経費で、緊急に支出する必要が生じたときに充用を行う。

執行状況及び主要な事業の成果

予備費充用なし。